USパテント

文章解体新書

コンポーネントメソッドによる

US Patent Specification

Abstract, Background and Summary of the Invention

英語OS

(EOS: English Operating System)

インストールマニュアル

日本アイアール株式会社 知的財産活用研究所 著・制作 篠原 泰正

目次 はじめにと第1章「文章の骨組み」

はじめに	5
第1章の構成と目次	31
第 1 章のポイント	32
1-1. 文章の構成単位	
概要	33
1-1-1. ステージ	34
1-1-2. モジュール	35
1-1-3. コンポーネント	36
1-1-4. パーツ	37
1-2. メインとサブ・プレイヤーとサポーター	
概要	38
1-2-1. (1) 5 W 1 H	39
(2)プレイヤー	40
(3)メインプレイヤーメインコンポ	41
1-2-2. メインプレイヤー	42
1-2-3. メインコンポーネント	43
1-3. サポーター	
概要	45
1-3-1. ソロサポーター spsol	50
1-3-1-1. 名詞をサポート spsol ns	52
1-3-1-2. 数値、数量のサポーター spsol ns	53
1-3-1-3. 動詞をサポート spsol vs	54
1-3-2. サポート赤組 spred	55
1-3-2-1. サポート赤組VN spred vn	56
1-3-2-2. サポート赤組VV spred vv	61
1-3-2-3. サポート赤組VNV spred vnv	62
1-3-2-4. サポート赤組PN spred pn	63
1-3-2-5. サポート赤組 P V spred pv	64

1-3-2-6. サポート赤組PNV spred pnv	65
1-3-3. サポート青組 spblu	66
1-3-3-1. 「that」青組	68
1-3-3-2. 「which」青組	69
1-3-4. サポート緑組 spgre	70
1-3-4-1. 場所の説明(1)	72
1-3-4-2. 場所の説明(2)	73
1-3-4-3. 青組の中の緑組	74
1-3-4-4. Vのモジュールの直接サポート	75
1-3-4-5. その他	76
1-3-4-6. これもサポート緑組か	77
1-3-5. サブステージ spsus	78
1-3-5-1. もし何々なら	80
1-3-5-2. 何々ではあるが	81
1-3-5-3. 何々なので	82
1-3-5-4. 何々のとき	83
1-3-6. ステージサポーター spsts	84
1-3-6-1. 前の文章の展開を受けて	
(1)副詞一語で	86
(2)ということで	87
(3)まだまだある	88
1-3-6-2. 独立の展開	
(1)サポート赤組V転用(1)	89
(2)サポート赤組V転用(2)	90
(3) サポート赤組 P 転用 (1)	91
(4)慣用的な「in」コンポーネント	92
(5) サポート赤組 P 転用 (2)	93
(6)サポート緑組変形	94

目次 第2章「叙述」

第2章の構成、目次、ポイント	95
2-1. S: Subject のモジュール:S U B	
2-1. 概要	97
2-1-1. 一語でSのモジュール	98
2-1-2. ソロサポーターと組んで	99
2-1-3. サポート赤組PN、VNを伴って	
100	
2-1-4. サポート青組を伴って	
102	
2-1-5. サポート緑組を伴って	
103	
2-1-6. その他の形:緑組、赤組変形	
104	
2-1-7. 「It」	
105	
2-1-8. 「There is」の形	
106	
∨のモジュールの分類表	
107	
2-2. S の属性を表現する: V A	
2-2. 概要	
108	
2-2-1. V A S ; S is S'	
110	
2-2-2. VAA;形容詞と組んで 114	
2-3. S の状態を表現する: V S	
2-3. 概要	

```
2-3-2-4. サポート緑組を伴って
150
2-3-3. 「ed 動詞」と赤組 P V 「by」で: V S B
                                    152
2-3-3-1. 誰かによって
153
2-3-3-2. 「by」と「ing 動詞」で
155
2-3-4. 「ing 動詞」を使って: VSG
156
2-3-5. 自動詞を使って: VSI
158
2-3-5-1. 直接に名詞を伴って
159
2-3-5-2. サポート赤組 P V を伴って
160
2-3-5-3. 「E型 be 動詞」
166
2-3-5-4. 赤組VVを伴って
167
2-4. S から O への働き掛けを表現する: V T
2-4. 概要
168
2-4-1. 基本形
169
2-4-2. ダブル Object: 誰に、何を
178
2-4-3. 「that」以下丸ごと0のモジュール
179
```

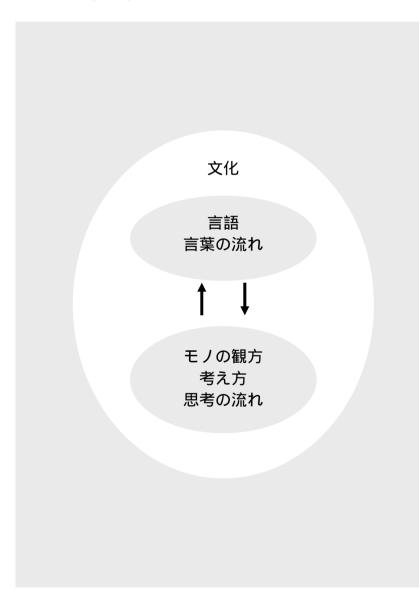
目次 第3章「記述の順序」

```
第3章の構成、目次、ポイント
225
3-1. SVOの流れ
    概要
227
3-1-1. ミニプレイヤーのSVO
    概要
228
3-1-1-1. メインプレイヤーの位置取り
229
3-1-1-2. ステージサポーターの中で
230
3-1-1-3. サブステージの中で
231
3-1-1-4. モジュール丸ごとの中で
232
3-1-1-5. サポート緑組の中で
233
3-1-1-6. サポート青組の中で
235
3-1-1-7. サポート赤組の中で
236
3-1-1-8. まとめ;階層
240
3-1-2. 英語 S V O と日本語 O S V
    概要
241
2121 たぜくいつかのか・烟車
```

```
(2) ズケズケ言う
258
    (3)肝心の事項を先に言う
259
    (4)事実確認
260
    (5)事実の補足説明
261
    (6)機能動作展開の段階的記述
262
    (7)事象の具体的説明
263
    (8) それが目的です
264
   (9)それは望ましい
265
  (10)動作とその詳細説明
266
  (11)「There is」 の中の幹から枝葉
267
3-2-2. 枝葉のステージから幹のステージへ
    概要
268
    (1) 仮定/条件の説明が先
269
    (2)何の時に、何の理由で
270
    (2)フテージサポーターレいる母母
```

はじめに

状況 (1)文化と言語



文化と言語

ある程度まで同一的なモノの観方や考え方を共有している集団は、同じ文化を持っていると見なすことが可能でしょう.その、モノの観方や考え方は、言語で表現されます.同時に、人は言語でもって「考える」ことをします.従って、文化と言語は極めて密接な関係があり、一つの文化を共有している集団は、母国語もほぼ共有していると見なすことができるでしょう.文化が言語を生み、言語が文化を育てると言われるゆえんがここにあります.

母国語

その人の母国語とは、その言語でものを考えているのがそれで、例えば、厳密な意味で、「バイリンガル」と呼ばれる人は、二つの言語で、どちらででも考えることができる人を指します.筆者である私自身の思考は日本語で行っているので、母国語は言うまでもなく日本語ということになります.その他の言語は意識して学習した外国語、どこまで行っても外国語に過ぎません.

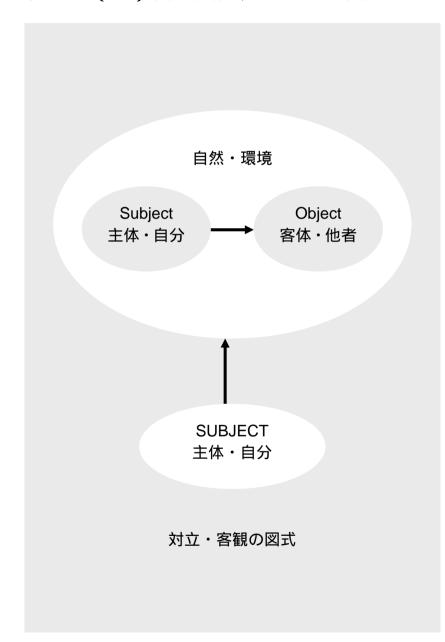
モノの観方

モノを観る方式は、言語の構造に反映されます.

モノを考える順序

モノを考える順序は、そのまま言語の順序に反映されます.これによって、人は快適に観察し、考え、それらを話し、書いているわけです.快適に、というのは、頭の中で衝突を起こしたり混乱したりせずに、意識せずに行えるという意味で使っています.

状況 (2)西欧文化、あるいは西欧人のモノの観方、考え方と言語



単純化を恐れずに、西ヨーロッパの人々の、モノの観方、考 え方を一まとめにすると、以下のようになります,西ヨーロ ッパからアメリカ大陸に移住した人々も当然この中に含まれ ます.

自分の確認

自分は何者であるかの確認を、他者との比較において、絶え ることなく続ける、それを機会あるごとに表明(宣言)する. 環境の中の自分

自分が、ある環境の中で、何を、何のためにしているのかを、 絶えず確認し続け、機会あるごとにそれを表明する、

客観

自然および他者を、自分と対立する客体(Object)として、客 観的に(objectively)観察し、分析し、評価し、報告する.こ こから、自然科学が生まれ、発展する.また、人間が構築し た社会も同じように眺め、分析し、評価しようとする、ここ から、科学かどうかに疑問は残るが、社会科学という分野が 生まれる.

客体 (Object) への働きかけ

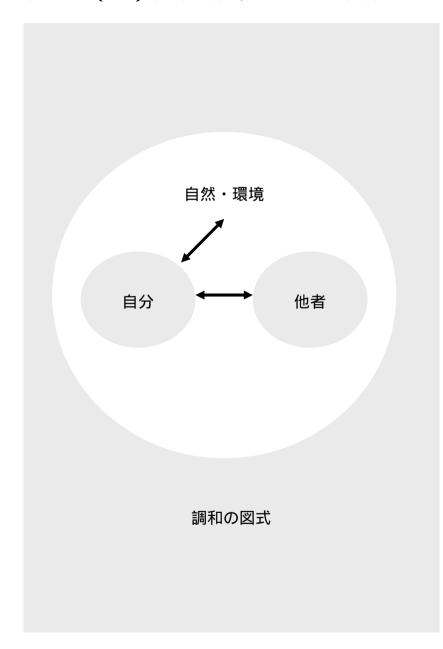
自分が、自然や他者に対して、何を、何のために働きかけて いるのかを絶えず確認し、それを機会あるごとに表明する.

情報重視

これらの基本姿勢から、自然や他者に関する報告を重視し、 その情報収集に勤め、それを分析評価する作業(インテリジ ェンス)を重視し、そこへの働きかけを、戦略的計画の下に 行うという形が出てくる.

*すべて自己から発しているために、しばしば、自己に都合の好い色 眼鏡つき分析をして、失敗するという副産物もあります.

状況 (3)日本文化、あるいは日本人のモノの観方、考え方と言語



私自身を含めて、日本人のモノの観方や考え方を、単純化を おそれずに図式化すると、以下のようになります.

溶け込む

自然・環境の中に溶け込んで存在している自分を確認し、その自然・環境の説明をつけて、自分の存在を「控え目」に表明する. つまり、自然を客観的に眺めることはせず、その中に溶け込み、自然と一体化する. 当然、ここからは、自然科学は生まれない. * 進んで表明を行うものは「厚顔」とか言われ、あまり良い評価を得られない.

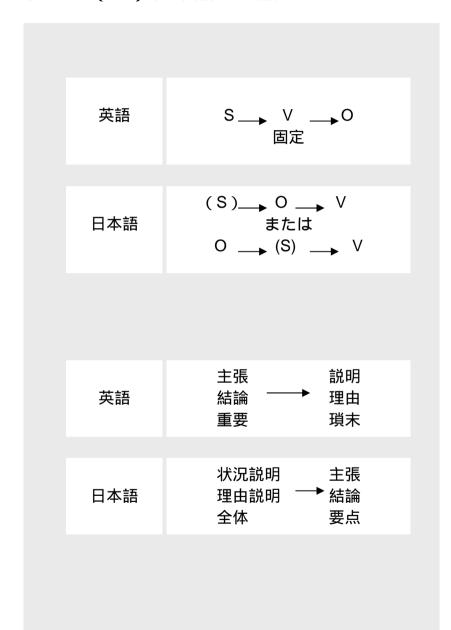
同列・対等

人間以外の生物を含めて、自分と同列の、つまり対等の存在と認め、その相手との関係の中で自分の存在を確認する.自己表明は、従って、相手の存在を意識し、調和を最優先してなされる.つまり、常に全体の中の自分という図式での確認であり、全体を語らずして自己を語ることは難しい.

*西欧の人には、どうしても理解できない考え方として、例えば、戦争という人為的厄災(空襲とか)さえも、地震とか台風のような自然がもたらす災害と同列に受け止めてしまうという、日本人に基本的な対応の仕方がある.

*また、古い話で恐縮だが、第1次の南極観測隊がやむを得ず犬を置いて帰国した時の、日本人と西欧人の反応の違いにもこのことは見られる.われわれは、犬達を仲間として(自分と同列の存在)、せめて鎖を外してやっておけば、と痛恨の思いがした.西欧人は、何たる動物虐待と強い非難を投げてきた.連れて帰れないのなら、どうして殺さなかったのか、というわけだ.彼らにとっては、自己から見て犬は客体としての家畜であり、その生殺与奪は飼い主の責任ということになる、責任を果たさぬ残酷な動物虐待の日本人となってしまうわけだ.

状況 (4)日本語と英語の違い



以上のように、文化の違い、つまり、モノの観方や考え方の 違いは、当然言語の違いに反映されています.それは、言語 の構造の違いと、表現の順序の違いとなって現れています. 英語の特徴

英語の特徴は、日本語と比較した場合、以下の二点に現れています.

- (1)主体(Subject)抜きでは事が始まらない.Sが何であり、それが何をしているのか(V) 客体(Subject)に何を働きかけている(V)のかをはっきりさせる.流れも、このSVOに固定される.モノの観方の基本形であるから、この順序は変えられない.
- (2)自分が何者であるか、先ず主張し、その後で解説を加える.つまり重要なことを先に述べ、次第に瑣末の事項へと続く

日本語の特徴

- (1)主体が全体の中に溶け込んでいるので、S を表面に出さなくとも、言語として成り立つ.しかも、全体の説明から入るので、O を先頭にでも、途中にでも配置でき、何をどうしているのか、V を一番最後に置きさえすれば、その途中は自由に並び替えできる.
- (2)同じく、全体の中の自分ということから、全体を説明 してから主張なり結論を述べる.これは、存在の基本形であ るから、言語においてもこの順序は変えられない.
- *日本語には主語(subject)が無いと、極端な意見を吐く人もいますが、主語が無いのではなく、表に出さなくとも言語としての形を取れるということです.つまり主語は存在するのだが、あからさまに表に出すことを控える、出さなくとも理解してもらえる文化の下での言語.

状況 (5)日本人は英語が苦手

英語 日本語 Sが中心、基点で、 全体の状況確認 が出発点である その存在、動きの骨 から、重要な部分 組みを述べてから 補足説明を付け足 は後ろへ後ろへ と配置され、Sが す 不在のまま終了 したりもする 言語 モノの観方、考え方 全体の中に個が 個のために全体は 存在する ある 自然の中に同化 他者は自己との対 し、他者も自分も 比において評価す 全体の中の一員 る 日本人 西欧人

日本人が英語が苦手であることは、自他共に認めるところです.その優秀な頭脳との対比において、"日本の七不思議の一つ"などと西欧人にからかわれたりします."頭が良いのに、たかが英語ぐらいできないのはおかしいじゃないか"、というわけです.しかし、苦手なのは、当然なのです.以下に、その要点を記します.

処理の順序

ここまでみてきて分かるように、人は言語(母国語)で考えるので、観方や考え方の違いは、処理する順序に現れます. 英語と日本語の順序が違うことは、日本語処理手順にはそのままでは乗らないことになります. コンピュータ風に言えば、日本語オペレーティングシステム(OS)では、手順が違うので、処理できないことになります. 処理不能の情報が入ってきたときの反応として、最も自然なのは、拒絶反応です. つまり、英語を言語として受け入れ処理することを、玄関口で締め出すという対応になってしまいます.

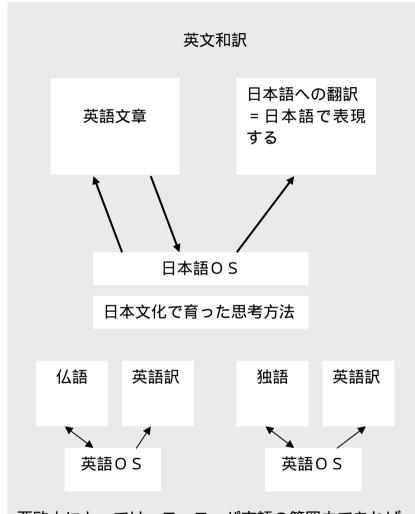
苦痛

異なる処理手順でモノを考えようとすることは、至難の業であり、頭脳に多大の負荷を掛けることになります.その作業は明らかに苦痛であり、とりわけ、なぜ異なるのかという理解無しに、ただ闇雲に外国語を覚えることを強制されれば、その苦痛はさらに増えるだけとなるでしょう.

取り組みの第一歩

英語と取り組む第一歩は、何よりも、日本語と英語では、処理の手順が異なるという事実への認識におかなければならないといえるでしょう.この認識は果たして行われてきたのでしょうか.

状況 (6)従来の英語教育の誤り;(1)英文和訳



西欧人にとっては、ヨーロッパ言語の範囲内であれば、 処理手順は基本的に同じなので、自分の持つOSで処理 することが可能.親戚間の言語であれば、その作業はさ らに簡単なものとなる. 日本人はなぜ英語が苦手なのか、長年勉強をしてきているのになぜ身に付かないのか.その基本的な原因は、もともと、言語の処理手順があまりにも違いすぎるところにあることを見てきました.さらに、英語の教育方法に大きな誤りがあり、ただでさえ困難な英語修得という課題に、大きな混乱をもたらしてきており、いまだに改善されていないようです.以下にその要点を示したいと思います.

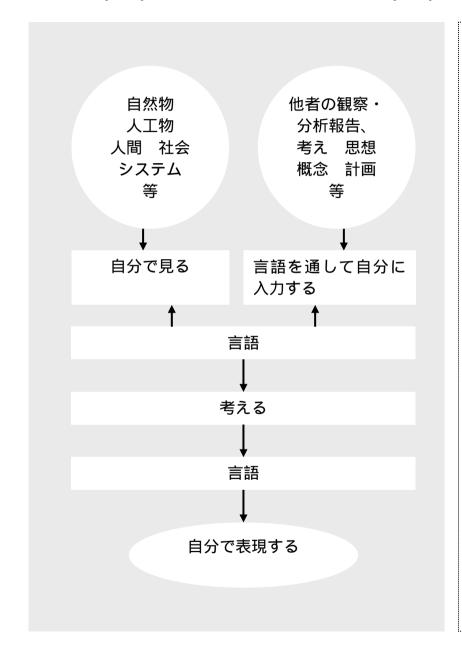
英文和訳

日本での英語教育の最大のガンは、英文和訳という「学習」を強いているところにあると思われます.この作業は、英語文章を、日本語処理装置(日本語オペレーティングシステム)にかけ、日本語処理手順で英語文章を「解体」し、日本語順序に並べ直して、日本語文章として表現することにあります.日本語処理の頭で英語に接している場合、既にそれは言語としての英語ではなくなり、解剖対象の物体のようなものとなってしまっているでしょう.英文和訳の勉強は、英語の教科というより、むしろ国語の教科というべきでしょう.

なぜこのような学習方法が

日本人は、歴史以来、外国から事物、概念、システム等を輸入して利用するとき、すべて「日本風」味付けをするという文化的習慣があり今も続いています.この習慣は、もちろん多くの面で利点として作用し、その結果、日本という存在の確認証明は保持されてきました.一方、欠点も当然あり、その最たるものは、海外の思想、概念、制度、システムといったものを「自己流に」理解し、それで理解したと思い込むところにあります.生のまままな板にのせて、その本質を分析してやろうという対決の姿勢は出てこないのです.

状況 (7)従来の英語教育の誤り;(2)言語として扱っていない



人間は言語を基盤にしてモノを考える、と述べてきました. そして、自分の考えを言語で表現します.従って、母国語以外の言語でモノを考え、その結果を表現するということは、特に日本語のように、西欧言語とその処理手順が大きく異なる言語を母国語としている者には、大変な難事業となります. それでは、日本における英語教育は、どのような目的で、中学一年生から義務教育としているのでしょう.以下に、若干の考察を記します.

言語として扱っていない?

一つの考えを表現するには、そこに、言語として必要なまと まり、つまりセンテンスを形成していなければなりません. 他とのつながりを持たない単語だけを並べても、そのレベル では、何を言わんとしているのか相手に伝わらないので、ま だ「言語」にはなっていません、*脈絡のない単語でしか表現で きない人は、言語能力以前に、思考能力に欠けると見なされます。 日本語処理手順の上でいくら英語を解剖しても、言語として の英語が身に付かないことは既に(6)で記しました.同時 に、英単語とそれに相応する日本語単語のデータベースを頭 の中にいくら増やしても、つながりを表現できなければ、そ れはまだ言語にはなりません、それでは、日本の学校での英 語教育は、生徒・学生にいったい何を学ばせ、身につけさせ ようとしているのでしょうか、日本語は英語と比べると劣性 なので国語を英語に変える?外国人と道で会ったら「ハロー」 と言えるようにする?海外でハンドバックのお買い物ができ るようにする?米国に移住できるようにする?教養を高める ため、少しは英語が分かるようにする?結論として、教育意 図は、どう考えても明らかではないのです.

状況 (8)従来の英語教育の誤り;(3)文化英語の押し付け

母国語を異にする者同士が、 意思を疎诵さすための コミュニケーションツール (プロトコル)としての英語 = 国際共通語・オープンイングリ ッシュ・リンガフランカ

英語

英語を母国語とする人々が使 う、深くその文化に根ざした 英語 = 文化英語

*英国の旧植民地で強制的に母国 語化された人々の英語も含む

英語には二種あります.一つは、いうまでもなく、英語を母 国語としている人々が使う英語(文化英語)です.もう一つ は、母国語を異にする人々の間で、コミュニケーションを取 るための手段として、唯一のものとして、(仕方なく)使う英 語(国際共通語)です、日本の英語教育は、そのどちらを習 得させようとしているのでしょうか.

アレルギーを起こさせる

処理手順が大きく異なる言語を学ぶことは、大変なことであ ることを述べてきました、その上に、さらに、文化としての 英語を押し付けられれば、先ず大半の人はアレルギーが生じ るでしょう. イギリスや米国の文化が、外国人に分かるわけ もなく、発音が同じようにできるわけもないのですから.生 徒・学生全員が「英文学者」になることを目指しているのな ら話は別でしょうが、何で、文化に深く根差した慣用的な言 い回し(イディオム)などを教室で勉強しなければならない のでしょう、英語を嫌いにさせるための嫌がらせが、1945年 の戦争終結以降60年にわたって、いまだに学校で続いてい るのではないでしょうか.

学校で英語教育が必要というのならば、基本としては、英語 というものを題材にして、言語というものに興味を持たせ、 結果として日本語の能力を向上させることにあるのではない でしょうか、国際化した社会の中で、その前線で仕事をした い者には、コミュニケーションのツールとして、国際共通語 としての英語処理能力を身に付けさすことでしょう,英米の 文化、社会、文学等に専門的興味がある者は、大学で専門的 に学べば良いし、ルイビトンのお買い物ができるようになり たい人には、街の英会話教室が用意されています.

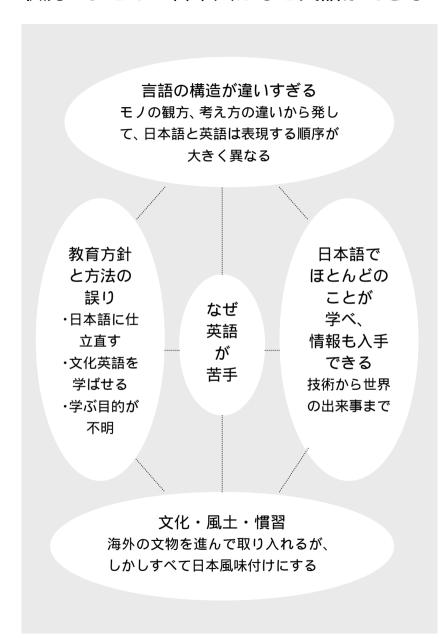
状況 (9)日本語は世界の知的財産の一つ



日本語は、数千年の歴史をかけて磨き上げてきた優美な言語であり、西欧の言語がローマ文明の力を借りて(ラテン語)その洗練度を上げたように、日本語も中国文明の力を借りて、つまり多くの言葉と漢字という文字を輸入してその洗練度を上げてきました。*中国の知的財産である文字と、その文字で表された概念を有史以来無料で使ってきたので、その使用料を払えといわれると莫大な額になるだろうという笑い話があります。もっとも、既に時効でしょうけれど。

しかし、西欧の言語のように、狭い地域で互いに刺激しあい ながら磨いてきたのと違い、かつては中国からの輸入、幕末 以降は英蘭独仏語の輸入以外は、日本語は自分達だけで磨い て来なければならなかった苦労もありました、結果として、 日本語は世界の中で、特異ではあるが上質の、叙情的ではあ るが論理的表現も可能な、極めて有用な言語としてその地歩 を保持しています,世界の知的財産の一つと言えるでしょう, 文化が言語を生み、言語が文化を育てるわけですから、全体 として、日本語は磨き続けなければならないし、一人一人に とっても、思考と言語が互いに深く関連しているものである 限り、日本語を扱う能力の向上は必須の課題です、その意味 で、思考力と言語力がまだ発展途上の幼児や小学生の時から 外国語を学ばせることは無意味であるだけでなく、極めて危 険な試みといえます、個々の親が何を考えるか、それは勝手 ですが、国の施策として出すとなると、暴挙というか、馬鹿 というか、表現に困る主題と言えるのではないでしょうか、 また、英語やフランス語と比べると日本語は程度が落ちると いう人もいるそうですが、本当にそういう人がいるなら、そ の知能程度が疑われます...

状況のまとめ:日本人はなぜ英語ができないか



日本人はなぜ英語が苦手なのか、状況の考察をまとめると: 1.言語として違いすぎる

モノの観方や考え方の違いから発して、日本語と英語(西欧語全般)の構造、つまり表現する順序が違いすぎるので、受信・発信の処理が極めて難しい.英語が苦手なのは当り前と言えるでしょう.

2. 教育方針と方法の誤り

この違いに正面から取り組み、学習の解決策をはかるのではなく、また、なぜ英語を学ぶのかという目的を明らかにしないまま、無理やり英米の「文化英語」の学習を押し付けたり、英語を日本語で処理するやり方ばかりを教えているのが、学校での英語教育と言えるでしょう.これでは、大半の生徒、学生が英語が嫌いになるのは当然のことです.

3.日本風味付け

日本人は、海外の文物の取り込みは大好きであるが、すべて 日本風味付けをしないと受け取らないという文化風土の中で 何千年生きてきています.これは大きな利点であると同時に、 海外の文物を生のまま受け止め、対決する厳しい姿勢に欠け る結果となっています.

4.何でも日本語で

日本語の構造上の柔軟性とカタカナという便利な道具のお蔭で、そして上で述べた文化風土と知識への強い需要のもとで、自然科学から哲学まで、世界の政治経済から芸能の出来事まで、何でも日本語で学び、情報を入手することができます.これが近代工業化成功の原動力となり、同時に、自分の都合のよいようにしか世界の物事を受け止められない「田舎人」を作りだしています.

目的なぜ英語を修得する必要があるのか

自分自身 技術等の文 明、あるいは および日本そ のものを主張 システム等の するために. 普遍事項の説 明、主張のた *これは、この マニュアルの めに 課題外 グローバルな環境で 仕事をせざるをえな い人、したい人 生のままの情報を入手し、それ を分析できるように 自分自身と、企業等の団体のための インテリジェンスサービス

国民の誰もが英語を学ぶ必要があるとは、考えられません. 中学での義務教育で必要と言うならば、その目的は、英語という存在を通して言語への興味を持たせ、日本語力の向上に役立てることにあるのではないでしょうか.いずれにせよ、このマニュアルの課題ではありません.

また、趣味、教養で英語を学びたい人もここでの対象外です. グロバール環境人

グローバルな環境で仕事をせざるをえない人、そのような環境で仕事をしたい人にとって、英語の修得は必須の課題です.このマニュアルは、そのような人々を対象としています.インテリジェンスサービス

英語を修得する目的の一つは、自分自身と、属する集団(会社など)のための「インテリジェンスサービス」力の向上にあります.日本語というバイアス(bias)が掛かった情報で海外の事柄や外国の人々の考えを理解したつもりになることは、大きな危険をもたらします.もし戦争をしているなら、負ける最大の要因となります.

文明の説明、表現

技術や社会システムなどは、世界に普遍性を持つ「文明」といえるものです.これらを英語で表現できるようになることが、次の目的となります.表現できなければ権利も主張できませんし、説明責任も果たせません.

自分自身と日本そのものの主張

個性と文化に深く根差した事柄や性質を、外国語で表現するということは、極めて高度の課題であり、ここでの目的ではありません.また、このマニュアル制作者の能力を超えた課題でもあります.

解決策 (1)オープン・イングリッシュを対象とする

技術

オープン英語

普遍性標準性 文明

普遍性 標準性 文明

頭で理解できる、 修得できる 頭で理解できる、 修得できる

例えば Patent Specification (特許明細書)

職能的技能

文化英語

文化性 閉鎖性 固有性 体で覚える必要 がある 文化性 閉鎖性 固有性 その文化の中で 育たないと身に 付かない 技術は、その原理、法則を頭で理解することができれば、民族、文化の違いに関係なく、人類の誰もが修得できるものと言えます.つまり、普遍性があり、その意味で「文明」と言えるものでしょう.世界の唯一の共通語としての英語も、誰でも学ぶ意欲さえあれば、開かれているものとしての普遍性が高く、好むと好まざるに関係なく、一つの文明と言えるほどのものになってきています.*19世紀以降の、世界の政治経済の力関係の結果云々の議論は、ここでは控えます.

文明であるからには、標準性は日々強まり、ますます頭で理解し修得しやすい対象になってきていると見ることができます.もちろん、一つの言語ですから、どこまで行ってもその文化の根っこは消えないわけですが、意思疎通の手段として、使う人の数が増え続ける限り、文化の香りはどんどん消えていく、つまり標準性、普遍性、開放性を高めて行くことは間違いのないところでしょう.

パテント

文明としての英語

パテントは、技術を言語で表現したものに対して、その権利が与えられます。文明である技術を、言語で権利主張するためには、文明である英語で表現するしかない、という状況になりつつあります。世界の中で、ほんの少数しか理解できないフランス語や日本語で表現されていては、普遍性は得られず、従って普遍的な権利主張はできないことになります。ここおいて、英語を母語とする人々は圧倒的に有利であり、英語と同じ言語体系の西欧の人々はまだしも、まったく体系の異なる日本語を母語としているわれわれは、極端なまでに不利な条件を強いられていることになります。

解決策 (2)英語OSをインストールする

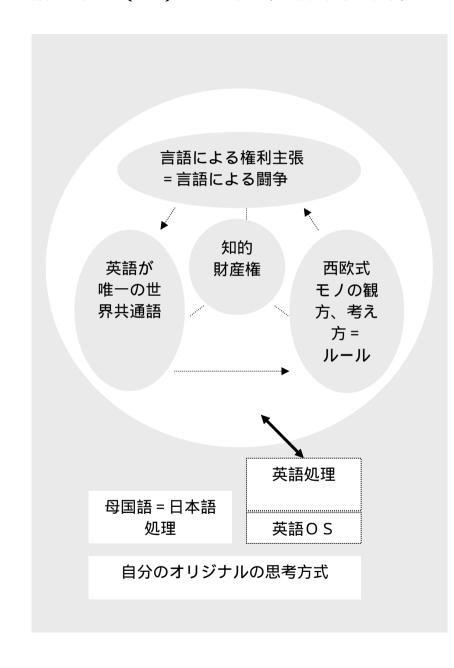


繰り返し述べますように、思考方式と言語は表裏の関係ですから、考え無しに別の言語を頭の中に取り入れると、混乱をきたして、思考方式、思考力そのものまでも壊しかねません・*子供への英語教育の危険性については、すでに若干触れてきました・その人の他者に対しての存在証明、自己に対しての存在確認の一つは、母国語である言語ですから、母国語の土台を侵食しかねない外国語の取り入れは避けなければなりません・一方、世界の中で存在し、あるいは企業という集団で闘うには、共通語である英語を扱えるようになる必要があるわけです・それでは、どうすればよいのでしょうか・

英語OSをインストールする

乱暴な意見に聞こえるかも知れませんが、解決策としては、 頭の中に、日本語とは別にもう一つ、英語を処理するオペレ ーティングシステを搭載するしかないと思います、日本語O Sの上で、日本語と英語という二つのウインドウを開いて処 理しようとしても、二つの言語の間での変換処理は極めて難 しいものになるでしょう、処理するのに時間をかけることの できる、「読み書き」の場合はまだしも、リアルタイムで処理 しなければならない、「聞く、話す」場合には、余程、高速大 容量の並列処理機能でも持たない限り、変換処理は追いつき ません. それ以上に、受信の時には、日本語風に(自分の都 合のよいように)理解してしまう(理解したと思い込む)危 険性、発信の時には、日本語風の表現となり、相手に誤解さ せてしまう(あるいは理解されない)危険性がこのやり方に は潜んでいます.相手の意図するところを見抜けなければ、 戦いは負けます、当方の言わんとするところが伝わらなけれ ば、せっかくの努力も無駄になります。

解決策 (3)人工的に、意図的に闘う



英語のルールで闘う

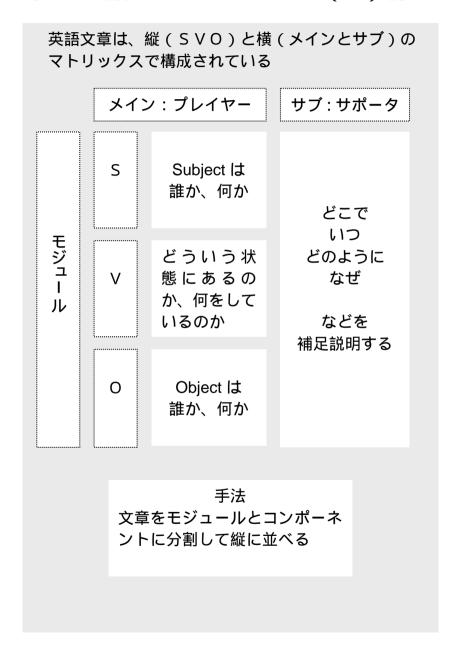
ここまでに述べてきましたように、世界で唯一の共通語は英語ですから、オープンな世界、例えば特許等の知的財産の世界で闘うには、英語でやりあうしかありません.試合の規則は、残念ながら、英語に基づいており、その英語は西欧の思考方式に土台を置いています.力関係からみても、日本語の特異性から見ても、日本語が世界のルールになる可能性はありません.

闘い方

相手が定めたルールで闘う時、相手のやり方を丸ごと取り込んでしまう危険性があります.日本語より英語の方が優れていると思い込んだり、考え方まで相手の方式、ここでは西欧式、になってしまうなどの極端な例もありえます.この場合は、自ら進んで、自己の存在確認証明を放棄してしまっていることになります.言語と思考方式が表裏であるだけに、言語を習得する、利用する時の危険性は常に存在します.また、表裏であるだけに、異なる思考方式の上に言語だけを取り替えて表現することは、多くの場合理解されえない結果となるでしょう.*純日本風思考方式の上に日本語で表現されたものを、形だけ英語に変換しても、他国の人には、特に、考え方の違いが存在することに不慣れな米国人には、何が主張されているのかは、理解されないでしょう.

自分を失うことなく、ルールは英語式で闘うには、試合に臨むときだけ、普段の方式、つまり自分のオリジナル方式を、一時しまっておいて、意識的に、人工的に作り出した処理装置で、つまり英語OSを稼動させて処理するしかないのではないでしょうか.

方法 英語 O S のインストール (1) 構造を静的に把握し、構造的に構築する



英語OSを頭の中に組み込む作業の第一は、英語文章の構造を理解するところから始まります.構造を静的に把握し、自分で表現する時には構造的に構築するように心がけます.

(1) S V O に分ける

英語は、ご承知のように、Subject(S) - Verb(V) - Object(O)で構成されます.これらを、モジュールという単位でひとまとめにくくります.

(2)骨格を確認する

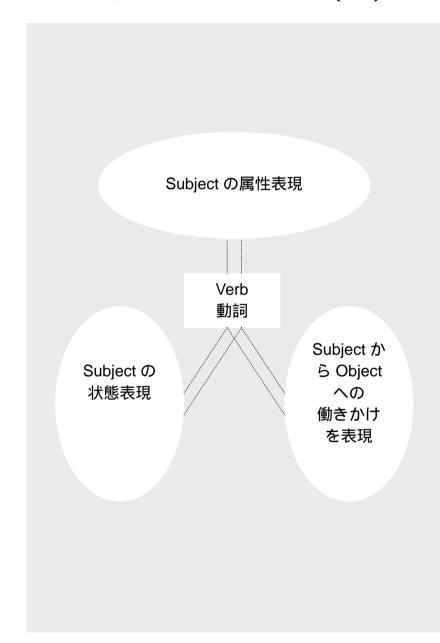
英語の文章は、骨組みを構成する SVO それぞれのプレイヤーとそれらを修飾するサポーターで構成されます.プレイヤーの役割は、「SがVするOを」の基礎を述べることにあります.サポーターの役割は、それぞれを、「どこで、いつ、どのように、なぜ」を具体的に説明補足(修飾)することにあります.プレイヤーとサポーターの存在を区別するためにも、モジュールの中をさらにコンポーネント単位に分割します.

手法

モジュールとコンポーネントに分割したものを、縦に並べます.これにより、先ず、構造、つまり基本の骨組み(プレイヤー)とその装飾部(サポーター)の組合せがはっきりと見えるようになります.

- *SVOは、英語の文法で習ったものです
- * モジュール、コンポーネントという概念の導入は、このマニュアルのオリジナルです.
- *英語は主部と修飾する者たち (modifier) に分けられるということは、次の教科書から教えられたものです.
- ^r Basic Grammar for Writing _J Eugene Ehrlich McGrow-Hill
- *縦に並べる手法は、このマニュアルのオリジナルです.

方法 英語OSのインストール(2)何が表現されているか、何を表現するか



文章で表現する内容は、大きく分けると、左図のように、三 分野になります.

Subject (主体)の属性表現

Subject の固有の質、永続的な姿、概念など、その属性を表現します。自分は何者であるかの宣言は、西欧文化においてもっとも基本的な事項ですから、属性表現はもっとも基本的な表現分野と言うことができるでしょう。*私が中学1年で習った最初のセンテンスは、"Iam a boy(属性)."でした。わざわざ言わなくても、見りゃ分かるだろうにと思ったことを覚えています。

Subject の状態表現

Subject がどのような状態にあるのか、何をしているのか、などが表現されます.*客観的な状況観察報告と、表現者の主観に基づく報告の区別は難しい課題です.状況の正確な観察とその報告は、上級者(軍隊では士官)の基本任務ですから、基本の事柄の明示とそれに付随する詳細説明の区分けは、重要度の高いものから先に述べるという順序を含め、基本要綱です.

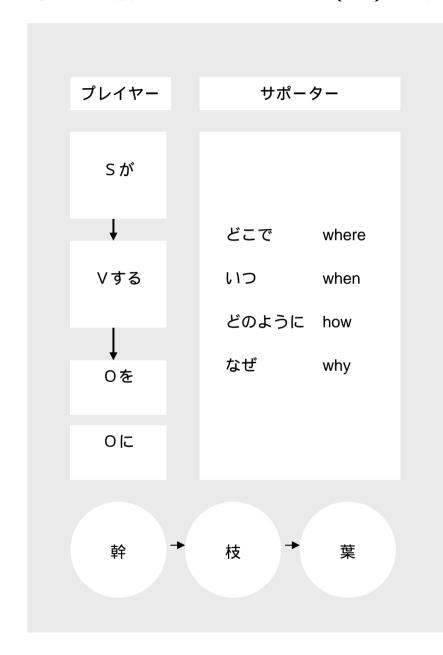
Subject から Object への働きかけを表現

主体とそれに対立する客体という図式は、西欧文化の基本姿勢ですから、「Sが-行う-Oを-Oに」という関係式を明確に示すことはきわめて重要な、基本的な事項です.*この関係をあからさまに表現することを控える日本文化の慣習が、色濃く残ったまま英語で表現すると、何がどうなっているのか明瞭でないとして、理解されない結果に成る惧れがあります.

動詞が軸

何を表現するのか、軸になって取り仕切るのは、動詞です. 動詞がすべての文章の基本柱であり、これを基軸に三つの分 野の表現が展開されます.

方法 英語OSのインストール(3)表現の順序の動的把握とその実施



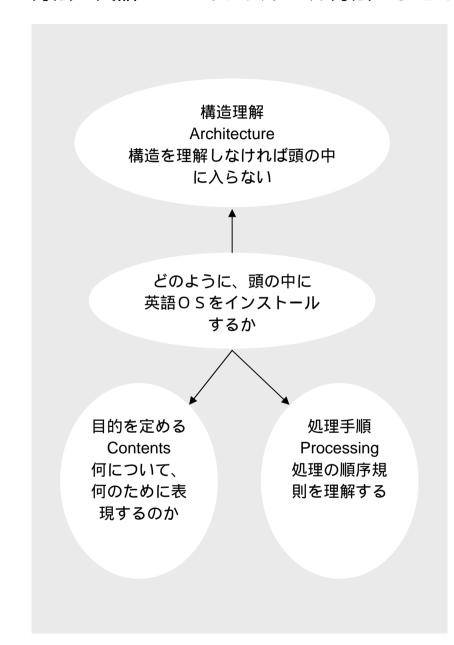
表現の順序は、モノを観るときの順序であり、考える順序でもあります.また、表現の順序は、同時に受け手の処理の順序でなければなりません.すでに述べてきましたように、英語と日本語の順序の違いが、日本人が英語を苦手とする最大の要因となっています.処理の手順が大きく異なるものを、一種類のOSで処理しようとすると、大きな負荷がかかり、ひいては処理装置が拒絶反応を示すことになりかねません.英語を言語として受け止めるためには、その順序のまま処理する必要があり、また、その順序で表現しないと、相手にコンテンツが伝わりません.

英語による表現の順序には、三つの特徴があります.

- (1) SVO の順であり、これは変更できない剛構造である. *日本語は、最後にVをもってくる鉄則さえ守れば、その途中の順序は自由にできる柔構造である.Vが末尾ですからOVの順序は変えられません.
- (2)具体的説明(サポーター)の出番は、主たる記述(プレイヤー)の前と後ろと両方あり、統一性は欠けている.
- * 多分、オリジナルの英語は基本が前置で、後に、ラテン語の影響を 受けて、後置が流行となった.長い説明群は後ろに位置するのが標準. *日本語は、すべて、説明してから主部(プレイヤー)がでてくる.
- * 日本語は、すべて、説明してから王部(フレイヤー)かでてくる
- (3)重要なこと、主張したいこと、出した結論、これらを 先頭に出し、次いで重要度の順に説明を付け加えていく.
- *日本語は、枝葉末節の説明から次第に肝心点に進んでいく.

英語の順序のまま処理できるOSを頭の中に設置しない限り、つまり日本語処理の手順で対応している限り、たとえ何 千時間英語と取り組んでも、言語としての英語は身に付かないままとなる惧れが極めて大きいのです.

方法 英語OSのインストール方法 まとめ



4種の能力

能力と総称されているものには、四つの種類があると思われます.

- 1.talent:もって生まれた才能.例えば、言語習得能力が極めて高い人が、少数ながら、確かに存在します.
- 2.skill:主として体で、時間をかけて身に付けていく、技能的能力.
- 3 . faculty:頭で理解して、習得し応用する能力.
- 4. ability :環境適応能力. 自分が置かれた環境に適応し、 自分の力を発揮できる能力.

faculty から ability へ

人が母国語を修得していくのと同じやり方で外国語を習得しようと試みるなら、膨大な時間を費やさねばならないでしょう.外国語としての英語を、効率的に習得するためには、先ず頭でその原理を理解する必要があります.同時に、自分の置かれている環境を理解し、どのような分野、仕事において、なぜ習得しなければならないか、を絶えず意識して習得作業に取り組む必要もあります.このような理解と作業を、OSの組み込み(インストール)と呼ぶことにしています.

インストールから稼動へ

原理や処理手順を組み込んでも、稼動させなければ動かないままで終ります . 絶えることのない訓練がそこには要求されます . 千葉道場でいくら合理的に剣術を習っても、毎日竹刀を振る稽古をしなければ、とても試合や実戦に出られるものではないでしょう . 読む、聞く、書く、話す訓練は欠かせません . しかし、この英語OSインストールマニュアルは、OSの組み込みまでで、訓練は、別の教科、教材の課題です .

方法 分割・縦表示の有効性

主たる部分と従たる部分の区 分けが容易に識別でき、骨組 みが浮き彫りにされる

> 文章をモジュールと コンポーネントに分割 し、それを縦に並べる

何を表現しているか、軸になる動詞の存在に脚光を当てられる

記述の順序が 明確に認識で き、順序どお りに処理する リズムが身に 付く 英語の文章をモジュールとコンポーネントに分割し、それを 縦に並べて表示すると、驚くほどその構造と流れが見えてき ます. 英語を母語とする人が見れば、ナンダコリャと笑うか も知れませんが、外国語として対処する者にとっては、特に、 表現の順序がこれほどまでに違う日本語を母語としている者 にとっては、自分の都合の良いように表面上の加工して対処 することに不都合はありません. 英語を母語とする人、ある いは英語と同じ言語体系に属する西欧語を母語とする人にと って当たり前の、ページー面にベタ書きされた文章に、汗水 流して取り組まねばならないいわれはないはずです. 表面加 工をしても中身が変わるわけでもないのですから.

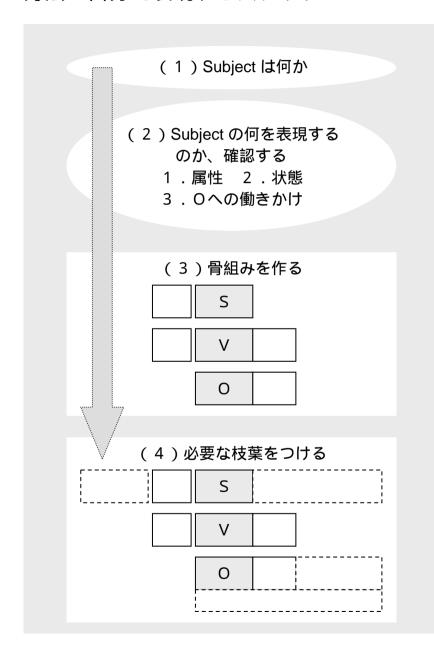
同時通訳の訓練でも

分割し縦に並べると、左の図に示したような利点があります. 文章に対応する時には、視覚による支援が得られますし、さらには、この区切りに慣れると、聞き取りの力も大幅に向上します.モジュールとコンポーネントという概念は言われていませんが、語られるセンテンスを固まりに分けて、そのブロックごとに処理していくやり方は、日本で、同時通訳の訓練方法として昔から採用されていると聞いています.語られる場合も、頭から終りまで一気に区切りもなく話されることはないので、区切りごとに捉えていくやり方が聴き取り向上に役立つことは、ここからも証明されているといえるでしょう.

表現に向けて

さらに、コンポーネントごとに組み立てていくことが、確かな構造で構築し、英語の順序で書き、話すという表現力の向上につながっていくことになります.

方法 自分で表現するステップ



自分で表現する(文章を構築する)場合の基本ステップを考えてみます.

(1)主題を定める

Subject は何か、つまり、何について表現するのかを確認する. Subject には「主題」という意味もありますから、その文章の 主題を定めること、とも言えるでしょう.

(2)叙述の種類を定める

Subject の何について表現するのかを確認する.属性・性質について述べるのか、状態を説明するのか、Object に対して何かをするのか.

(3)骨組みを作る

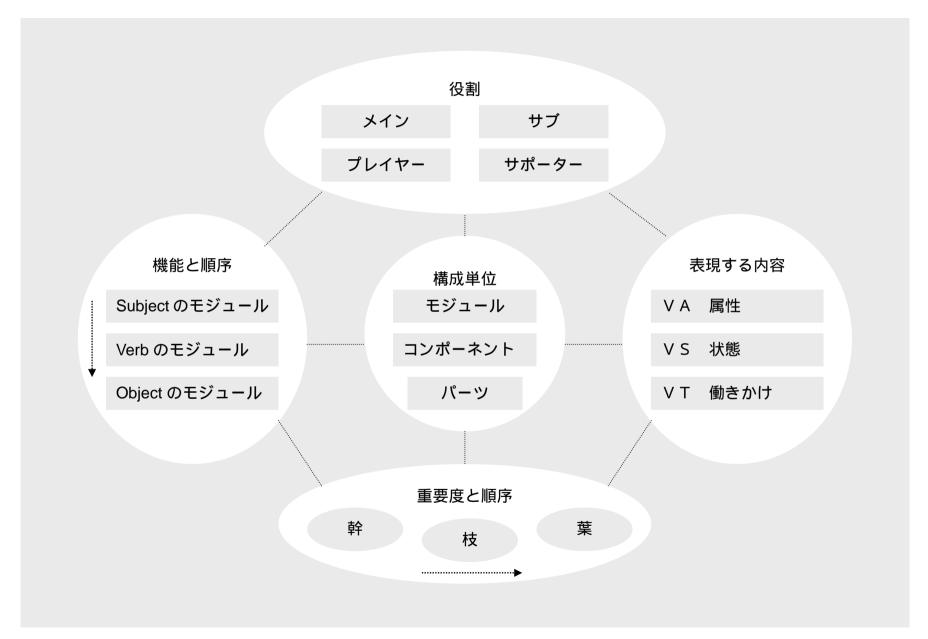
土台になる言葉の周りに、必要な最小限の言葉を付けて、基本となる意味がまとまり、文章として成立する最小限の構成を形づくる.

(4)枝葉をつける

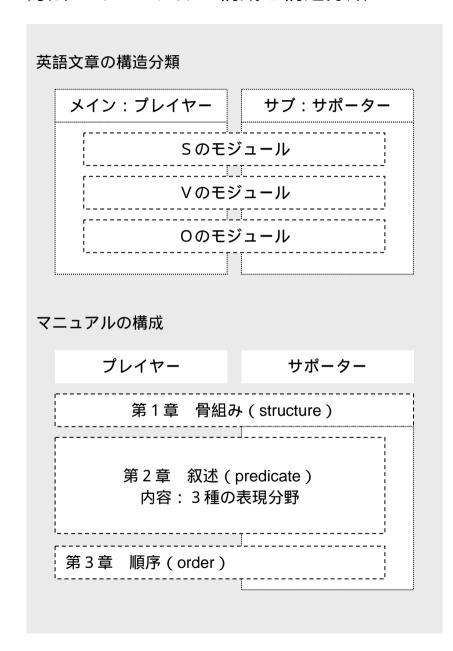
伝えるべき意味を、明確に、具体的にするために、必要な説明を付け加える.小説や新聞記事などでは、この部分で表現の腕前を示す技巧(修辞)がほどこされますが、特許明細書など、技術文書の場合は、何がどうなっているのか、どのような動作をいつ、どこで、なぜするのかなど、概念や事柄の明確化がこの仕上げの段階での課題となります.

なんだか硬苦しい方法を示しましたが、土台の思考方式も表現順序も大きく異なる英語で、明確に表現するためには、このようなステップでの確認と、実際に書く訓練の積み重ねは欠かせないところと思われます.

方法 英語文章の5ポイント



方法 マニュアルの構成と構造分類



構造分類

英語文章を構造的に把握するための一つの方法として、この マニュアルでは、縦横の座標軸で分類しています.

縦軸は、S: Subject、V: Verb、O: Object のモジュールに大別されています. 横軸は、プレイヤーとサポーターで大別されています.

*英語文章を、上記のように縦横のマトリックスに配置する方式は、 このマニュアルのオリジナルです.

マニュアル構成

マニュアルの章立ては、構造分類を下敷きにして、三つの章で構成されています。

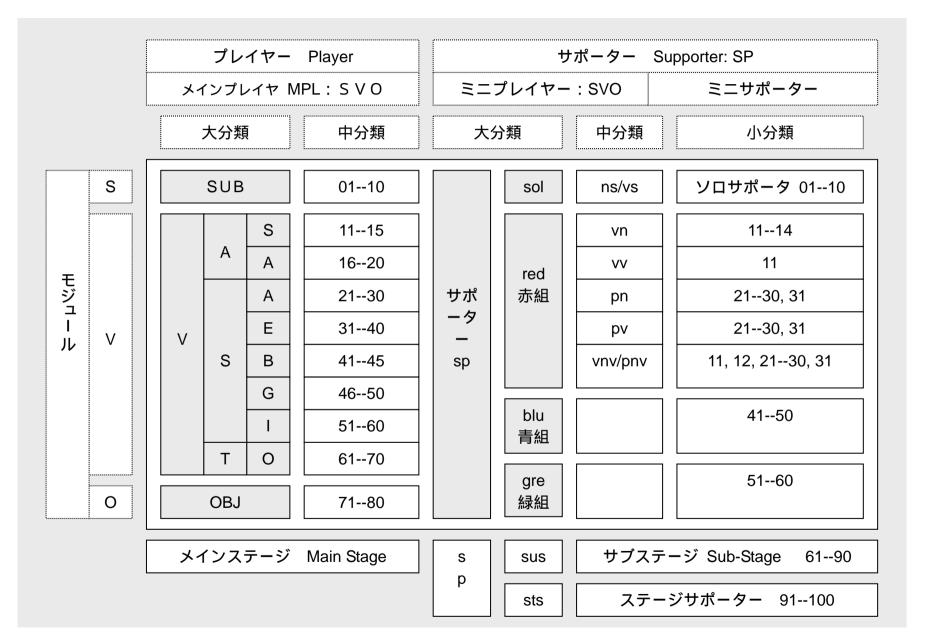
第1章: 構造を静的に眺め、理解することを目的とします. 基本概念は、1)メインとサブ、2)プレイヤーとサポーター、3)モジュールとコンポーネントの三つです.

第2章:何を表現するかを三分野に分け、動詞のメインプレイヤーを軸として、サポーターとの組合わせで可能となる、 様々な表現形式をみていきます.

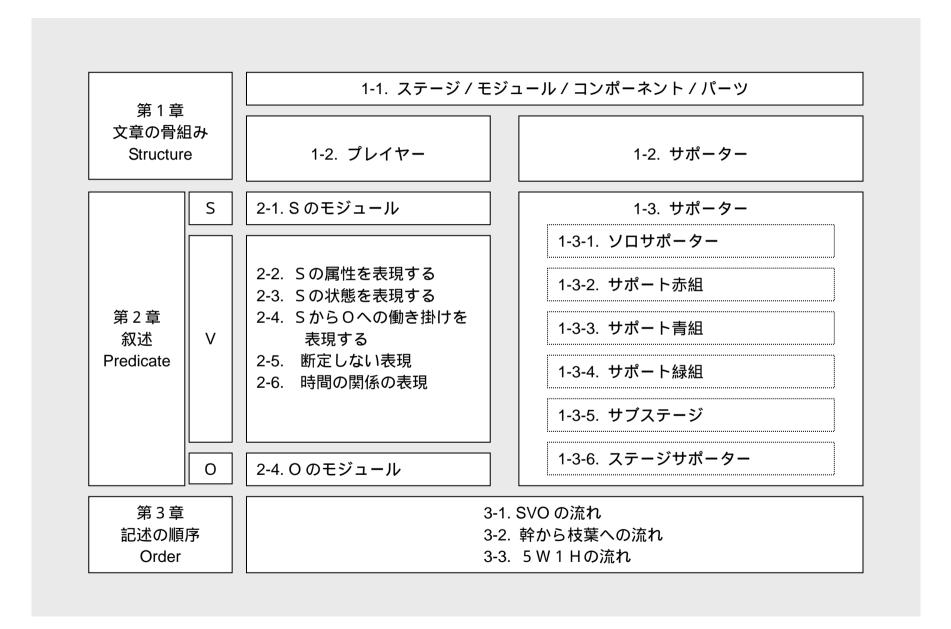
第3章:英語と日本語の記述の順序の違いに意識を置いて、 三つの観点からその順序を確認していきます.1)SVOの 流れ、2)幹から枝葉への流れ、3)"誰が・いつ・どこで・ 何を・どのように・なぜ"の5W1Hの流れ.

構造の理解から、正確に早く読むことが容易になり、構造理解と読解の実践の積み上げを掛け合わせる中から、自分で表現を構築していく(書く、話す)力が養われると思われます. そのことが、英語OSをインストールし、その上で処理機能・性能を上げていくことと、同意義であると、捉えてください.

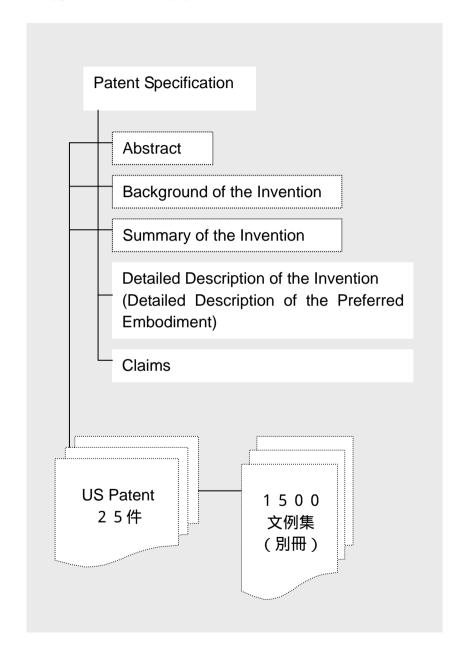
方法 英語文章の構造分類



方法 マニュアルの構造と構成



教材としての文章



このマニュアルで利用させていただいた例文に関しては、以下のとおりです:

- (1)米国特許の内、IT(情報技術)関連の特許(ITをベースにしたビジネスメソッド特許を含む)25件をランダムに選択しました.*利用させていただいたパテントのリストは、下記「別冊」に記載されています.
- (2)その特許明細書(patent specification)の内、左図の実線部分、すなわち、「(開示の)概要」「発明の背景」「発明の要約」部分の文章すべてを、このマニュアルの別冊1500 文例集に収録しました。
- (3)上記文例集より、マニュアル本論の実際例として適当な文章を選択して掲載してあります.例文に付記されている番号は、別冊文例集の番号に同じで、これにより、マニュアルに単文で採録されている文章が、どのパテントのどの記述部分であるかは、容易に参照できるようになっています.
- *「Claim」文章については、特許明細書独特の表現形式を持っているため、別途取り扱う予定です.

パテント文章は、権利を主張するという性格上、極めて明確に記述することが義務付けられているので、文章構造を学ぶ教材として最適と判断されます.同時に、クレーム部分以外の記述は、その他の技術関係の文書(研究論文、仕様書、等)と同じ(*)とみなすことができます.その意味で、技術文書を読む、書く学習用として、極めて汎用性の高い教材と言えるでしょう.*「発明の要約」記述で、クレーム文スタイルを転用した特殊な文章も一部見受けられます.

*パテント文章は難しいという思い込みが、一部の人にあるようですが、クレーム文の特殊性に惑わされてのことではないでしょうか.

例文表示凡例

標準表記
0947 (1)
In consequence, (7)
the step of delivering (2)(5)(6)
the retrieved specified electronic services (2)(6)
to the wireless device in the PAN (2)
over the short-range radio communications link (2)
can include (3)(5)(6)
delivering (4)(5)(6)
the retrieved electronic mail (4)(6)
to an electronic mail client (4)
in the wireless device. (4)
講義部分脚光表示
0986
Pervasive computing devices
may also include
one or more input/output devices (9)
which are coupled to the microprocessor (8)(10)
and
which perform specialized functions (10)

標準表記

このテキストおよび別冊の文例集における、例文の標準表記 は以下のようになっています:

- (1)シリアル番号:別冊文例集の番号
- (2)Sのモジュールは網掛けで表示
- (3) Vのモジュールは標準字体で表示
- (4)〇のモジュールは斜字体(イタリック)で表示
- (5)各モジュールのメインプレイヤーは一つ大きいサイズ の太字体(ボールド)で表示
- (6)メインコンポーネントは太字体で表示
- (7)ステージサポーターは白枠で表示

講義分野の該当部分に脚光表示

- (8)標準表記を離れて、講義部分に脚光を当てるために、 該当部分を太字体で表示しています.(0986)の例文 は、サポート青組の例文として示されているものです. 従って「which」以下のサポート集団(青組)が太字で 示されています.
- (9)ここでは、「which」が代行している相手を明示するために、下線を付け、さらに直接の相手(プレイヤー)を太字で示しています.
- (10)サポート集団の中は、メインコンポーネントではないので、厳密に SVO で分割表示はしていません.

which (s)

perform (v)

specialized functions (o)

*上記のように分割表示していないという意味です.

第1章 文章の骨組み (structure)

第1章の構成と目次

プレイヤー (player)

サポーター (supporter)

1-1 文章の 構成単位 1-1. 構成単位概要

1-1-1. ステージ (stage)

1-1-2. モジュール (module)

1-1-3. コンポーネント (component)

1-1-4. パーツ (parts)

1-2. メインとサブ プレイヤーと サポーター 1-2. 概要

1-2-1. メインとサブ: プレイヤーとサポータ

1-2-2. メインプレイヤー (main player)

1-2-3. メインコンポーネント (main component)

1-3. サポーター 1-3. サポーター概要

1-3-1. ソロサポーター

1-3-2. サポート赤組

1-3-3. サポート青組

1-3-4. サポート緑組

1-3-5. サブステージ

1-3-6. ステージサポーター

第1章のポイント

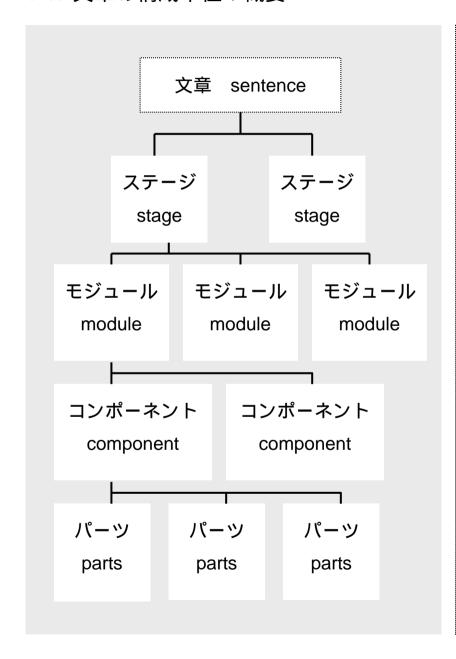
文章の構成単位を理解する. 文章をモジュール単位に分解し、 さらに、コンポーネント単位に分解し、 縦に並べて 構造が一目で分かるようにする

文章が、メインの柱と装飾のサブで 構成されていることを把握する. - 文章が、プレイヤーとサポーター で構成されていることを把握する. 文章の内容を彩るサポーターの存在を確認し、その種類と編成構造を 把握する.これによって第2章の各種叙述での役割理解の基礎とする.

英語文章は、ありがたいことに、構造が極めてしっかりしており、特に特許明細書のように、論理的展開と明快な記述に注意が払われている文書の文章は、構造を理解する上で最適の教材といえます.つまり、書き手がその修辞に意を凝らしたりすることが無く、また英語を母国語とする人にしか理解できない、そこの文化に深く根差した表現は、可能な限り避けられていることも、構造理解のための教材として最適の部類に入ると思われます.

文章がどのような構造になっているのかを、明確に確認することが、言語を外国語として習得していく上で、最も基本的な方法と言えます. 先ず、頭で理解することが、効率よく習得していく基本であり、身体で覚える反復訓練はその土台の上で始めて効果を発揮すると考えられます. 構造とは型であり、その型の上で、表現の内容、表現の順序が展開されていきます. その意味で、第1章は、先ず構造の理解に充てられています.

1-1. 文章の構成単位:概要



構成単位に分解する

- 一つの文章を、あたかも一つの製品のごとくに眺め、分解してみます.そうすると、左の図のように、4段階の階層を持った単位で構成されていることが分かります.
- 1 . ステージ (stage)
- 一つの文章は、一つあるいは複数の「ステージ」で構成されます.標準は一文章-ステージですが、記述の必要上、二個以上のステージで構成される文章もあります.
- 2 . モジュール (module)
- 一つのステージは、「サブジェクト(主体部、主語部 Subject)のモジュール」と「プレディケート(述語部 Predicate)のモジュール」の二つで、あるいはそれに「オブジェクト(対象部、目的語部、客体部 Object)のモジュール」が加わって、三つのモジュールで構成されます.
- *一般的に SVO 呼び習わされているので、述語部のモジュールは、以降、「Verb (動詞) のモジュール」と呼ぶことにします.
- 3. コンポーネント (component)
- 一つのモジュールは、一つあるいは複数の「コンポーネント」 で構成されます
- 4 . パーツ (parts)
- 一つのコンポーネントは、一つあるいは複数の「パーツ」で 構成されます. *このように構成単位を分ける方法は、このマニュ アルのオリジナルです.
- この分類が、このテキストの全編を通して適用されています . 先ず、上記の各々について見ていくことにします .
- * 上記の三つのモジュールに属さない存在(ステージサポーター)がありますが、それについては、後で説明することにします.

1-1-1. 文章の構成単位:(1)ステージ(stage)

1057	
Additionally,	
even if	
the user_	
is accessing	ステ
Web sites	ージ
through a broad band connection,	(1)
such as	
a cable	
or digital subscriber line (DSL) connection,	
traffic at the Web site	ステ
or on nodes	ージ
between the user and the Web site	(2)
also may cause delays.	(2)
1419	
Even in rural areas,	
approaching emergency vehicles	ステ
pose	ージ
a danger	(1)
to motorists	
because	
the sirens and lights	ステー
of the emergency vehicles	ジ
divert	(2)
motorists' attention	
from driving.	

文章展開の場

一つの文章は、一つの論理展開、あるいは一つの事柄の描写を行います.この展開や描写がなされる場を、ここでは「ステージ stage」と呼ぶことにします.

複数のステージ

標準の文章では、ステージは一つですが、展開や描写の都合で、複数のステージで構成される場合もあります.左欄に、 二個のステージで構成されている例文を示しました.

文章として、構成上の完結

ステージは、構成上は一つの文章として完結しています.

例文(1057)では、「even if」の次から一つの文章、網掛けがされている「traffic」以下が一つの文章として、構成上は成り立っていることが、容易に見て取ることができます.

例文(1419)では、「approaching」以下が一つの文章、「because」の次から一つの文章になっています.

意味の上からは完結しない場合もある

しかし、(1057)「even if」以下から「connection」までの文章単独では、意味上は文章として成立しません.これは、ある条件を述べているわけですから、「それでどうなるのだ」ということがそのあと述べられないと、記述が完結しないことは明らかです。同様に、「because」以下は、その前のステージでの記述の「理由・原因」を述べているわけですから、前のステージがなければ存在しえないことになります。

このような点を、このあと、視点を変えて、より詳しく見ていくことにします.

1-1-2. 文章の構成単位:(2) モジュール (module)

1483		
Localized computer networks	Sモジュール	
connected to the Internet		
may be incompatible	Vモジュール	
with other computer systems		
and localized networks.		
0705		
0795	C T \ \ \ -	
The chassis	S モジュール 	
is formed		
of a material	V モジュール	
with good thermal conductivity,		
such as aluminum or magnesium.	'i	
1069		
Since that time,		
computer systems	Sモジュール	
have evolved	V モジュール	
into extremely complicated devices.	¦ ∨ モシュール ¦	
	'	
0144	S	
Mobile navigation information systems		
contain	V	
too much information		
to be of efficient use	O モジュール	
to a vehicle driver.		

SVO のモジュール

文章は、それぞれの役割を持った「群れ」で構成されており、 その群れをモジュールと呼ぶことにします.その役割は、以 下の三つに分類できます.

- (1)記述される主体(subject)の群れ:これを「Subject(S)のモジュール」と呼ぶことにします。
- (2) Subject がどのような状態にあるのか、何をしているのか、などを叙述する役割を持った群れ:これを「Verb(V)のモジュール」と呼ぶことにします.
- (3) Subject が誰かに、あるいは何かに働きかけている、その対象、相手である群れ:これを「Object(O)のモジュールと呼ぶことにします.

表示の方法

これから、角度を変えて何度も説明して行きますが、この SVO のモジュールの存在を見分けるのが、読む上での基本であり、また、自分で書く上での重点要素となりますから、このマニュアルでは、それぞれのモジュールを以下のように表示し、理解の支援を図っています.

- (1)Sのモジュールは、網掛けで示す.
- (2)Vのモジュールは、標準字体で示す.
- (3) Oのモジュールは、斜字体(イタリック)で示す. 左欄の例文では、上からの三つ(1483、0795、1069)は、Sと Vのモジュールで構成されています.一番下(0144)は、SVO の三つのモジュールで構成されています.
- *太字体(ボールド)や、大きなポイント、また、白枠で示されているものについては、例文表示凡例(P.30)を参照してください.

1-1-3. 文章の構成単位:(3) コンポーネント(component)

0635

01 To this end,

02 the relative speed

03 of the motor vehicle

04 in relation to another vehicle or an obstacle

05 is determined

06 in the same way

07 as the distance of the motor vehicle

08 from the other vehicle or obstacle.

0546

09 U.S. Pat. Nos. 5,548,519 and 5,768,135,

10 which are incorporated herein

11 by reference,

12 disclose

13 a system

14 for fitting customers

15 to one of a plurality of pre-determined garment patterns

16 using try-on garments

17 which correspond

18 to at least some of the pre-determined garment patterns.

*網掛け部分はSのモジュール、標準字体はVのモジュール、 斜字体はOのモジュール

塊(かたま)りとしてのコンポーネント

モジュールは、その役割を果たすために、一つあるいは複数 の塊(かたまり)を組み立てて実行します.これらの塊りを、 「コンポーネント」と呼ぶことにします.

コンポーネントに分けて表示

例文に見られるように、一つの文章が、コンポーネントごと に分割して表示されています.この分割方式が、このマニュ アル全体を通して提唱されている、読解と表現のための基本 学習方法であり、実行方法となります. すなわち、コンポー ネントは、英語を読む、聞く、書く、話す上で、土台となる 塊りであり、コンポーネント単位で理解していく、そして、 その単位で書いていくことが、成功への鍵となります.

コンポーネントとはどのようなものか

何を指してコンポーネントと称しているのか、左の例文のコ ンポーネントそれぞれの日本語直訳で確認してみます. (0635)

01 この目的に向けて、

02 相対速度 *02、03 は合体可 12 開示している

自動車の

04 他の車輌や障害物との関係での 14 顧客がフィットするために

05 判定される

06 同じやり方で

自動車の距離と

08 他の車輌や障害物からの

(0546)

09 米国特許番号

10 ここに組み込まれている

11 参照として

13 システムを

15 あらかじめ設定された衣服 型のどれか一つに

16 お試し衣服を使って

17 それは対応している

18 あらかじめ設定された衣服 型の少なくとも幾つかに

1-1-4. 文章の構成単位:(4)パーツ(parts)

0074 The present invention relates generally to navigation systems which calculate the position of the user using a GPS link, and more specifically to a GPS navigation system tailored for use by the visually impaired. 0197 大サイズ太字体:名詞、動詞 **Such failures** 並サイズ太字体: may occur 形容詞、副詞、補助動詞 for **example** because the mobile device is temporarily shielded during receipt of a transmission, such as when a **user** drives into a tunnel. 標準字体:前置詞、接続詞、 or 冠詞、関係代名詞 because the mobile device moves out of the range of the transmitter during receipt of a transmission.

構成要素の最小単位

製品が部品(パーツ)から成り立っているように、文章も部品、すなわち単語の集まりです.一つあるいは複数の単語でコンポーネントが組み上がっています.この単語のことを、ここでは、「パーツ」と呼ぶことにします.

*もちろん、「単語」とか「ワード」という語に置き換えて使っていただいても結構です.

パーツの種類

パーツは大別して、内容上の意味を持つパーツと、機能を表わす記号(符号)としてのパーツがあります.

記述内容上の意味を持つパーツ

例文中、太字体でかつ大きなポイントで表示したのが、意味表現上での主要パーツで、「名詞」、「動詞」と分類されているものです.その他の太字体は、「形容詞」、「副詞」、動詞を補助する「助動詞」です.*助動詞は「動詞」の一種と見なしますから、名詞、形容詞、動詞、副詞の四つがここでのパーツとなります.

機能を表わす記号としてのパーツ

例文で太字以外のパーツは、全て、文法で「前置詞」「接続詞」 「関係代名詞」「冠詞」などと呼ばれている機能記号です.それ自体には言葉内容上の意味を持たず、日本語にはこのよう な記号は存在しないので、直接日本語に変換することはできません.そのため、使いこなす上で、われわれが最も苦手と するパーツと言えます.

*パーツは、コンポーネントの中の役割、あるいはコンポーネント間の関係のあり方で、その時の機能が特定されるのが一般的ですから、パーツに一つの日本語訳を無理やり当てはめ理解していく方法は避け、機能をイメージングしながら把握していきたいものです.

1-2. メインとサブ:プレイヤーとサポーター;概要



メインとサブ

文章の構成単位の中は、主たる役割を果たしている者(メイン)と、従たる役割を果たしている者(サブ)に大別することができます.

プレイヤーとサポーター

主体(Subject:S) 述語部・動詞(Verb:V) 客体(Object:O)の機能を果たしている者を、このマニュアルでは「プレイヤーplayer」と呼ぶことにします.そのプレイヤーを補佐・修飾している者を「サポーター」と呼ぶことにします.

メインプレイヤー

プレイヤーには、その文章の基本の柱となるメインプレイヤーが、SVO に必ず一人存在します. つまり SV の文章では二人(2パーツ: ワード)、SVO の文章なら三人となります. それ以外は、全員がサポーターということになります.

ミニプレイヤー

集団を形成するサポーターの中には、SVO の機能を果たしている者が存在している場合があります.これらを「ミニプレイヤー」と呼ぶことにします・

メインコンポーネント

メインプレイヤーを中心として、その前後でサポートしている者を含め、その文章の最小限の意味内容を形成しているコンポーネントを「メインコンポーネント」と呼ぶことにします.

メインステージ

文章の中に、複数のステージが存在する場合、その文章の主 たる表現を担当しているステージを「メインステージ」と呼 ぶことにします、従たるステージは「サブ」となります.

1-2-1. メインとサブ:プレイヤーとサポーター;(1)5W1H

メイン サブ 誰が WHEN WHO いつ 誰は S 昔、今、これから 何が の間 WHICH 何は いつから THAT である どのように 状態に在る HOW している もし何なら する たとえ何でも 誰と 誰に WHOM 何と 何に WHICH 何を WHAT どこで WHERE どちらへ どこから なぜ WHY 何のために なぜなら

5 W 1 H

「5W1H」が整っていないと、新聞記事にならないと言われます.「誰が(who) どこで(where) いつ(when) 何を(what) なぜ(why) どのように(how)」が書かれていないと記事が完結しないと言うことです.

メイン

この5W1Hという、表現し伝える基本要素を、英語の文章に当てはめると、主要部分は「誰が、何を、どうしている」かにあることが分かります.英語の順序で言えば「誰が、何している、何を、誰に」(*誰に何をの順序でも良い)ということになります.つまり SVO のプレイヤーです.

サブ

「いつ、どこで、どのように、なぜ」の記述は、従って、欠かすわけにはいかないが「サブ、補助、追加」部分になります.この部分を受け持っているのがサポーターということになります.

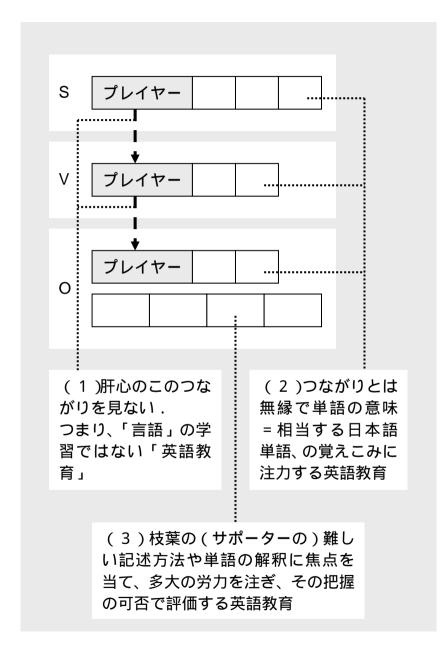
サポーター

サポーターがいなければ、新聞記事として完結しない、つまり伝えるべき要素が不足しているので、デスクに書き直しを命ぜられるでしょう.また、骨組みだけの魅力の無い文章と見なされる**でしょう**.

プレイヤー

一方、SVO の要素が欠けていれば、言語として、つまり一つの意味あるまとまりとして、概念や事柄を表現し伝える、基本構造が完結していないことになります.つながりを持たない単語でしか表現できなければ、それはまだ、言語を構築する力、その言語で考える力を持っていないと判断されます.

1-2-1. メインとサブ:プレイヤーとサポーター;(2)プレイヤー



プレイヤーのつながりをみない学習方法

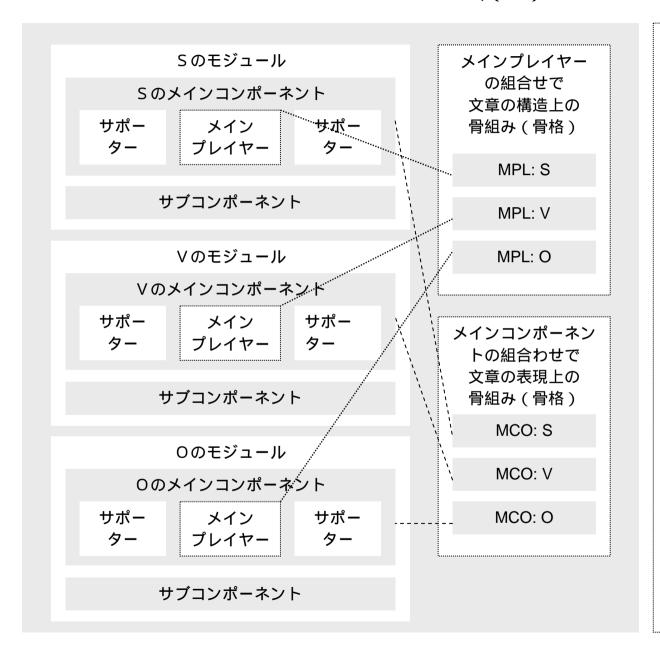
SVO の機能を果たす役割を持った者を、プレイヤーと呼ぶと、 先に記しました.また、SV あるいは SVO としてのまとまり が無ければ、言語として成立しないとも記しました.われわれ日本人のほとんどが、なぜ英語が苦手なのか(私も含めて)について、「はじめに」でその概要を記しました.そこでも述べたように、問題は学習方法にもあります.英語を「言語」としてとらえず、構成単位の一つである「パーツ・単語」、あるいはそれが複数集まった「熟語とかイディオム」に相当する日本語単語の覚えこみにのみ注力するやり方が、その一つです.ここから、単語や熟語の意味(日本語相当の)を知っていても使えない、つまり言語として表現できないという結果がもたらされます.

サポーターが主役の学習方法

また、瑣末(サポーター部)の難しい表現に焦点を当てて、 その解釈に多大の労力を払ったり、それがわからないと、「英 語の点数」が悪い、というようなことにもなります.これか ら、みていくように、サポーターはメインの表現の更なる説 明に駆り出されているわけですから、その役割を果たすため に、当然、難しい単語も使います.こんなところに、足止め されていては、一歩も先に行けないことになりかねません. 言語としてのまとまり

言語とは、先にも書きましたように、"誰が何している: SV ""誰が何をどうしている: SVO"があって、初めて成立し ます. 従って、SVO のプレイヤーのつながりが分からなけれ ば、"読めない、聞けない"結果となり、当然、"書けない、 話せない"ことになります.

1-2-1. メインとサブ:プレイヤーとサポーター;(3)メインプレイヤー・コンポーネント



メインプレイヤー (MPL) メインプレイヤーが、文章の「構 造上」の骨格を形成しています. 2本(SV)あるいは3本(SVO) で家を支えている柱のような存 在です.この柱の周りにサポータ ーが集まって装飾している図式 となります、メインプレイヤーを つなぐと一つの文章が成立し、こ の SVO 文章の反復訓練が言語習 得の一番基礎の訓練といえます. メインコンポーネント (MCO) メインプレイヤーが存在するコ ンポーネントだけではその文章 の最小限度の意味が完成しない 場合には、密接につながっている コンポーネントを合体して、メイ ンコンポーネントが形成されま す . メインコンポーネントをつな ぐと、その文章で表現しようとし ている内容の基本が成立します. その意味で、「表現上」の裸の骨 組みであり、メインコンポーネン トだけでの SVO の文章を反復構 築するのが、表現(書く、話す) を習得していく上での基本とな ります.

1-2-2. メインプレイヤー (main player)

0093	
The military, specifically ground for	orces
whose tactics require	
light weight/extremely accurate navi	gation tools
to operate in an urban environment	
will especially benefit	メイン
from this invention	プレイヤー
while performing operations	
in strange/unknown urban surroundi	ings.
0331	
Modern personal computer operatin	g systems
allow	., ., ., ., ., .,
users	メインプレイヤー
to conveniently and efficiently perfor	
all permissible operations on resour	ces
through visual direct manipulation	aada
when operating in the unprotected no 0290	node.
	メインプレイヤー
is	スインプレイドー
another object of the present inver	ation
to provide such methods	IIIOII
that will,	
in alternate preferred embodiments,	
maximize	
the capabilities of the individual ope	rating modes.
*太字体がメインプレイヤー	J

文章の骨格を構成する

メインプレイヤーが、その文章の骨組みを構成し、それ以外 は全員がサポーターです.つまり、その骨組みの上に、サポ ーターが様々な飾りを付けて、内容のある、見栄えのする文 章を構築しているわけです.

*サポーターは米国の文法書では「modifiers 修飾する者達」と記されています.

左の例文で、サイズの大きな太字体で表示されているのが、 その文章のメインプレイヤーです.

骨組みだけでは味も素っ気もないが

従って、骨組みのメインプレイヤーだけでは、まさに骸骨そのもので、色気も何もないわけですが、しかし、文章を正確に、早く読み取る上では、この「骸骨」を素早く見分けるのが基本事項となります.

言語習得の基本

SVO の言葉をつなげて、伝えたい概念や事柄をまとめているのが言語ですから、英語を「言語」として修得しようとするなら、この二つ(SV)あるいは三つ(SVO)で組み立てられた、文章の最小構成の繰り返し訓練が基本になることは、明らかなところです.日本語の SOV あるいは OSV の順序と異なることを「身体」で覚えるためにも必要です.

例文の骨組み = メインプレイヤー

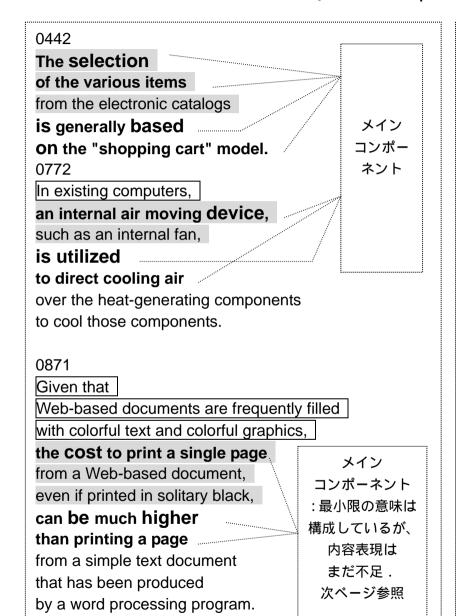
つまり、以下のように抜き出して学習するということです...

(0093) Military benefits. 軍隊は利益を享受する(軍隊に役立つ)

(0331) Systems allow users. システムはユーザーを可能にする (システムはユーザーが(以下を)できるようにする)

(0290) It is object. それが目的である.

1-2-3. メインコンポーネント (main component); (1) 最小限の意味編成



メインコンポーネントの形成

メインプレイヤーが存在するコンポーネント、および最低限の意味を完成さすために必要な隣のコンポーネントを合わせてメインコンポーネントが形成されています.このメインコンポーネントの中のサポーターは、メインプレイヤーを直接サポートしているわけですから、サポーターの中でも位の高い大物サポーターと見ることができるでしょう.

メインコンポーネントをつなぐと

SVO のメインコンポーネントをつなぐと、表現をまとめる上での最小限必要な飾りの付いた文章が出来上がります.これで、その文章の内容に関しての基本の意味がつかめることになり、正確にかつ早く読む上での基本となります.

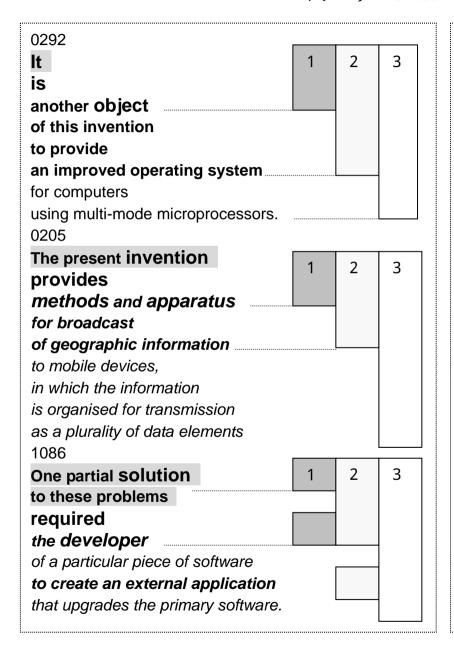
例文を見る

*太字体のコンポーネントがメインで、その中の大きなサイズのパーツがメインプレイヤーです.

(0442) 五個のコンポーネントで構成されている文章です. メインプレイヤーの骨格では、「選択は基づく」だけで、これでは意味を完結できないので、メインコンポーネントをつなぐと;"選択は/様々な商品の-一般的に基づく-「買い物カート」モデルに"となります. つまりここでは、「based」は後ろが続かないと形を成さないことが分かります.

(0772) 骨組み;「装置は使われる」. メインコンポーネントをつなぐと;"内部の空気流動装置は-使われる-導くために/冷却空気を". どこに(where)を述べている「over」以下、何のために(why)を述べている「to cool」以下のサブコンポーネント(サポーター)を省いても、基本の意味は成立し、従って文章として一つのまとまりを持っています.

1-2-3. メインコンポーネント;(2)三段階の発展



三段階

先のページの例文(0871)のメインコンポーネントをみてください."1ページをプリントする経費は1ページをプリントする経費よりも高くなるかもしれない".構成上は文章として成立しています.内容表現もまとまっています.しかし、意味を成していません.それぞれのメインコンポーネントに続くサブコンポーネント(サポーター)で示されている"ウエブベースの文書の""単なる文字だけの文書の"が付属して、初めて書かれている意味、つまり書き手が何を言いたいのかが分かります.サポーターが単なるお飾りではないことが分かり、無視するとヤバイよ、ということになります.

1)メインプレイヤーによる骨格の SVO 2)メインコンポーネントでの最小限の意味文章 - 3)サポーターが付いて完結、という三段階が、言語の学習の順序であり、文章を把握する順序であり、自分で文章を書く上での順序であると言うことになります.

メインコンポーネントからサポーターへ

(0292)メインプレイヤー: "それが目的である". まったくの骨格だけですから、「誰の、何をする目的なのか」を付け加えて最小限の意味上の展開を図ります. そこで、「of this invention」と「to provide」以下を加えて、"それが-本発明のもう一つの目的である-提供することが-改良されたOSを". ここまでがメインコンポーネントです. サポーターは、「何のためのOSなのか」: "コンピュータ用の"、「どんなコンピュータなのか」: "マルチモードマイクロプロセサを用いた". これで全容解明です. ということで、骨組みは押さえたので、次に、サポーターを眺めることにしましょう.

1-3. サポーター; 概要(1); サポーターの役目

WHEN	時間の関係:いつ 昔のこと・今のこと・これからの こと・いつから・ある期間の間・ 丁度の時間に・だいたいその時間 に など
WHERE	場所、方向 座標位置・三次元位置・厳密な行き先・およその向かう先・どこを 通って・内へ・外へ・どこからなど
HOW	状態補足 どのように・もし何なら・たとえ そうでも・誰と・何と・誰の ・何の など
WHY	理由・原因 なぜ・何のために・なぜなら ・何故に など

サブ

既に前の節で記しましたように、サポーターは、文章の構造上は、メインの SVO プレイヤーによる表現の補足、追加、詳細、具体説明に動員される、従たる存在です.

役目

サポーターの役目は、主に、左の表のとおり、いつ、どこで、 どのように、なぜ、を説明することにあります.既に述べま したように、これらの要素が欠けていると新聞記事として失 格だそうですから、サブとは言え、表現を完結する上では極 めて重要な責任を持っているといえます.

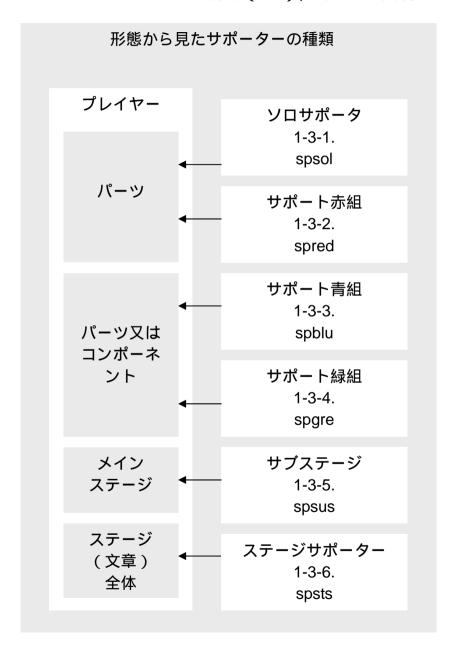
特許明細書を読む

例えば、一つの発明が記述されている特許明細書(Patent Specification)を読む場合、およその意味をつかんで、自分のテーマに関係するものかどうかを判定するだけなら、述べてきたところの、メインコンポーネントだけを押さえれば十分でしょう.しかし、関係していそうであれば、精細に読む必要がでてきます.そのとき、わけ有りの部分は、先ずこのサポーター部分に記述されていますので、ここを正確につかむことが必要になります.

記号、動詞の変形など

役目を果たすために、サポーターは、様々な記号を使います. 前置詞とか関係代名詞とか、名前を聞くだけで学校英語の悪夢がよみがえりそうな奴です.動詞も変身して「to 動詞」になったり「ing 動詞」になって各所に出没します.学校で英語が嫌いになった人の多くは、まだ碌に車の運転もできないのに(先に述べた第一、二段階)いきなり車庫入れ(サポーター重視)をやらされた経験があるのではないでしょうか.

1-3. サポーター: 概要(2); 分類と名称および章立て



集団形態

サポーターは、単独(ソロ、一つのパーツ)からステージ丸ごとサポーターという単位まで、様々な形態を取ります.ここでは主にその形態の違いから、サポーターの理解をしていきます.このあと第2章と3章で、別の角度から理解を深めていくことにします.

ソロサポーター

パーツーつで直接プレイヤーをサポートしている形です.も ちろん複数のパーツが連なっているのも一般的です.

サポート赤組

動詞が変身した存在(to 動詞など)や、前置詞を先頭にしてのサポート集団を「赤組」と呼ぶことにします.

サポート青組

「that」などを先頭にして、前のプレイヤーをサポートしている集団を「青組」と呼ぶことにします.

サポート緑組

「which」などを旗印にして、以下 SV あるいは SVO のプレイヤーを含む、すなわち形として文章の構成を組んでいる集団を「緑組」と呼ぶことにします.

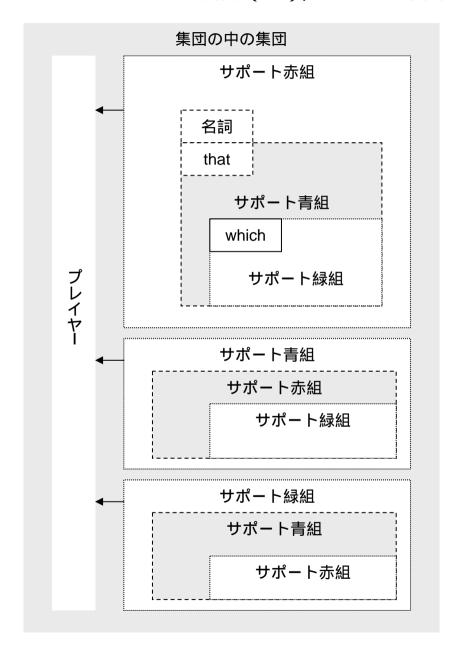
サブステージ

ステージという存在のなかで、メインのステージのサポートをしている集団を「サブステージ」と呼ぶことにします.文法でいう「従属節」に該当します.

ステージサポーター

ステージの導入役を担っているサポーターのことです.ステージを構成する SVO のモジュールに属さず、遊軍として存在しています.

1-3. サポーター: 概要(3); サポート集団の中のサポート集団



サポート集団 - 赤組、青組、緑組

サポート集団赤組は文章としての SV(O)を持っていません. 青組は、「that」などをSにして V(O)を構成しています.緑組は「that」等以下完全な SV(O)体制を敷いています.従って、仕掛けの規模から言うと、緑組が最も大きく、青組がそれに次、赤組は最も規模が小さいことになります.

しかし、このことは、勢力の強さには関係しません . 先に登場した方が強い

赤組、青組、緑組の勢力は、文章の中で、誰が一番先にその モジュールの中で登場したかで決まります.第3章で詳しく 見ていくように、英語の文章は、大事なことが先に記述され ます.後ろへ行けば行くほど瑣末の話しになります.従って、 先に登場したものが第一優先権があるわけです.たとえば、 「Vのモジュール」の中であれば、「Vのメインプレイヤー」 に最も近いところにいる、つまり密着しているサポート組が 最も威張っていて、以降の流れを取り仕切っています.この ようにして、成りは小さいけれど赤組の中に緑組が呼ばれて いることなども、当り前に生じることになります.

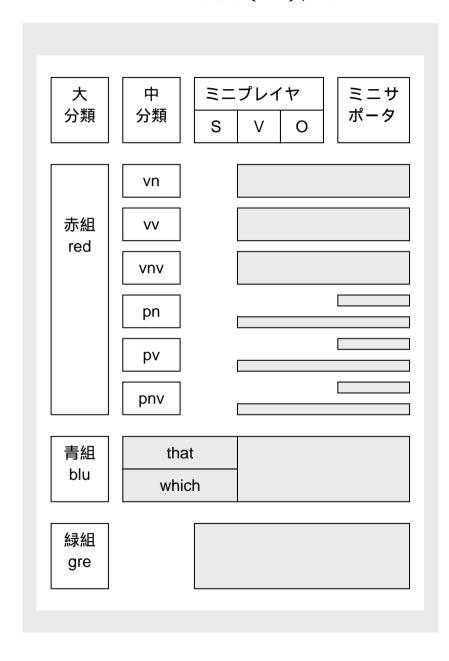
Vのメインプレイヤーのサポート

特に、V のメインプレイヤーのサポートは、赤組の独壇場の 感もあるほど威張って出てきますから、この中に青組や緑組 が召集されるのは極めて一般的です.このとき、緑組の仕掛 けの大きさに目を奪われて、そこに注目しすぎると、その文 章の表現の重点が分からなくなる危険性も出ます.見た目の 仕掛けは大きくとも、その集団は、あくまでも赤組の池の中 を泳いでいるに過ぎないことを忘れないようにしなければな りません・

1-3. サポーター: 概要(4); 分類表

	大分	類		中分類		小分類	
	sol	ソロ サポータ	ns 名詞サポート vs 動詞サポート v 動詞サポート v 動詞サポート nv 名詞・動詞サポ n 名詞サポート v 動詞サポート nv 名詞・動詞サポ n 名詞サポート v 動詞サポート nv 名詞・動詞サポ			形容詞 04ing 動詞 05ed 動詞 制 08 助動詞不断定 03,04,05	09 接続詞
sp	red	サポート 赤組			11 to 動詞 12 ing 動詞 13 ed 動詞 14 後置形容詞 11 to 動詞 12 ing 動詞 11 to 動詞 12 ing 動詞 2130 前置詞 + 名詞 31 前置詞 + ing 動詞 2130 前置詞 + 名詞 31 前置詞 + ing 動詞 2130 前置詞 + 名詞 31 前置詞 + ing 動詞 2130, 31		
	blu	サポート 緑組				n 43 who 53 in which 54 wherein 53 h 58 when 59 for which 6	
	sus	サプステージ				ステージ	
	sts	ステージ サポータ	follow 前を受けて intro 独立前口上		70, 7180, 81 100	—90	

1-3. サポーター: 概要(5); 分類表とミニプレイヤー



分類表

前のページにサポーターの分類表を示しました.分類記号を付した目的は、これらのサポーター群が、以降の第2章での叙述や、第3章記述の順序の中で頻繁に登場するので、その存在を分かりやすくするためです.

ミニプレイヤー

サポーター集団の中には、SVO 機能を持ったプレイヤーが存在するものがいます.集団全体としては、メインプレイヤーである SVO のサポーターなのですが、先にも記しましたように SVO 編成を取っているものもいるわけです.また動詞が変身している場合は、自前の Object を持つ者もいます.これらのプレイヤーを、サポート集団の中のプレイヤーということで「ミニプレイヤー」と呼ぶことにしています.

赤組

赤組の中の「V組」、つまり動詞が変身した「to 動詞」や「ing 動詞」が先頭に立っている集団は、V の機能を持ち、当然 O を伴う場合も多いわけです.*左図での塗りつぶし部分が示しています.前置詞先頭の「P 組」の中でも前置詞の直後に「ing 動詞」が来る場合は同じことが生じます.

青組

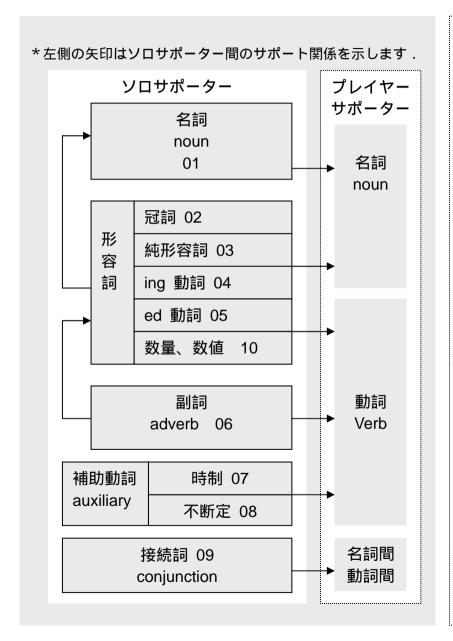
「that」「which」あるいは「who」がその前のプレイヤーの代行をして、Sの役目を果たします.続いて編成上は完全な VOを持つことになります.

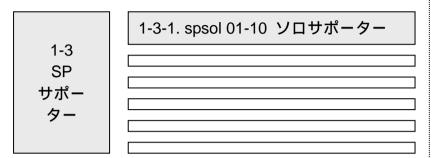
緑組

編成上完全な SVO を持ちます.

ミニプレイヤーとメインプレイヤーの存在の見分けが付かないとその文章の意味は把握できないことになります.

1-3-1. spsol : ソロサポーター: 概要 (1); 分類





サポーターのトップバッター

サポーターのトップバッターとして、「ソロサポーター」を概 観します.

パーツーつのサポーター

パーツ(単語)一つでプレイヤーや隣の仲間のサポーターパーツをサポートしている者がここでの対象です.

分類

左の表に分類 0 1 から 1 0 までのサポーターの種別を、品詞によって示しました. 形容詞には純正の形容詞の他に、冠詞および動詞から変身した「ing 動詞」「ed 動詞」も含まれています.

09接続詞は、つなぎ役のサポーターです.

サポートの相手

基本的には、名詞および動詞のプレイヤーをサポートするのが主たる役目ですが、サポーターがサポーターをサポートする場合も数多くあります.

あまり多いと見苦しい

ソロサポーターがあまり多く列らなっているのは、洗練性に 欠けた文章の印象を与えかねません .

1-3-1. spsol : ソロサポーター: 概要(2); 名詞と動詞のサポート

1-3-1-1. 分類 01, 02, 03, 04, 05 名詞の直接サポート サポーター サポーター 名詞 1-3-1-3. 分類 06, 07, 08, 03, 04, 05 動詞の直接サポート サポーター サポーター 動詞 動詞をサポートして時間の関係などを表わす サポーター 動詞 (助動詞) 1084 Conventional software installation methods often required that

a highly technically sophisticated employee physically go to each computer and add the new software.

*上記の例文では、ソロサポーターは太字体でサイズの大きな 文字で表示されています 名詞のサポート spsol 01

最も基本的な形です.英語の場合、ソロサポートの場合は前からサポートするのが標準です.左の例文(1084)に見られるように、「Sのモジュール」のメインプレイヤー「methods」をサポートしている三個の単語の内「software」と「installation」は名詞ですが、プレイヤーをサポートする形容詞的存在に変身しています.ここでのポイントは、その存在に惑わされず、プレイヤーは「methods」であることを素早く認めることとなります.

直前のサポーターが最も影響力が高い

このように連なっている場合、プレイヤーの直前のサポーターが最も影響力が強く、名詞の場合は、二語でペアとして意味上は切り離せないものが多いようです.ここでは「installation methods」が意味上のプレイヤーです.

サポーターのサポート spsol 06

(1084)の「highly」「technically」は、プレイヤー「employee」を直接サポートしているのではなく「sophisticated」をサポートしています.この「sophisticated」は動詞が変身して形容詞的に使われているものです.

ra」rthe」spsol 02

このパーツについては、文法学者の間でも、「冠詞」であるとか「形容詞」の一つであるとか、意見がまとまっていないようですが、名詞プレイヤーのサポーターの一つです.単純な存在に見えますが、自分で文章を書く場合には、取り扱いが極めて厄介な符号です.日本語にはこの類のパーツは無いので、われわれにとっては苦手の対象となっています.

1-3-1-1. spsol ns : ソロサポーター; 名詞をサポート

0201 内が名詞 The simplified maps プレイヤーとその have a reduced data size ソロサポーターで compared with the original maps す.サポーターが太 and so 字です. can be transmitted more quickly as well as being easier to read on PDA screens. 0084 **This** invention relates to map positioning hardware for continuously establishing a user's geographical position and providing progressive vectors to **selected** destinations or facilities by voice output and/or Braille map displays. 0630 The method according to the invention is distinguished in that the distance and the relative speed of the motor vehicle in relation to another vehicle or an obstacle are ascertained. the relative speed ascertained is compared with a defined, maximum permissible relative speed for the distance **ascertained**.

名詞サポーター spsol ns 01

(0201) 2行目「data size」、6行目「PDA screens」. 前頁でも記しましたが、名詞が複数並んでいる場合、構造的にはどれかがサポーターの役目をしています.*前からサポートするので、単語の意味が例え分からなくとも、一番最後の名詞がプレイヤーと見分けることができます.あるいは、"何のサイズ?"-"データの""何の画面上で?"-"PDAの";このように見れば、「size」と「screens」がプレイヤーであることが確認できます.*ここでの例文では、標準表記ではなく、ソロサポーターが太字体で示されています.元動詞のソロサポーター spsol ns 04, 05

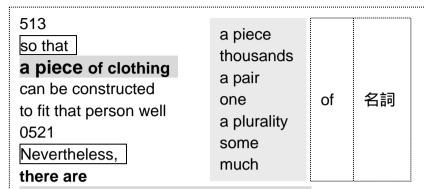
「simplified」「reduced」「positioning」「selected」「defined」: 動詞が変身して形容詞的になり、名詞を直接サポートしている例は、それこそ無数に存在します. 内容を具体的に説明する上で極めて有用な形式と言えるでしょう.

後ろからのサポート spsol ns 05

左の例文中、矢印で示した「ascertained 確認された」に見られるように、英語でもこのように後ろから前の名詞をソロでサポートする場合もあります.しかし、例外的な使われ方です.ロマンス語系では、たとえばスペイン語で「muchacha bonita 娘さん - 綺麗な」のように、先に名詞を述べ次いでそれをサポート(形容、修飾)するのが標準です.英語の場合は、名詞をソロでサポートする場合は前から(pretty girl)集団でサポートする場合は後ろからと、順序の統一性が乱れています.多分、ラテン語が後から英語の中に入り込んで来たためなのでしょう.

この「ascertained」をプレイヤーの動詞と取り違えたりすると、この文章は読み取れなくなってしまいます.

1-3-1-2. spsol ns :数値、数量のサポーター;直後の名詞プレイヤーをサポート



literally thousands of combinations

of waist, hips, rise and inseam measurements that are possible for **a pair of trousers**.

U.S. Pat. Nos. 5,548,519 and 5,768,135,

disclose

a system for fitting customers

to **one of a plurality of** pre-determined garment **patterns**

using try-on garments which correspond

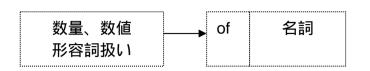
to at least **some of the** pre-determined garment **patterns.**

1324

Although

much of the work disclosed in Meteorologica

was erroneous,



数量、数値などのサポート

数量や数値を表わすパーツや小集団(コンポーネント)で「of」でつながりその後の名詞プレイヤーをサポートしているものがあります.

前置詞「of」を先頭にすると、この後検討する「サポート赤組」として、その直前のプレイヤーをサポートすることになるのですが、この数量や数値を表わす場合は、次のように判断するしかないと思います.

すなわち、文法的構造上のプレイヤーはこの数量数値を表現する言葉(パーツ)にあり、「of」以下の「サポート赤組」でサポートされている.*左の例文で、大きなサイズで示した太字体を見てください.

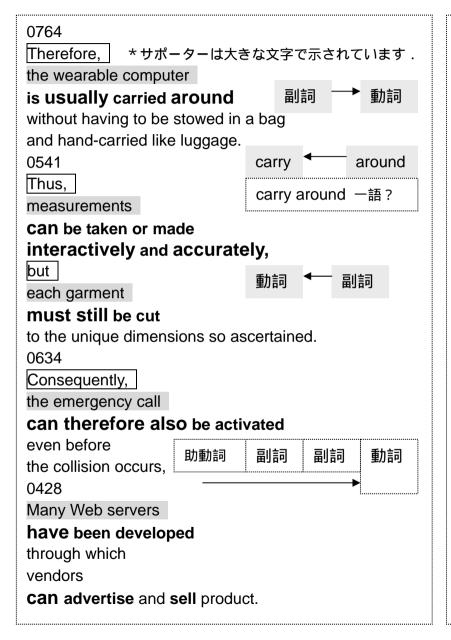
しかし、文章の意味から見れば、プレイヤーは明らかに「of」 以下の名詞にあり、これがプレイヤーと判定できる.

つまり、構造から見るか意味から見るかの話なのですが、ここでは意味から見ることにしています.いずれにせよ、実際の読解や書くときの大きな問題ではありません.

(0546)

「plurality」は、特許明細書常用の表現で、一つではなく複数あるよ、ということを明確に示しておくために使われます.

1-3-1-3. spsol vs:ソロサポーター;動詞をサポート



代表的ソロサポーター spsol vs 06

動詞の代表的ソロサポーターは、ご承知のように「副詞adverb」です.これは(0764)の「usually」のように前からサポートするのが一般的ですが、文章や話のリズムによって、後ろに配置することも勝手です(0541).どちらの場合も把握する上で支障は無いはずです.

人馬一体型

(0764)の「around」は、「carry」と一体になっているのか、それともサポーター(副詞として)なのでしょうか.馬術の名人が疾駆している姿を評して「人馬一体の如く」という形容がありますが、動詞の後ろにつながる副詞や前置詞が人馬一体となっている場合があります.

断定できないときのサポーター spsol vs 08

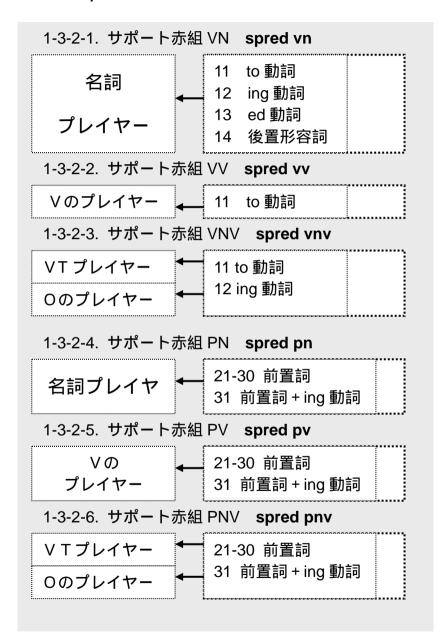
未来、可能性、推定、強制、仮定に基づく話、これらはいずれも"本当にそうなるのかどうか"断定できない話なので、「can」「could」「may」「might」「shall」「should」「will」「would」「must」が、直接のソロサポーターとして登場することになります.これについては、第2章で扱うことにします.これは難しい課題で、例えば(0634)の「can」は「作動する(であろう)」と断定を避けており、(0428)の「can」は、単に、「可能である」と記されていると思われます.

時間の関係を表現するサポート spsol vs 07

「have」がサポーターとして利用されます.

時間の関係も第2章で簡単に眺めることになっています.特許明細書はそのほとんどが「現在形」で記述されますから、時間の関係は、ここでは容易な対象です.

1-3-2. spred : サポート赤組: 概要; 名詞と V のプレイヤーをサポート





最も難しく、魅力ある集団

左図のように、名詞(noun)あるいは「Vのプレイヤー」を、その直後に密着してサポートしている、編成形式では小規模な集団がここでの対象です.読む上でも、書く上でも最も取り扱いが難しい存在です.それだけに、魅力のある集団ともいえます.この章でそのおよその形態を眺めた後、第2章と3章で詳しく眺めていくことになっています.

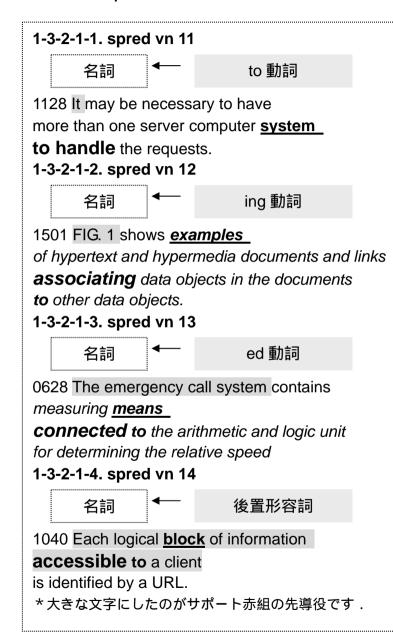
成りは小さいが影響力は強い

V のプレイヤーの直後に存在する場合、既に本節の最初に示したように(集団の中の集団) 優先度が高く、この赤組の中に青組や緑組を含む場合も珍しいことではありません.

前後の関係で決まる前置詞

この赤組の中で重要な存在の一つは、前置詞という符号です. 目立たないけれど大きな役割を果たす前置詞の使い方は、プレイヤーの持つ意味や意図と、サポート赤組内で示す内容の、両方の関係で決まってくるので、このような機能記号(符号)を日本語には持たないわれわれには、読む上でも書く上でも極めて難物と言えます.多くの例文を眺めて、実践的に修得していきたいと思います.

1-3-2-1. spred vn:サポート赤組 V N:概要;元動詞で名詞プレイヤーをサポート



1-3-2-1-1 spred vn 11

「to 動詞」形で直前の名詞をサポートする形です.この形態は、特許明細書ではそれほど多くは使われていません.

* (1128)の「to have」以下は、この後、「サポート赤組 VN」で示す V のプレイヤーのサポーターで、ここでのタイプではありません.

1-3-2-1-2 spred vn 12

特許明細書では極めて多く使われるタイプですが、最も把握するのに難しい形でもあります.例えば、(1501)では、サポートしている相手は直前の「documents and links」と見えますが、「examples」が〇のプレイヤーですから、これがサポート相手と見るべきでしょう.* "文書内のデータオブジェクトを他のデータオブジェクトと関連付けている" examples.

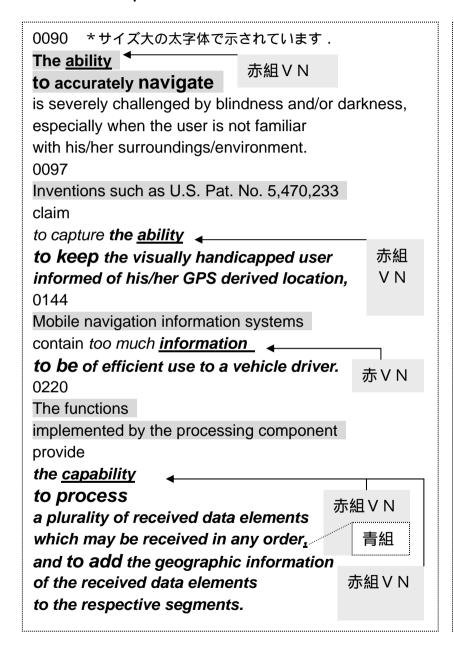
1-3-2-1-3 spred vn 13

最も多用されているタイプです.また、利用形は分かりやすいので、自分で文章を書く場合にもお奨めの形と言えるでしょう.ただし(0628)にも見られるように、ほとんどの場合、前置詞を伴って以下が編成されますから要注意です.つまり、ここでは「ed 動詞」形ですが元は動詞なので、それに伴う前置詞をそのまま継承しているわけです.重要な部分ですから第2章で詳しく見ていくことにします.

1-3-2-1-4 spred vn 14

裸のまま、ピタリと前の名詞に密着して赤組を導くことができる純正形容詞(adjective)が幾つかあります.多分ラテン語(ロマンス語)の影響なのでしょう.元動詞ではないので「VN」の仲間に入れるのは適切ではありませんが、種類もあまり多くなく、独立して分類項を立てるまでもないので、また「ed 動詞」の仲間とも言えますから、ここに含めます.

1-3-2-1-1. spred vn 11 : サポート赤組 V N ; 「to 動詞」で名詞プレイヤーをサポート



「to 動詞」で名詞プレイヤーをサポートする

サポート赤組のトップバッターは、この形です.

(0090) は S のモジュール内で、S のメインプレイヤー「ability」を直接サポートしています.

(0097)「to keep」は、O のメインプレイヤー「to capture」のミニ Object である「ability」をサポートしています.「to capture the ability」でO のメインコンポーネントが形作られていますから、「to keep」は、表現内容から言えば、このメインコンポーネント全体をサポートしていると見なせます.

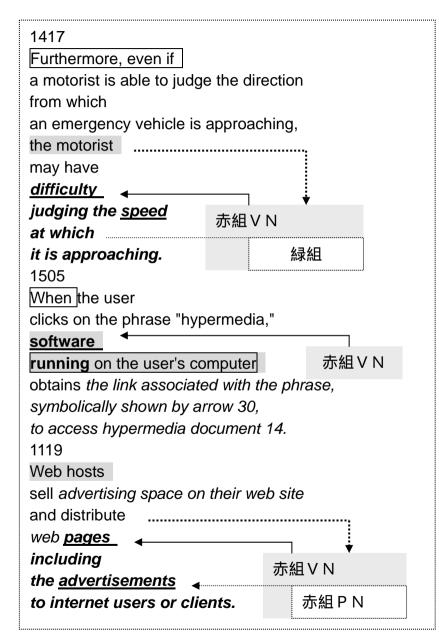
(0144) O のメインプレイヤー「information」の直接サポートです.「to be」は少し難しく思えるかもしれませんが、(1)「be」は「存在する、その状態にある」という意味を持つ動詞ととらえ、(2)次に「to be」の形で"そうあるべき"という意味を持っている、と解釈します."情報-効率的利用のためにはかくあるべき-車のドライバーにとって"

(0220)では、このサポート赤組の中に、青組が含まれています.既に述べましたように、先に出てきた組の方が優先順序は高いので、ここでの青組のような存在はあまり気にしない方が良いでしょう.事実、ここでも「to process」のミニObjectである「elements」の解説を担当しているだけです.

*青組については、この後(1-3-3)で扱います.

この例文でも、O のメインプレイヤー「capability」の直接のサポートが「to process」です.これ以下文末までが、「サポート赤組」の支配下にありますが、この文では、途中でもう一つ「capability」をサポートする者「to add」が登場しています.

1-3-2-1-2. spred vn 12 :サポート赤組VN;「ing 動詞」で名詞プレイヤーをサポート



*このサポート赤組 VN (名詞プレイヤーをサポートする)は、第2章の「Sのモジュール」「Oのモジュール」で登場しますので、ここでは概観するにとどめます.

(1417)

サポート赤組の中に緑組が含まれています.

- "運転者 持つことになろう (何を)困難を (どのような)速度を判定する (何の)それ(緊急車輌)が近づいている"
- *緑組の「at which」は次のように読みます:"It is approaching **at the speed** (of)".従って「at which」となっています.

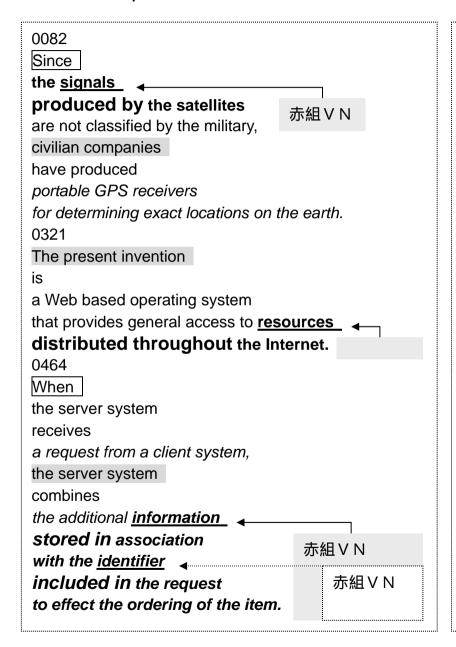
「judging」しているのは誰でしょうか.何が難しいのかを説明しているのですが、実際に「judging」する人 = Subject は「motorist」です.

要注意

このように、この「ing 動詞」形でのサポートは最も要注意の方式で、同時に、この「ing 動詞」形が、「方式クレーム method claim」を記述するときの標準スタイルですから、きっちりと理解しておく必要があります.(1505)これは当り前に「software」をサポートしているだけで、「ing」を使うことで、現在稼動中のイメージを表現することができます.

(1119) これも要注意です.単純に見れば、"ウエブページ - 広告を含んでいる"、で「web pages」を説明しているだけに見えますが、"ウエブホストは - 分配する - ウエブページを - 広告を含んで"と読むと、これは「distribute」のサポートをしているとも受け止めることができそうです.厄介な相手です.これは、「ed 動詞」が「される」という受身形であるのに対して「ing 動詞」が「何々する」という能動形からくる、関係の難しさに由来していると考えられます.

1-3-2-1-3. spred vn 13:サポート赤組 V N;「ed 動詞」で名詞プレイヤーをサポート



後置の形容詞の一種

ここでの使い方では、「ed 動詞」は形容詞に変身しているとみれば、一種の後置の形容詞と言えます.

(0082)

Sのモジュールのメインプレイヤー「signals」を素直にサポートしているだけです.元々動詞ですから前置詞を伴う場合が多く、この使い方が難しいところです.

(0321)

「サポート青組」の中に存在する赤組のケースです.青組の「provide」のミニ Object「resources」のサポーターとして登場しています.役割は、まあ、付け足しの説明です.

"提供する - (何を) 一般的アクセスを - (誰に、何に)資源に"となり、ダブル Object の形で、「resources」は青組の中のミニO のプレイヤーです.

(0464)

連続して使われている例です ." 情報 - 蓄積されている - 識別子と 共に - 識別子 - 含まれている - 要求の中に "

「included」は「identifier」をサポートしています.

極めて好まれているサポート方法

後ろから修飾(サポート)する方法は、一種のカッコ良さ(ラテン・ローマ風?)もあり、また説明を付け足すのに好都合でもあるため、極めて多用されています.また、誰をサポートしているのか、関係代名詞を使うよりも明確なためもあるのでしょう、明快性を強く要求される特許明細書の記述には適した方法ゆえに、多用されているのかも知れません.多種多様な動詞が使えるわけですから、説明を具体的にするには適しているということもあるのでしょう.

1-3-2-1-4. spred vn 14:サポート赤組 V N ;「後置形容詞」で名詞プレイヤーをサポート

French patent application FR2742565 discloses data being broadcast by digital radio and then being filtered on receipt to extract information relevant to the current zone in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase the computer resources	0204 Additionally,				
discloses data being broadcast by digital radio and then being filtered on receipt to extract information relevant to the current zone in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase		565			
being broadcast by digital radio and then being filtered on receipt to extract information relevant to the current zone in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase					
being broadcast by digital radio and then being filtered on receipt to extract information relevant to the current zone in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	data				
and then being filtered on receipt to extract information relevant to the current zone in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase					
relevant to the current zone	, ,				
relevant to the current zone in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 5 V N 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	being filtered on receipt	± 40 \ / N			
in which a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	to extract information				
a vehicle is located. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	relevant to the current zone	赤組	VN		
notated. 0682 The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	in which		k寻 &日		
The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	a vehicle is located.	'	冰水吐		
The video images with oversteer targets assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase		'			
assist the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	0682				
the pilot in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	The video images with oversteer ta	irgets			
in determining the airplane's actual position relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	assist				
relative to runways, taxiways, obstacles and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	•				
and other ground features. 1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	in determining the airplane's actual position				
1089 Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	relative to runways, taxiways, obstacles 赤 V N				
Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	and other ground features.				
Installation programs are also relatively large, which can significantly increase	4000				
are also relatively large, which can significantly increase					
which can significantly increase	•				
c ,	, ,				
tne computer <u>resources</u>	•				
management 40 m and 5 mm 41					
necessary to perform the upgrade.	necessary to perform the upgr	ade.			

後ろからサポート

ロマンス語系とは異なり、英語の場合、標準形として、形容 詞は前から名詞をサポートしますが、後ろからサポートする ことが許されている純正形容詞があります.但し、この場合は、ソロでサポートするわけには行かず、必ずコンポーネントを形成して、つまりサポート赤組集団を形成してサポートすることになっています.

(0204)

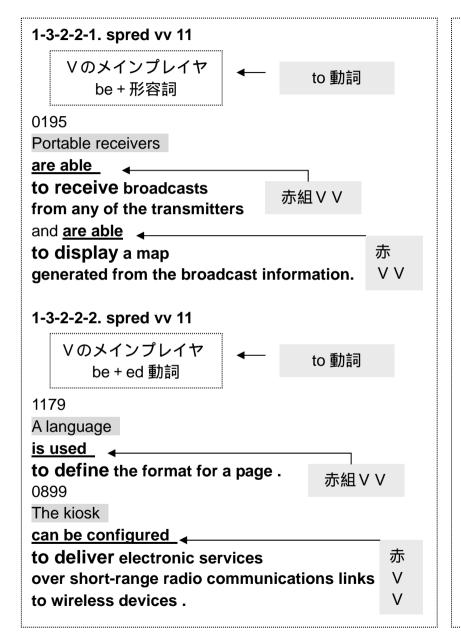
ここでは、サポート赤組「ing 動詞」で既に見てきた「being filtered」の組に属して「information」をサポートしています "データ - 受信時にフィルターをかけれている - 情報を引き出すとき - (その情報は)現行のゾーンに関連する - (そのゾーンの中に)車両は位置する"

「in which」以下のサポート緑組は「zone」のサポートをしており、従ってこの「relevant」以下のサポート赤組の配下にいることになります.

サポート赤組 VN 1 2 「ing 動詞」組 サポート赤組 VN 1 4 後置形容詞組 サポート緑組

(1089)「necessary」と来ると次には「to」がきますが、こではその後に動詞が来ているので「to 動詞」の形になっています.「to 動詞」(文法では不定詞と呼ばれている)は元々前置詞「to」と動詞がペアを組んだものですから、ここでのように「to」の後に名詞ではなく動詞が来る場合もあることになります.

1-3-2-2. spred vv 11:サポート赤組 V V ; 概要; Vを「to 動詞」でサポート



状態を表現するVのプレイヤーのサポート

状態を表現している V のプレイヤーに密着して、V のモジュールの中で、その状態がどのようなことなのかを、具体的に説明する仕事を請け負っているサポート集団があります.*詳しくは次の第2章で説明します.ここでは形だけ確認してください. 1-3-2-2-1 spred vv 11

(0195)

この例文では、「are able」が V のメインプレイヤーで、「to receive」以下でサポートしています .学校英語で「be able to」として習ったものですが、このマニュアルではそのように把握せず、V のメインプレイヤーとそのサポーター(to 動詞以下)として捉えていきます . 文章の意味内容から言えば「to receive」が最重要な言葉となるのでしょうけれど、構造上からは「be able」がメインと把握し、以下のように、頭から処理していきます:

"携帯型受信機(は)・できる・(何が)受信すること(が)・(何を)放送(を)・(どこからの)発信局のいずれからも、"

1-3-2-2 spred vv 11

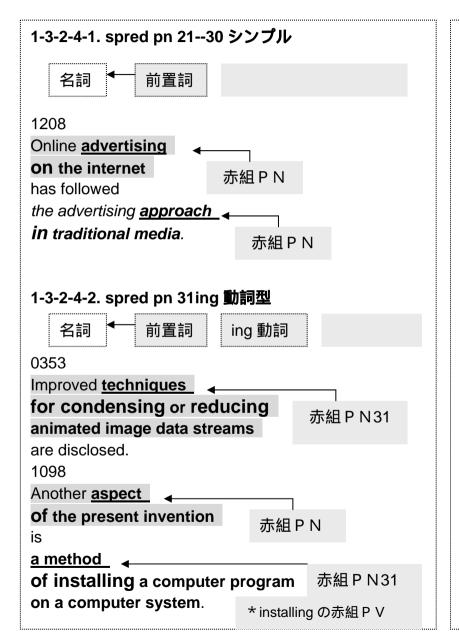
上記は、V のプレイヤーが「be + 形容詞」の形ですが、(1-3-2-2-2)では、「ed 動詞」が「be」動詞と一体になって V のプレイヤーを形成していると見ます.これらの説明は次章に譲りますが、この形を「受動態」とか難しいことは考えず、 やはり頭から、(1179)では、"言語が使われている - (何のために) - 定義するために - (何を) - ページフォーマットを"と処理していきます.従って、「to define」以下の赤組 V V は V のプレイヤー「is used」のサポーターということになります.

1-3-2-3. spred vnv : サポート赤組 V N V : 概要; V と O の両方をサポート

1-3-2-3-1. spred vnv 11 「to 動詞」 1103 The present invention also allows software developers to create and distribute upgrades quicker and easier. 1287 A market determination **module** accesses the vehicle sales and dealer data structures to determine an ideal sales mix of vehicles for each dealer 1165 **Hypertext** provides the ability to create links within a document 1-3-2-3-2. spred vnv 12 「ing 動詞」 0412 The interconnected **computers** exchange information using various services, such as electronic mail, Gopher, and the World Wide Web ("WWW").

Vと〇のプレイヤーの両方をサポート 第2章 - 4:SからOへの働きかけ:(2-4-7)(2-4-8)で詳し く検討することになっていますので、ここでは概要の形だけ にとどめますが、SVO の形の時に、V のプレイヤーと O のプ レイヤーの両方をサポートしている「赤組」が存在します. つまり、直前の O のプレイヤーをサポートするだけでなく、 V のプレイヤーからの働きかけも直に受けている存在です. その赤組の中で、ここでの対象は、元動詞の「to 動詞」と「ing 動詞」を先頭にしての赤組、すなわち「サポート赤組VNV (Verb で Noun と Verb のサポートという略)」です. 「to動詞」 allow: Vのプレイヤー developers: Oのプレイヤー to create : 赤組VNV11 upgrades 「ing 動詞」この場合はほとんどVのサポーターであると見な せる exchange : Vのプレイヤー information: Oのプレイヤー using : 赤組VNV12 services

1-3-2-4. spred pn:サポート赤組 P N:概要;前置詞先頭で名詞プレイヤーをサポート



前置詞を先頭に立てて

前置詞を先頭に立てて、その直前の名詞プレイヤー、あるいはその直前に位置する、SまたはOのプレイヤー(名詞で形成されている)が居るコンポーネントをサポートしている集団を赤組PNと呼びます. Preposition (前置詞)先頭で Nounをサポートするという意味の分類略号です.

サポート赤組 PN の2 形態

サポート赤組 PN は以下の二つの形態に大別できます.

1-3-2-4-1 spred pn 21-30: 最もシンプルなサポート

1-3-2-4-2 spred pn 31:シンプルな「ing 動詞」型

1-3-2-4-1 spred pn 21-30 シンプルなサポート

例文(1208)では、「advertising」が行われている場所を示す「on」、「approach」がなされている場所を示す「in」が先頭に立ってサポートしています.この形はありふれていますが、シンプルなだけに、どの前置詞を使えば適当なのか、自分で文章を書く上では厄介な課題となります.

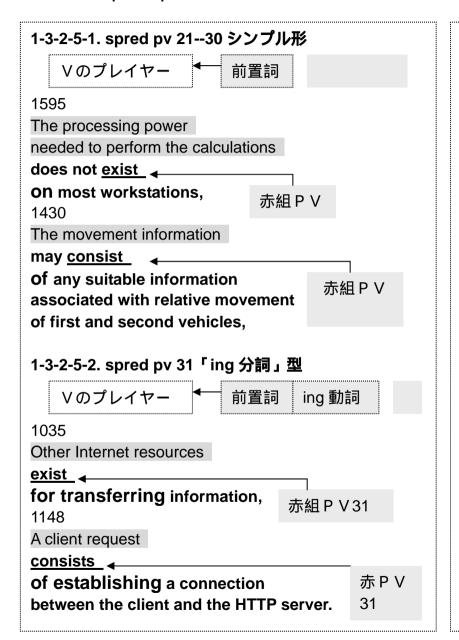
*なぜ2行目では「on」で5行目では「in」なのでしょうか.

1-3-2-4-2 spred pn 31 前置詞 + 「ing 動詞」型

例文(0353)では、"何をするための技術か"を説明して「techniques」をサポートしており、(1098)では"何を行う方法なのか"を説明して「a method」をサポートしています.このように単純に直前のSのプレイヤーやOのプレイヤーをサポートしているのが、このタイプです.

* (1098)の「on a computer system」は、「installing」に支配されてサポートしている、赤組 PNの中の、いわばミニ赤組 PV (次ページにでてくる V のプレイヤーのサポート)です.このような存在もあるので、サポート集団の中に元動詞が存在している時は要注意です.

1-3-2-5. spred pv:サポート赤組 P V:概要; Vのモジュールの中で、前置詞先頭で



Vのモジュールの中で

「サポート赤組 VV」は V のモジュールの中で、「to 動詞」を 先頭にしての集団でした.ここで対象とする「サポート赤組 P V 」は、前置詞を先頭に立てて、V のプレイヤーを直接サ ポートする役割を持っているものです.

*詳しくは次章で説明します.ここでは、形だけを確認してください. 人馬一体型の課題

動詞のソロサポーター (1-3-1-2) でもでてきましたが、動詞がある特定の前置詞といつも使われ続けてきた結果、動詞と切り離せなくなったものも多くあるようです.しかし、そのことにあまりとらわれず、本来の分離した形から見ていくことにします.一体型で丸覚えするよりも、原型を理解しておけば、使い方も自然に身に付くはずです.

1-3-2-5-1 spred pv 21-30 シンプル形

サポートの形は二つあります.一つはシンプルに前置詞とそれに続く名詞の形.例文(1595)と(1430)の形です.使われる前置詞は、いずれの場合も V のプレイヤーの種類によってほぼ決まっています.

* (1430) と (1148) はいずれも「consist of」となっています.

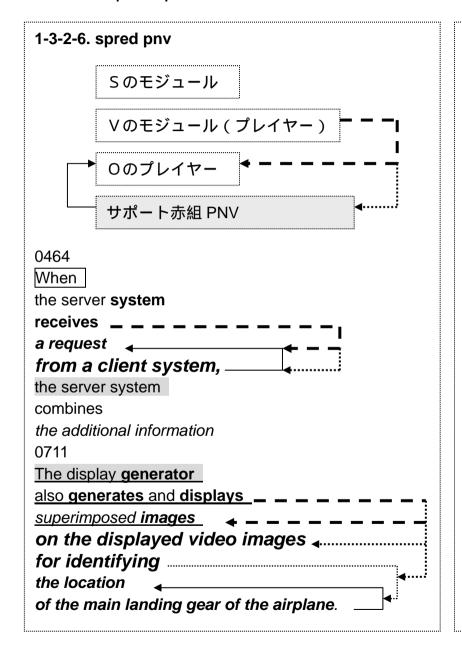
1-3-2-5-2 spred pv 31「ing 動詞」型

もう一つは、「サポート赤組PN」で出てきた「ing」形で、今度は、Vのプレイヤーに密着しています.

(1035)(1148) 「information」は「transferring」のミニ O プレイヤーで、「a connection」は「establishing」のミニ O プレイヤーです .

前置詞プラス元動詞の形は、「ing 動詞」だけが可能で、「to 動詞」も「ed 動詞」もこの形ではお呼びではありません.

1-3-2-6. spred pnv:サポート赤組PNV:概要; VとOの両方をサポート



∨と○のプレイヤー両方をサポート

先の(1-3-2-3)で取り上げたのと同じ形です.ここでは、前置詞先頭の「サポート赤組PN」の異種として、Vもサポートする形が対象です.詳しくは、第2章の(2-4-6)と(2-4-9)で検討します.

ここでも、直前の O のプレイヤーをサポートするだけでなく、 V のプレイヤーの働き掛けも受けています.このことを例文 (0711)で見てみましょう.

V からの働きかけが三つに及んでいる例です.これを日本語処理で捉えてしまうと、以下のようになります.

"航空機の主降着装置の位置を - 確認するために - 表示されたビデオ画像の上に - 重ね合わす画像を - 表示発生器は - 更にまた発生し、表示する"

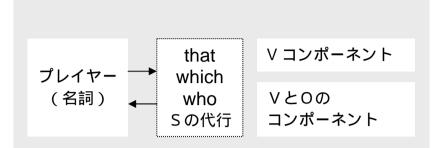
これでは、「on the displayed video images」や「for identifying」の関係位置はあやふやなものとなってしまい、明確に書かれた原文の意味を捉え損なってしまいます.

第3章で取り組む課題ですが、英語の順序のまま把握していけば;

"表示発生器は - 更にまた発生し表示する - (何を) - 重ね合わされた画像を - (どこに) - 表示されているビデオ画像の上に - (何のために) - 確認するために - (何を) - 位置を - (何の) - 航空機の主降着装置の "

メインコンポーネントは上から3行までで、それ以下はVの プレイヤーから働きかけを受けていますが、補足の説明であ ることが容易に判定できることになります.

1-3-3. spblu : サポート青組: 概要 ; (1) that と which



1-3-3-1. spblu 41 that 青組

0420

A browser

is

a special-purpose application program

that effects
the requesting of Web pages
and the displaying of Web pages.

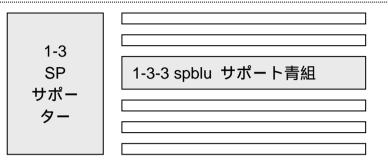
1-3-3-2. spblu 42 which 青組

0252

Frequently used portions of the operating system are stored in memory at **locations**

Which can be commonly addressed in all modes.

*代行相手は、下線付き太字で示されています.



前のプレイヤー(名詞)を受けて

中学の英語の時間でお馴染みの、関係代名詞 (relative pronoun)を先頭に立てて、前のプレイヤー(名詞)の内容を、ある程度詳しく説明する役割を持った集団で、SVOの文章構成要素を備えています.この集団を「サポート青組」とよぶことにします.

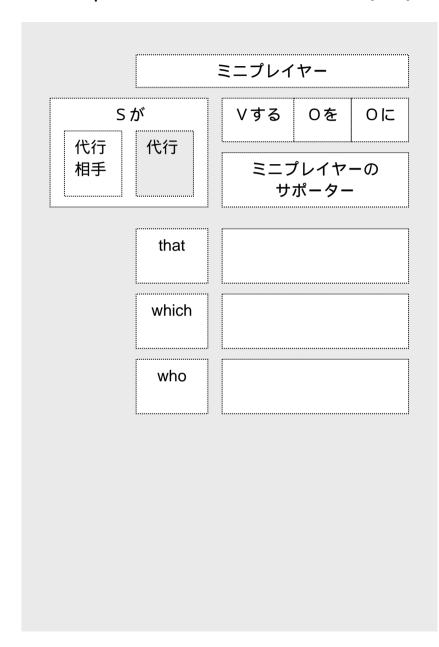
関係代名詞の役割

直前の名詞の代行であり、同時につなぎ役(インターフェース記号)をはたしています.代行ですから、以下のコンポーネントの中で、Subject の役目も果たしています.

(0420)「that」は「program」の代行ですから Subject で、以下、一つの文章構成としてのまとまりを持っています. that 青組と which 青組

「that」と「which」の使い方に基本的な差はありません.ただし、アメリカの学生向けの文法書には、「which」を使うべきか「who」を使うべきか迷った時は「that」を使いなさいと書いてあるぐらいですから、「that」を使っておけば無難でしょう.事実、このマニュアルの例文のデータベース(1500 文例)で数えたところ、この青組での使われ方は、およそ7割で「that」が使われていました.

1-3-3. spblu:サポート青組:概要;(2)ミニプレイヤー



ミニプレイヤー

サポーター概要(5)で記しましたように、サポート集団の中のSVOプレイヤーは、メインプレイヤーと区別するために、「ミニプレイヤー」と呼んでいます.従ってミニプレイヤーをサポートする者はミニサポーターと言うことになります.

青組のポイント

ミニプレイヤーと言えども、見た目はまっとうな VO ですから、メインプレイヤーと見間違わないようにするのが、読むトでのポイントになります.

青組の問題点

青組の留意点は、「that」や「which」で代行している相手が誰なのかを明確にしておくことにあります.つまり、誰のことを補足追加説明しているのかということです.しばしば、書き手自身は頭の中ではっきりとそのつもりでも、書かれた結果から見ると、誰を相手にしているのかが明確ではない場合が現れます.このため、特許明細書のクレームのように、クレーム範囲と対象を明確に規定しなければならないところでは、この青組の使用はできるだけ控えられる、ということになります.

代行先の見分け方

代行する相手は、一般的には直前のSあるいはOのメインプレイヤー(名詞)となります.しかし、この青組が先行するサポート赤組の中に招かれている場合には、代行相手は、その先行サポーターのOプレイヤー、つまりミニOプレイヤーとなり、この次に出てくるサポート緑組の中に存在する場合は、代行相手は、そのミニSプレイヤー、あるいはミニOプレイヤーということになります.

1-3-3-1. spblu 41 that : サポート青組; that 青組

0114	
To ensure the highest accuracy,	
each city transmits	
a differential GPS <u>signal</u> ←	
that works in concert 青組	
with satellite GPS signals.	
0289	
It is an object of the present invention	
to provide	赤組VN
improved methods	93.WT 6 1.4
of operating a multi-mode microprocessor	
that will enable a mixture of programs	青組
designed to run	H WLL
in the various modes	
of the microprocessor	
to be efficiently executed	
in a multi-tasking environment.	
0734	
It is also desirable	
to provide	
a windshield wiper blade cleaning system	赤組VV
that removes	青
accumulated ice, snow	組
and other contaminants	WE
from windshield wiper blades	
to allow	
for proper wiping action of the wiper bla	des.

誰を代行しているのか

このサポート青組で注意すべき点は、誰を代行しているのかを確認することにあるでしょう.通常は、(0114)のように直前の「O のプレイヤー」である「signal」であることは容易に見分けが付きますが、その次の例文(0289)では、直前の「microprocessor」ではなく「to provide」の対象としてのOのプレイヤー「methods」とみるべきでしょう.「that」以下の動詞は、代行相手の人称を引き継ぎますから、複数形の「methods」を受けて、「enable」は三人称複数形です.(*未来形ですから表には出ていませんが)代行の意味上は下線内が一つのコンポーネントですから、それ全体を受けていることになります.

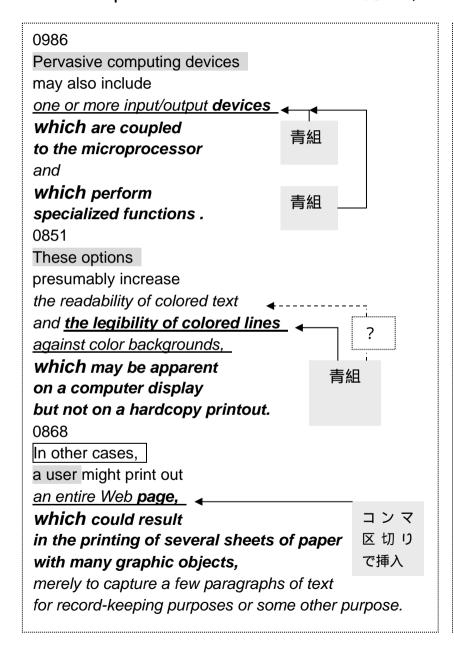
どのモジュールに属しているか

青組がどのモジュールに属しているかは、代行相手のプレイヤーがどこにいるのかで決まります.

(0114)は「O のモジュール」内にいることが分かります. (0289)は、サポート赤組で見てきたように、「object」をサポートしている「to provide」以下の赤組VN内に居ます. (0734)は、この後第2章で取り扱いますが、「be 動詞」以下の「Vのモジュール」内です.その中で、「be desirable」をサポートしている「to provide」以下の赤組VV内に居ます.英語では先に登場した方が優先度や勢力が大きいので、サポート集団編成の規模の大小は無視されます.



1-3-3-2. spblu 42 which : サポート青組; which 青組



代行相手が曖昧

例文(0986)のように、誰を代行しているのかが明瞭な場合 - ここでは「devices」 - がほとんどですが、(0851)のように一見して良く分からない使われ方もあります。「which」の前にコンマが入っていることに注意してください.コンマが入ると、その前に位置する関係コンポーネントすべてを受けている場合が多いのですが、このサポート内容(追加説明)は、"ディスプレイ上では識別できるが、プリント上でははっきりしないだろう"ということですから、"色付きのラインの読みやすさ"だけを指していると解釈できます.このように、解釈に曖昧さが残る表現は、特に特許明細書では避けるべきとされており、この例文は例外的な存在(悪い例)と見てください.補足説明挿入

例文(0868)は、"ウエブページの全て"の補足説明として、 コンマで区切られて挿入されています.

「that」と「which」の使い分け

「that」と「which」は使い分けはあまり意識しないで使われているようですが、概念的なもの、一般的なものは「that」が多く、そこで特定されている具体的な物は「which」が多く使われるようです.下の例文では、一般的な「computer」は「that」で、次に「server computer」は特定されたものとして「which」で代行していると見ることができます.

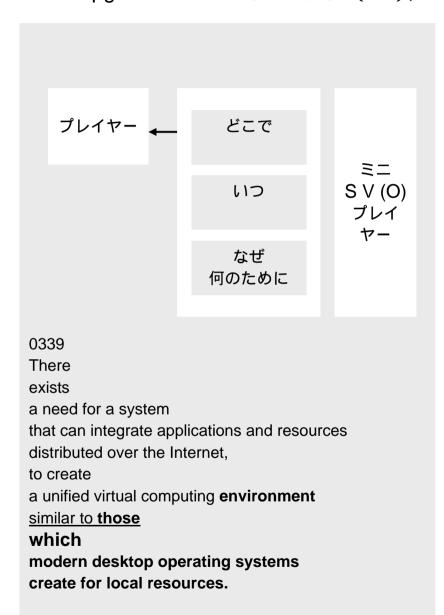
1562 [094]

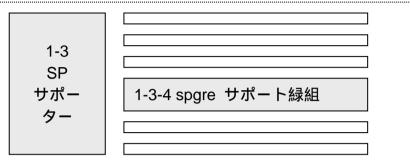
Client computers are **computers**

that typically request information from a server computer
Which provides the information.

青組

1-3-4. spgre: サポート緑組: 概要(1); ミニS V O を備えた集団





Subject が居るサポート集団

関係代名詞や関係副詞 (relative adverb)を先頭に立てて、Sが居るサポート集団を、「サポート緑組」と呼ぶことにします.構成の形から見ると大きな存在のように見えますが、ほとんどは枝葉の方のこじんまりとしたサポートを行っています.

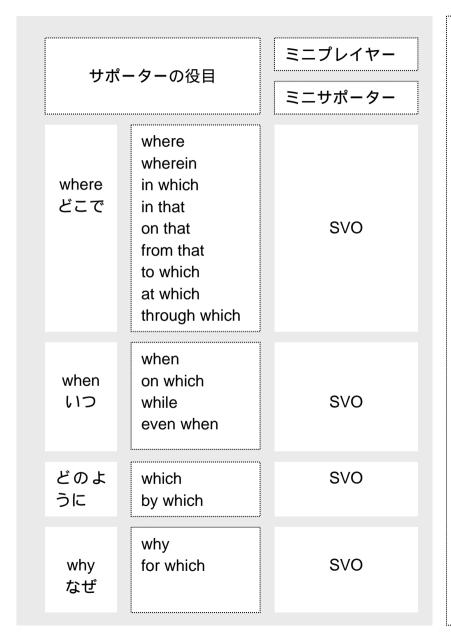
(そこにおいて)SはVする

形としては、前置詞が前についていたり、一見難しそうに見えますが、 実際は、"(そこにおいて、それに対して、それについて)SはVする" と順序で読んでいけばそのまま頭に入る簡単な集団です.

*この、順序については第三章で取り組みます.

例文(0339)を見てみます.代行している相手は「those」ですから、 "それらを・現代のデスクトップOSは・作り出している・ローカル 資源に対して"と読んでいけば難しいところは一つもありません.「それらと同様の」の「similar」はサポート赤組VNで出てきた「後置の 形容詞」ですから、ここでのサポート緑組は、「environment」をご丁 寧に補足的に説明するために動員されているわけです.「similar」以下を削除しても文章構成としては何の問題もありません.しかし、どのような環境のことを指しているのか、このサポート緑組が説明してくれているので、内容が明確になり引き締まっています.

1-3-4. spgre: サポート緑組; 概要(2); 役割



サポーターの役目

「サポーターの概要(1)役目」で記しましたように、サポーターの役目は、大きく分けると「どこで、いつ、どのように、なぜ」を具体的に説明することにあります.「サポート緑組」の場合、「where」や「when」など、その緑組の旗印自体で、何に関してサポートするのかを宣言することもできます.前置詞の支援

場所や時間の関係を表わすために、前置詞の援軍を頼んでひっ付ける場合の多いのもこの緑組の特徴の一つです.なぜ前置詞が付いてくるのか、一見したところ分かり難いかも知れませんが、サポートをする相手、つまり具体的説明をしてあげる相手がどういう存在であるかによって決まってきます.以下、例文で少しばかり検討しますので、注意してみてください.それほど難しい話ではありません.

場所の説明

特許明細書においては、発明の装置(apparatus, device)や方法(method)を説明する関係で、場所、つまり位置関係や動作の方向を表わす必要が多く、そのため、このサポート緑組においても場所説明に駆り出されている場合が圧倒的に多いように見受けられます.

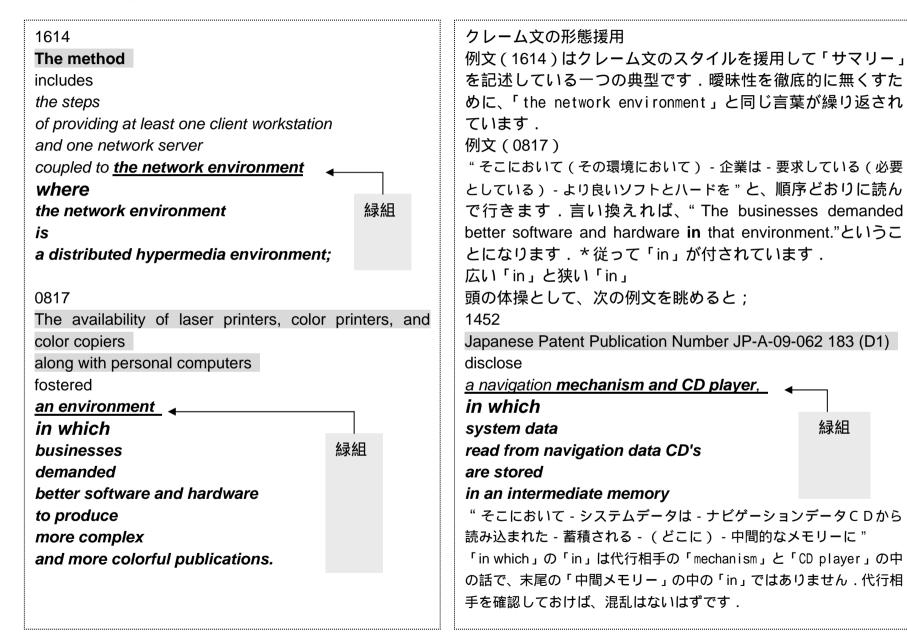
∨ のモジュールのサポート

緑組は、S や O のプレイヤーだけではなく、V のモジュールのサポートに出動する場合もあります.このケースについては、次章で詳しく眺めることになっています.

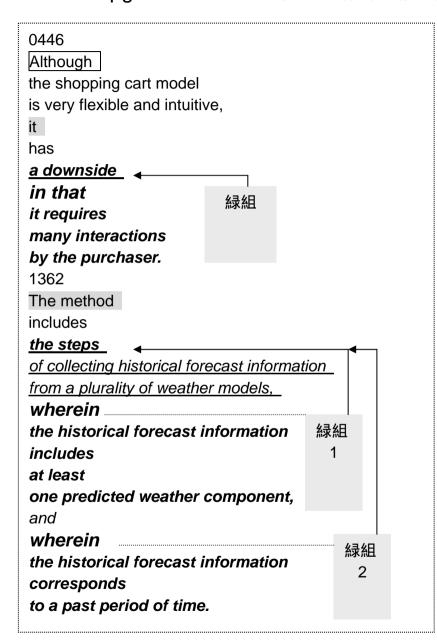
旗印

どのような旗印が使われているのか、1500 文例集の中から拾ったものを左に上げてみました.

1-3-4-1. spgre : サポート緑組:場所の説明;(1)53 in which, 54 where,



1-3-4-2. spgre : サポート緑組:場所の説明;(2)55 wherein, 56 in that,



概念的な場所

サポート青組の説明の中で、概念的な事柄を代行する時には「that」が多く使われるようだと記しました.ここでの例文(0446)も「downside マイナス面」という概念的な事柄を代行しているので「that」が使われているのでしょう.ただし、「in」をつけた利用例はあまり多くありません.

クレーム文で多用される「wherein」の援用

「発明のサマリー」で、クレーム文の形態を援用して、どのような発明であるかを説明している場合があります.先の(1614)もその一つでした.

左の例文(1362)では、クレーム文で多用される「wherein」がそのまま使われています.この単語は法律関係の文書以外では使われず、一般的には「古語」の類でしょう.意味は「in which」と同じで、日本語に置き換えるなら「そこにおいて」として置けばよいのではないでしょうか.

どこにおいて

この「wherein」の代行相手は誰でしょうか.直前でコンマで区切られていますから、その前のコンポーネント全体が相手のようです.そのコンポーネント、"ステップ・(何の)・過去の予報情報を集積する・(どこから)・複数の天候モデルから"となって、「steps」がプレイヤーであることは明らかですから、そこにおいて、その過去の予報情報の中身がどのようなものかが具体的に説明されていることになります.下っ端のサポーターである「weather models」ではありません.プレイヤーとサポーターの見極めは、記述を正確に読み取る上で極めて重要な課題です.

1-3-4-3. spgre : サポート緑組: 青組の中の緑組、緑組の中の緑組

0498						
The above objects						
can be attained by <u>a system</u>						
that includes a page display region 青組						
displaying a page of a document						
on which		緑組				
a user		和米利日				
can write						
using a pen or stylus type writing tool. 0651						
The emergency call system						
also contains <u>a timer</u>						
which is connected	青組					
to the arithmetic and logic unit	metic and logic unit □ ™□					
and <u>is started</u>						
when	緑組					
the emergency call is activated.	NA /NLI					
0467						
The interface						
includes						
<u>a core task tool region</u>						
adjacent to the page ←						
where	緑組					
tool icons <u>are partially visible</u>						
until		緑組				
the pen						
is brought near one of the icons.						

青組の中の緑組

例文(0498)では、「that」以下で「a system」をサポートしている青組が居ます.次に、その中の「a page display region」をサポートしている「on which」以下の緑組が存在しています.既に述べたように、英語の文章では、先に記述されている方が優先度、重要度が高いので、ここでのように、文章の最後に位置している者は、SV をもち構成の整った緑組といえども青組のサポート役に回されています.

(0651)では、「a timer」をサポートしている青組の中で、 その V のコンポーネントの一つである「is started」の直接 のサポートをしているのが「when」以下の緑組です.

"タイマーは接続されている - (何と) - 計算と論理ユニットに - そして動き始める - (いつ) - 緊急通報が作動する時に"

緑組の中の緑組

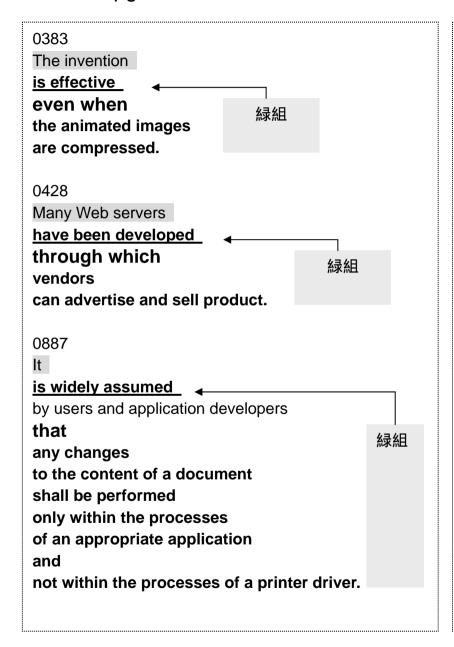
例文(0467)では、「region」をサポートしている緑組の中で、そのVのコンポーネント「are partially visible」をサポートしている「until」以下のもう一つの緑組が存在しています."中核のタスク領域 - (そこでは) - ツールアイコンは部分的に見える - (いつまで) - ペンが持ってこられる - アイコンの一つの近くにまで"

このように、SVO を備えていて一見大物風ですが、序列は低いサポーターも居ることを確認してください.

* ◀----- 矢印の「adjacent」は後置形容詞で、ペタリと「region」に張り付いています."ページに隣接した"という位置関係を示しています.

* Vのモジュールあるいはコンポーネントを直接サポートするやり方については、次章でまとめて眺めますが、次ページで簡単に.

1-3-4-4. spgre: サポート緑組: Vのモジュールの直接サポート



Vのモジュールのサポート緑組

先にも注意書きしたように、詳しくは次章でまとめて検討しますが、緑組の形態の一つとして、V のモジュールを直接サポートしている姿をここで確認しておきます.

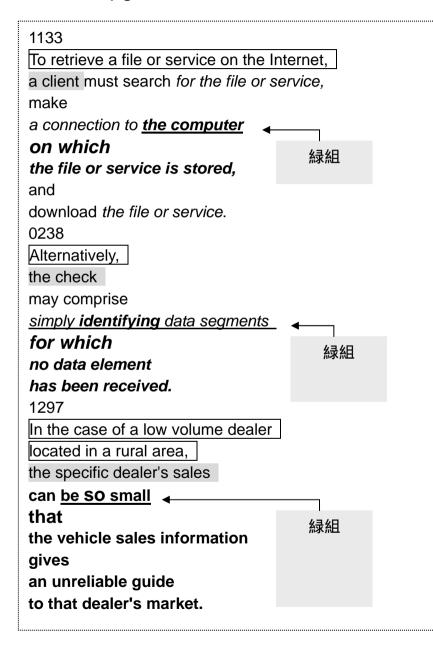
(0383)では、"発明は有効である - (例え以下のようなときでも) - 動画画像が圧縮されている"ということで、「有効である」条件を具体的に説明(サポート)するのに緑組が駆り出されています。

(0428)では、"多くのウエブサーバーが開発されてきており、-それを通して(それによって)-ベンダーは広告したり製品を売ったりできる"という状況の説明役です。

(0887)は、「It…that」の形です.文法の説明では「that」以下を「It」が代行していることになりますが、そのようにとらえると、順序が後先になってしまいますから、素直に書かれている順序で、"それは・広くそのようなものであるとされている・ユーザーとアプリ開発者から・(何が)(すなわち)・文書のコンテンツのどんな変更であれ・・・・"と把握していきます.従って、「that」以下の緑組は何が「is assumed」されているのかの具体的内容を説明した、すなわちそのVのプレイヤーをサポートしているものとみなすことになります.記述の順序については、第3章の課題ですが、ここまででも幾つか述べてきたように、誰を誰がサポートしているのか、その存在と関係の形を確認する上でも、順序の認識は欠かせません・

*「that」以下の緑組は「by users」以下のコンポーネントのサポーターではありません.このコンポーネントは V のモジュールの中のサポーターです.サポート相手のプレイヤーは「is assumed」です.

1-3-4-5. spgre:サポート緑組:その他、57 on which, 59 for which



前置詞はどこから来るのか

例文(1133)「on which」の「on」はどこから来るのでしょうか.前置詞をつけるべきか、付けるとすれば何を、というのは、自分で書く場合の一つの大きな課題です.先にも述べましたように、この種の記号は日本語には無いので、もう一つ、感覚的に身に付かない道具です.「on which」以下を別の文章に仕立てれば下のようになりますから、それで「on」が付いていることが納得できます.

And the file or service **is stored On** the computer. (0238) では以下のようになります.

No data element **has been received for** identifying data segments.

このように頭の中で書き直して見れば、なぜ前置詞が付けれられているのかが明らかになるはずです.ともかく、これらの、動詞と前置詞の組み合わせについては大きな課題ですから、次章であれこれ取り組んで見たいと思います.

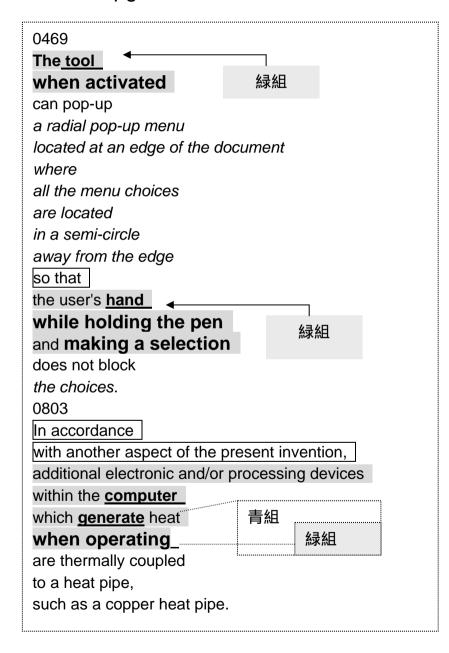
「sothat」の形

(1297)の「that」以下の緑組は、Vのモジュール「can be so small」のサポートをしています."特定のディーラーの販売はあまりにも小さいので"、"(それでどうなる)"ということを具体的に説明する役目を果たしています.

特許明細書(patent specification)ではあまり歓迎されないサポート緑組は、誰をサポートしているのか、曖昧になる場合(書き手はそのつもりでも読む人が別のとらえ方をする危険性がある)もでてくるので、明瞭を旨とする特許明細書ではあまり使われないのだろうと推測できます.

*クレーム文ではほとんどまったく使われません.

1-3-4-6. spgre: サポート緑組: これもサポート緑組か



これもサポート緑組か

大きなサイズの太字体にしたところが問題の対象物です.これらのサポーターは、どの組に属しているのでしょうか.「when」とか「while」を先頭に立てているので、元動詞形で直接プレイヤーに密着する「赤組」でもないし、「青組」でもないので、「緑組」に属すると見るしかないようです.しかし、緑組である条件のSが不在ですし、「to 動詞」「ing 動詞」ですから「be 動詞」も必要なのに居ません.記述されている意味をとらえるのは難しくは無いので、つい見過ごしてしまいがちですが、変なサポーターです.

(0469) "ツールは・作動しているときには・ポップアップできる・ メニューを "

" ユーザーの手は - ペンを握っているとき - 選択をしているとき - ブロックしない - 選択可項目を "

(0803) "そのコンピュータは熱を発する - 稼動しているときには" SとVが省略されている

上記のように、記述の意味から見れば、これは S と V を書くと、くどくなるので省略されていると、見当が付きます. (0469)

the tool when the tool is activated

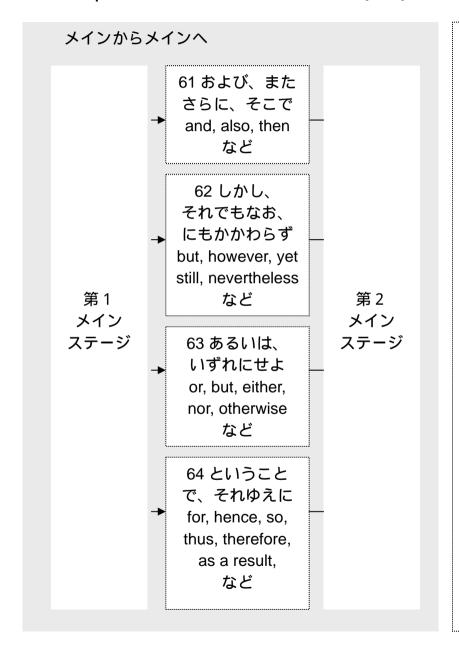
the user's hand while **the user's hand is** holding the pen and **the user's hand is** making a selection

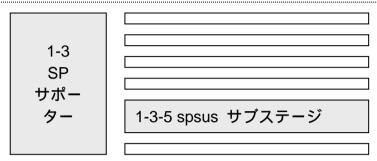
(0803)

when **the computer is** operating, the computer generates heat

これではまともな形にならないので、やはり省略形でスッキリと書いたということでしょう.

1-3-5. spsus:サブステージ:概要(1);メインステージとの関係





ステージ全体がサポーター

ここまで、たった一人のサポーターから始めて、SVO を持った一見大掛かりな編成のサポーターまで、ざっと眺めてきました.ここでは、最も大きなサポート集団として、ステージ丸ごとで、メインステージをサポートしているサブステージを概観することにします.

メインとサブ

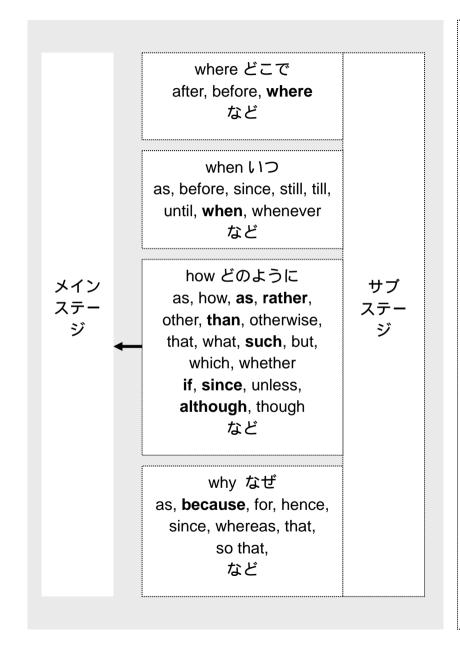
一つの文章の中に、複数のステージが存在するとき、その組み合わせは、メインとメイン、メインとサブのいずれかになります.なおメインステージは、文法で言う独立節 (independent clause)と呼ばれているもので、サブステージは従属節 (dependent clause)と呼ばれているものです.

メインとメイン

メインステージとメインステージは、話の展開の中で、両者 同格の記述内容の重さを持ったステージがつなげられた場合 です.従って、両者とも、プレイヤーとしてのステージとい うことになります.そして、次のステージを展開するとき、 左の図に示したような記号が使われます.

* これらの記号 (符号) には、文法でいう「接続詞 conjunction」「前置詞 preposition」「副詞 adverb」が使われます.

1-3-5. spsus : サブステージ: 概要 (2); 役割



何をサポートするのか

メインステージでの記述をサポートする者として、サブステージは、サポーターの主たる役目である「どこで、いつ、どのように、なぜ」を説明します.その役割に応じてさまざまな記号、すなわち、ステージサポーターが使われます.特許明細書(クレーム以外)でよく使われる記号よく使われている記号(ステージサポーター)は以下のとおりで、10種にもなりません:頻度の高い順から並べると「when, if, since, while, because, although, as, even if,」サポート緑組との見分け方

サポート緑組と、このサブステージは見たところ同じ形をしている場合が多いので、一見したところどちらなのか判断に迷う場合もありますが、緑組は SVO のいずれかのモジュールの中の存在で、サブステージはそれ自体で一家を成しており、原則としてコンマで区切られていますから、たいていは判断が付くはずです.*ただしコンマが無い文章も多い.

メインなのかサブなのか

メインとメインの組み合わせなのか、メインとサブの組み合わせなのか、一見したところ判断に迷う場合もでてきます.しかしこれは大きな問題とは思えません.記述の内容を追いかければ、重点が並列か主従があるかは判断がつくはずです.更に、サブステージのほとんどは、上に挙げたような極めて通常の記号が使われているので、こちらがサブ、すなわちサポーター側で、主文ではないことがすぐに分かるはずです.以上のようなことを意識しながら、幾つか例文を眺めていくことにします.なお、記述の流れという面から、もう一度第3章でステージ展開をとりあげます.

1-3-5-1. spsus:サブステージ;もし何々なら、たとえ何々でも 74 if, 75 even if

0636 *サブステージのSモジュールは下線で表示

lf

the relative speed

exceeds

a predetermined value for a given distance,

it can be assumed

that

a collision is unavoidable.

1410

The warning system in the first vehicle

provides a suitable indication

to alert the driver

if

it is determined

that

*ここでの例文では、識別のために、標準表示と反対にサブステージを太字体で表示しています.

the two vehicles are likely to collide.

1417

Furthermore,

even if

a motorist

is able to judge the direction

from which

an emergency vehicle is approaching,

the motorist may have difficulty

judging the speed

at which

it is approaching.

Γif 」

典型的なサブステージから始めます.特に注記するべきこともありませんが、"(サブ)もしこのようになったら"、"(メイン)どうなる"、という話です.サブステージがメインの前に置かれるか、後に置かれるかで意味上の差は出ません.ただし、メインの記述を先に出すという英語の慣習から、サブステージが後ろに来る展開の方が一般的です.日本語の処理順序では、"これこれの条件ならこうなる"、という展開ですから、サブステージが前に置かれている方が抵抗感無く頭に入ってくるのでありがたいのですが.

*これは第3章の課題です.

(0636) "(もし以下であるなら)相対速度が-越える-(何を)設定された値を/所定の距離に対して、それは見なされることになる-(何を)衝突は避けられないと."

(1410) "警告システムは/第一の車輌内の-提供する-(何を)適切な指示を-(何のために誰に)運転者を警戒させるため、(もし以下であるなら)それが判定される-(何を)二台の車輌が衝突しそうになっていると、"

reven if _J

(1417)*(例え以下であるとしても)運転者が・判定できたとしても / 方向を・(どこからの)緊急車輌が近づいている、運転者は難しい だろ・(何について)速度を判定することは・(何の)・それが近づいてきている."

*仮定/条件のサブステージが先頭で展開されると、メインステージでは、断定できないので「can」とか「may」が V のプレイヤーに付されていることにも注意をしてください.この課題は第2章-5「断定しない表現」で検討します.

1-3-5-2. spsus:サブステージ;何々ではあるが 76 although, 77 even though, 78 while,

0202 *網掛け部分はメインステージのSモジュールです

Although

such a solution increases

the likelihood of map data being transferred before a communication failure occurs and reduces the transfer time,

the Matsushita map reduction solution

does not solve

the problems of communication failures which occur during a data transfer.

0542

While

the use of optical and electrical measuring devices

improves

accuracy and collection of the information regarding the customer's body dimensions,

such devices are expensive,

require skilled operators,

and do not solve

the remaining problems and costs of unique cutting and assembly facing the volume manufacturer.

0439

Even though

<u>such encrypted information</u> can be intercepted,

because

the information is encrypted,

it is generally useless to the interceptor.

^ralthough _J

(0202) "(以下ではあるが) そのような解決策は - 増やす - (何を)実現性を / 地図データの / 転送される - (いつ)通信不良が生じる前に - また - 短縮する - (何を)転送速度を、松下の地図縮小解決策は - 解決しない - (何を)課題を / 通信不良という - (いつ)生じる / データ転送中に."

「while」ここでは時間の関係ではなく「何々ではあるが」 (0542)"(以下ではあるが)使用は/光学式電気式測定装置の-改善する-(何を)正確さと集積を/情報の-(何の)顧客の身体寸法に関しての、そのような装置は-高額であり-必要とし/熟練作業者を-そして、解決しない-(何を)残された課題と経費の-(何に関しての)個別の裁断と製縫という-(誰が)量産型製造者が直面している."

reven though J

(0439) "(例え以下であっても)そのような暗号化された情報は-インターセプトされうる、(以下であるがゆえに)情報は-暗号化されている-それは-通常は役に立たない-インターセプトする者にとって."

*左の例文は、例文が長いので、表示スペースの関係で、幾つかのモジュール・コンポーネントは、このテキストの分割表示原則を無視して、連結されて示されています.

*この例文では、"暗号化されているから大丈夫"、ということを明確に伝えるために、念押しとして、「because」以下のもう一つのサブステージが途中に挿入されています.

*メインステージが後ろに置かれている例文を並べて見ました.われわれ日本人には読みやすい形です.

1-3-5-3. spsus:サブステージ;何々なので 79 because, 80 since

1601

Because

visualization of the data

is the best way for a user to grasp the data's meaning,

a variety of visualization techniques

and real time computer graphics methods

have been developed.

1589

It is a "hypermedia" system

because

it is able

to handle hypermedia documents

as described above

via standards

such as the HTTP and HTML hypertext transmission and mark up standards, respectively.

0670

Since

the radar signal

is transmitted in pulsed form,

the timing of the pulse

can be used

to ascertain the distance

between the motor vehicle and the vehicle or obstacle reflecting the radar pulse.

F because J

(1601) "何々なので、何々が開発された"

(1589) "それは「ハイパーメディア」システムである、なぜならば、以下であるから"

お馴染みの「because」ですから特に説明は省略します.

rsince _

「since」は時間の関係を示すのに使われる場合と、ここでのように「because」と同じ用途で使われる場合があります.しかし、基本的には同じ意味で、「何々以来ずっと継続してきているので」(時間)「だから」(理由)、となって、同じ記号が二種の意味で使われるようになったのでしょう.従って、(0670)は以下のように読み取ることもできるでしょう:"レーダー信号は・ずっと・パルス様式で・伝送されてきたので、パルスのタイミングは・使うことが可能である・距離を確認することに"・(0192)は、"情報は・(どこに)ウエブサーバーコンピュータに保持されている・更新されてきているので・適切なときにいつでも、それは

可能である - (以下を)確かなものとする事が". 0192

Since

the information

held on a Web server computer

can be updated whenever appropriate,

it is possible to ensure

that

the information

accessed by end users via their Web Browsers is current.

1-3-5-4. spsus:サブステージ;何々の時、何々の間、何々まで 71 when, 72 while, 73 until

1494

When

a user

selects a phrase

in a hypertext document

that has

an associated link to another document,

the linked document

is retrieved and displayed

on the user's display screen.

1442

An audio compact disk

may be played

while

the simplified directions

are provided.

0861

Most enterprises

will continue

to provide resources

for physical output of documents

at least until

the power of desktop computers

has been significantly enhanced

to include

more convenient and user friendly input methods and document processing software.

r when _J

"何々する時、何々になる"ということは、つまり、"何々する時"とは、実際に行われるかどうか不明の、仮定が入ってきているので、"何々すれば、何々になる"という条件の意味合いも含まれていると判断できます.サブステージで「when」を使う時には、そのような意味合いを考慮しておきます.

(1494) "(以下の時に)ユーザーが-選ぶ-(何を)フレーズ(句)を-(どこの)ハイパーテキスト文書の中の-(その文書は)持つ-関連リンクを-他の文書との、リンクされた文書が-取り寄せられ、表示される-(どこに)ユーザーの表示画面に."

rwhile J

(1442)ここでは純粋に時間の関係が示されています.

"オーディオCDは・鳴らされる・(以下の間に)簡素化された方向 (指示)が・提供されている

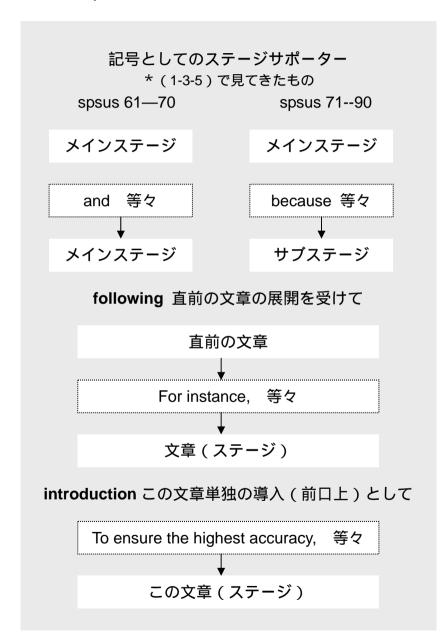
r until 🛽

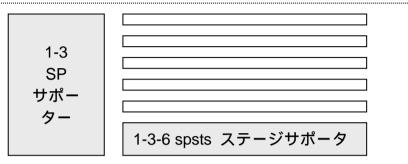
"何々までは何々するだろう". ここでも仮定、あるいは条件の意味合いが入り込んできます. これから生じるだろう事は断定できないからです.

*「until」以下が「has been enhanced」の形を取っているのは、デスクトップコンピュータの機能性能向上は今に至るまで継続されてなされてきており、それは今後も続くだろうという誰もが了解するであろう事項が根底にあるからと思われます.

"ほとんどの企業は - 続けるだろう - 提供を / 資源の - 文書の物理的 アウトプットへの(つまり紙の文書をアウトプットし続けるということ) 少なくとも(以下の時までは) - デスクトップコンピュータの馬力が - 目に見えて増強される..."

1-3-6. spsts:ステージサポーター:概要(1);記号と集団





ステージサポーター

直前の文章の展開を受けて、以下の文章(ステージ)の展開を図る前の口上や、単独でステージを導入をするパーツやコンポーネントを「ステージサポーター」と呼ぶことにします.また、(1-3-5)で見てきた「and」や「because」等々の、ステージを展開する旗印のような記号も、このステージサポーターの仲間として扱います.

ここまでの例文の中で、枠に囲まれたコンポーネントは、一体何なのか、疑問を持たれたかも知れませんが、それらがステージサポーターです.以降の例文でも枠で囲んで、理解の支援を図ります.

様々な表現形態

コンポーネントで示されるステージサポーターの形態は様々であり、以下で、幾つかの種類を確認しておくことにします. 日本語の流れと同じ

サブステージと同じように、冒頭で前口上を述べて、以下の文章を展開していくのは、日本語でも同様ですから、このステージサポーター (記号を除いて)の存在に違和感はないはずです.また、特許明細書においては、記号以外のステージサポーターは、必ず、コンマで区切られていますから、その存在を見誤る惧れは少ないと思います.

*一般文書ではコンマ無しのものも多くあります.

1-3-6. spsts:ステージサポーター:概要(2);前口上(記号以外)



前の文章展開を受けて(following)

メインステージとメインステージをつなぐ記号(and など) や、サブステージ展開の記号(because など)以外のステージサポーターは、意味から見ると2種に分類できます.一つは、前の文章での展開を受けての前口上で、"ということで以下云々"の形です.

ここでは、左の表に上げたような言葉を用いる他に、前置詞 を先頭に立てて、前口上を述べるやり方もあります.

In this way, In other words, In principle, As are results, For example, For instance, etc.

独立の前口上 (introduction)

前の文章とは直接関係せず、独立に、以下のステージを展開するために、つまり、滑らかに展開していく潤滑油のような役目の口上もあります.これは、役割から見ればサブステージの省略形と見ることも可能でしょう.サブステージではないことは、SVOのメインプレイヤーが存在していないことから判別が付きます.ここでの形は下の図のように、元動詞形や前置詞を先頭にしたものですから、サポート赤組がステージサポーターに変身しているとみることもできるでしょう.

サポート赤組V to 動詞 ing 動詞 ed 動詞

サポート赤組 P 前置詞先頭 in with for など

1-3-6-1. spsts:ステージサポーター:前の文章の展開を受けて;(1)副詞一語で

0551

Accordingly,

the need

exists

for a manufacturing system

which can produce customized clothing using measurements

1372

According to another embodiment

of the present invention,

there is disclosed a method

for generating accurate weather forecasts.

0777

Consequently,

a wearable **computer**

will be exposed

to water, dirt, and other contaminant elements more frequently than other forms of a computer.

0721

Typically,

the windshield wiper blades

are activated

by an operator of the vehicle

to clean the windshield

when rain or snow

accumulates on the windshield.

副詞一語で導入を果たす

先ず、副詞一語で以下のステージの導入役を果たしているサポーターを幾つか見ます .(1372)はここでの範疇ではありませんが、「accordingly」の親戚の表現として、特許明細書で慣用的な表現ですから参考までに挿入しました .

前の文章を受けて

(0551) "従って、..."、(0777) "その結果、..." のように、 その前のステージ(文章)の展開を受けて、次のステージを 導入していく役目を果たしています.

この類のサポーターとしては例えば:

0952 Subsequently, その次に

the components determined to reside in the kiosk

can be delivered to the wireless device.

0903 Finally, 最後に

the retrieved selected electronic services

can be delivered to wireless devices in the PAN

0923 Recently, 最近では

wireless phone service providers

also have begun to provide wireless access

前の文章を受けて、ステージの特徴を宣言

(0721) # 典型的には、... "、これから述べる内容にある種の強調を先ず与えるような役目をしています.

この他にも、例えば、以下のようなサポーターが使われています:

Advantageously, 有利なものとして; Particularly, 特に;

Importantly, 重要なものとして; Notably, とりわけ著しく;

Currently, 現在一般的に行われているところでは;

Importantly, Preferably, Conventionally, etc.

1-3-6-1. spsts:ステージサポーター:前の文章の展開を受けて;(2)ということで

0883

Hence,

it

would seem logical

to provide a printer driver with functionality to reduce the content of a document prior to generating a hardcopy of the document. 0441

Therefore,

it would be desirable

to minimize

the sensitive information transmitted when placing an order.

0864

However,

as noted above with respect to printer drivers,

computer users

do not always require

high quality hardcopies,

particularly when using a Web browser.

0440

Nevertheless,

there is always a possibility

that

such sensitive information may be successfully decrypted by the interceptor.

「ということで」

前の文章の展開を受けて、"ということでだから、次のようになる"と橋渡しをします.

f hence _J

"ここから、それだから".*文法では副詞

^r therefore ₁

"それゆえ". 上の「hence」のサポーター仲間です.

*文法では副詞.

「とはいえ」

前の文章の展開を受けて、"とはいえ、そうは問屋が卸さない"と、事は簡単ではないことを示して、以下の展開への橋渡しをします.

^r however _J

"とはいえ、しかしながら".

「though」などが仲間にいます. *ステージサポーターとして使われる時は、文法上は接続詞(conjunction)

0781,0782

Some **versions** of wearable computers

have been cooled without an internal fan.

"内部ファン無しで冷やされている、

However, しかしながら、それらの設計は - まだ使っている -

those designs still use relatively large airflow openings.

比較的大きな空気流入口を"

r nevertheless J

"それにも関わらず".

この3ページで取り上げたサポーターは、特許明細書で頻繁に出てくる常連と言えるでしょう.

1-3-6-1. spsts:ステージサポーター:前の文章の展開を受けて;(3)まだまだある

0745

Yet

another advantage of the present invention

is that

the windshield wiper blade cleaning system provides a reliable, effective method to clean or de-ice windshield wiper blades.

1033

Further,

the Internet

is becoming increasingly popular

as a medium for commercial transactions.

0327

Furthermore,

the World-Wide Web provides an environment

that allows a wide range of applications to run on different platforms.

0397

Still

another advantage is that

the condensed or reduced size animated images remain animated.

0454

Also,

with such an ordering model,

each time an order is placed

sensitive information is transmitted over the Internet.

「まだまだある」

前の文章の展開を受けて、"事はそれだけではない、さらに 色々あるのよ"、と更なる局面への展開の橋渡しをします

ryet 」

" まだその上に "

^r further i

"さらに"..

仲間には; in addition, besides,

*ステージサポーターとしては、文法上は副詞.

^r furthermore ₃

「further」のご丁寧な、いささか古い言い方です.

^г still т

"さらに"

* それでもまだ、という意味で使われますが、左の例文のように使われる時は、" 利点はまだまだある " という導入です .

ralso J

"またさらに"

その他、仲間として「moreover」「again」

0013

Moreover

a restriction is placed on the amount of information

that can be included on business card.

0025

Again

this is manually intensive

and also requires

business cards (or at least e-mail addresses) to be carried.

1-3-6-2. spsts:ステージサポーター:独立の展開 ; (1) サポート赤組V転用(1)

0114

To ensure the highest accuracy,

each city transmits

a differential GPS signal

that works in concert with satellite GPS signals.

0873

Referring again to FIG. 1C,

dialog box 30

contains

checkbox 34

that represents a user-configurable print option to reduce the consumption of printer toner. 1340

Using these and other advancements

in remote-sensing technologies to collect data,

computer models for forecasting weather conditions have been developed.

0811

By utilizing

the extensible nature of browser applications

and the standard formatting

of structured documents on the World Wide Web.

a methodology

is provided

for reducing the consumption of printing supplies .

「to 動詞」形を先頭に立てて spred v 11

"何々をするために"、と以下のステージを導いて行きます. 左の例文以外に幾つか:

0333

To achieve a similar integration of resources

distributed throughout the Internet,

it would be desirable

to have an Internet-distributed unifying operating system, 0644

To determine the attributes of the road,

the vehicle must be provided

with appropriate sensors.

「ing 動詞」形で spred v 12

「ing 動詞」を先頭にして、ステージのサポートをしていく場合もあります.

(0873)は、"図1Cを再度参照する"、つまり、"図を見て見ると、次のようなことが見て取れる"、ということです.

(0811) "以下を活用することによって"

われわれにも比較的利用しやすい表現方法と思えます. 1243

By searching the database for the IP address,

the web host or advertising company

can deduce

which modem phone number the user called in from.

"探すことで / データベースを - I P アドレスの - ウエブホストあるいは広告主会社は - 推定できる - 電話番号を - ユーザーが掛けてきた"

1-3-6-2. spsts:ステージサポーター:独立の展開;(2)サポート赤組V転用(2)

0871

Given that

Web-based documents

are frequently filled

with colorful text and colorful graphics,

the cost to print a single page

from a Web-based document,

even if printed in solitary black,

can be much higher

than printing a page

from a simple text document

that has been produced by a word processing program.

1244

Based on the modem phone number and area code,

the web host or advertising company

can deduce

where geographically the user is from or what telephone exchange the user is closest to.

1235

Based on the information

retrieved from the cookies,

a local advertisement

targeted to the specific user's interests

is provided.

「ed 動詞形」を先頭にして spred v 13

左の例文のように、置かれている状況、条件を先ず述べて、 本文に移るという形です.

解説することもあまりないので、気分転換に、どのように記述されているのか、コンポーネントごとに追って見ましょう。

(0871)"(以下のとおりなので)-ウエブベースの文書は-極めて多く埋め込まれているので-色彩豊かなテキストや図画像で-、経費は/1ページをプリントする-ウエブベース文書を、-プリントしたとしても/黒色だけで-、ズット高くなる-1ページプリントするよりも-簡素な文字だけの文書を-(その文書は)作られた-ワープロソフトで.

*下線がステージサポーターです.

(1244)" (以下に基づいて) - モデム型電話番号と地域コードに、 - ウエブホストあるいは広告主会社は - 推定できる - 場所としてユーザーはどこにいるのか (* どこから掛けてきたのか) - あるいはどこの電話交換機が - ユーザーに最も近いか ."

(1235 <u>) "情報に基づいて - クーキーから取り寄せられた -</u> 地域内広告が - 的を絞った / 特定のユーザーの興味に - 提供される . "

これでだいたい、ステージサポーターの感じはつかめたと思います.最後に、前置詞を先頭にしてのサポーターをザッと眺めて、この第1章を終りにすることにします.

1-3-6-2. spsts:ステージサポーター:独立の展開;(3)サポート赤組P転用(1);「in」

0603

In a preferred embodiment,

the adjustment

is done

by scanning a pair of test strips using the varying LED powers and exposure times which provide the coarse adjustment. 0036

In one aspect of the present invention

there is provided

a method of distributing smart card information **comprising** the steps of:

0805

In one embodiment of the invention,

the heat pipe

is

a copper heat pipe in the form of a ribbon wherein

one side or surface of the heat pipe is adhesively coupled to the electronic devices,

0631

In the known emergency call system described in the introduction,

the emergency call is transmitted

only if a sensor registers a collision.

「abstract」や「summary of the invention」で

例文(0603)(0036)(0805)は、「開示の概要 abstract」や「発明の要約」の記述の中での、一つの典型的なステージサポーターです.

- "好ましい実施例において" "本発明の一つの面において"
- "本発明の一つの実施例において"
- *例文(0036)と(0805)は、あまりに文章が長いので、以降を省略して表示されています。

例文(0631)"<u>知られている(一般的な)緊急通報システムにおいては・導入部で記述された、</u>・緊急通報は・転送される・センサーが・感知したときにのみ・衝突を"

そのほか類似の表現の幾つかを以下に並べておきます:

0217

In a second aspect,

the invention provides a data processing system 0222

In the presentation of received data elements,

a visual indication may be provided

0269

In a first mode,

the microprocessor will emulate a prior microprocessor 0538

In this type of scheme,

the optical or electronic device is used

0849

In very limited circumstances,

an application may allow a user

1-3-6-2. spsts:ステージサポーター:独立の展開;(4)慣用的な「in」コンポーネント

0704

In accordance with further aspects of this invention,

a camera

is mounted on a movable device

located within a moveable component of the airplane. 0770

In addition to ensuring proper operation

of internal electronic components,

wearable computers

also must be cooled sufficiently

to ensure the comfort of the wearer.

0459

In response to the indicated action being performed,

the client system

sends to a server system

the provided identifier and a request

to order the identified item.

0046

In this way

an exchange of electronic information

is enabled between two smart card carriers without manual entry of the electronic addresses.

0667

In this method,

radar signals

are transmitted

which are reflected by another vehicle or an obstacle.

その他慣用的な「in」の使われ方

(0704) "従って(によれば)/更なる面に/本発明の"

*これは特許文書で慣用的に使われる表現です.

(0770) "<u>に加えて/</u>適切な作動を確かなものにする/ 内部電子コンポーネントの"

(0459) "<u>応じて/</u>指示されたアクションに/遂行さるべき ものとして"

その他

0666

In addition, *additionally

WO 94/16340 describes a computerized radar method

0628

In particular, *particularly

the emergency call **system contains** measuring **means**

0820

In other words,

each physical device has its own resolution,

0856

In most instances,

the printer driver varies the output quality

0646

Although,

in principle,

it is also possible to locate the motor vehicle

1-3-6-2. spsts:ステージサポーター:独立の展開;(5)サポート赤組P転用(2)

0548

With each of these methods,

a trained person, such as a tailor or a clerk,

is required to take at least some measurements 1006

Without such a method or system,

positioning technologies

cannot properly handle

multiple location sources for a single user,

0835

As one example,

an author may create

two versions of a Web-based document and then

link the two versions together.

0207

For the purposes of data transmission,

the data elements

are treated

as independent of each other.

0635

To this end,

the relative speed of the motor vehicle

in relation to another vehicle or an obstacle

is determined

in the same way as the distance of the motor vehicle from the other vehicle or obstacle. その他、前置詞を先頭にして

「in」のほか、あまり多くは使われていませんが、前置詞を先頭に立ててステージサポートを展開している例があります. 左の例文に加えて、その幾つかを下に示します: 0264

As a result,

sales of such new computers will often be sluggish

* 慣用コンポーネントです

0390

As a computer readable media

for reducing file size of an animated image file,

one embodiment of the invention includes:

0089

With the survey-grade GPS system centrally located,

redundancy of having one GPS computer per hand-held unit is eliminated.

0356

For example,

animated image files are often used by Internet sites to provide animation to their web pages.

0167

For instance,

a request for hotel choices in a densely populated area may yield so many choices

*(0356)(0167) いずれも慣用コンポーネントです

1-3-6-2. spsts:ステージサポーター:独立の展開;(6)サポート緑組変形

0463

When requested by the client system,

the server system

provides information

describing the item to the requesting client system. 0488

When flipping pages of paper

the user can separate

a corner of the page from a stack to make it easier to flip.

0529

While generally producing a good fit,

the skilled labor of the tailor or seamstress

required for traditional custom tailoring

makes it too costly for manufacturers and retailers of ready to wear clothing to use.

0577

As can be seen,

this varies

depending upon the wavelength,

with lower responsivity for lower wavelengths.

0890

As noted above, however,

there is a specific need by some users

to generate hardcopy versions

of Web-based documents in a low cost manner.

例外的なサポーター表現

(1-3-4-6) で「これもサポート緑組か」で検討した形です. 同じように、例文(0463)(0488)(0529) では、Subject と be 動詞が省略された形と判断します.

(0463) "要求されるとき / クライアントシステムによって" - 何が要求されたのかこのコンポーネント内だけでは不明です.

(0488) "めくるとき/紙のページを"-誰がめくるのか、次のコンポーネントで「the users」が出てくるまで不明です.意味を把握する上では特に支障はないのですが、やはりこれは、不明確な表現といえます.従って、この形は特許明細書では極めて例外的といえます.つまり、お奨めできない表現方法と言えるでしょう.

このコンポーネントは、文法上は、従属節(サブステージ)とみなし、主語が主節(独立節)と同じだから省略されていると判断するようです.このように、"このコンポーントは一体なんだ?"、と読む人を戸惑わせるような書き方はやはり避けるべきでしょう.

(0577) "見られる如く"

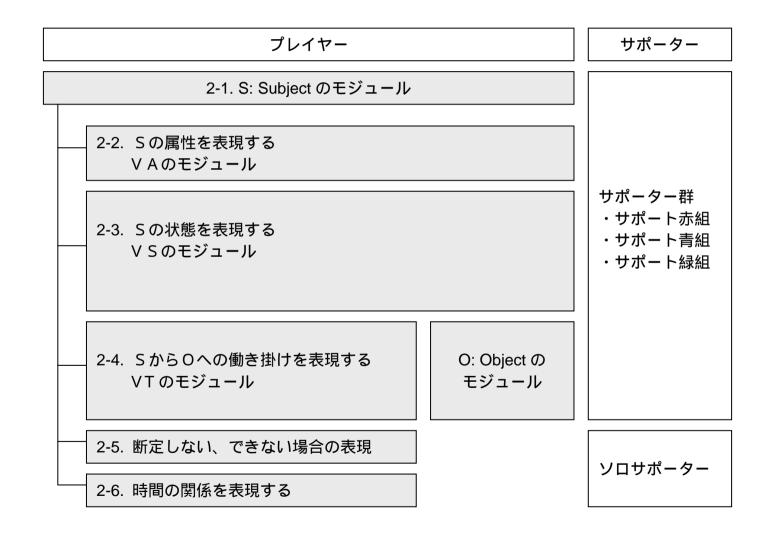
(0890) "上で記したように"

以上で、ステージサポーターの検討を終ります.

このステージサポーターの存在は、記述を滑らかにつないでいく上で、効果がありますが、主たる記述での説明が不足している場合には、何か強引に、問題点の断定や主張の結論を導いている感じも与えかねませんので、用い方にはそれなりの注意が必要でしょう.

第2章 叙述 (Predicate)

第2章の構成と目次



第2章叙述のポイント

Sの属性を表現する Sがどのような固有の性質や永続的な状態を保っているのか、などを表現する

S: Subject 主体

Sの状態を表現する Sがどのような状態にあるのか、何 をしているのか、どのように存在し ているのか、などを表現する



S から O への働きかけを表現する S が誰に(何に)何を働き掛けてい るのか、何をしているのか、何を有 しているのか、などを表現する

文章は、以下のいずれかを表現しているものであると、バッサリと大別します:

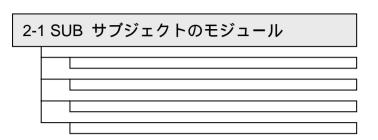
- (1)自分が何者であるかを表現する
- (2)自分が、今、どのような状態に在るのか、何をして いるのかを表現する
- (3)自分が他者に何をしているのかを表現する「自分が」としたところが Subject、つまり主体部であり、人であり、事物であり、事柄であり、概念であるわけです.表現の軸は、述語部(Predicate)が担当します.言葉の種類で言えば「動詞 Verb」が実行します.そこから、この役割を持ったモジュールを、「Vのモジュール」と呼んでいるわけです.

「Vのモジュール」のメインプレイヤーである動詞が、その文章の軸となりますが、単独で表現できる内容には限りがあります.そこで、様々な形でサポーターの支援が要請されます.メインプレイヤーの動詞とサポーターの関係は、極めて密接な、つまり親密な場合が多く、読解の上でも、自分で書く場合でも、この部分が最も注意を要するところとなります.

また、一つの発明を文章で表現するとき、その装置や方法を、できるだけ客観的(objectively)に表現しなければなりません.その表現の核となっているのが動詞の表現形態ということになります.第2章では、形態に分けて、それらをみていくことにします.

2-1. SUB : Subject: S のモジュール: 概要

2-1-1. SUB 01 一語でSのモジュール メインプレイヤー 2-1-2. SUB 02 ソロサポーターと組んで ソロサポーター → メインプレイヤー 2-1-3. SUB 03 サポート赤組を伴って メインプレイヤー ◆ サポート赤組 2-1-4. SUB 04 サポート青組を伴って メインプレイヤー ◆ サポート青組 2-1-5. SUB 05 サポート緑組を伴って メインプレイヤー ◆ サポート緑組 2-1-6. SUB 06. 07 その他の形 赤組変形、緑組変形 2-1-7. SUB 08 「It」の形 It is 2-1-8. SUB 09 「There is」の形 There is



「Subject」不在では文章は形を成さない

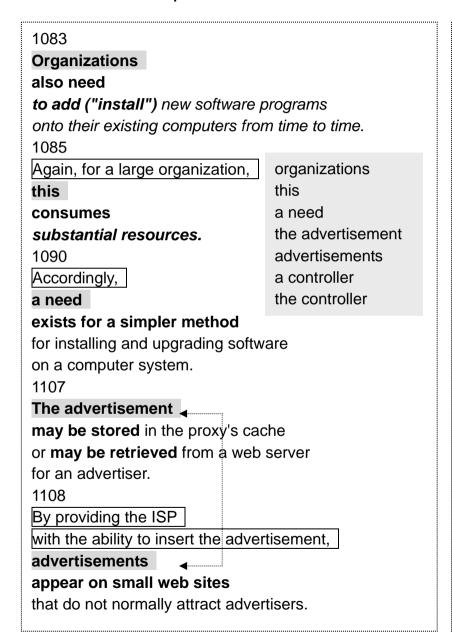
叙述 - 何を表現するのか - を展開するにあたり、先ず、「subject」をどのように表現するのかを眺めることにします. ご承知のように、英語文章は「subject」不在では存在できません.すべては、「主体 subject」がどのような存在なのか、何をしようとしているのかなどなど、「主体」を基点に展開されます.

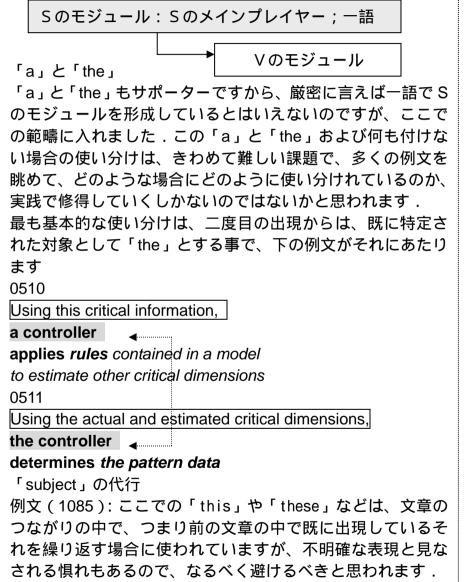
「Sのモジュール」の形態

Subject 自体をどのように表現するか、「Subject = Sのモジュール」の様々な形態を左図のように分類して、見ていくことにします.文章とは、上に述べたように「Subject」が誰で、何をしているのかを、「Vのモジュール」以下で説明しているものだ、ととらえることも可能です.そうであれば、「Sのモジュール」の中で、「真の主体 = Sのモジュールのメインプレイヤー」を色々サポート(修飾・説明)するのは、なぜでしょうか.役割が重なるのではないでしょうか.Sのモジュールでのサポートにあまり熱を入れると、頭がゴテゴテの文章になりかねません..

「It」と「There」の形 (2-1-7)と(2-1-8)は少し違った観点から眺めます.

2-1-1. SUB 01 spsol 02: Sのモジュール: 一語でSのモジュール





2-1-2. SUB 02 spsol ns 01, 03, 06: Sのモジュール:ソロサポーターと組んで

0081

An accurate **location**

can be determined

by measuring the distance to at least three satellites. 0029

However

all known existing applications

require

a GUI and/or manual activity to power up a PC 0040

Low-cost, network-attached readers

are provided in locations

where

business cards are normally exchanged.

0830

Before the development of the World Wide Web,

almost all complex publications

were designed to be viewed in printed form.

0856

In most instances,

the printer **driver**

varies

the output quality by changing the resolution.

0144

Mobile navigation information systems

contain too much **information** to be of efficient use to a vehicle driver.

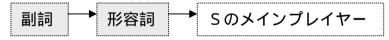
(1-3-1)の復習 spsol ns

前章 (1-3-1) で見てきたとおり、ソロのサポーターと組んで Sのモジュールを作っている、通常のケースです.

形容詞 Sのメインプレイヤー

(0029)「all known existing」がそれぞれ同格で「applications」をサポートしています.「known」と「existing」は動詞が変身して形容詞的に使われている例です.

(0830)「almost」は「all」をサポートしており、直接プレイヤーをサポートしているわけではありません.



名詞の連続 spsol 01

これも、既に(1-3-1)で見てきたように、名詞だけが並んでいても、その中に存在するメインプレイヤーを素早く確認することが重要なポイントです.

(0856)では「driver」が構造上のメインプレイヤー.

(0144)「navigation」も「information」も名詞ですが、ここでは「systems」のサポート役です.このようなケースでは、コンポーネントの一番後ろに位置しているのがメインプレイヤーである場合が通常の形です.*名詞をどのような順序で並べるかは、内容で決まります.ここでは「information system」が内容上のメインで「navigation」はその具体的説明.「mobile」は形容詞ですから名詞の前に配置されて形容(サポート)するので先頭.

2-1-3-1. SUB 03 spred pn: Sのモジュール:サポート赤組PNを伴って

0625 *サポート赤組は太字体で、先頭の前置詞は大きな字

The object of the invention of

is therefore

to specify an emergency call system

0367 * Sのメインプレイヤーは下線付き太字体で示す

One <u>problem</u> with animated image files with is that

even with compressionthe file sizes are still large. 0110

Application

in total darkness and for use by blind in for is completely different from existing applications 0147 * VとOのメインプレイヤーも太字体で示す

For instance,

a <u>request</u> for hotel choices for

in a densely populated area

may yield fifty possibilities.

0654

The sensor for detecting an accident

can, in particular, be

an acceleration sensor

or a temperature **sensor**.

0803

Additional electronic and/or processing devices

within the computer

within

for

which generate heat when operating_ are thermally coupled to a heat pipe,. 前置詞先頭のサポート赤組 PN

Sのメインプレイヤー

サポ - ト赤組 PN

(1-3-2) サポート赤組の出番です.

「of」「with」「in」「for」などを先頭にしてのサポート赤組を使って、Sのメインプレイヤーがどのような存在なのか、V以下で記述する前に、簡潔に説明しているタイプです.長いSのモジュールは嫌われますから、赤組で説明ぐらいが丁度良いのでしょう.とはいえ、(0803)では、赤組の中に更に青組をもぐりこませて、長いモジュールにしてしまっています.「of」

(0625)最もポピュラーな存在ですから、特に説明は不要で しょう.

どの前置詞を使うか

(0367) "問題/動画化された画像ファイルに伴う"

(0110) "用途/完全な暗闇の中での用途と視覚障害者が使う"

(0147) "要求/ホテル選択への"

*その次のコンポーネントの「in」は「hotel choices」のサポーターで、「a request」を直接サポートする者ではありません.

(0654) "感知器/事故を感知する"

これは(1-3-2-3)サポート赤組PN31で見てきた形です. 既に何度か述べてきたように、どの前置詞を使うべきか、自分で文章を書く場合には、頭を悩ます課題です.しかし、特許明細書では使われ方は比較的単純ですから、この第2章が終る頃には、およその見当は付くことになるはずです.

2-1-3-2. SUB 03 spred vn: Sのモジュール:サポート赤組 V Nを伴って

0528

The first two approaches

used together

constitute

classical custom tailoring.

0137

A mobile navigation system

implemented as an embedded system in a vehicle **is easy** to use,

does not **detract** the driver's attention from the road.

0260

Despite any functional advantages

a new computer may have over its predecessors,

a computer

employing an improved microprocessor

may not be

a commercial success.

0691

A pilot's **ability**

to see runway and taxiway edges

is also very limited in large airplanes.

0870

The cost

to print a color document

is generally regarded

as several cents per average page.

Sのメインプレイヤー

サポート赤組 VN

to 動詞、ing 動詞、 ed 動詞

(1-3-2)で検討してきたサポート赤組VNです.

「ed動詞」形の利用

最も多く使われる形です.メインプレイヤーの「状態」を具体的に説明するのに使われます.

(0528) "最初の二つのアプローチ - 一緒に使われる - 構成する - ..."

(0137) "モバイルナビゲーションシステム - 搭載された / 常備システムとして / 車の中に - ..."

第3章「記述の順序」で詳しく見ることになっていますが、 サポート集団は、書かれている順序のとおりに把握していく ことが肝心です.これを"車に常備システムとして搭載されている モバイル...システムは、..."と日本語の順序に変換して読むと、 頭の中は既に日本語処理モードになっています.

「Object」を伴っている

「ing 動詞」「to 動詞」(0260)(0691)(0870).これも第3章で、再度眺めますが、元々は動詞として、小規模ながらも「object」を伴っています.(ミニ O プレイヤーと称します)すなわち、これらの例文では次のようになります:"コンピュータ・組み込んだ・(ミニO): 改良されたマイクロプロセサを";"能力・見ること・(ミニO): 滑走路の端を";"コスト・プリントする・(ミニO): カラー文書を".ここでも、"カラー文書をプリントするコスト"と、日本語に変換して読まないでください.

2-1-4. SUB 04 spblu : Sのモジュール:サポート青組を伴って

0876 * 「that」等が代行しているメインプレイヤーは下線太字

The **user**

that requests the hardcopy

may not be interested

in printing out

some of these sections or objects,

0317

Additionally,

portions of the DOS

which are comparatively large

and infrequently used

or relatively slow

are placed in memory above 1 megabyte **and used** only **in** protected mode.

0546

U.S. Pat. Nos. 5,548,519 and 5,768,135,

which are incorporated herein by reference, disclose a system

for fitting customers

to one of a plurality of pre-determined garment patterns.

0831

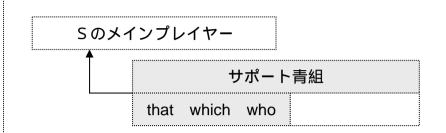
Typically,

only **persons**

who designed newsletters and other documents

with complex layout requirements

were concerned with MVSIMVC iccurs



(1-3-3)で眺めてきたサポート青組を伴った形です.

手際よくSのメインプレイヤーの姿や状況などを説明するサポート赤組より少し仕掛けは大きくなりますが、手際よく説明されれば、Sのモジュールの分量が多少大きくなってもそれほど気にはなりません.しかし、(0317)では、三つも状態が説明されているので、これは悪文の類でしょう."比較的大きく、そんなに使われず、かなり遅い".

メインプレイヤーが誰だったか

説明があまり長いと、Vのモジュールにたどり着いた時には、 "はてな、メインの Subject は誰だったかしら?"と忘れてしまうかも知れません.その意味で、くどい説明はお奨めとはいえないでしょう.

(0546)の書き方は、特許明細書の慣用的な表現です."組み込まれている/ここにおいて参照例として".コンマで区切られたコンポーネントとして挿入されています.

(0831): 特許明細書という特殊性から、ほとんどでてこない「who」を、珍しいので、例文にとりあげました.出てきても、この例文のように、「発明の背景」での説明で使われる時だけでしょう. 人間が対象でも、通常は「that」が使われるようです.

2-1-5. SUB 05 spgre : Sのモジュール:サポート緑組を伴って

0010

The high rate

at which

business cards are exchanged

can result in a person

accumulating an excessive number of cards.

- *前置詞が付いている意味
- * The business cards are exchanged **at** high rate. 0477

Documents.

the primary form

in which

people obtain and produce information,

are most familiar and manipulable

in the form of paper pages.

* People obtain information **in** that primary form. 1414

The direction

from which

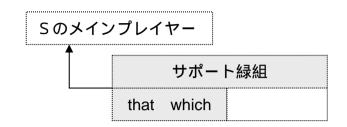
a siren is approaching

may be difficult

for motorists to judge

due to sound reflections from buildings.

* A siren is approaching **from** that direction.



(1-3-4)で眺めたサポート緑組を伴った形です.

ほとんど使われない

S のモジュールではほとんど使われないサポーター集団です. 1500 の文例集の中から、ようやく、左の3個の例文を見つけ出してきたぐらいですから.

使われない理由は、多分;

- (1)既に述べたように、誰を代行しているのか不明確になる惧れがあるので、使用は避けられている.
- (2) S のモジュールを \lor のモジュールにつないでいくリズムの上で、この緑組が介在してくると、どうしても呼吸が乱れる.

左の例文を声に出して読んで見てください. V のモジュール につなげていくリズムが整わない感じがしませんか?

「at」「in」「from」が付いている意味

左に*印をつけて補足しておきました.

どこで使われる

それでは、このサポート緑組はどこで使われるのでしょうか.この章の最後の方で出てくる O のモジュールがその活躍場面になります.しかしそこでも、重要な役ではなく、枝葉の説明に呼ばれることが多いようです.

2-1-6. SUB 06, 07: Sのモジュール: その他の形; 緑組変形、赤組 V 変形

0480

What is needed

is

a pen based method

of marking on and interacting with documents within a notepad or notebook computer.

1377

According to one aspect of the invention,

generating

a multi-model superensemble forecast

includes

combining the weather models,

wherein

each model is weighted based on its respective weight. 0350

For example,

selecting a Web server hosted file and dragging it into another folder

may **be translated**

as HTTP PUT and DELETE methods.

0466

Associated with the page

is

an interface

that can be used with the pen.

その他の形をいくつか眺めておきます.

(0480)緑組変形; what is needed SUB 06 使う人は頻繁に使う、慣用的な表現方法と言えるでしょう. 発明の背景で、現状を分析してきて、"というわけで必要なのは何々です、だからこういう発明をしました"とつないでいくときに使われます.

「ing 動詞」を先頭にしての赤組 V 変形 SUB 07



その Object(ミニ0プレイヤー)

(1377)は、発明の要約の中の表現で、クレーム文の様式を引きずっている書き方と言えるでしょう.

- " 発生さすこと マルチモデルのスーパーアンサンブル予報を 含む
- 混ぜ合わすことを 天候モデルを、 (そこにおいて) 各モデルは 重要度付けがなされる それぞれの等級に基づいて."

(0350)は、クレーム文様式というわけではありません.

"選んで"それを"ドラッグ(引きずる)して"、と一連の関係する動作がSのモジュールになっています.

表現方法としては、(1377)(0350)に見られるように、ステージサポーターの前口上があって、初めて、"発生さすことは"、"選ぶことは"、というようにズカズカと本題に入れることになるのでしょう.

(0466)

これは極めて珍しい表現で、その意味で、例文に採録しました."ページに関係しているのは - インターフェースである"と読むのでしょうか.珍しい表現ということは、あまり、まねをしない方が良い、ということになるでしょう.

2-1-7. SUB 08 : Sのモジュール:「lt」の形

1611

Thus,

it

is desirable

to have

a system

that allows a user at a small client computer connected to the Internet to locate, retrieve and manipulate

1326

At this time

data objects.

it

had become evident

that

the speculations of philosophers regarding meteorology were inadequate.

1589

lt

is

a "hypermedia" system

because

it is able

to handle hypermedia documents as described above

via standards

such as the HTTP and HTML hypertext

transmission and mark up standards, respectively

最小のSのモジュール「it」*(2-2-1-4)(2-3-1-3)参照 小さいながらも立派にSのモジュールの勤めを果たしている のがこの「it」で.文法では、「代名詞」とか呼ばれて、なん となく軽んじられていますが、それ自身で自立している存在 として扱いたいと思います.

代名にこだわらない

(1611)では、意味から言えば"持つこと(to have)が望ましい"となり、「to have」を「it」が代行していることになりますが、そのように後ろから遡って見ることをせず、"それは・望ましい・持つことが・(何を)システムを"、と順序どおり把握して行きましょう.

(1326)では、"「that」以下が明らかになった"という意味ですが、その「that」以下を先に処理する(日本語処理手順)ことをせずに、"それは一明らかになった - (何が)哲学者の見通しが - 気象学に関する - 不適切であったことが"と読んでください.つまり英語処理手順のままで、ということです.

(1589)は、"それがシステムである"という言い方です. 「because」以下は、同じように、"それは-可能である-扱うことが-(何を)..."

下の例文(1331)は、"それは-そうではなかった-20世紀になるまでは-"で、"そうではなかった"内容が「that」以下で説明(サポート)されている形です.

(1331) **It was not** until the twentieth century

more detailed scientific instruments and knowledge were cultivated

to help predict daily and seasonal climate changes.

2-1-8. SUB 09: Sのモジュール:「there is」の形

0377

Thus,

there is

a need

for improved techniques

for transmission and storage of animated image files. 0343

Similarly,

there exists

a need

for an authentication service

to automatically authenticate users

registered with each of the web sites

providing services

such as the e-mail and fax applications,

0800

There are

twenty-four non-geosynchronous satellites

circling the earth

as part

of a \$12 billion DoD location determination system.

0641

In addition,

there

may be

a variety of such limit values

for the maximum permissible relative speed.

「there」は記号

there *意味は 無い be exist

Sのモジュール

「there」は元来、場所を示す言葉から出てきていますが、誰にでもお馴染みの、左の例文のような形で使われる時には、"そこに"という意味は含まれていません。ニュアンス的には"そこに"という感じですが、まあ言ってみれば掛け声のようなものだと理解して下さい。

「be」は、存在するという意味の動詞 * (2-3-5-3) 参照 この章の後半でもう一度取り上げますが、ここで使われている「be」動詞は、3種類目の「be」で、「存在する」という自動詞です.従って、(0377)と(0343)の「is」と「exist」は同じ意味です.どちらの動詞を使うかは、書き手の好みでしょう.何が存在するのか、対象は(0343)のように「satellite 衛星」という物体でも、「need 必要性」のように概念でも、いずれでも使うことができます.

Sのモジュールの位置

「there」は Subject ではなく、「掛け声」ですから、英語には 珍しく V の後に S のモジュールが来るという形になります. ただし、流れとしては、(0377) "存在する - (何が)必要性が - (どのような)改善された技術への - ..."と読んで行き、何が存在するのか、以下で説明が続いている(つまり be 動詞のサポーター)と見なしてください.

これでSのモジュールを終ります.

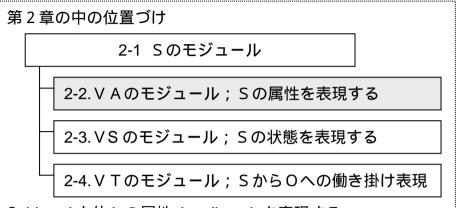
Vのモジュールの分類表

	大分類			中分類	
2 . 2	属性を 表現 する	VA (Verb Attribute)	S	A型 be 動詞と S'のメインプレイヤーによって A型 be と形容詞 (adjective) の組合せによって	11, 12, 13, 14
			А	S型 be 動詞と純形容詞の組合せによって	21, 22, 23, 24, 25
2	状態を	VS () (a rla	E	S型 be と「ed 動詞」の組みあわせによって	31, 32, 33, 34,
│ ・	(Verb State)	В	S型 be と「ed 動詞」と「by」の組合せで	41, 42,	
			G	S型 be と「ing 動詞」の組合せで	46
			I	自動詞 (intransitive) によって	51, 52, 53, 54,
2 . 4	O への 働きか けを表 現する	VT (Verb Transitive)	О	他動詞(transitive)によって	6170

上の分類に基づき、三つの表現の種類を、以下、2-2章、2-3章、2-4章として展開していきます.

2-2. VA : Subject: S の属性を表現する: V A のモジュール; 概要 (1)





Subject (主体)の属性 (attribute)を表現する 主体の固有の質 (属性)を説明する役割を持ったモジュール で、ここでは、VのA (Attribute)型のモジュール、すなわち 「VAのモジュール」と呼ぶことにします.ここで言う属性と は、厳密な定義ではなく、固有の質の他、現在の一時的な状 態ではなく、永続的な状態も含んでいます.

S is S' つまり S=S' か

英語文章の基本形として、中学一年の英語の時間の冒頭から出てくる形ですが、文法的にも色々解釈があるようです.「S=S'」と見て「be 動詞」は単なるつなぎの記号であるとする解釈もあります.そのように見ても何ら支障はないように見えますが、このマニュアルでは、「動詞はすべてSの何かを説明するものとして存在している」、と見て、Vのモジュールの一つとして扱っています.従って、「be」の後に続く集団は、骨組み上は「be」のサポートをしているものと扱います.ただし一つだけ例外があり、それはこのサポート集団の中にSのモジュールのそれに匹敵する「メインプレイヤー」が存在すると見なしていることです.

2-2. VA : Sの属性を表現する: VAのモジュール;概要(2)

2-2 の構成
2-2-1. VAS

A
型
be
2-2-1-1 VAS 11 標準形で
2-2-1-2 VAS 12 サポート緑組「that」
2-2-1-3 VAS 13 サポート赤組 V V で
2-2-1-4 VAS 14「it」の属性を

0731 例:標準形

Another **example** of a device

to clean and/or de-ice

the windshield wiper blades

is

a heated washer fluid

sprayed onto the surface of the windshield from the conventional washer fluid system.

2-2-2. VAA 形容詞と組んで

 Sのモジュール
 VAAのモジュール

 0006
 A型 be
 形容詞

Knowing

where to find information and who to call upon for that information is vital.

2-2-1 属性を表現する上での幾つかの形 属性を表現するやり方は幾つかあります.

標準形は、もっとも一般的な記述で、「S(名詞)is 名詞」の形です、左欄の例文がそれです。

「that」以下で詳しく説明するやり方もあります.この場合、 骨組みから言えば、「that」が第三のメインプレイヤーになり ます.さらに、「to 動詞」がメインプレイヤーの役を担ってい る形もあります.特に特許明細書では、この形は多用されて います.

「It is 名詞」という書き方もあります.「It」がSのモジュールであり、そのメインプレイヤーでもありますが、実態は何もないので、「It」の後の名詞メインプレイヤーが、実質的なSのメインプレイヤーとなります.この形は、(属性の)詳細の説明を展開しやすいので、これもまたよく使われる書き方です.いずれの場合も、主体の持つ固有の質が何なのか、特に特許明細書の場合はその説明を明確にしておく必要度が高いので、単純な文章形式ですが、記述に注意が要求されます.

2-2-2 形容詞を伴って属性表現 VAA

この形の中には、形容詞と組んで、Subject の属性を示すものがあります.ただしこの形は、属性なのか、現在の状態を示しているのか、判断に迷う場合が多々あります.

「She is beautiful.」と言ったとき、今現在だけ「美しい」のではなく、固有のものとして、つまり属性として「美しい」と表現されていると解釈します.従って、この場合は、ここでの(2-2-2)の範疇とします.

* "彼女が美しいかどうかは主観の問題だ"、という難しい話には、ここでは立ち入らないことにします.

2-2-1. VAS 11: Sの属性を表現する: S is S';(1)標準形

0465

The invention

is

a notepad computer

with a page display region displaying a page of a document on which a user can write using a pen or stylus type writing tool.

0085

Specifically,

this invention

is

a reduced weight, extremely accurate global positioning active navigation system

for both visually handicapped and DoD/police users.

0436

Security

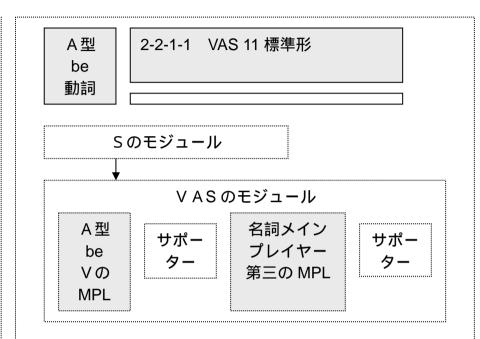
is

a concern

because

information transmitted over the Internet may pass

through various intermediate computer systems on its way to its final destination.



Sと対等の名詞メインプレイヤー

Subject がどのような物なのか、概念なのか、Sのモジュールのメインプレイヤーと対等の存在として名詞が位置されているのが、いわば標準的な形です.

(0085)"この発明はシステムである"、「system」の前にズラズラとソロのサポーターが連なっていますが(*あまりお奨めではない書き方)、プレイヤーは「システム」であることは簡単に分かります.

(0436)

"安全性が関心事項(大事)である"、という、特許明細書ではほとんどお目にかかれない面白い表現です.ここでも「a concern」は名詞であることに注意してください.

2-2-1. VAS 12 spgre: Sの属性を表現する: S is S'; (2)「that」先頭のサポート緑組で

1454

In each case,

a disadvantage

is

that

a very large intermediate memory is required.

1102

One feature and advantage

of the present invention

is

that

it allows end users to install and upgrade software with minimal intervention and with little required expertise.

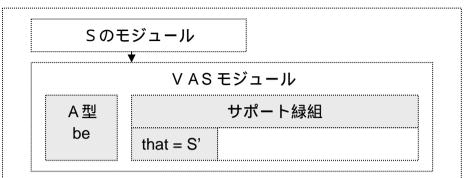
0747

A further advantage of the present invention

is

that

the windshield wiper blade cleaning system may also remove contaminants from the wiper blade during above freezing conditions to improve wipe quality.



「that」以下で詳しく説明

よく使われる形です.構造上は「that」が第3のメインプレイヤーですが、「that」以下の集団を、「be」をサポートしている緑組とみることができます.あるいは、(1454)"不利な点=(イコール)「that」以下である"、と見てもかまいません、しかし、決して、日本語処理をして、"極めて大きな中間メモリーが必要とされることが、不利な点だ"と読まないでください.

読むとき、話すときには、「that」で一呼吸おきます.つまり、 "不利な点は「that」である"で、一度切るわけです.

(1102)"一つの特徴および利点は(*feature も advantage もほとんど同じ意味で使われています)-本発明の-「that」である-(すなわち)-それは可能にする-(誰に)エンドユーザーをして-(何を)インストールおよびアップグレードすることを/ソフトウエアを-(どのように)最小限の介在で-およびほんの少しの専門能力で."(0747)"更なる利点は-本発明の-「that」である-(すなわち)-窓ガラスのワイパーの刃の清掃システムは-さらにまた取り除く(*ことができるだろう)-(何を)汚れを-(どこから)ワイパーの刃から-(いつ)上記の極めて寒い状況の中で-(何のために)ワイパーの能力をよくするために."

2-2-1. VAS 13 spred vv: Sの属性を表現する:Sis S';(3)サポート赤組 V Vで

0344

The object of this invention

is

to provide

a web-based operating system

that gives its users

general access to arbitrary resources

distributed throughout a public network of computers. 0626

A further object of the invention

is

to specify

a method

for automatically transmitting an emergency call from a motor vehicle to a receiving station.

1005

The goal of the present invention

is

to allow users

to collect and evaluate information

from multiple sources.

1034

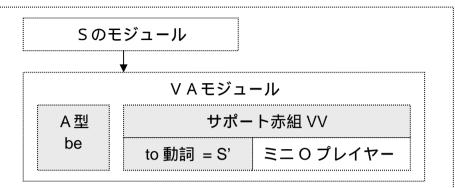
The most commonly employed method

of transferring data over the Internet

is

to employ

the World Wide Web environment.



Subject は、何々することである

Vのプレイヤーをサポートする、「to 動詞」を先に立てた「サポート赤組VV」を使って、Sの属性を表現するやり方です.「to 動詞」が「S'」に相当する第3のメインプレイヤーです.(0344)"目的は提供することにある"(0626)"目的は特定することである"(1005)"目標はユーザーを可能にすることである・集め評価することを・情報を ... "(1034)"方法は活用することにある"Object を伴って属性表現

いずれの「to 動詞」も、自分の Object を伴っています. *第3章で詳しく検討しますが、これをミニ O プレイヤーと呼んでいます. (0344)「The object is to provide **a system**.」

(0626) A object is to specify a method.

(1034) The method is to employ the environment.

この様に、ミニ O プレイヤーまで含めて最小限の意味が成立します. (1005) 一方、「allow」は極めて頻繁に使われる表現方法ですが、この場合は、「The goal is to allow users」のようにミニ O を入れただけではまだ意味が完結しません.ユーザーが何をすることが可能になるのかが最小限追加される必要があります. つまり「to collect information」まで書かないと意味が完結しないことになります.

2-2-1. VAS 14 spred vn, pn : S の属性を表現する:S is S'; (4)「it」の属性

0126

lt

is

a hand-held GPS system

for use by the blind and Special Forces/police working in urban areas/buildings requiring light weight/extremely accurate navigation capability.

0737

It

is

another object of the present invention
to provide

a windshield wiper blade cleaning **system** for a vehicle that is reliable and effective

to clean or de-ice windshield wiper blades.

0497

lt

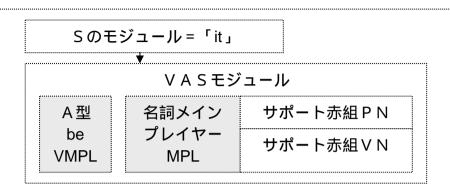
is

another object of the present invention
to provide

a system

where

both the location and orientation of the pen act to determine its function.



慣用的な表現方法

前の(2-1-7)で「it」の形を「Sのモジュール」の観点から見てきました.この形は、属性を詳しく表現する上で、既に見てきた(2-2-1)(2)「that」を使う形と同じように極めて多く使われています.

(0737)と(0497)を見てください.前ページの例文(0344)と同じ内容を、別の表現形式で表わしています.どのような発明なのかを説明する上で多用されています.

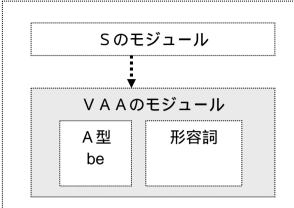
属性の詳細説明

属性がどのように説明されているか見てみましょう.左の例 文それぞれ、説明の方法が異なります.

(0126) "それは - ハンドヘルドGPSシステムである - 利用される / 視覚障害者と軍隊、警察に - (どこで)動き / 市街地やビルの中で - (誰がどのような)必要とする / 軽くて極めて正確なナビゲーション機能を."

(0737) "それは・もう一つの目的である/本発明の・提供することが・(何を)窓ガラスワイパー刃清掃システムを/車両用の・(どのような)信頼性が高く効果的な・(何に対して)清掃し氷解さすことにおいて/窓ガラスワイパー刃を."

2-2-2. VAA 16 spsol vs: Sの属性を表現する:形容詞と組んで



0009

This method,

however,

is not ideal

since

it

has

a number of problems associated with.

1073

This fact

is true

regardless

of the type or vintage of computer system.

A型 be 動詞

2-2-2 形容詞で属性を表わす

形容詞と組んでSの属性を表現する

形容詞は名詞の修飾者(modifier=サポーター)だから、動詞を修飾(サポート)するのはおかしいのでは、と思われるかも知れません.文法学者も説明に困ったのか、米国の文法書を見ると、"この場合の形容詞は「叙述的形容詞 predicative adjective」あるいは「形容的属性 adjective attribute」と呼ばれる"、などと苦しい言い訳をしています.言葉は生き物ですから、分類してレッテルを張っていくと、無数に例外が出てきて千ページもの文法書でも説明はしきれないのではないでしょうか.

特許明細書にはほとんどでてこない

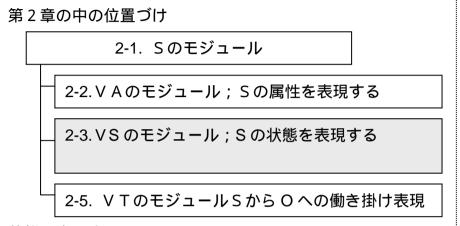
この表現形式は、特許明細書にはほとんど出てこなく、例文 を探すのに苦労します.多分、発明を記述する上で、この形 で属性を表わす必要性が無いのでしょう.

He is rich.

"彼は金持ちだ"、と述べたとき、「rich」は属性でしょうか、それとも現在の状態でしょうか.昔からずっと金持ちなら属性(固有の姿、性質)とも判断できますし、最近金持ちになった成金なら、現状を表わしていることになるでしょう.英語の辞書には、「be」の一つの意味として、"to show permanent or temporary quality, state, etc.と記されています.「permanent」なのか「temporary」なのか、いずれでも「be」が使えることに変わりは無いのですが.

2-3. VS: Subject: S の状態を表現する: V S のモジュール; 概要(1)表現形式種





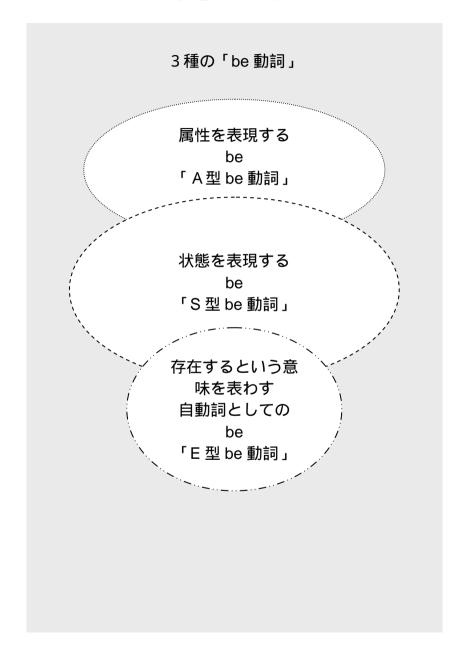
状態を表現する

Subject(主体:人、物、概念)の状態・状況(state, condition)を表現する.どのように表現すればよいのでしょうか.状態を表現するのに使われる「be 動詞」と、-これをこのテキストでは「S型 be 動詞」と呼んでいますが-形容詞の組合せで表現します.動詞が変身した「ed 動詞」は、役目上形容詞に変身していると判断します.ここでの形容詞は、名詞を修飾(サポート)するオリジナルのスタイルではなく、「be 動詞」をサポートする役目を持ったものです.元々はサポーターですが「S型 be 動詞」とペアを組んでVモジュールのメインプレイヤーとして活躍します.

VSのモジュール

状態を表現する役割を持ったモジュールを、Verb のモジュールの S (State 状態)型、すなわち「VS のモジュール」と呼ぶことにします.この中を 5 分野に分け、それぞれを、「VSA, VSE, VSB, VSG, VSI」と呼びます.*左表、および P. 107 の「Vのモジュール分類表」を参照してください.

2-3. VS : Sの状態を表現する: V Sのモジュール; 概要(2)3種の「be 動詞」



3種の「be」動詞

見た目は同じですが3個の別々の「be」動詞が存在すると判 断します.一つは、前の(2-2)で見たように属性を表現する ときに使われる「A型be」で、もう一つは、既に(2-1-9)の 「there is」で見たように「存在する:E型 be」という動詞で した.残りの一つが、これから検討していく、状態(state. condition)を表現する場合に使われる「be」で、これはロマ ンス語では別の動詞が存在します.例えばスペイン語では 「estar」という動詞が「be」動詞(ser)とは別に存在してい ます、英語では「be」を両用に使っていると考えられます、 状態を表現するための「be」=「S型 be 動詞」

この「be 動詞」を「S型 be 動詞」と呼ぶことにします.

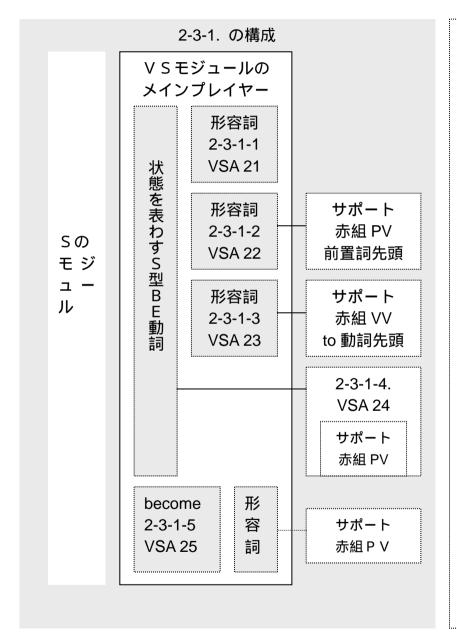
3種の「be」は厳密に区分できるものではなく、互いに意味 や機能が重なり合うグレーゾーンがあります、例えば、「ある 状態にある」と「存在している」の意味上の区別は付け難い 場合もあります、属性を示しているのか、現在の状態を表わ しているのかの区別も難しい課題です...

* "How are you?"と聞かれて、"I am fine, thank you."と答えたと き、「fine」は、"俺はカッコイイ男だ"と「属性」を述べているので はなく、"気分は上々"と現在の状態を述べています.このとき使われ ている「be」が「S型 be 動詞」です.

「ed 動詞」

「be」と「ed 動詞」の組合せは、文法では「受動態 passive mode」と分類されていますが、このマニュアルでは、そのよ うな分類にこだわらず、状態を説明するために、動詞の「ed 形」が援用されていると見なします.この形式を採用するこ とで、実に多様な状態の説明が可能になります.

2-3-1. VSA 21: Sの状態を表現する:純正形容詞とペアを組んで;概要



VS 2-3-1 VSA

純正形容詞とペアを組んで

純正形容詞とペアを組んで、状態を表現する形を大別すると、 左の図のように、5種に分けることができます.

メインプレイヤー扱い

ここでの形容詞は、本来は「S型 be」のサポーターですが、「be」だけではまったく状態を説明できないので、形容詞とペアで VS モジュールのメインプレイヤー(MPL)を構成しているものとして扱うことにします.

前置詞を伴って

最もポピュラーなのは、(2-3-1-2)のサポート赤組PV(前置詞先頭)を伴って、形容詞だけでは充分に状態が説明しきれていない場合のサポートを依頼する形です.

前置詞の種類は限られている

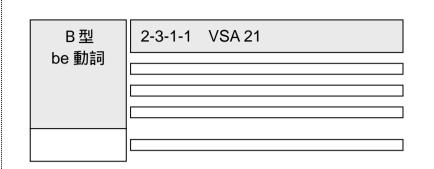
もっとも、小説などとは異なり、特許明細書で使われる前置詞の種類は極めて限られており、「for, to, of, in, with」のトップファイブだけでおよそ90%以上の使用例を占めていると見ることができます.

^rbecome ₁ (2-3-1-5)

「be」の代わりに使われる、状態を表わす幾つかの動詞があります.例えば、「become」は"何々の状態にだんだんとなってきた"様を表わすのに使われます.この類の動詞は、その他に、「keep」「seem」「feel」「look」などが一般的にはポピュラーですが、特許明細書ではほとんど使われません.

2-3-1-1. VSA 21 spsol 03: S の状態表現:純正形容詞とペアを組んで;形容詞だけ;概要





形容詞とペアだけで状態の説明

状態を表現する土台となるS型の「be 動詞」と形容詞だけのペアで状態を説明している形式があります.しかし、このペアだけで説明するのは困難なので、このタイプの文章は極めて少ないのが現状です.

ステージの末尾に置かれる

記述の流れの性質から、このペアはステージの末尾に配置されます.同じステージ内で説明がまだ続くときは、必ずコンマで区切られます.この記述の方法は、誰を、何を説明しているのか不明確になる危険性も強いので、特許明細書では先ずめったにお目にかかれません.避けるべき書き方でしょう.

This can be inconvenient, これは不都合なことになる惧れがある	+	(0035) コンマで
especially for more than two exchanges 特に二つ以上の交換においては		区切る
and leaves room for user error. 余地を残す/そしてユーザーエラーを起こす.		

2-3-1-1. VSA 21 spsol 03: Sの状態表現:形容詞とペアを組んで;形容詞だけ

0035

This

can be inconvenient,

especially for more than two exchanges and leaves room for user error.

0172

Use of the PC in a moving vehicle

is difficult.

0383

The invention

is effective

even when

the animated images are compressed.

0533

The use of computers

can **speed up**

the collection of the information that needs to be transmitted about the adjustments to be made,

but

the unique cutting requirements

are still costly

and time-consuming.

メイン ステージ (1)

メインステージ (2)

例文で見る

この形式はほとんど使われません.ここに表示した例文で、どのようなものかを確認してください.

複数のステージを形成しているときには ((0533): メインとメインステージ、(0372): サブとメインステージ) まだ文章として整っていますが、単独ステージの場合は、完成度の低い表現という感じが否めません.

0020

The process

is manually intensive, error-prone.

プロセスは、手作業が多くエラーを起こしがち.

0171

The system

is cumbersome, システムは扱い難い

requiring the attachment of cables

for GPS antenna and power supply.

0264

As a result,

sales of such new computers

will often be sluggish. しばしば停滞する

0372

Although

improvement in file size

can be obtained.

the computational **requirements**

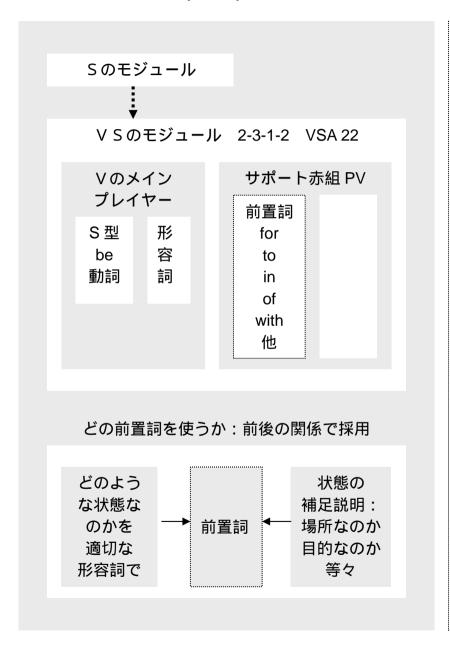
are often too burdensome.

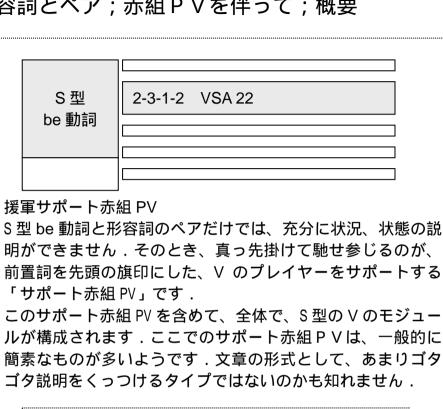
しばしばあまりにも重荷となる

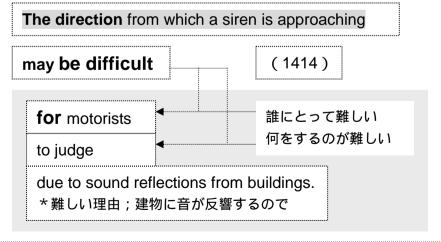
サブステージ

メインステージ

2-3-1-2. VSA 22 spred pv:Sの状態表現:形容詞とペア;赤組PVを伴って;概要







2-3-1-2-1. VSA 22 spred pv: 形容詞とペア:赤組PVを伴って;(1)「for」先頭

0980 lt is common for one person 赤組PV to use two or more of these devices. 0801 The phase-change material, for example, paraffin, is operable for absorbing heat from the processing device. 0875 Although the reduction of toner across the hardcopy will be uniform. certain **sections** or **objects** on the hardcopy may be responsible for most of the consumption of toner or ink. 1414 The direction from which a siren is approaching may be difficult for motorists to judge due to sound reflections from buildings. 0451 Such an ordering model can be problematic for a couple of reasons.

もっともポピュラーな「for」

この第2章は、全編を通して「前置詞 preposition」との取り組みが続きます.まずその前哨戦として、形容詞とのペアルックから始めます.一番目は、もっとも使われる頻度の高い「for」からです.

どのような説明に使われるのか

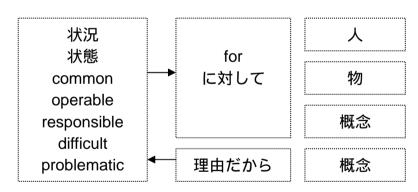
(0980) "当り前/一人の人にとって"-誰に対して

(0801) "実効的/熱の吸収に"-何々することに対して

(0875) "何のせい/ほとんどの消費"-何々に対して

(1414) "難しい/運転者には"-誰に対して

(0451) "問題だろう/二、三の理由で"-何々によって



「for」は実に多様に活躍します.辞書の分類を見ると、気が遠くなるほど多くの種類があります.といっても、ここでの形容詞や次節で出てくる動詞との相性もありますから、"こういう状況の時にはこれ"、というパターンが得られると思います.少づつ見ていくことにします.

* 前置詞は機能記号ですから、言葉としての意味は持ちません.従って、同様の記号を持たない日本語には、単独では翻訳は不可能です.

2-3-1-2-2. VSA 22 spred pv: 形容詞とペア;赤組PVを伴って;(2)「to」先頭

1500 A hypermedia **document** is similar to a hypertext document. 1491 The data **objects** may be local to the user's computer system or remotely located over a network. 1415 Flashing **lights** are only visible to motorists 運転者に within a clear line of sight. 視界の範囲内で 1318 **Images** of the weather generated by satellite photographs and radar networks are familiar to almost everyone. 0077 The visual **clues** used by sighted individuals in an unfamiliar place are useless to the blind pedestrian.

具体的な人、物に対して

「to」を眺めて見ます.

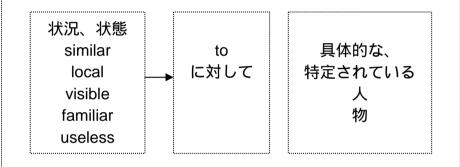
(1500) "同様である / ハイパーテキストと"

(1491) "限定である/ユーザーのコンピュータに"

(1415) "見える/運転者に"

(1318) "お馴染みである/誰にも"

(0077) "役立たない/視覚障害のある歩行者に"



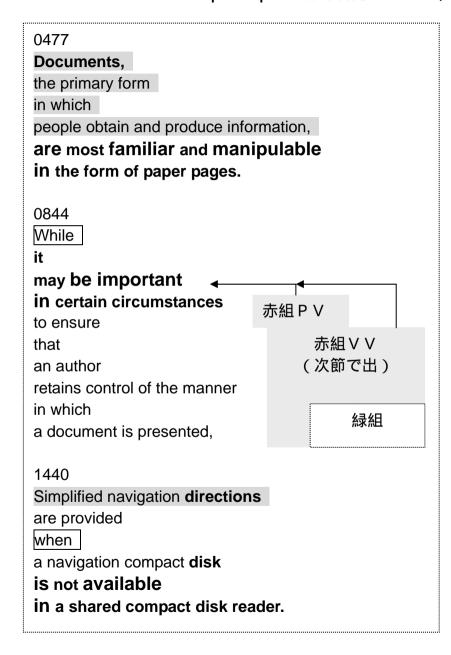
表現されている状態が、既に特定的ですから、「to」を使って、 誰にとって、何にとってそうなのかが説明されているようで す.

「for」と「to」の違い

とはいえ、前ページの(1414)「be **difficult for** motorists」とここでの(1415)「be **visible to** motorists」の違いは何に基づいているのでしょうか、これはやはり、特定の形容詞と前置詞がペアを組んでいるからでしょう。

この第2章が終る頃には、答えが出ていると良いのですが.

2-3-1-2-3. VSA 22 spred pv: 形容詞とペア;赤組PVを伴って;(3)「in」先頭



どこで

どこにおいてそのような状況が展開されているのか;

(0477)馴染んでいて扱いやすい/紙の形態で

(0844) 重要である / ある種の環境において

(1440)可能である/CDで

左の例文での使用例は、「in」のもっとも根源的な、場所を表わす例となります.辞書によれば「in」の役割は、「positioned inside something, or contained, surrounded or enclosed by something」(何かの中に位置する、あるいは何かによって含まれている、取り囲まれている、包まれている)

形容詞と前置詞の組合せ

ここまでの例文で、「S型 be 動詞」と形容詞と前置詞がどのようなトリオを結成しているかを復習してみましょう. どの前置詞を使えば良いのか、難しい課題克服への一歩です.

= H) C C C C C		ДΕ О .	אנום כבאוות	,, ,
be common	for		be importan	nt in
be operable	for		be available	e in
be responsible	for			
be difficult	for			
be problematic	for			
be similar	to			
be local	to			
be familiar	to			
be useless	to			
be manipulable		to		
be familiar	in			
be manipulable		in		

2-3-1-2-4. VSA 22 spred pv:形容詞とペア;赤組PV;(4)「with」「of」「from」「by」先頭

1483

Localized computer **networks**

connected to the Internet

may be incompatible

with other computer systems and localized networks.

0989

One **problem**

is

that

location information from one source

may be inconsistent

with information from another source.

1295

As a result,

the vehicle sales information

may not be representative of the dealer's local market.

0657

So that

the revocation of the emergency call

is not dependent

on the signal from an individual sensor,

a plurality of sensors

can be provided.

「S型 be」と形容詞と前置詞のトリオ

with

be incompatible

be inconsistent with

be representative of
be independent of
be dependent on
be different from
be identifiable by

この後、(2-3-2)からドッサリと前置詞がでてきます.心の準

備をしておきましょう.

0234

This

can be independent

of whether or not

the LLoD and HLoD data elements

differ in size or map segment size,

0523

If any one of a person's dimensions

are different

from the sizes

offered by a particular clothing manufacturer,

finding a good fit

will be difficult if not impossible.

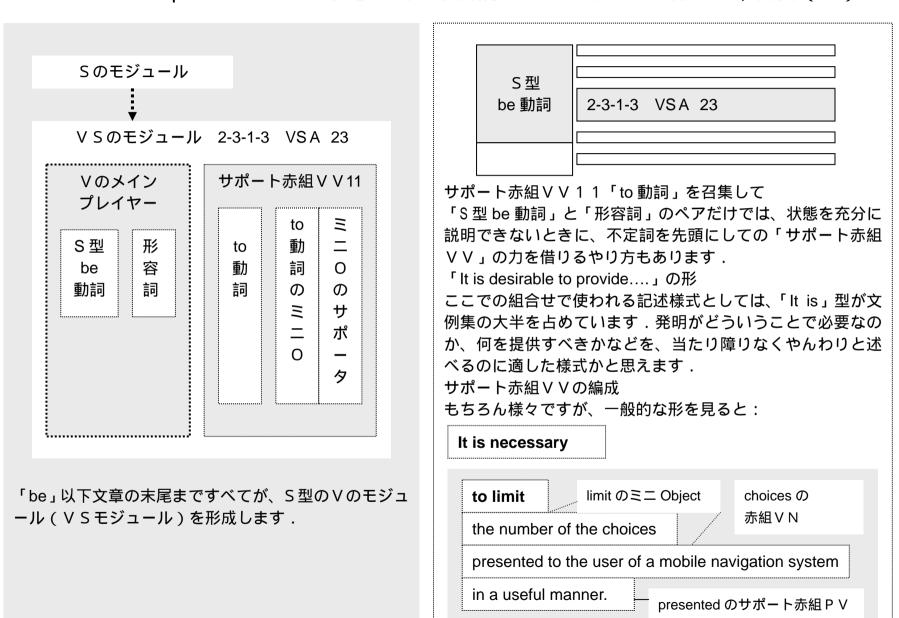
0415

Each resource

is uniquely identifiable

by a Uniform Resource Locator ("URL").

2-3-1-3. VSA 23 spred vv11: Sの状態表現:形容詞とペア:赤組VV伴って;概要(1)



2-3-1-3. VSA 23 spred vv11 : Sの状態表現:形容詞とペア:赤組VVを伴って;概要(2)

状態 形容詞 できる able 可能 possible 簡単 easy 必要 necessary 充分 sufficient 適切 appropriate 重要 important 本質的 essential 有利点 advantageous 望ましい desirable ありうる likely 平凡な commonplace 受け易い susceptible 難しい difficult しぶしぶ reluctant 入組んだ complex 高価だ expensive

*太字体は、利用頻度の高い言葉です.

どのよう状態を表現するのか

左の図を見てください.「S型 be 動詞」と形容詞の組合せで表現されている状態は、「できる、できない、重要、並、難易、望ましい」等々です.とりわけ、この形式でもっとも多く表現される状態は、「できる、難しい、望ましい」ということになるでしょう.これにサポート赤組VVが参加して、何をすることができるのか、できないのか等々の状況が、具体的に表わされることになります.

状態を説明するの使われた (to 動詞の形で) 動詞 採用した例文のすべてをリストアップしてみました. 見られ るように、ほとんどが基本的な言葉です. 特許明細書では難 しい言葉はできるだけ使わないように指導されています.

*難しい単語がでてくるとすると、それは、詳しい説明の中で、つまり後方のサポーターの中であり、メインコンポーネントはほとんどが基本単語で構成されています.*太字体はまれな出現

	,
receive	have
display	use
determine	create
locate	deploy
identify	carry
run	minimize
reduce	target
manufacture	be
stock	use
store	limit
click	reset

make
understand
collide
intersect
employ
intercept
decrypt
advertise
adjust

2-3-1-3-1. VSA 23 spred vv11:形容詞とペア:赤組VVを伴って;(1)「able」「possible」

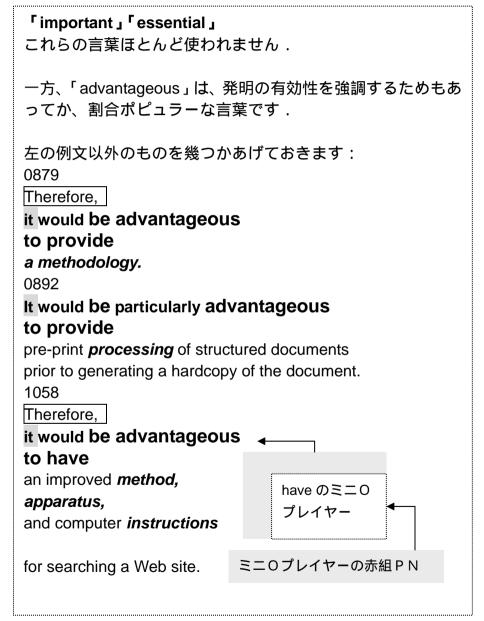
できる「able」 0195 学校で「be able to」として習った形です. Portable **receivers** *「to 動詞」のミニ are able その他の例文(部分)を幾つか眺めて見ましょう: to receive Object プレイヤーは 0236 broadcasts 斜字体太字で示され a receiving device is able to identify from any of the transmitters ています 0288 the operating system, or "DOS", and are able should be able to run to display a mixture of real and protected mode *programs* 0877 a map While a user generated from the broadcast information. 1416 might be able to reduce printing costs For example, by editing a document to simplify or reduce its content a motorist on a street around the corner from the emergency vehicle 可能「possible」 これも幾つか例文(部分)を並べます: may not be able to determine 0244 If a communication failure occurs, the *location* of the emergency vehicle. 0646 it is then possible to determine Although, in principle, which components were successfully received it is also possible 0519 赤組VV to locate While it would be theoretically possible ミニロプレイヤー the motor **vehicle** to manufacture and stock a large number of garments 赤組VN 0639 transmitting an emergency call,... the vehicle **position** However, it is also possible is preferably transmitted to the receiving station to store a plurality of value pairs, together with the emergency call.

2-3-1-3-2. VSA 23 spred vv11:形容詞とペア:赤組VVを伴って;(2)「necessary」他

1166 必要「necessary」 To activate the link, 幾つか他の例文もあげておきます: it is only necessary 0064 *carry around で組になっています to click on the hypertext link It is only necessary (e.g., a word or phrase). to carry 1128 ones own details around carrv の around carrv When ミニロプ and only one copy at that. レイヤー there are a large number of requesting computers. 0154 it may be necessary It is necessary 赤組VV to limit to have more than one server computer system the number of choices limit のミニOプレイヤー to handle the requests. choises の赤組 V N presented 0649 presented のミニ赤組PV to the user of a mobile navigation system サポーター Hence. it is also sufficient in a useful manner; presented のミニ赤組 P V to use only 0285 a receiver To return to real mode from protected mode, with an evaluation unit it is necessary for GPS navigation, to reset rather than a full navigation system. the microprocessor. 0888 (0649) 充分「sufficient」 Hence, "十分である - 使うだけで - 受信機を" (0888)適切「appropriate」 it would not be appropriate "ということで - それは適切ではないだろう - 作り出し、組み込むこ to create and deploy a print *driver* とは - プリントドライバーを - 組み込み式のコンテンツ圧縮の機能を with built-in, content-reduction, functionality. 持った."

2-3-1-3-3. VSA 23 spred vv11:形容詞とペア:赤組VVを伴って;(3)「advantageous」他

0999 To make the best use of these positioning technologies. it would be important to make use of all available information. from multiple sources, to determine users' locations. 1326 At this time it had become evident that the speculations of philosophers regarding meteorology were inadequate and that better scientific knowledge was essential to understand the atmosphere. 0891 Therefore, it would be advantageous to provide a method or system for allowing a user to set printer options.



2-3-1-3-4. VSA 23 spred vv11:形容詞とペア:赤組VVを伴って;(4)「desirable」

0333 To achieve a similar integration of resources distributed throughout the Internet, it would be desirable to have an Internet-distributed unifying *operating system*, 0441 Therefore, would be desirable ____ 赤組VV to minimize the sensitive information information の transmitted when placing an order. 赤組VN 1120 when 以下は緑組 lt の変形: is desirable for advertisements when purchaser to target places an order specific audiences and persons の縮小形 that may be interested in the specific good or service being advertised. 1420 lt would be desirable to provide an effective system for warning drivers of approaching emergency vehicles.

^r desirable _J

極めてポピュラーな表現です . " 何々が必要だ、すべきだ " と 声高に述べるのではなく、やんわりと " 望ましい " と言いな がら主張をするのに適しているからでしょう .

「It is desirable」の形

ここまで見てきた中で、お気づきでしょうが、「It is」の形が 多用されています.これが、主張をする上での慣用的な表現 形式と見なすことができると思います.

*(2-2-1-4)で見た形ももう一度確認してください.

ここまで出てきたものを復習します:

It is possible to locate the vehicle

it is possible to determine which component

It is possible to manufacture garments

It is possible to store pairs

It is necessary to click

It is necessary to have system

It is necessary to carry details around to limit the number

It is necessary to reset the microprocessor

It is sufficient to use a receiver
It is appropriate to create a driver

It is important to make use

It is advantageous to provide a method
It is advantageous to have a method
It is advantageous to provide processing

2-3-1-3-5. VSA 23 spred vv11:形容詞とペア:赤組VVを伴って;(5)「likely」

0522

Only one particular **combination**

多分だろう

ピタリと合うものとして

*to be の「be」は、状態に

ある、存在するという意味の

S型叉はE型の be 動詞です

存在する

その人に

is likely to be

a good fit

for any given person.

0765

Furthermore,

a wearable **computer**

is more likely to be used

while being worn, rather than being taken off and placed on a support surface.

1410

The warning **system** in the first vehicle

provides

a suitable indication

to alert the driver

if

it is determined

that

the two vehicles

are likely

to collide.

「likely」多分そうなるだろう

断定はできないけれど、多分そういうことになるだろうと、 状態を予測しているときに使われます.曖昧な表現は嫌われる特許明細書においては、珍しい表現とも言えるでしょう. (0522)"一つの特定の組合せだけが一人の人にピタリと合うことになるのだろう"という意味で、つまり一人一人身体付きは違うから、ピッタリ合わせるには、サイズの組合せはすべて固有のものになってしまうだろう、と述べられていることになります.

(0765) "身体に装着型のコンピュータは、付けたまま使われることになるだろう"という意味です.

(1410) "2台の車は多分衝突するだろうと判定されたなら" という条件・仮定が述べられています.

1436

The invention

can alert

the driver of the private vehicle

of the presence of an emergency vehicle,

even if

the vehicles

are still far apart

but are headed on courses

that are likely to intersect

one another.

"たとえ - (複数の)車が - まだ遠く離れていても - 乗っていたら / コースに - 予想される - 互いに交わると"

2-3-1-3-6. VSA 23 spred vv11: 形容詞とペア:赤組VVを伴って;(6) その他

commonplace

susceptible

difficult

reluctant

complex

expensive

1123

In modern computing environments,

it

is commonplace to employ

multiple computers or workstations

linked together in a network to communicate between, and share data with, network users.

0455

Each time

the sensitive information

is transmitted over the Internet,

it

is susceptible to being intercepted and decrypted.

1088

However,

these **programs**

are difficult to create,

and as a result.

divert

scarce development resources away from the primary software program.

1260

Further, due to the increased overhead and low hit count for small web sites.

advertisers

are reluctant

to advertise on the smaller web sites.

0514

Apparel

designed for three-dimensional objects

can be complex to make.

since changes in one dimension,

may require changes in another dimension.

0536

If the garment is not cut satisfactorily the first time,

it

may be prohibitively expensive to adjust it to fit.

(1123)極めて当り前のことだ/利用するのは

(0455)可能性が高い/インターセプトされ暗号が解かれる

(1088)難しい/作るのが

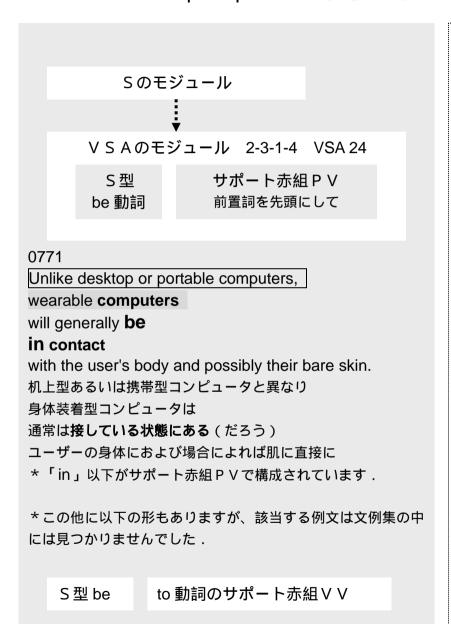
(1260)乗り気ではない/広告を出すのに

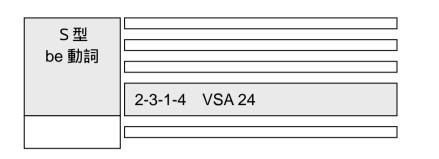
(0514)込み入っている/作るのは

(0536)極めて高くつく/フィットするように調整するのは

以上で、サポート赤組 V V を伴っての状態表現を終ります.

2-3-1-4. VSA 24 spred pv: S の状態表現:「 S 型 be」単独で:赤組 P V を伴って;概要





「S型 be 動詞」を、直接サポートする あまり使われない形ですが、「S型 be 動詞」を直に赤組PV でサポートし、状態を表現します.

初源的な言葉

言語の初源的な言葉は、古代から人々が日常的に使ってきたものとして、一つの言葉が極めて多くの意味に使われることが多いようです.英語の「be」はその最たるものと言えるでしょう.ここで対象としている「be」は、状態を表現する土台の言葉(あるいは記号)として、前置詞を伴った言葉と組み合わされるだけで、一つの状態を表現しています.

ただし、それだけに、文化に根差しているところが深いので、 外国語として修得しようとする者には、難物と言えるでしょ う.

- *初源的な日本語の「アオ」という言葉が、青色にも緑色にも使われていることはよく知られています.いまだにわれわれは「アオ信号で渡ろう」と言います.緑色であることを承知していながら.
- *言語の基本が成立した後から輸入された言葉、例えば英語ではラテン語から借用した言葉は、専門性が高く、一つの言葉が一つの意味しか持たないものも多く存在します.

2-3-1-4-1. VSA 24 spred pv: 「S型 be」単独で:赤組PVを伴って;例文

0648 ^r of _J

Amongst the various functions of a navigation system,

only position determination

is of importance

to the emergency call system, and not route calculation.

1413 ^r of _J

Although

emergency vehicles

typically have

sirens and lights to warn of their approach,

these warning devices

are of limited effectiveness.

1389 ^r in _J

The superensemble generator

is in communication

with the plurality of weather models and observed weather data,

0023 ^r in _J

E-mail business cards

are already in use,

1600 ^r in _J

An example of such type of data

is in medical imaging

文化英語

ここに採録した例文が、1500の文例集の中から見つけたすべてです.極めてまれな表現形式といえるでしょう.この表現形式は、文化に深く根差した言語として、普遍性に乏しいので、特許明細書のように普遍的明確性を要求される文書には、多分、適切ではないとして使われることが少ないのではないかと思われます.そう見れば、外国人としてのわれわれが使いこなす必要の無い様式と言えるでしょう.もちろん、英米の文学書や新聞を読む場合には、話は別となるでしょうけれど.

0976 ^ras J

A third **aspect** of the present invention

is

as a set of instructions

on a computer-usable medium,

1170 ^r for _J

lf

the client request

is for a file,

the HTTP server locates the file and sends it to the client.

1167 ^r to _J

The hypertext **link**

can be to information

stored on a different site than the one that supplied the current information.

2-3-1-5. VSA 25: Sの状態表現:「be」の代わりに「become」が形容詞とペアを組んで:概要



S型 be動詞	
become	2-3-1-5. VSA 25

S型 be 動詞の仲間

「S型 be 動詞」の仲間が何人かいます、その代表は「become」でしょう.「S型 be 動詞」が、"ある状態にある"と静止的な、色の付かない、それだけに汎用性の高い動詞であるのに比べて、仲間の動詞は「癖」を持っています.

例えば「become」を使うと、"どこかの時点からだんだんとそうなって来て、今現在こうなっている"、という状態が表わせます.この他、特許明細書では、先ずお目にかかれませんが、一般英語ではお馴染みの:

「keep」: ある状態を維持、保っている状況を表わすときに「feel」: ある状態にあるように感じる、という状況を表わすときに

「seem」: ある状態にあるように思われる、そのように見える、という状況を表わすときに

「look」: ある状態にあるように見える、という状況を表わすときに

形容詞とペアを組んで

これらの、V のメインプレイヤーだけでは状態は説明できないので、当然助っ人がよばれます.ここでも助っ人形容詞と組んで、メインプレイヤーを構成することになります.

2-3-1-5-1. VSA 25: Sの状態表現:「become」と形容詞のペア;(1)明らかになってくる

0400

Other aspects and advantages of the invention will become apparent

from the following detailed description, taken in conjunction with the accompanying drawings, illustrating by way of example the principles of the invention.

0558

Other and further **objects**, **features**, **advantages** and **embodiments** of the present invention

will become apparent

to one skilled in the art

from reading the Detailed Description of the Invention together with the drawings.

1439

The foregoing,

together with other features and advantages of the present invention,

will become more apparent

when referring to the following specification, claims, and accompanying drawings.

0788

These objectives and other objectives

of the present invention

will become more readily apparent

from the further description of the invention below.

become apparent

サポート赤組PV

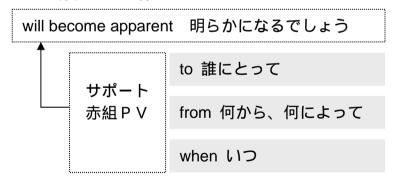
慣用的表現

左の例文 (0400) (0558) (1439) は、「Summary of the Invention」の末尾に記述される、慣用的な表現のサンプルです.

- *(0788)は「Background of the Invention」の末尾から採録しました.
- "発明の、一面、目的、特徴、特長、実施例などが、以下に続く発明の詳細説明、仕様、クレーム、図面などで明らかになります(なるでしょう)"と述べて、締めくくっているわけです。

サポート赤組の中は、それぞれ少しづつ表現の仕方が違っていますが、極めて定型的な文章と言えるでしょう.

サポート赤組PVを伴って

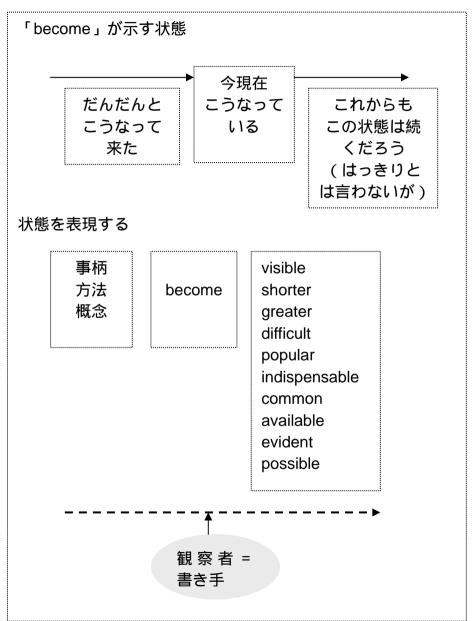


(1439)では、「when」を先頭にした変形のサポート緑組が使われています.

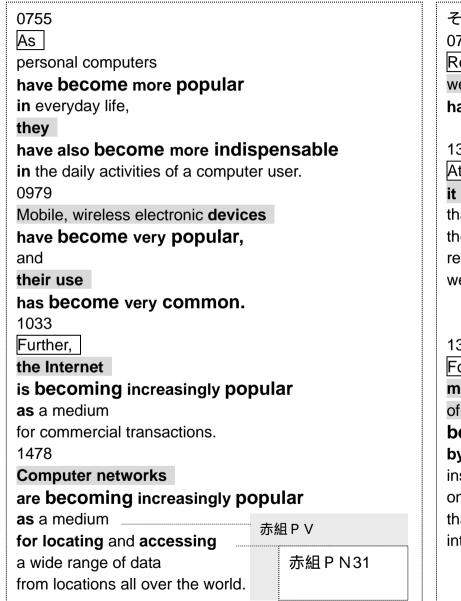
*前章の(1-3-4-6)「これもサポート緑組か?」を参照してください.

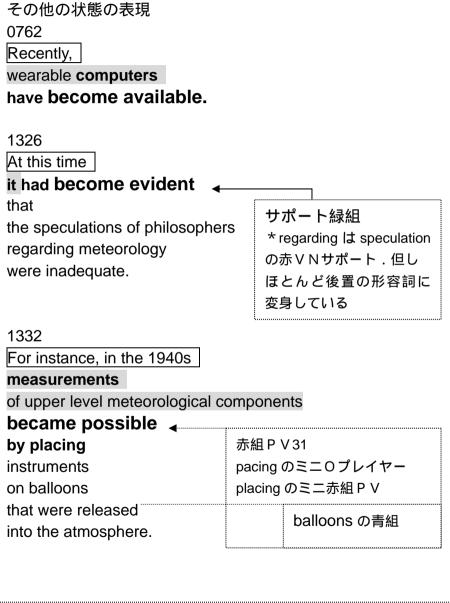
2-3-1-5-2. VSA 25 : Sの状態表現:「become」と形容詞のペア;(2)「visible」他





2-3-1-5-3. VSA 25 : Sの状態表現:「become」と形容詞のペア;(3)「popular」他





2-3-1-5-4. VSA 25 : S の状態表現:「become」の仲間;「keep」「feel」「seem」「look」

0544

Costs

have typically been kept low

with the use of a limited number of standard sizes and standard styles/cuts, which lower or eliminate the need for specially skilled labor, and also limit the need for specialized and unique cutting and tracking methods.

0550

Very often,

customers

feel embarrassed or awkward

when

such measurements are taken by another person, and

this can lead to reluctance to obtain custom-fitted clothing.

0883

Hence,

it

would seem logical

to provide a printer driver with functionality to reduce the content of a document prior to generating a hardcopy of the document.

特許明細書では出てこない

左に採録した例文は、1500 文例集の中からヤット見つけ出したものです.小説などでは極めてポピュラーなこれらの言葉と形容詞のペアが、特許明細書には出てこないのは、曖昧な表現になる惧れがあるからでしょうか.

r seem ı

左にの例文(0883)では subject が「it」なので、違和感なく "それはロジカルのように見える(思える)"と理解できます. (脱線)しかし、一般的にお馴染みの、例えば次のような文章:

She didn't **seem happy** at home.

"家にいるときハッピーな(状態)のようには見えなかった"という表現は、いささか抵抗感が残ります.これは、Subject である「she」自身が、どのような状態にあると自覚しているかどうかとは無関係に、第三者の書き手(話し手)の「観察、主観」に基づく状態報告だからです.彼女から、"余計なお世話"と怒られそうな表現です.

r look _J

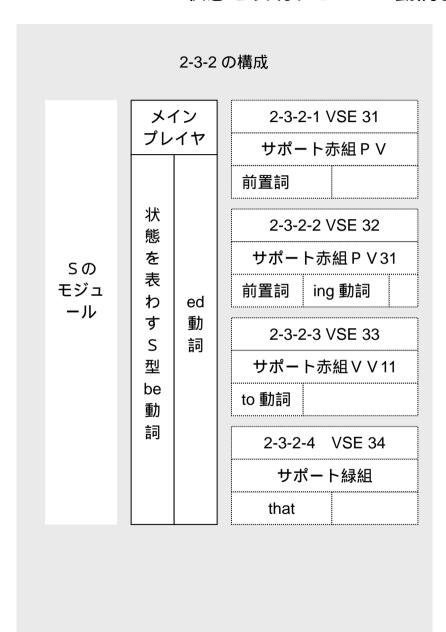
同じ仲間に「look」があります.この言葉は、本来の「見る」以外に「seem」と同じに使われる場合があります.

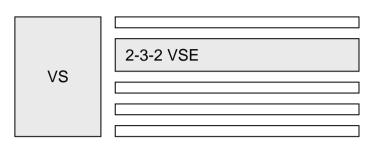
You look nice in that dress.

"あなたはそのドレスを着ていることにおいて素敵な状態にある(ように見えます)"(そのドレス、よく似合うね). あなたが何かを「look」しているのではなく、話し手の主観に基づく観察結果ですから、着ている当人がどう感じているかは関係ありません.

ということで、Subject とは無関係に、第三者が勝手に状態を述べている表現スタイルなので、これは、明確性を極めて強く要求される特許明細書には、無縁のものだと言えるでしょう.

2-3-2. VSE: Sの状態を表現する: 「ed 動詞」を使って; 概要





動詞の「ed」形を使って

(2-3-2)では、オリジナル形容詞の代わりに「ed 型の動詞」を使って、Subject の状態を表現する方法を対象とします. 元々が動詞ですから、オリジナルの形容詞よりもズット豊富に状態を表現できることになります. 同時に、このスタイルで表現すると、客観的色彩の強い表現ができるためもあって「発明の背景」や「発明の要約」を記述する上で非常にポピュラーなものとなっています. しかし、ここで使用される動詞の種類はそれほど多くはありません.

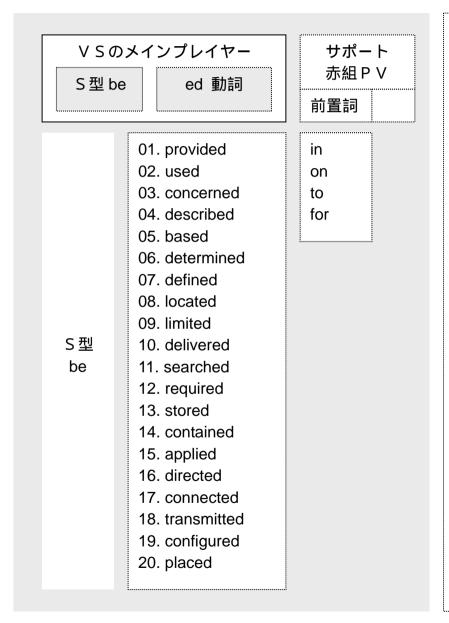
受動態とは解釈せず

「be 動詞」と「ed 動詞」の組合せは、「受動態」として文法では扱われていますが、このテキストでは、「ed 動詞」は形容詞に変身したものであり、状態の説明に出動しているものとして扱います.つまり、形から言えば受動態なのでしょうが、結果として、その形で持って、状態の説明をする一つのやり方を実現していると見なします.

メインプレイヤー

骨組みから言えば「ed 動詞」はメインの「be 動詞」のサポーターですが、先の(2-3-1)の形容詞と同じくペアになってメインプレイヤーを編成していると見ます.

2-3-2-1. VSE 31 spred pv: Sの状態表現:「ed 動詞」; 赤組 P V を伴って; 概要



2-3-2-1 VSE 31

使用頻度の高い動詞

1500の文例集から拾った、「VSEのモジュール」の「メインプレイヤー」として使われている動詞の中で、使用頻度の高い動詞を左に並べてみました.いずれも基本単語の部類であり、文章の骨組みを構成する言葉は極めてありふれたものが使われているという、一つの例証になろうかと思います.使用頻度の高い前置詞

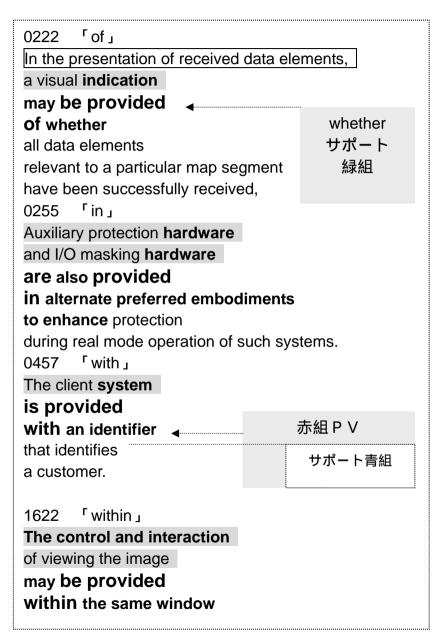
使われている前置詞、つまりサポート赤組PVの先頭に立ち、動詞と組んで状況説明のお役立ちをしている者も、その種類はきわめて限られており、左欄の4種でおよそ9割以上の出現と見られます.状態の説明に召集されているわけですから、圧倒的に、位置関係と方向を示すものが多いと見ることもできるでしょう.

* どのような前置詞がどのような時に、どのような場所で使われるのか、 V のメインプレイヤーをサポートする場合の使われ方は、既に (2-3-1)で注目し、ここで眺め、そして、次の (2-3-5)「自動詞を使って」で見ることになります.

(2-3-2-1) のポイント

どのような動詞が、どのような説明で使われているのか、多くの例文で眺めていくことにします.状態を表現する上でもっとも多用されているスタイルですから、例文を通してその使い方を修得して行きたいものです.

2-3-2-1-1. VSE 31 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組 P V ; 「provide」

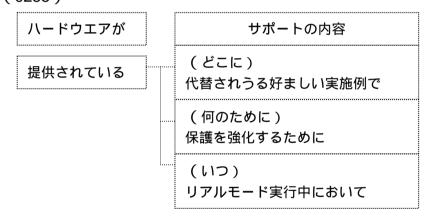


provide

「provide」は、特許明細書や、更には一般的にビジネスでも、 そこらじゅうで使われる言葉です.

(0222)

- " 視覚指標が 提供される (こととなろう) (何々かどうかに関して) すべてのデータエレメントが 特定の地図部分に関連したーうまく受信された (かどうか)"
- *「relevant」は「elements」を修飾している、「サポート赤組VN」で取り上げた「後置の形容詞」です (0255)



*第3章で取り上げますが、サポート(具体的に説明する)の内容は、基本的にこのように、どこで、いつ、なぜ、どのようにの、3W1Hの要素に集約される、といえます.

(0457)「with」"クライアントシステムは-提供されている-識別子付きで<u>-それは顧客を本人確認する</u>(*withのサポート赤組PVの中の青組です)"

(1622)「within」これは簡単で、場所を示しているだけ.

2-3-2-1-2. VSE 31 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組PV; 「use, concern, describe, base」

0527

Four traditional ways

have been used

in the past

to accomplish this:

0588

In the Sharp patent,

three different fluorescent tubes

are used

for three different colors.

0831

Typically,

only **persons**

who designed newsletters and other documents

with complex layout requirements

were concerned

with WYSIWYG issues.

1204

Other HTML elements

are described

in HTML reference manuals.

1301

The ideal sales **mix** for a dealer

is based

on a sampling of vehicle sales

made in the dealer's local market during a predefined sales period. サポート赤組PV先頭の前置詞との組合せ

provided of provided in with provided provided within used in for used with concerned described in based on limited for

determined in determined on defined for transmitted for transmitted to transmitted in stored in stored on stored for stored as

(0527) 「used in」"過去に使われていた"ですから「in」 (0588) 「used for」"3種の異なる色彩用に(向けて)"です から「for」

(0831)「concerned with」"何々に関心がある"ということで「with」; そのほか、「in」「for」「about」が状態に応じて使われる

(1204)「described in」マニュアルに書かれている "ので「in」 (1301)「based on」" 抽出に基づいている " ので「on」; 場合によっては「upon」が使われるが、ほとんどは「on」と組になって使われる.

2-3-2-1-3. VSE 31 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組 P V ; 「limit」「determine」「define」

0918

Specifically, whereas

client access to distributable applications is growing among traditional wire-line networked clients,

client access

has been limited

for wireless devices.

0638

This limit value

can be determined

in the arithmetic and logic unit

using a defining equation for the respective distance. 0669

The relative **speed**

between the motor vehicle containing the system

and another vehicle or obstacle

is determined

on the basis of the Doppler shift

in the frequency of the transmitted and reflected signals.

0637

A maximum permissible limit value

is defined

for the relative speed.

0206

Positions on the map

can be defined

with reference to commente or regions

「to」か「for」か

「limited **for** wireless devices」は、「limited **to** wireless devices」ではだめなのか?「to」はより限定された対象に、「for」はもっと漠然とした対象に、といわれていますが、いずれにせよ、どの前置詞を使うべきかは、外国人にとっては難しい課題です.

「in」か「on」か

(0638)「in」; "判定される/論理ユニットで(の中で)" (0669)「on」; "判定される/ドプラーシフトの基盤の上で"

「in」を使うか「on」を使うか、これも難物.この例文では、「basis」という言葉がありますから、それによって、その上

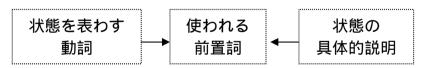
でということで「on」なのでしょう.

「for」か「with」か

(0637) "最大許容限界数値は定義づけされる - 相対速度とに対して(関係で)"

(0206) 位置は定義づけされる - セグメントへの関連付けにおいて"

前後の関係で



動詞と前置詞が固定的なペアとなっている場合を除いて、どの前置詞が使われるかは、前後の言葉との関係で決まるので、ことはそう簡単ではないことになります.

この後も、注意しながらこの関係を見ていきたいと思います.

2-3-2-1-4. VSE 31 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組 P V ; 「transmit」「store」

0224 Data is transmitted for receipt by the mobile devices as a plurality of separate broadcast data streams, 0614 The vehicle position, ascertained by means of a navigation system (4), is transmitted to the receiving station with the emergency call. 0670 Since the radar signal is transmitted in pulsed form. the timing of the pulse can be used to ascertain the distance. 受け手に for be transmitted の形式で as 受信基地へ to

with

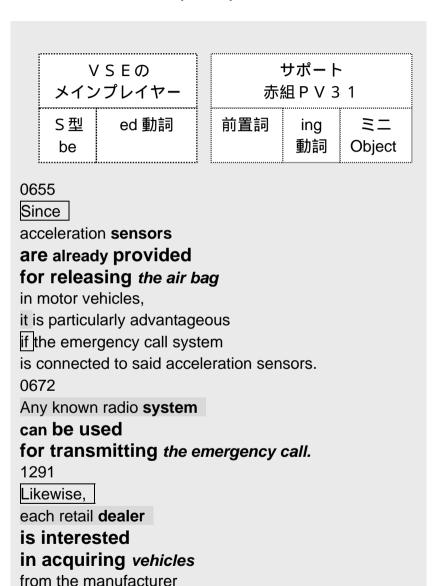
in

緊急通報と共に

の形式で

メモリー内に in PDA装置に be stored on ピクセルごとに for ファイルとして as 1107 様式の中に in The advertisement may be stored in the proxy's cache or may be retrieved from a web server for an advertiser. 1015 These models, schedules or calendars may be stored on personal digital assistants. 0597 In the '533 patent, a sample strip is read with a sensor, and a value is stored for each pixel for each color. 0360 **Graphic images** are often stored as image files in a variety of different formats.

2-3-2-2. VSE 32 spred pv : S の状態表現:「ed 動詞」; 赤組 P V 3 1 を伴って;概要

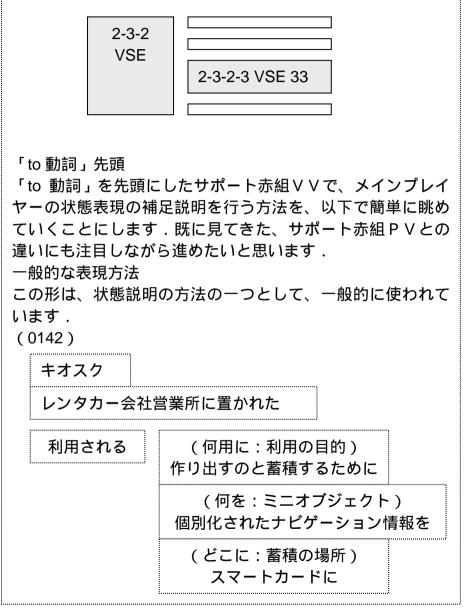


which can be quickly sold to customers.



2-3-2-3. VSE 33 spred vv11:Sの状態表現:「ed 動詞」; 赤組VV11を伴って; 概要





2-3-2-3-1. VSE 33 spred vv11 : 「ed 動詞」: 赤組 V V 1 1 ; 多様な状態説明の仕方

0877

While

*「to 動詞」のミニオブジェクトは斜字 体で示されています

a user

might be able to reduce printing costs

by editing a document

to simplify or reduce its content

prior to printing the document,

in the case of Web-based documents,

browser applications

are designed to provide

viewing functionality

with very limited editing functionality.

0900 * 自動詞型赤組 V V

The kiosk

also can be configured

to communicate

over an existing physical communications link medium.

0825 * 自動詞型赤組 V V

Word processing programs

can be considered

to be a type of desktop publishing application.

0830 * V S E型赤組 V V

Before the development of the World Wide Web,

almost all complex publications

were designed

to be viewed in printed form.

状態の説明 - 色々な書き方で

(0877) *メインコンポーネントのみで書くと

Applications are designed to provide viewing functionality.

- "アプリは・設計される・提供するために・見る機能性を"
- *ミニ Object を持っています

(0900)

The kiosk is configured to communicate over link medium.

- " キオスクは 仕様設計される 通信するために リンクメ ディアを介して "
- * この後、(2-3-4)で検討する形で、自立した行動 (communicate)とそれを説明する「over」以下のサポート赤組 P V の組合せです. (0825)

Programs are considered to be a type.

- "プログラムは・見なされる・一種として"
- *「to be」の「be」は、「存在する」という意味の動詞. (0830)

Publications are designed to be viewed in printed form.

- "出版物は・設計されている・見られるものとして・印刷物 の形で"
- *「to be viewed」の「be」は、この章で扱っている「状態を表わす be 動詞」です.従ってVSE型の「to 動詞」となっています.更に、「in」を先頭にしたサポート赤組PVで説明が補足されています.

このように「to 動詞」は、元々動詞ですから、自分の Object を持ったり、サポート赤組 P V を伴ったりするわけです.

2-3-2-3-2. VSE 33 spred vv11 : 「ed 動詞」: 赤組 V V 1 1 ; 目的付き状態説明など

0329 * 自動詞型赤組 V V

Users

are forced 強制される

to deal 扱うことを

with a wide variety of inconsistent user interfaces.

0330

Users

may be required 要求される

to authenticate *themselves* 自分自身を証明する事を to each site they visit.

0720

It is known 知られている

to provide 提供することが

windshield wiper blades for a windshield of a vehicle.

0759 * 自動詞型赤組 V V

While they may be readily moved from place to place,

they

are not meant 意味しない

to be constantly carried around 持ち歩かれるとは **by** the user.

1498 * 自動詞型赤組 V V

When a document is primarily text and includes links to other data objects according to the hypertext format,

the document

is said 称される

to be a hypertext document. であると

例文のみ表示しておきます

0772

An internal air moving device

is utilized 利用される

to direct 導くことに

cooling air over the heat-generating components

to cool those components.

0824

The concept of WYSIWYG

was developed 開発された

to measure 評価判定するために

the ability of a document to be laid out

in a "What You See Is What You Get" manner.

1161

An addressing **scheme**

is employed もちいられている

to identify 認証するために

Internet resources.

1463

When the switch

is set セットされている

to pass information 通すために

from the compact disk device

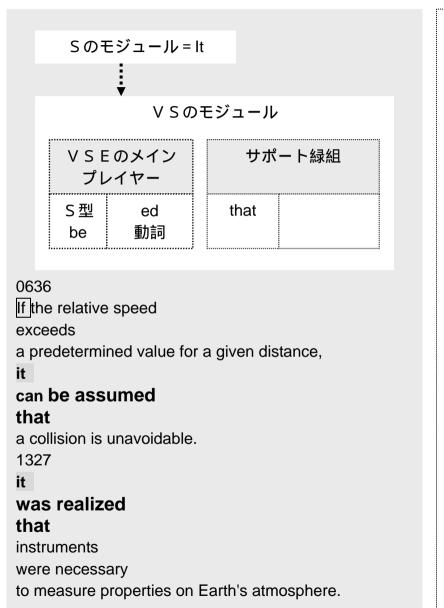
to the navigation data processor,

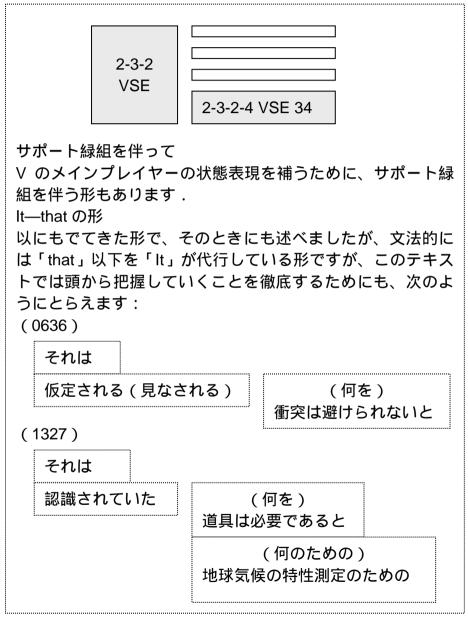
the processor

is able to determine and report

detailed directions to a desired destination.

2-3-2-4. VSE 34 spgre : S の状態表現:「ed 動詞」: サポート緑組を伴って:概要





2-3-2-4-1. VSE 34 spgre : 「ed 動詞」: サポート緑組を伴って ;「It..that」の形

0887

lt

is widely assumed

by users and application developers

that

any changes to the content of a document

shall be performed

only within the processes of an appropriate application and not within the processes of a printer driver. 0818

Early in the development of the desktop

publishing industry.

it

was well-known

that

the presentation space of a computer monitor

had

different characteristics

than the presentation space of a computer printer, which is still currently true.

1434

lt

is also contemplated

that

graphical information

can be provided to one or both drivers

that indicates a safer alternative route.

客観的に表現するために

このように書くと、客観的に見てそうだと主張できる感じに なります、本当にそうなのかどうかは、別の問題として、

そのため、使われる動詞も限られているようです:

assumed仮定される、見なされる

realized

認識される、

well-known

よく知られている

contemplated 観察される、考えられる

agreed

同意される

極めて便利な表現形式

この「It--that」の形は、事実はこうだ、とむき出しに述べるよ りも、やわらかく同意を得る事が可能な、その意味で便利な 表現形式と言えるでしょう、真似をして書くには適している のではないでしょうか、この形式で使われる記号は「that」に 限られているようです、最もあたりさわりの無い無難な記号 です.

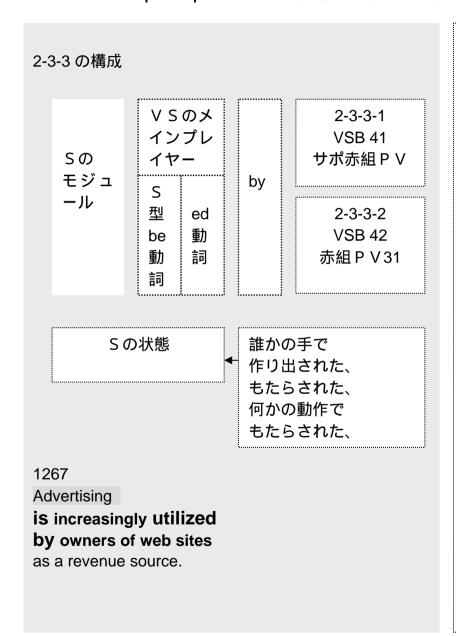
1322

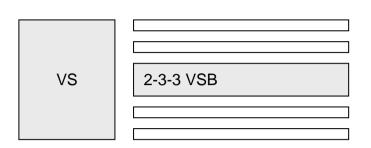
lt

is widely agreed

that the word `meteorology` was coined by the Greek philosopher Aristotle,	サポート緑組 次節(2-3-3)VSB 型	
who wrote a book entitled Meteorologica circa 350 BC.	サポート青組	
critition motoorologica onca eee Be	赤組VN	

2-3-3. VSB spred pv : S の状態表現: 「ed 動詞」; サポート赤組 P V 「by」; 概要





誰によってその状態がもたらされているか

ここまで見てきた VSE 型の表現では、誰の手でそのような状態がもたらされたのかは、明確ではありませんでした.つまり、その点をぼやかして状態を説明する、できる表現方法と言えるでしょう.それに反して、この VSB 型では、「by」以下で、誰によってその状況が作り出されたのかが、明確に規定されています.

受動態とはみない

この形は、文法では「受動態」と規定されていますが、特に そのように区分する必要性は無いと思われます.例えば左の 例文(1267)では、「owners」が本来の Subject であって 「advertising」はその Object である、と教えられています.

- S: Owners of web sites
- V: increasingly utilize
- O: advertising

as a revenue source.

しかし、どちらの表現形式を取るかは、書き手の勝手ですから、この例文のように書かれていたら、素直に頭からとらえていけばよいだけの話と言えます.

2-3-3-1. VSB 41 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組 P V 「by」; 誰かによって(1)

0090

The ability to accurately navigate

is severely challenged

by blindness and/or darkness,

especially when

the user is not familiar

with his/her surroundings/environment.

0199

These problems

are emphasized

by the typically large amount of geographic information

which has to be successfully transmitted in order to give reasonable map detail, 0266

This problem

is often compounded by the fact

that

software writers and publishers

are reluctant to produce

software for a new microprocessor.

1209

Advertising space on the internet

is sold

by web hosts

to third parties (advertisers).

VSのメインプレイヤ

ed 動詞

by

2-3-3-1 VSB 41

誰によって

S型 be

文法的には、「by」以下が本来の S であるということは、「誰によって」と、本来のサポーターの役目(3W1H;いつ、どこで、どのように、なぜ)を越えた「誰 who」が、サポーターになっていることからも理解できるところです.

例文を読む

(0090)機能実現力は/(どのような)正確に方向指示を出す厳しく問われている

(誰から)盲目であることおよび・あるいは暗闇であることから

(いつ)特に以下の場合

ユーザーが慣れていない

(何に)自分がいる周りあるいは環境に.

(0199) それらの問題は

強調される

(何によって)特に大量の地理情報によって

(どのようなものか)確実に伝送されなければならない

(なぜ)提供するために/適切な地図細部を.

(0226)この問題は

しばしば複合される

(何で)事実によって

(どのような)ソフトウエア著作者と出版者は

熱心ではない/制作することに

(何を)ソフトウエアを/新しいマイクロプロセサ向けの.

2-3-3-1. VSB 41 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組 P V 「by」; 誰かによって(2)

1241

In this advertising scheme,

a database

is maintained

by the web host

that contains a mapping

that provides a correspondence

between each IP address

to a modem phone number.

1513

Documents,

and other data objects,

can be referenced

by many links

from many different source documents.

1608

Due to the relatively low bandwidth of the Internet

(as compared to today's large data objects)

and the relatively small amount of processing power

available at client computers,

many valuable tasks

performed by computers

cannot be performed

by users

at client computers on the Internet.

例文読みを続けます

(1241)

この広告計画において、

データベースは

保守維持される

(誰によって)ウエブホストによって

(それはどのようなものか)含んでいる/マッピングを

(さらにどのようなものか)提供している/相互やり取りを

(どこで) 各IPアドレス間の

(どこへの)モデム電話番号へ.

(1513)

文書

およびその他のデータオブジェクトは

参照されうる

(どのように)多くのリンクによって

(どこの)多くの異なるソース文書から.

(1608)

比較的低い帯域のために / インターネットの

(現在の大きなデータオブジェクトに比べて)

および、比較的小さな処理能力のために

(何の)現在入手可能な/クライアントコンピュータ側で、

多くの大事な仕事が

(どのよな)遂行されるべき/コンピュータによって

遂行されえない

(誰が)ユーザーによって

(どこの)クライアントコンピュータサイドの/インターネット上の.

2-3-3-2. VSB 42 spred pv : 「ed 動詞」; 赤組 P V 3 1 ; 「by」 + 「ing 動詞」

0081

An accurate location

can be determined

by measuring the distance

to at least three satellites.

0296

These and other objects of the invention,

which will become more apparent

as the invention is described more fully below,

are obtained

by providing

an improved method of switching modes

to execute a mixture of programs in a multi-mode microprocessor.

0603

In a preferred embodiment,

the adjustment

is done

by scanning

a pair of test strips

using the varying LED powers and exposure times which provide the coarse adjustment.

1300

The recommendation

should be formulated

by analyzing

a dealers availability.

VSのメインプレイヤ

S型 be

ed 動詞

by

2-3-3-2 VSB 42

動作によって今の状態が作り出されている 前置詞「by」に「ing 動詞」をつなぐ(サポート赤組 P V 3 1) ことで、その動作によって、S の現在の状態が作り出されて いることを表現します.

(0296)

これらおよびその他の目的は / 本発明の

- より明らかになるだろう

発明が以下においてさらにより充分に記述されることで -

獲得される

(何によって)提供することで

(何を)スイッチモードの改良された方法を

(何のための)プログラムの混在を実行するための

(どこで)マルチモードマイクロプロセサにおいて.

(0603)

好ましい実施例において、

調整は

なされる

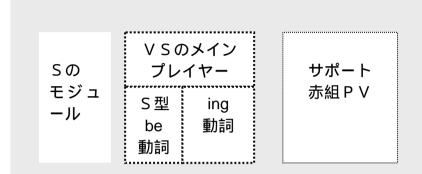
(何によって)スキャンすることで

(何を)一対のテスト縞模様を

(どのように)使って/変動LEDのパワーと露光時間を

(それはどの様な)粗い調整を提供する(*1)

2-3-4. VSG 46 spred pv : S の状態表現:「ing 動詞」を使って;概要



0026

Multi-application smart cards

are now coming into general use.

0918

Specifically,

whereas

client access to distributable applications

is growing

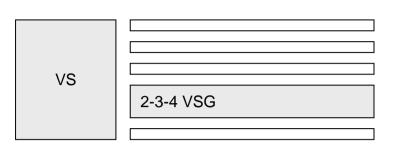
among traditional wire-line networked clients,

client access

has been limited

for wireless devices.

such as handheld computers.



今現在活動中の状態を表わす

学校で「現在進行形」として習った、お馴染みの形です.状態を表わす「S型 be 動詞」と「ing 動詞」の組合せで、現在まさに行われているという状態を表現するのが主たる仕事ですが、一般的には今現在の状態表現と捉えておけば良いのではないでしょうか.特に「現在進行形」と呼ぶと、その名称から誤解を招きます.

「 S 型 be 動詞」をメインプレイヤーにして状態を表わす最後の組となります.

特許明細書では使われない

この表現方法は、一般的にはきわめてポピュラーですが、特許明細書ではほとんど使われません.発明を説明する上で、今現在どういう動きをしているのかを、わざわざ記述する必要性が無いのかもしれません.

サポーター

サポーターは、サポート赤組 P V (前置詞先頭で V のプレイヤーをサポート)が付くのが一般的形態です.

2-3-4-1. VSG 46 spred pv: Sの状態表現:「ing 動詞」を使って:赤組PV

0076

Discovering a location

is even more challenging for the visually impaired.

0190

The storage capacity issue

is being worked on

by Matsushita Communication Industrial Co., Ltd. 0834

In the context of Web browser applications

and Web-based documents,

the contention

between the differences in displaying

and printing a Web-based document

is currently being solved through a variety of approaches.

0844

While

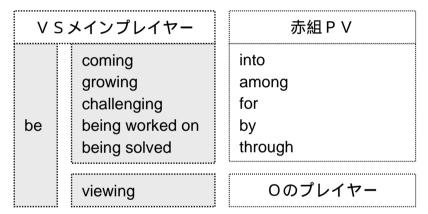
it may be important in certain circumstances to ensure that an author retains control of the manner in which a document is presented,

a person

who is viewing the document

has no control over desired changes in the manner in which the document is printed. 「ed 動詞」と「ing 動詞」の組合せ

(0190)(0834)にみられるように、「ed」の「ing」形で表わす方法があります.「S型 be」と「ed 動詞」の組み合わせで、状態を表わし、そして、まさにその状態にあるものとして「ing 形」になっているわけです.最初の「is」は「ing 動詞」と組んで今の状態を表わし、二番目の「being」の「be 動詞」は「ed 動詞」と組んで(2-3-2)で見てきた状態を表わしていることになります.



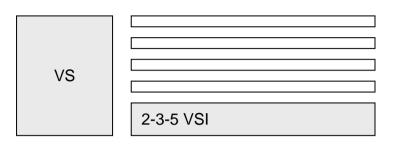
前置詞の連なり

(0190)「on」と「by」が続いているので、落ち着かない感じがありますが、「on」は「work」と人馬一体型でくっついて、一つの動詞になってしまっていると見ます.働く、作用するがオンするわけですから、"取り組んでいる"というような意味でしょう.

これで、Sの状態を表現する VS タイプのうち、「S型 be 動詞」をメインプレイヤーとしての形の検討を、ひとまず終えることにします.

2-3-5. VSI : Sの状態を表現する:自動詞を使って;概要





状態を表現できる動詞を使って

Sの状態や存在の在り様を表現できる動詞(自動詞: Vのメインプレイヤー)を使って表わすやり方を検討します.状態表現の最後の登場です.

2-3-5-1

直接名詞を伴って表現するやり方がありますが、1500例文の中には出てこないので、空欄にしておきます.

2-3-5-2

前置詞先頭で動詞をサポートする集団、すなわち「サポート 赤組 P V 」との組み合わせです.

2-3-5-3

既に、S のモジュールの一形態として (2-1-8) で見てきました . 「be」は「E型 be 動詞」として、「存在する」という意味を持っています .

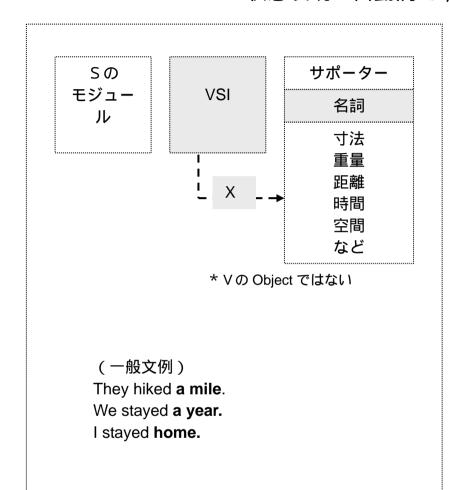
2-3-5-4

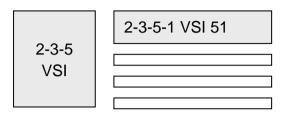
「to 動詞」が直接 V のメインプレイヤーサポートする「サポート赤組 V V 」の形です .

サポート内容

動詞が示す状態の補足説明の内容は、ここでも「どこで、いつ、どのように、なぜ」.

2-3-5-1. VSI 51 : Sの状態表現:自動詞で;直接に名詞を伴って





裸の名詞がサポーター

奇妙な表現形態ですが、このように名詞が裸のまま(前置詞も伴わず) V のメインプレイヤーにくっついてサポートする形があります.

文例集に出てこない

但し、1500 文例集には、この形は見当たりません.次節で取り扱う、Object への働きかけと紛らわしいので、使用が控えられているのか、この形式で表現しなければならない必然性がないのか、不明です.

左の一般文例では、

- "彼らは1マイルハイキングした"
- "われわれは1年間滞在した"
- "私は家に居た"
- * どう見ても、前置詞も伴わずに、変な表現です. 英語を母語としている人には、当り前の形式なのかもしれませんが.

2-3-5-2. VSI 52 spred pv : S の状態表現:自動詞で;赤組 P V を伴って;概要



2-3-5 VSI 2-3-5-2 VSI 52

サポート赤組 P V の支援を受けて

前置詞トップファイブ

ここでも、使われる頻度から見ると、トップファイブは「for, to, in, on, of」です.*左表を参照してください

使われている動詞 サンプルリスト

- 01. relate
- 02. operate
- 03. rely
- 04. occur
- 05. run
- 06. differ
- 07. result
- 08. fail

- 09. consist
- 10. refer
- 11. reside
- 12. remain
- 13. exist
- 14. vary
- 15. respond
- 16. move

2-3-5-2-1. VSI 52 spred pv : S の状態表現:自動詞で;赤組 P V ;そこに在る「reside」

0508

These

together with other objects and advantages which will be subsequently apparent,

reside

in the details of construction and operation as more fully hereinafter described and claimed, 1586

Alternatively,

an object,

such as sound data file 40.

may reside

on server A

1583

Similarly,

image **object** 16 and sound data **file** 40

may reside

at any of the computers

shown in FIG. 2.

0692

In smaller airplanes,

pilots

steer the airplane

such that

the cockpit of the airplane

remains

over a painted nosewheel guideline.

reside

" live, stay " という状態を表現する

(0508) These reside **in** the details. :詳細の中に存在する (1586) An object resides **on** server. :サーバーに在る (1583) Object and file reside **at** any of the computer. : どのコンピュータにも在る

「in」「on」「at」の使い分けに注意してください いずれも「場所」の関係ですが、自分で書く時には、どれを使っていいのやら、難しい課題です.

remain

" to stay in the same place or in the same condition"の状態を表現するのに使われます

(0692) The cockpit remains **over** a painted nosewheel guideline: 描かれた機首車輪ガイドラインの上に残っている remain は、使い方によっては (2-3-1-5) の「become」の仲間として、何々の状態のままである、という状態を表現できます.

自動詞 (intransitive) と他動詞 (transitive)

Object を伴わない自動詞(those that do not take objects)と Object を伴う他動詞(those that take objects)の区別は、大きな課題ではないと、米国の文法書には書かれています.一つの言葉で、何を表現するかの違いでどちらにでも使えるのが一般的ですから、識別に神経質になる必要は無いのでしょう.但し、上記の「reside」と「remain」は、自動詞でしか使われない言葉です.

2-3-5-2-2. VSI 52 spred pv : S の状態表現:自動詞で;赤組 P V ;存在する「exist」

0551 Accordingly, the need exists for a manufacturing system which can produce customized clothing. 1090 Accordingly, a need exists for a simpler method for installing and upgrading software on a computer system. 0563 Many different types of devices exist for sensing color images. 1035 Other Internet resources exist for transferring information. 0884 However, a logical division exists **between the duties** of a printer driver and an application.

for に関して need for に対して need for devices するために for exist するために resources division の間に between に、の上に power on data in に、の中に 概念が存在する:何々に関して モノが存在する:何々するために モノが存在する:どこどこに

1595

Moreover,

the processing power

needed to perform the calculations

to animate such images in real time

does not exist

on most workstations,

1599

Much digital data

available today

exists

in the form

of high-resolution multi-dimensional image data.

2-3-5-2-3. VSI 52 spred pv : Sの状態表現:自動詞で;赤組PV;で構成している「consist」

0348

lt

consists

Of a software module

hereinafter referred to as "WebTop"

1148

A client **request**

therefore.

consists

of establishing a connection

between the client and the HTTP server, 1392

According to another aspect of the invention,

the observed weather data

consists of data

selected from the group

1428

Alternatively,

the movement information that the receiver receives

may consist

Of information transmitted by a base station 1430

The movement information

may consist

of any suitable information

associated with relative movement of first and second vehicles,

もっとも使用頻度の高い動詞のひとつ consist

部分や要素から「成っている」という状態説明に使われる言葉ですから、特許明細書でもっとも頻繁に使われる言葉の一つです.存在する(exist)の親類の言葉です.

be composed of と同じ意味で使われます.

of

何から - 成り立っているのか、間をつなぐ記号です.この使われ方の時は、必ず「consist of」と成ります.リンカーン大統領の演説で有名な " of the people, by the people, for the people"の「of」です."人民によって所有され成り立っている (政府) "の「of」です.

<i>,</i>	······			
exist	for	installing	software	
		transferring	information	
;······:				
consist	of	establishing	a conection	
		module		
		data		
		uala		
		information		

*上表の前置詞+「動詞」は、「サポート赤組PV31」の分類で検討してきた形です。

「installing」はこの赤組の中のVのミニプレイヤーであり、「software」はOのミニプレイヤーということになります.

2-3-5-2-4. VSI 52 spred pv : S の状態表現:自動詞で;赤組 P V ;動く、生じる、走る

0109

Unit

operates

in similar fashion as typical GPS'

with the main differences

being in application and display.

1325

The origins of meteorology as a natural science

occurred

in the late 16th century.

0271

Such a design

will enable

manufacturers of computer systems

using the microprocessor

to advertise

that

the entire **body** of existing programs

written for the prior microprocessor

will run on their computer,

1556

Data

may move

from server A to server B

through any number of intermediate servers and communication links

どこで、いつ、どのように、なぜ

where, when, how, why

ここまでの例文を、上記の3W1Hの分類で眺めると:

(0508) in: where 詳細の中に

(1586) on: where サーバー上に

where どのコンピュータでも (1583) at:

where ガイドライントに (0692) over:

(0551) for: how/why 生産システムに対して

how/why より簡単な方法に対して (1090) for:

(0563) for: whv カラー画像を感知するために

(1035) for: why 情報を転送するために

(0884) between: where 耐久性とアプリの間に

how ソフトモジュールで (0348) of:

how 接続を確立することで (1148) of:

how データで (1392) of: (1428) of: how 情報で

(1430) of: how 適切な情報で

how 同様のやり方で (0109) in:

(1325) in: when 16世紀に

where コンピュータトで (0271) on:

where サーバーAからBへ (1556) from:

2-3-5-2-5. VSI 52 spred pv : Sの状態表現:自動詞で;赤組PV;結果、による、関して、

0784

This **inefficiency**

results

in higher internal temperatures.

1127

Computer systems

sometimes rely

on a server computer system

to provide information

to requesting computers on a network.

0978

The present invention

relates generally

to information handling systems

and more particularly

to methods and systems

for handling location information.

1028

When capitalized,

the term "Internet"

refers

to the collection of networks and gateways.

1146

The HTTP server

responds

to the client

by sending a status of the request.

result in how: 結果になる rely on how: 依存する

relate to how:関する

refer to how: について、関して

その他の表現サンプル

It **differs from** all other GPS systems.

It **fails in** their designs.

Those systems **integrate on** a per-group basis.

The user **types in** desired address.

The military will **benefit from** this invention.

This invention **improves upon** the GPS system.

The rain accumulates on the windshields

The rain **accumulates on** the windshields.

Many consumers

turn to custom fitted clothing.

This can **lead to** reluctance

to obtain custom-fitted clothing.

Computer systems

have **evolved into** complicated devices.

HTTP servers **communicate with** gateway programs.

The process **focuses on** that dealer's own vehicle sales.

Advertisement appear on small web sites.

Advertisement space

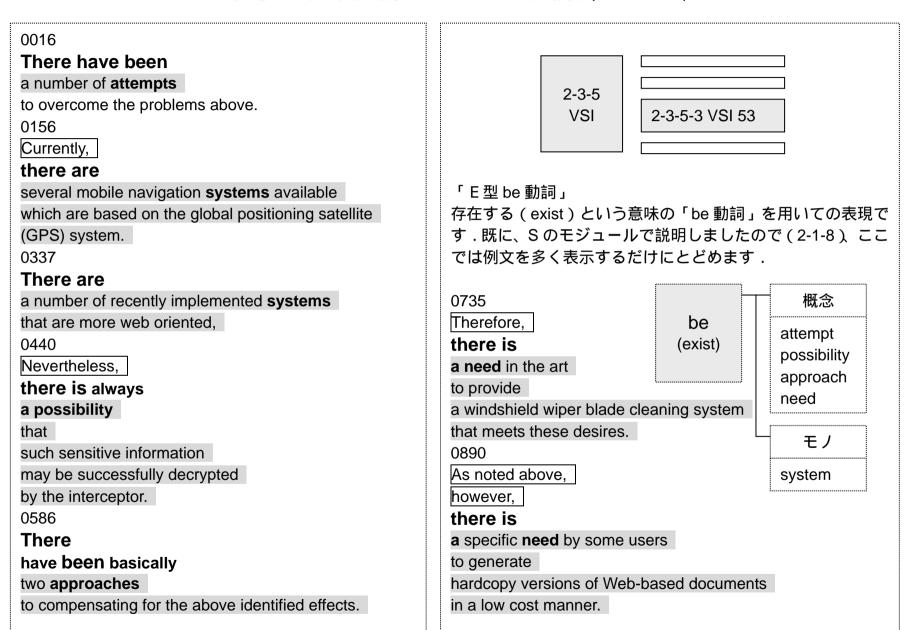
often **appears as** a banner on a web page.

Banners often range from 1/2-4 inches high

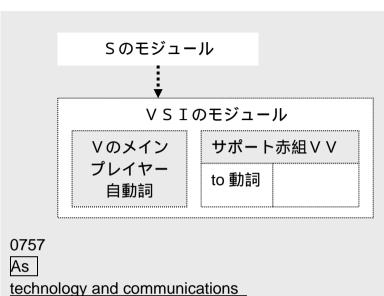
and 4-81/2 inches wide.

A user **click on** advertiser's banner.

2-3-5-3. VSI 53 : Sの状態表現:自動詞で:「E型 be 動詞」; there is;



2-3-5-4. VSI 54 spred vv11 : S の状態表現:自動詞で;赤組 V V 1 1 を伴って;概要



advance

and more goods and services

are available

through the use of a computer, such as over the Internet.

the desire for constant access

will continue

to increase

among computer users.

2-3-5 VSI 2-3-5-4 VSI 54

サポート赤組VVの支援を受けて

この形の使用は極めて限られており、使われる、あるいは使 える動詞の種類も少ないようです.

働き掛けとの区別

次節で検討する他動詞とその Object(to 動詞で示されている) の関係と混同しないようにするのがポイントでしょう.

(0757)は、"要望は/常時接続への-増え続けるだろう-コンピュ - 夕利用者の間で"です.

これを、「to increase」を「continue」の Object として捉える と、「increase」の Object が存在しないので、誤りであること が分かります . "要望は/常時接続への - 継続するだろう - 増やすこ とを - (何を)(なし) - (どこで)コンピュータ利用者の間で" 下の例文では「to provide」が「continue」の Object です 0861

Most **enterprises** 大半の企業(は)

will continue 続けるだろう to provide (何を)提供することを

(何の)資源を resources

for physical output of documents 文書の物理的出力としての

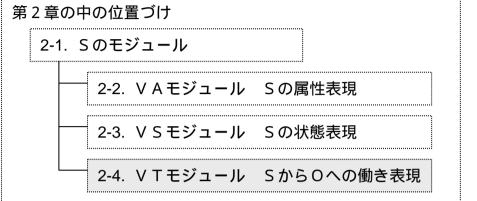
at least until

the power of desktop computers

has been significantly enhanced

2-4. VT : Subject から Object への働きかけ表現: 概要





ここでは、S から O への働きかけを、10の形態に分類して眺めることにします.V のモジュールは O へズバリと働きかけるものであるため、極めてシンプルで、状態を表現するときに悩まされた前置詞も不要です.しかし、(2-4-6)から(2-4-9)では、直前の名詞プレイヤーだけでなく、同時に V のプレイヤーもサポートする、変種の「赤組」も登場するので、V と O の関係については、いささか注意が必要でしょう.

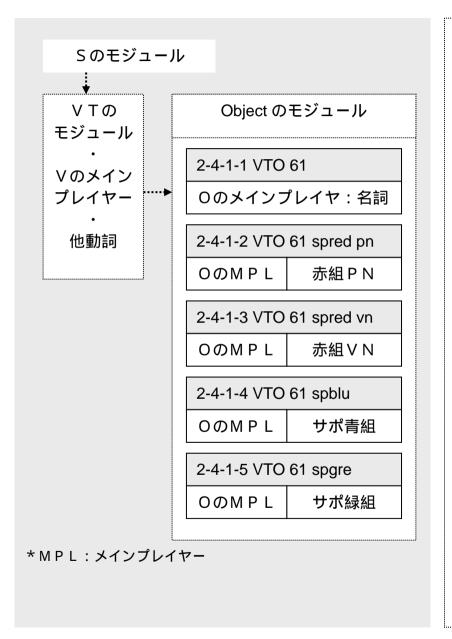
V のモジュールと O のモジュール

働きかけという関係上、ここでは「V のモジュール」と「O のモジュール」を連結して見ていくことになります.それぞれ単独では、分析する意味が無いからです.

すべての文章はいずれかに属す

ここでの 1 0 種の形態の検討が終了すると、三つの表現形態 すべてを見てきたことになり、このテキストで対象としてい る特許明細書の中の全ての文章は、これらの内のいずれかに 属するということが言えるはずです.

2-4-1. VTO 61 : SからOへの働きかけ:基本形;概要



V T 2-4-1. VTO 61 基本形

SVOの基本形

SVO の基本形は、Object のメインプレイヤー: MPL(純粋名詞)だけとか、それをサポート赤組、青組が支援している形です.この形は、実際のところあまり使われていません.多分、これだけでは、SからOへの働きかけの関係説明が、充分にできないからではないでしょうか.

分類

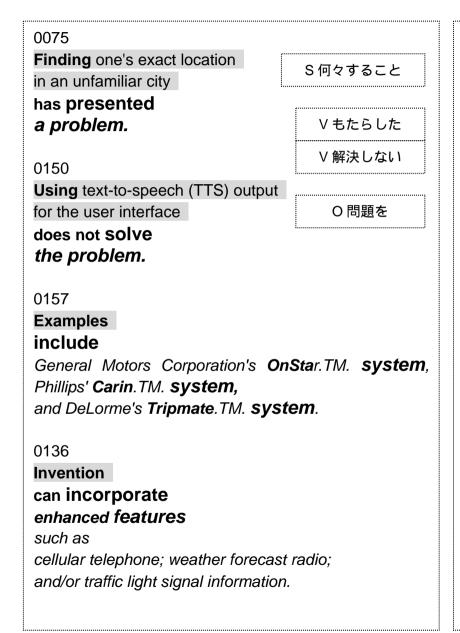
左に、基本形の種類を示しました.

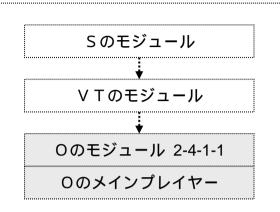
サポーターを伴わない、O のプレイヤーだけという形はほと んど見当たりません.

サポート赤組でのサポートの形は、この後検討する形と (2-4-6)(2-4-7) 見たところは紛らわしく、少し注意が必要 になります.これについては、それぞれの項で検討します. O のメインプレイヤーを直接サポート (一次サポート) している緑組は、ほとんど例文がありません.このことからも、緑組はそのほとんどが、二次サポートであると見なしてよいでしょう.

*二次サポート:サポート赤組や青組のミニプレイヤーをサポートする役割.

2-4-1-1. VTO 61: SからOへの働きかけ:基本形; 0のメインプレイヤー; サポートなし





単独の〇のメインプレイヤー

サポーター無しの Object のメインプレイヤーは、ほとんど見当たりません・左に、そのわずかな例文を示しました・(0136) 「such as」

「such as」以下のサポーターがついているので、厳密に言うとサポーター付ですが、極めて単純な形であり、分類するほどのものでもないので、ここに採録しました.

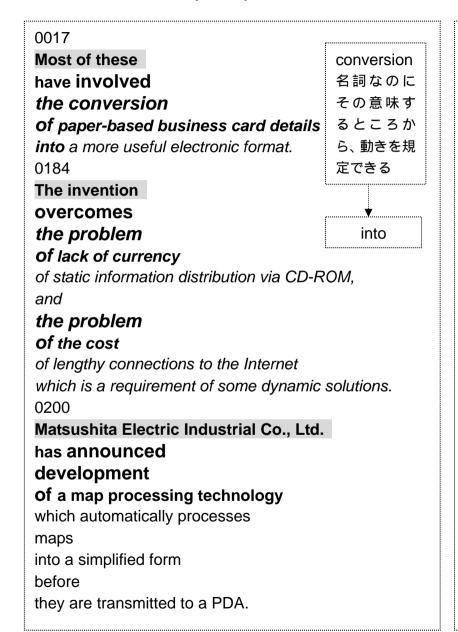
(0075)と(0150)

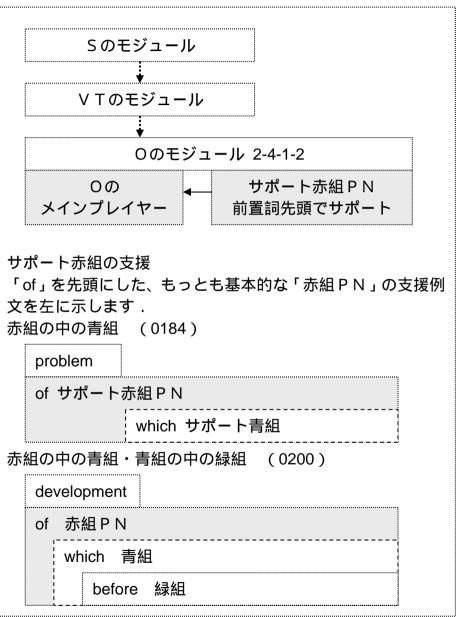
この二つの例文は同じ形です.

Sのメインプレイヤーは「ing 動詞」形で;

- "見つけることは/自分の正確な位置を (どこで)知らない町で -提示する - 問題を ".
- "使うことは/TTS出力を (何のために)ユーザーインターフェースとして 解決しない 問題を ".

2-4-1-2. VTO 61 spred pn: S から O へ:基本形;赤組 P N の支援を受けて





2-4-1-3-1. VTO 61 spred vn13: SからOへ:基本形;赤組VN;(1)「ed 動詞」

0137

A mobile navigation **system**

implemented as an embedded system in a vehicle

limits

the number of choices

presented to the user of the navigation system.

0201

The simplified maps

have

a reduced data Size

compared with the original maps.

0269

The microprocessor

will emulate

a prior microprocessor

and

run

existing programs

written for the prior microprocessor.

0510

Using this critical information,

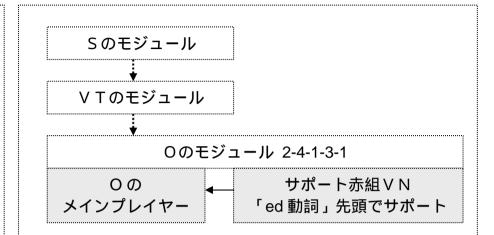
a controller

applies

rules

contained in a model

to estimate other critical dimensions necessary for the production of a selected garment.



サポート赤組 V N の内、「ed 動詞」先頭でサポート S のモジュールで検討してきた (2-1-3-2) 形と同じです. (0269)

一つのステージ内に V のモジュールを複数持つ文章で、最初の形は (2-4-1-1) で見てきたサポート無しの O のメインプレイヤーです.*厳密に言うと「prior」が前置のサポーターですから、サポート無しとは言えないのですが、区分けするほどのものでもないので、サポート無しとしておきます.

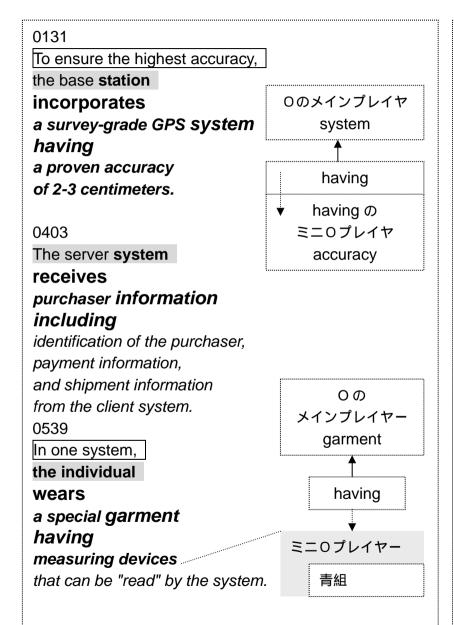
前置詞を伴う

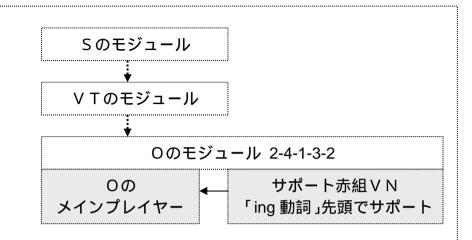
何度も見てきましたように、「ed 動詞」は元動詞ですから、前置詞や副詞を伴う場合が一般的です.読む上では、もう違和感はないと思いますが、自分で文章を書く場合には、やはり大きく注意を払わねばなりません.

ここでの例:

presented **to**, compared **with**, written **for**, contained **in**

2-4-1-3-2. VTO 61 spred vn12 : S から O へ:基本形;赤組 V N ;(2) 「ing 動詞」





「ing 動詞」先頭のサポート

先に記しましたが、「ing 動詞」先頭のサポート形式は、特許明細書では、クレーム文方式の援用と見ることもできると思います.

特に(0403)はその例と言えるでしょう.

" サーバシステムは - 受け取る - 購入者情報を - <u>(その情報は以下を)</u> <u>含む</u> - ..."

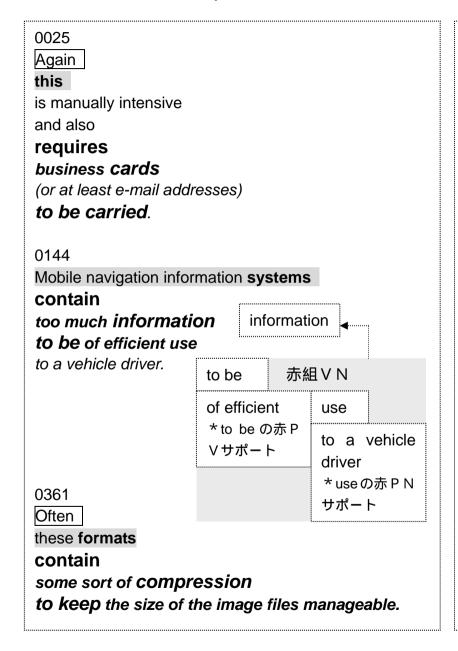
(0131)

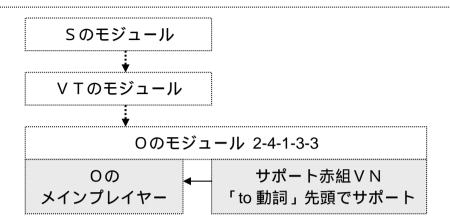
"保つために/高度な精度を-基地は-組み込む-探査用のGPSシステムを-(そのシステムは)持っている-2-3センチという証明された精度を."

(0539)

"一つのシステムにおいて - 個々人は - 着る - 特別の衣服を - <u>(その</u> <u>衣服は)持っている</u> - 寸法測定装置を - (その装置は)読み取られる - システムによって "

2-4-1-3-3. VTO 61 spred vn11 : S から O へ:基本形 ; 赤組 V N ;(3)「to 動詞」



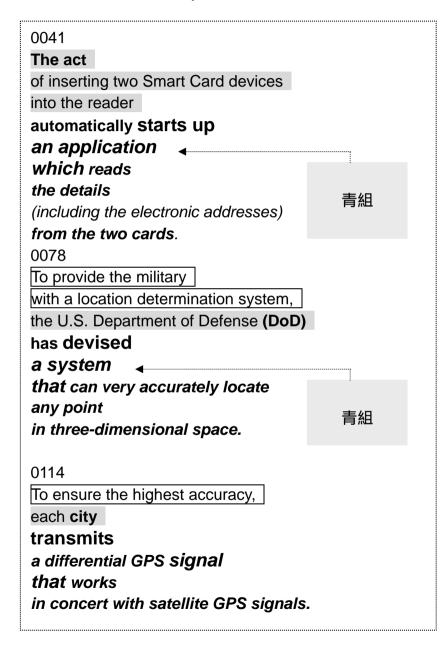


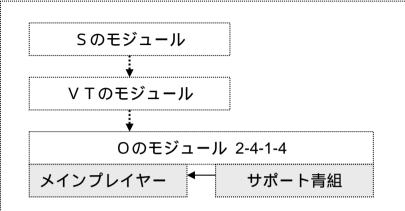
「to 動詞」先頭で、メインプレイヤーをサポート この形は、この後で検討する (2-4-6) V のプレイヤーの働き かけと直接関係する場合と混同しないことが注意点です . 左に上げた例文は、明らかに直前の「O のメインプレイヤー」をサポートしています . つまり、「V のプレイヤー」の働きかけに直接関係を持っていません .

(0025)

- " これは 必要とする ビジネスカードを 携帯される " (0144)
- "モバイルナビゲーション情報システムは 含む あまりに多くの情報を 効率的利用をするには 車の運転者にとって ." (0361)
- " しばしば これらの様式は 含む ある種の圧縮を 保つために -画像ファイルを管理可能な容量に ."

2-4-1-4. VTO 61 spblu : SからOへ:基本形;サポート青組の支援を受けて(1)





サポート青組の支援を受けて

この形は、直前の「O のメインプレイヤー」をサポートしているので、誰をサポートしているのか迷うようなことはありません.表現方式として安心して使える形と言えるでしょう.何をサポートしているのか

サポート青組で何を具体的に説明しているのでしょう.左の例文を見ると:

(0041) "アプリケーション - (そのアプリは)読む - 詳細を - 二つのカードから"

(0078) "システム - (そのシステムは)極めて精度高く位置を判定することができる - いかなる座標位置も - 三次元空間における"

(0114) "信号 - (その信号は)作動する - 衛星のGPS信号と同期して"

このように、いずれも、「Oのプレイヤー」がどういうものなのか、何に関して働いているのか、などの様態を説明しているものであることが分かります.

2-4-1-4. VTO 61 spblu: SからOへ:基本形;サポート青組(2)

0511

Using the actual and estimated critical dimensions,

the controller

determines the pattern data

which is used to produce custom-made clothing

which provides a superior fit to that which

a customer would typically experience from the retail purchase of a similar mass-produced garment.

0259

When

such microprocessors are used

in new computer systems,

they

often produce

computers

which are functionally superior

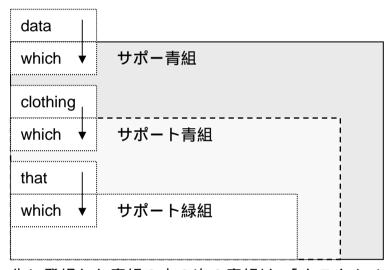
to their predecessors

due to these enhanced capabilities.

サポート青組の中の青組、緑組 左の例文(0511)を見てください.

" コントローラは - 決定 (判定) する - パターンデータを - (そのデータは) 使われる / 作り出すのに - カスタムメードの衣服を "

ここまでが、「Oのメインプレイヤー」を直接サポートしているサポート青組の主部となります.しかし、文章はまだ続いています.



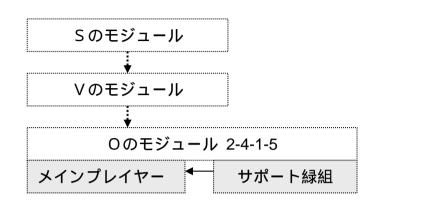
真っ先に登場した青組の中の次の青組は、「カスタムメードの衣服」の説明をしています: "それは-提供する-それ(that)よりも優れた寸法合致を".次のサポート緑組は「それ that」の説明をしています: "(それとはすなわち)顧客が-通常経験するであるう-同様の大量生産された衣服を小売で購入することで"

これは、サポート青組や緑組の使い方は要注意の例文といえます.何を代行しているのか、極めて不明確となり、このような表現は避けるべきと言えます.

2-4-1-5. VTO 61 spgre : SからOへ:基本形;サポート緑組の支援を受けて

For instance, a request for hotel choices in a densely populated area may yield so many choices that a graphic display of all the choices

will be confusing.



サポート緑組の出番はない

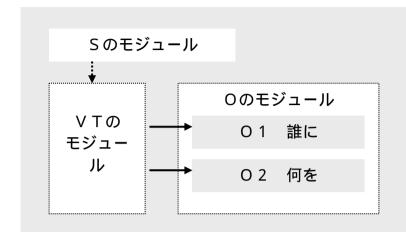
「O のメインプレイヤー」を直接サポートしている「緑組」はほとんど存在しません.説明形式として適切ではないからでしょう.

1500 文例集から、ようやく見つけ出した左の例文においてもいささか意味不明です.従って、良い文章とは言えないでしょう.

"例えば-要求は-ホテルの選択という-人口密度の高い地域における-生み出すこととなろう-あまりにも多くの選択肢を-(それはすなわち)-グラフィック表示は-すべての選択肢の-混乱するだろう(をもたらすだろう)"

いかがでしょう.「多くの選択肢がでてくる」という話と、「多くの選択肢のグラフィック表示」が混乱を招くという話のつながりがここでは欠けています.従って、読む人は「that」以下が、何の理由、目的で言及されているのか、明確に読み取れないことになります.サポート緑組は、誰を代行して、何のために具体的な説明を追加しているのか、不明確になる危険性がある証拠として、この例文を眺めてください.

2-4-2. VTO 62 : SからOへ:ダブル Object;誰に - 何を;概要



0405

The server **system**

sends

to the client system
the assigned client identifier
and an HTML document
identifying the item
and including an order button.

V T 2-4-2. VTO 62 ダブル Object

ダブル Object

「誰に」「何を」、と「O のモジュール」の中に同列のメインプレイヤーが二人存在する場合があります.

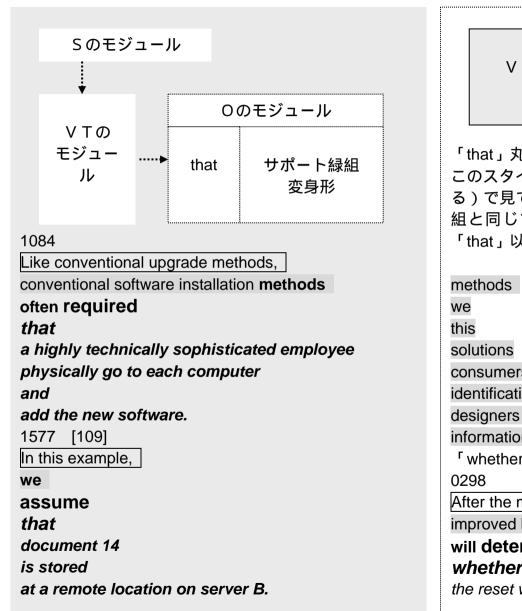
特許明細書では、実際のところ、この形はあまり見かけません.しかし、小説などには多く出現する形ですから、VTO62として分類しておきます.

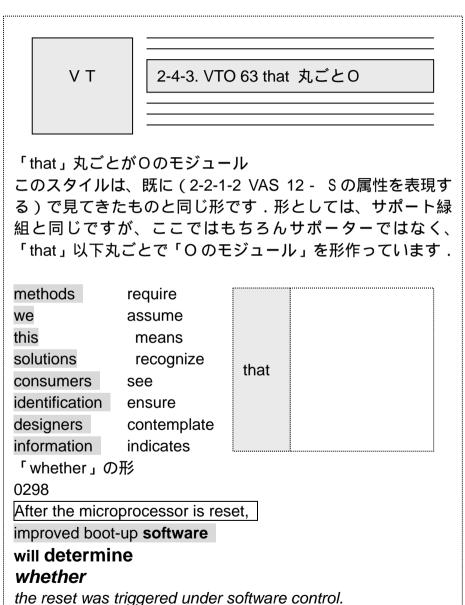
似たような形で、「何を」「誰に」があります.これについては(2-4-6) 赤組 P N V で検討します.この場合には、「誰に」は、V のメインプレイヤーから働きかけを受けるだけでなく、同時に、「何を」をもサポートしていると見なせる、いささか複雑な存在です.

(0405)

"サーバーシステムは・送る・(誰に)クライアントシステムに・(何を)証明されたクライアントの識別子を・および・HTML文書を・(その文書は)確認する/商品を・そして・含む/注文ボタンを."

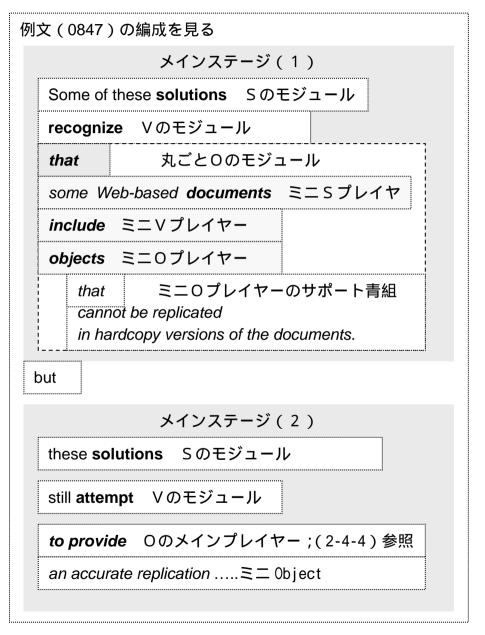
2-4-3. VTO 63 : SからOへ: 「that」丸ごとOのモジュール;緑組変身;概要



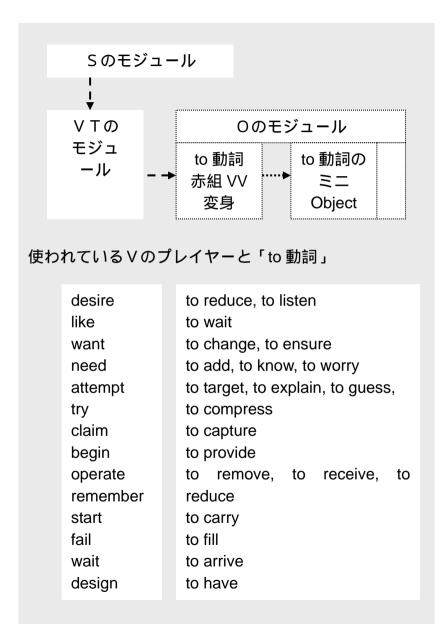


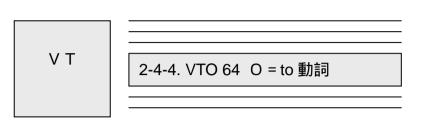
2-4-3-1. VTO 63 : SからOへ:「that」丸ごと;「that」の中身

1528 This means that the browser program is no longer active while the viewer is active. 0847 Some of these solutions recognize that some Web-based documents include objects that cannot be replicated in hardcopy versions of the documents, but these solutions still attempt to provide an accurate replication of the softcopy version of a document. 0242 "Independent" in this context does not mean that their information is not related to each other,



2-4-4. VTO 64 : SからOへ:OのMPL=「to 動詞」;「赤組V11」変身;概要



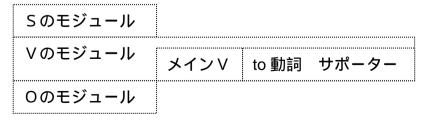


「to 動詞」が(名詞に変身して)Oのメインプレイヤー役を果たしている形です.このマニュアルでは、「赤組VV」が変身して、プレイヤーに昇格したと見ることにしています.

Sが	
Vする	
することを	to 動詞
何かを	to 動詞のミニ Object

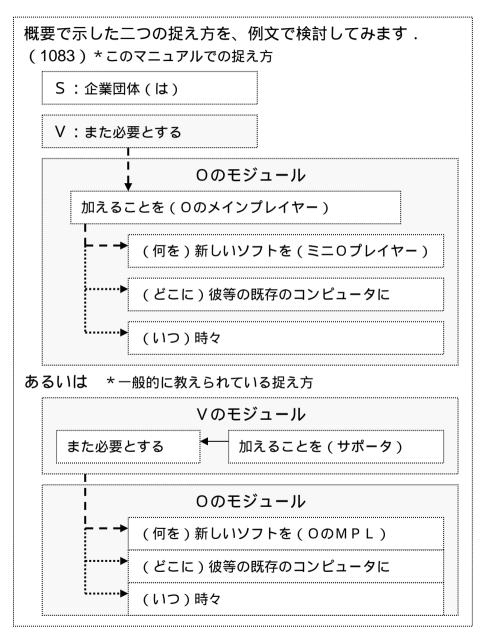
別の捉え方

このマニュアルでは上記のように把握していますが、「Vのメインプレイヤー」を「サポート赤組VV」の変形でサポートしていると捉えて、一体型のペアとなって、「Oのモジュール」に働きかけていると見るのが、一般的に文法で教えられている解釈でしょう.



2-4-4-1. VTO 64 : SからOへ:OのMPL=「to動詞」;「赤組V11」変身;二つの捉え方

0889 Moreover, a user would probably not desire to automatically reduce the content of printed documents across multiple applications, 1055 Most users on the Web are impatient and do not like to wait for content to be downloaded for presentation. 1077 That is, users frequently want to change the particular set of instructions to be performed by the computer to add new features and to fix bugs. 1083 **Organizations** also need to add ("install") new software programs onto their existing computers from time to time.



2-4-4-2. VTO 64 : SからOへ:OのMPL=「to 動詞」:「赤組V11」変身:処理順序重視

1228

Thus,

advertising on a Yahoo-San Francisco bay web site

would attempt

to target

a local San Francisco bay area audience.

0370

Prior approaches

have tried

to re-compress

image files

to reduce their size.

0097

Inventions such as U.S. Pat. No. 5,470,233

claim

to capture

the ability

to keep the visually handicapped user informed of his/her GPS derived location,

0923

Recently,

wireless phone service providers

also have begun to provide

wireless access

to Internet distributed data through cellular communications links.

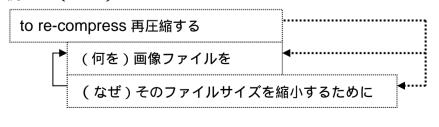
なぜ「to 動詞」を Object のメインプレイヤーと捉えるのか前のページで二つの捉え方を見てきました. 読解の上から、また自分で文章を書くときにも、内容は変わらないので、どちらでも同じといえます. このテキストで、「to 動詞」を Oのメインプレイヤーと捉えている理由は、骨組み重視、つまりメインの言葉に常に注意を持つためと、処理の順序を重視しているところにあります.

「attempt to target」とあると、日本語の処理手順で捉えると"目標にすることを・企てる"と読むことになります.これはしかし、「attempt」がVのメインプレイヤーですから、英語処理手順のまま、"企てる・(何を)目標とすることを・(誰を)SF湾岸地域の視聴取者を"と処理していくべきです.*もちろん、メインプレイヤーの存在を疎かにせず、処理順序を尊重することさえ守られれば、二つのうちどちらで解釈しても差は無いと言うことになります.

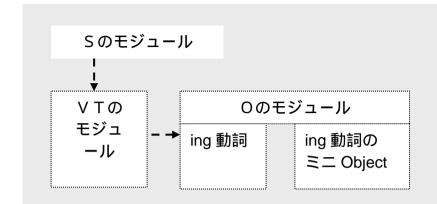
「to 動詞」の存在感は強い

いずれにせよ、ここでの「to 動詞」の存在は大きく、この後 (2-4-7) V のメインプレイヤーの二重の働きかけで検討する のと同じく、次に来るミニOプレイヤーに働き掛けているだけではなく、その次の赤組 V N にも直接的に影響を与えていると見なせる場合があります.

例えば(0370)では:



2-4-5. VTO 65 : SからOへ:OのMPL=「ing動詞」;「赤組V12」変身;概要



1377

According to one aspect of the invention,

generating

a multi-model superensemble forecast

includes combining

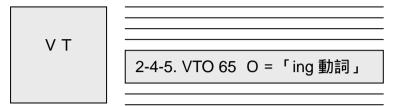
the weather models.

wherein

each model

is weighted

based on its respective weight.



特許明細書に特徴的な表現

例文は、いずれも、特許明細書に特徴的な表現と言えるものです.クレーム文の表現方法を援用してのものと判断することができます.

この形で使われている V のメインプレイヤーは、文例集の中では、「include」と「comprise」だけで、いずれも、「(以下を)含む」、「(以下を)構成する」という常用の動詞です. 左に(1377)その典型的な文章を表示しました.「S のモジュール」と「O のモジュール」が同じ形を取っていることに注目してください."(S)生成することは - (何を)マルチモデルのスーパーアンサンブル予報を - (V)含む - (何を)合成することを - (何を)天候モデルを"

0のメインプレイヤー

この「ing 動詞」は、先の「to 動詞」と異なり、紛れも無く「Oのメインプレイヤー」の位置を占めています.前項で二つの見方を検討してきましたが、「to 動詞」をここでの同類と扱えば、やはり「Oのメインプレイヤー」と見なす方が自然ということになるでしょう.

*繰り返しますが、大事なのは V のメインプレイヤーの重視と、頭から順に処理していく手順です.

2-4-5-1. VTO 65 : SからOへ:OのMPL=「ing動詞」;クレーム文の形式援用

1364

The method

further includes

comparing

the historical forecast information

to the observed weather data

to determine the historical performance of each weather model of the plurality of weather models,

and **generating**

a multi-model superensemble of the weather models, wherein

the multi-model superensemble

is based upon

the historical performance of each weather model of the plurality of weather models.

1097

Another embodiment of this method

comprises

creating

an upgrade object

associated with the computer program,

the upgrade object

including an instruction set adapted for use

by the instruction processing program;

transmitting

the upgrade object

to the computer system;

クレーム文を読む練習として、左の例文を読んで見ます: 方法(は)

さらに含む

(何を)比較すること(を)

(何を)これまでの予報情報(を)

(何と比較)(実際に)観測された天候データ(と)

(なぜ)判定するために/これまでの実績を

(何の実績)各々の天候モデルの/複数の天候モデルの中の

そして、生成さすこと(を)

(何を)天候モデルのマルチモデルスーパーアンサンブルを そこにおいて

マルチモデルスーパーアンサンブル(合成)は

(以下に)基づいている

(どこに)これまでの実績に/各々の天候モデルの

(何からの)複数の天候モデルの中の.

(1097)

この方法のその他の実施例(は)

構成する(以下から成り立つ)

(何を)創生すること(を)

(何を)グレードを上げる対象(オブジェクト)(を)

(どのような)伴っているところの/コンピュータプログラムに、

(その)グレードを上げるオブジェクト(は)

含む / (何を)利用のために添付されている命令セット(を)

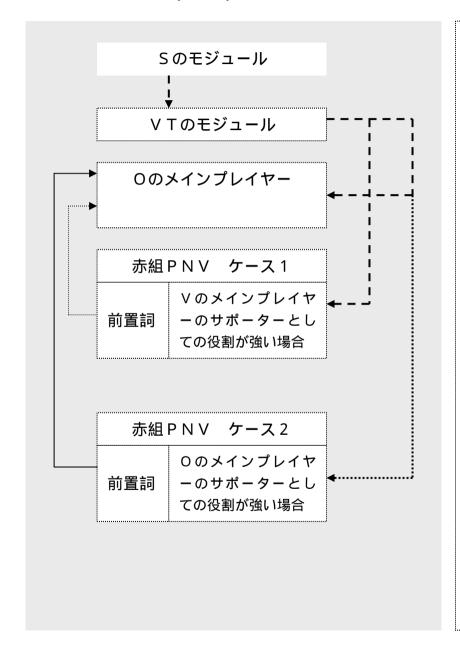
(何で)命令処理プログラムによって(利用される);

(さらに)伝送すること(を)

(何を)グレードを上げるオブジェクト(を)

(どこに) コンピュータシステムへ;

2-4-6. VTO 66 spred pnv : S から O へ:赤組 P N V ;概要





サポート赤組PNV

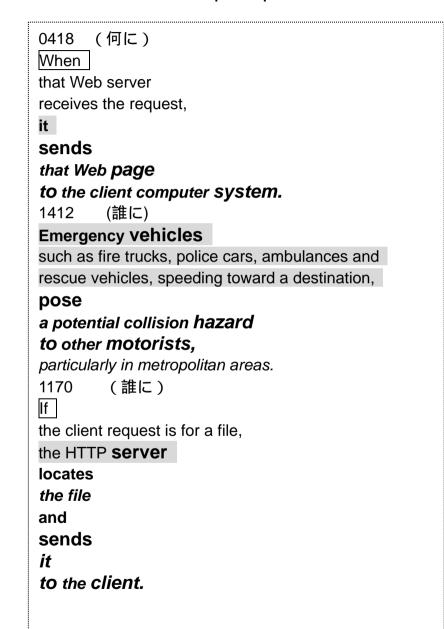
「サポート赤組」の変種として、VのプレイヤーとOのプレイヤーの両方をサポートしていると判定できるものを「PNV」と分類しています.分類記号の意味は、"Preposition(前置詞)先頭で、Noun(名詞)と Verb(動詞)を同時にサポートしている"というものです.

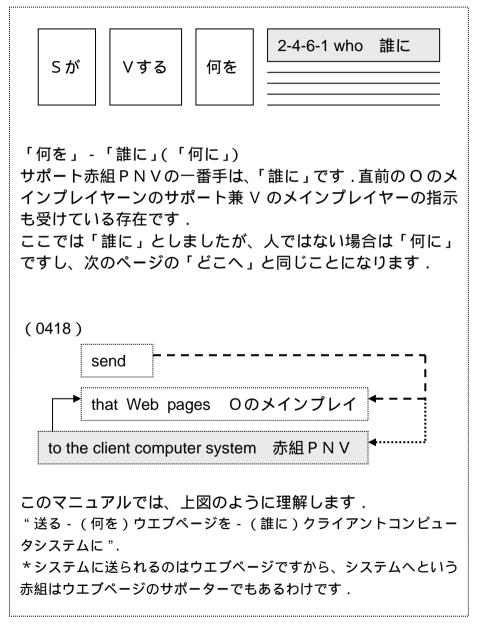
両プレイヤーをサポート

サポーターは、サポートする相手のプレイヤーにできるだけ近いところに配置する、という原則から見れば、このサポーターは、Oのメインプレイヤーのサポーターですが、この後、例文を見ていくと理解できますが、Vのメインプレイヤーの働き掛けを強く受けている存在でもあり、従って、両プレイヤーをサポートしていると判定しているわけです.

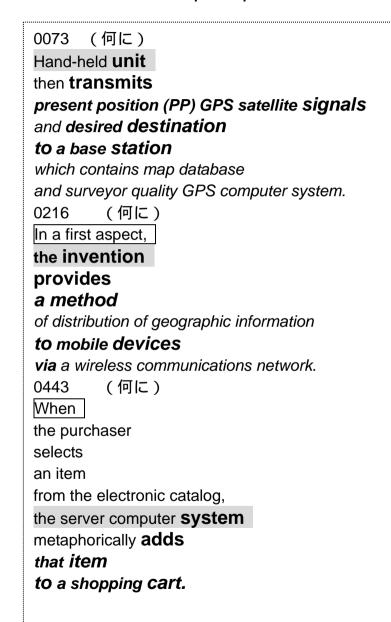
いずれにせよ、大事なのは、リズミカルに、"S が-V する-O を- 誰に、(どこへ)、(どこから)、(どのように)"と順に読んでいくことであり、書いていくことにあると言えるでしょう.

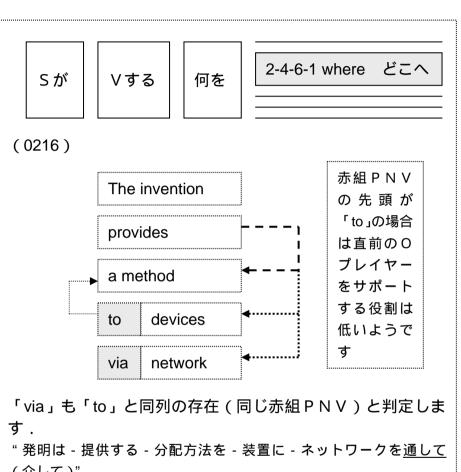
2-4-6-1. VTO 66 spred pnv : SからOへ:赤組PNV(1);何々を - 誰に「to」





2-4-6-1. VTO 66 spred pnv : S から O へ働きかけ:赤組 P N V (2); 何々を - どこへ「to」





(介して)"

流れを意識

このあたりから、次の第3章の準備も兼ねて、文書の流れを 意識していくことにします.大きなサイズの太字体に注意し てください.

2-4-6-1. VTO 66 spred pnv : SからOへ:赤組PNV(3);何々を - どこへ「to」

(誰に) 0161 The driver expresses his or her preferences for a route or hotel or restaurant to a call center operator. 0404 The server system then assigns a client identifier to the client system. 0778 (何に) Large airflow openings and fans which draw air through the openings also allow the water, dirt, and other contaminating elements into the internal volume of the computer and expose the electronic components to such contaminating elements. 1177 (誰に) The server forwards the data to the client

using the HTTP.

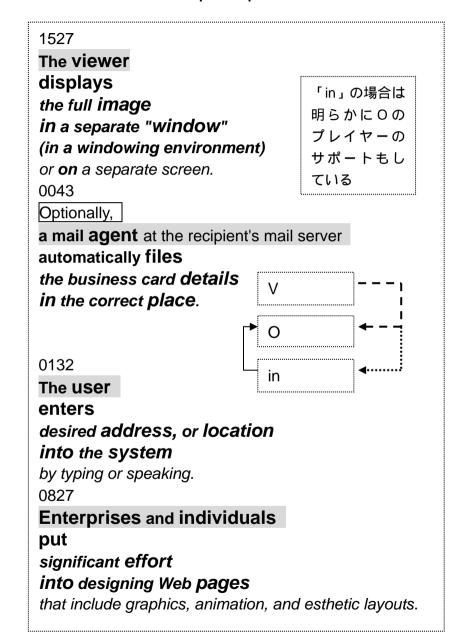
例文で使われている動詞リストと「to」宛先 The server **sends** the page to the system. Vehicles **pose** a hazard to the motorists. Unit **transmits** signals to a station. The invention **provides** a method to devices. The system **adds** the item to a cart. The driver **expresses** preferences to a operator. Fans **expose** the component to such element. The program **returns** the response to the server. Hosts **distribute** pages to the users. 1176 (何に) The gateway program processes the data and returns its response to the server using CGI (via standard input, for example). 1268 (誰に) Web hosts sell advertising space on their web site and distribute web pages including the advertisements

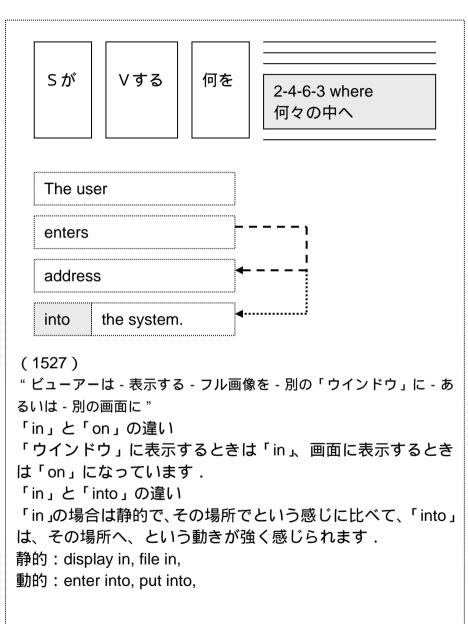
to internet users or clients.

2-4-6-2. VTO 66 spred pnv : S から O へ:赤組 P N V (4); 何々を - 何々から「from」

0103 The system of the Fruchterman invention Sが Vする retrieves 何を 2-4-6-2 Where どこから the names of locations from the map database that are near the pedestrian. 0464 When The sirens the server **system** receives divert a request from a client system, attention the server system combines driving. from the additional information. 0447 「from」の場合は、直前の O のプレイヤーもサポートしてい る感じが強まります.例文で検討してみてください. The purchaser selects the various items 1419 Even in rural areas, from the electronic catalog. 0712 approaching emergency vehicles The cockpit display device pose a danger to motorists presents because video images the sirens and lights of the emergency vehicles from multiple cameras divert in a split-screen format. motorists' attention from driving.

2-4-6-3. VTO 66 spred pnv : SからOへ:赤組PNV(5);何々を「in」「into」へ





2-4-6-3. VTO 66 spred pnv : S から O へ:赤組 P N V (6); 何々を - 概念的な「in」へ

0111

The Braille display can function/present information

in at least three modes:

0354

The improved techniques

enable

the transmission and storage

of animated images

in a rapid and efficient manner.

1421

The present invention

addresses

these problems and deficiencies and others in the manner

described below.

0697

Large airplanes

with long wheel bases and wide main gear track

also face

challenges

in other types of ground maneuvers

such as gate entry maneuvers and runway or turnpad U-turn maneuvers.



やり方の「in」

場所の「in」ではなく、方法、手段を表わすときに使われる「in」を示しました.

いずれの例文でも、 V のメインプレイヤー (動詞)と密接な関係があります.

The display **present** information in mode.

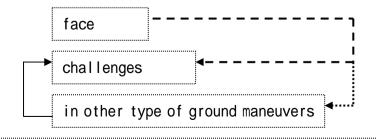
The techniques **enable** the storage **in** a rapid manner.

The invention **addresses** the problem **in** the manner.

Airplanes **face** challenges **in** the maneuvers.

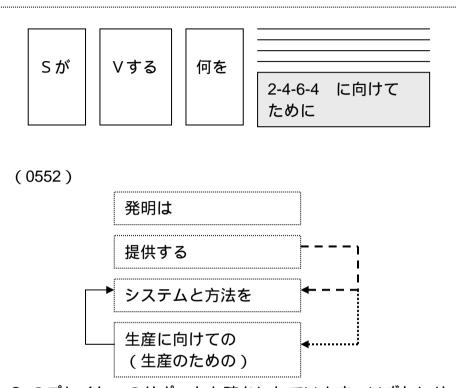
(0697)

"大型航空機 - 長い前後車輪距離と広い車輪幅を伴った - さらに直面 している - チャレンジに - 違ったタイプの地上における操縦という " 「in」以下は、下図のように「challenges」を直接サポートし ている赤組 P N と理解することもできそうですが、これはや はり「face in」というつながりの方が強いようです .



2-4-6-4. VTO 66 spred pnv : SからOへ:赤組PNV(7); に向けて、ために「for」

0552 The present invention provides a manufacturing system and method for the production of customized garments. 0838 This type of solution obviously complicates the publication process because an author potentially must generate two different documents for each Web page. 0865 In fact, many users make hardcopies of Web pages merely for temporary purposes or for approximate record-keeping purposes. 1031 Many federal, state, and local government agencies are also employing Internet sites for informational purposes.



O のプレイヤーのサポートも確かにしています.いずれにせ よ、V のプレイヤーとの関係は切り離せないものがあり、 「for」以下のサポート赤組を切り離して扱うのではなく、常 に SVO の関係で捉えていくべきでしょう.

r for ₁

「for」という符号は、なんだか分かるようで、同時に漠然としていて、あまりにもありふれていながら奥が深い厄介な存在です.但し、特許明細書では、文化に根差した英語特有の使い方はほとんど無く、上に上げたような、「何々に向けて、何々のために」という感じで使われているだけのようです.

2-4-6-5. VTO 66 spred pnv : SからOへ:赤組PNV;(8)「with」その他

1580

Server B

processes the command

and locates

document 14

on its local storage.

0766

This arrangement

provides

the user

With greater mobility, convenience, and flexibility

in the use of their computer.

1057

Additionally, even if

the user

is accessing

Web sites

through a broad band connection,

traffic at the Web site

also may cause delays.

0867

Although a user may bookmark a Web site,

a user

might generate

a hardcopy version of a Web page

as a short-term, physical reminder

to revisit the Web page or for some other purpose.

その他

その他幾つかの例を上げて、この赤組 P N V を終ることにします.

Server **locates** document

on its storage.

This arrangement **provides** the user

with flexibility.

The user **accesses** web sites **through** a connection.

A user **generates** a hardcopy version

as a reminder.

The method reduces toner

across a hardcopy without regard

to the content.

0874

While FIG. 1C provides

one example of a printer driver

that addresses the need to save printer toner,

the method in that example,

however,

merely reduces

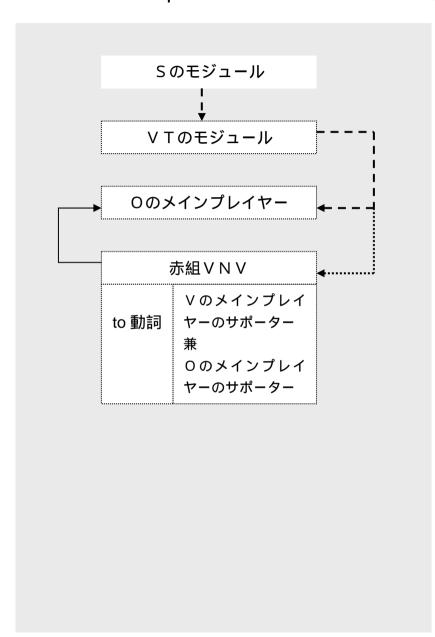
printer toner

across an entire hardcopy

without regard to the content of the document

that is being printed.

2-4-7. VTO 67 spred vnv11 : S から O へ:赤組 V N V 「to 動詞」; 何々するために;概要





サポート赤組VNV

先の、サポート赤組PNVと同じように、直前の「Oのメインプレイヤー」をサポートしつつ、Vのメインプレイヤーからの働きかけも受けている存在を、ここで検討します.分類「VNV」は、元動詞(Verb)を先頭にして名詞(Noun)と動詞(Verb)を両方サポートしているという意味を示しています.

極めて多用されている

この表現形式はきわめて頻繁に使われており、役割や動作を表現するのに有効な場面が多いのであろうと推察できます. 何々のために、何々することを

意味は単純明快で、"S は - V する - O を - 何々のために、何々することを"とひっくくることができるでしょう.

「allow」と「use」

この形式で、特許明細書において、もっとも一般的なのが「allow」と「use」の動詞であり、まさにそこらじゅうで使われています.常用の書き方と言えるでしょう.

2-4-7-1. VTO 67 spred vnv11 :SからOへ:赤組VNV「to 動詞」;「allow」

1038

HTML

allows

developers

to specify

"links" to other Web resources.

1592

The open distributed hypermedia system

allows

users

to easily access and retrieve

different data objects

located in remote geographic locations on the Internet. 0331

Modern personal computer operating systems

allow

users

to conveniently and efficiently perform all permissible operations on resources through visual direct manipulation.

0413

The WWW service

allows

a server computer system

to send

graphical Web pages of information

to a remote client computer system.

Sは-許す-〇を-何々することを

「allow」は、"Oが何々することを可能にする"、という意味で使われます.しかし、そのように処理はしないで、書かれている順序とおり、下のようにそのまま把握していくことがポイントになります.この順序については、次の章で、本格的に取り組みます.

Sは

allow;許す、認める、可能にする

Oを(Oが);Oのメインプレイヤー

することを; to 動詞

何々を; to 動詞のミニOプレイヤー

0816

Desktop publishing software

allowed

businesses

to create

documents

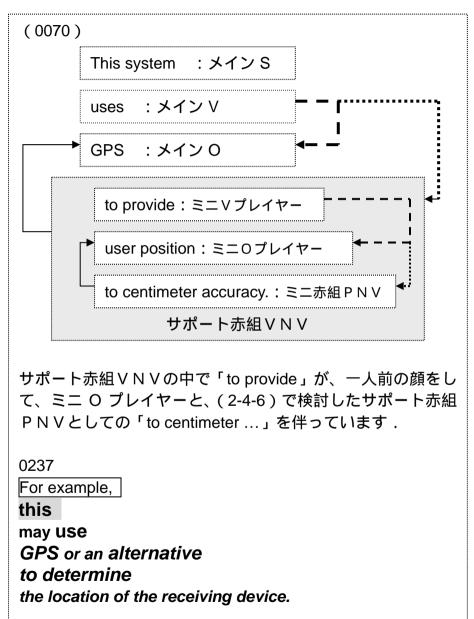
with in-house personnel that appeared

as if they were produced

by professional designers.

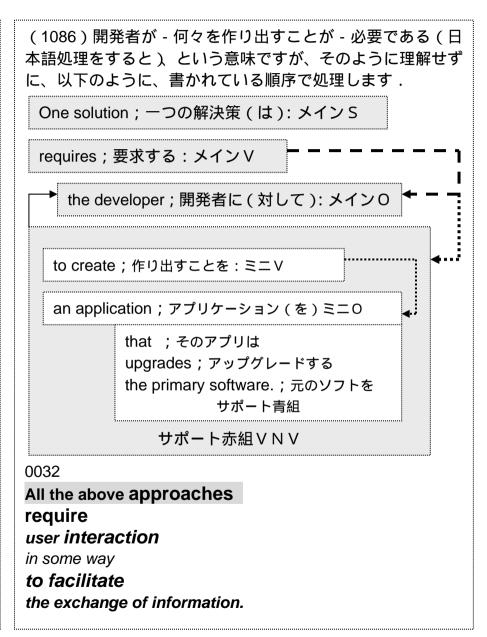
2-4-7-2. VTO 67 spred vnv11 : S から O へ:赤組 V N V 「to 動詞」;「use」

0070 This system uses DoD Global Positioning System (GPS) to provide user position and navigation to centimeter accuracy. 0460 The server system uses the identifier to identify additional information needed to generate an order for the item. 0526 Conventional methods for custom fitting garments captures key body dimensions, uses these dimensions to determine the critical dimensions for the garment to be created. 1046 Individual consumers and business use the Web to purchase various goods and services.



2-4-7-3. VTO 67 spred vnv11 :SからOへ:赤組VNV「to 動詞」;「require」

1086 One partial solution to these problems required the developer of a particular piece of software to create an external application that upgrades the primary software. 0821 The creator of a document requires the ability to accurately layout the document on a computer monitor. 1076 These programs frequently require changes ("updates," "upgrades," or "fixes") to correct errors ("bugs") in the program and to add new functionality. 1160 **Proxy software** may require a username and password to access certain sections of the internal network and completely block other sections from any external access.



2-4-7-4. VTO 67 spred vnv11 : S から O へ:赤組 V N V 「to 動詞」;「その他」

1093

They

1288

can also provide
the ability
to remotely track
the progress of an installation.

A dealer assessment module

then accesses

the vehicle availability data structure to formulate

a recommended order for each dealer.1520

The user may select the indicator to obtain the full image.

1446

These systems

typically employ

a global positioning system (GPS)

sensor

to establish

the current latitude and longitude

of the vehicle

or the exact location of a destination.

その他

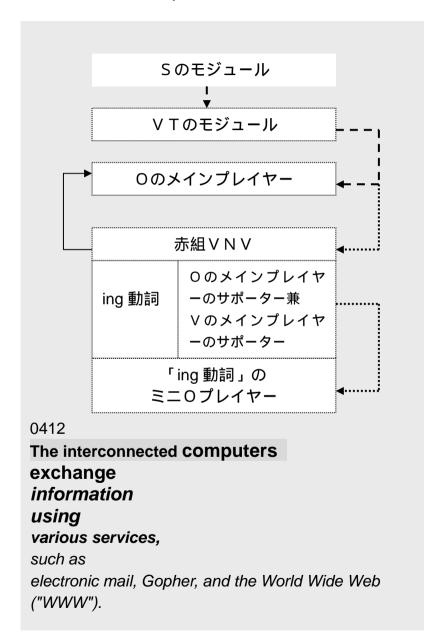
幾つか、その他の組合せを眺めて見ます.

メインプレイヤー		サポート赤組VNV		
S	V	0	ミニVプレイ	ミニ0プレイ
They Module User System Computer URL System Code Applica-tio n	provide access select employ generate contain combine enable address	ability structure indicator sensor command protocol information DOS desire	to track to formulate to obtain to establish to retrieve to use to generate to mode to generate	progress order image latitude object name hardcopy switch order

以上で、SVO メインプレイヤーと赤組VNVの組合せによる、Sから Oへ働きかける表現の検討を終ります.

何のために O に働きかけるのか .明快に示せる形ですから、自分で表現する場合にも利用価値が大きいと思われます .

2-4-8. VTO 68 spred vnv12 :SからOへ:赤組VNV「ing 動詞」; 概要





サポート赤組 V N V ;「ing 動詞」

「to 動詞」と比べると、格段に利用頻度は低いのですが、「ing動詞」を先頭にしての「赤組VNV」が、VとOの両プレイヤーをサポートしている形があります.

rusing _J

1500 文例の中から見つけ出した例文は、そのほとんどが、「using」を使ってのものでした.

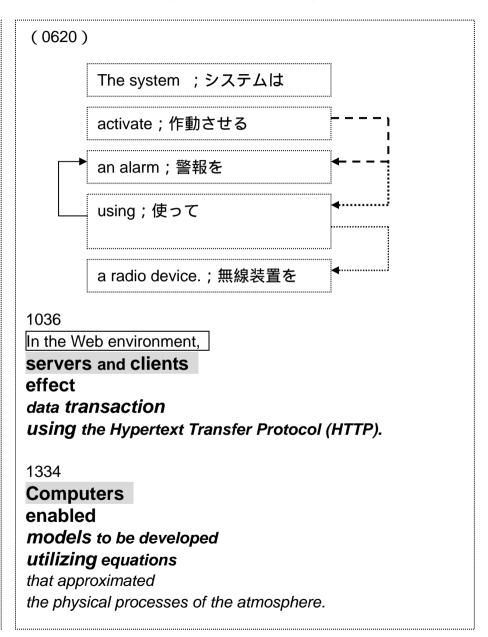
左の例文を見ると、「using」以下が「exchange」と深く関係している存在であることが、理解できると思います.

「to 動詞」との違い

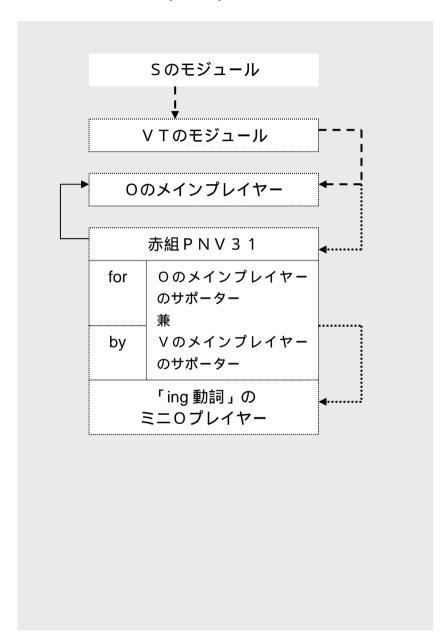
使用上「to 動詞」と何が違うのかを考えると、ある種の「動き」を表現するためには「ing 動詞」を使うのだろうと、推察できます.いずれにせよ、使用頻度から見ても、あまり一般的な表現形式とは言えないようです.

2-4-8-1. VTO 68 spred vnv12 :SからOへ:赤組VNV「ing 動詞」;「using」

0419 When the client computer system receives that Web page, it typically displays the Web page using a browser. 0461 The server system receives and stores the additional information for customers using various computer systems so that the server system can generate such orders. 0620 The system can therefore activate an alarm using a mobile radio device in the event of the vehicle having a collision.



2-4-9. VTO 69 spred pnv 31 : S から O へ:赤組 P N V 3 1 ;概要





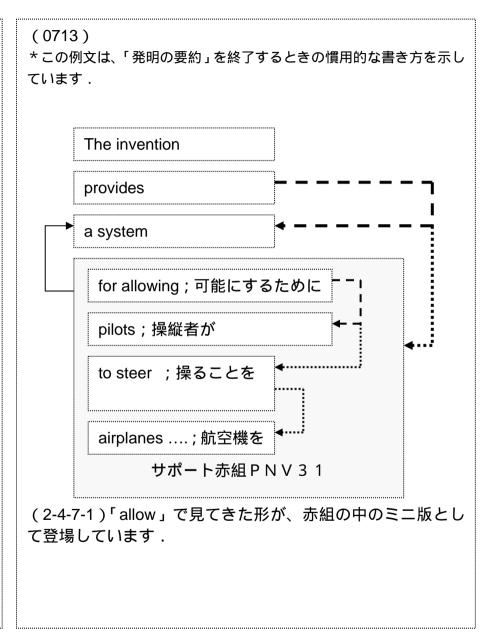
サポート赤組 P N V 3 1

前置詞先頭で「ing 動詞」が続く「サポート赤組PN31」の 形と同じものですが、単に直前の名詞プレイヤーをサポート しているだけとは言い切れない存在が、ここでの対象です. 「for」と「by」だけ

使われている前置詞は、「for」と「by」だけですから単純な形と見えます.

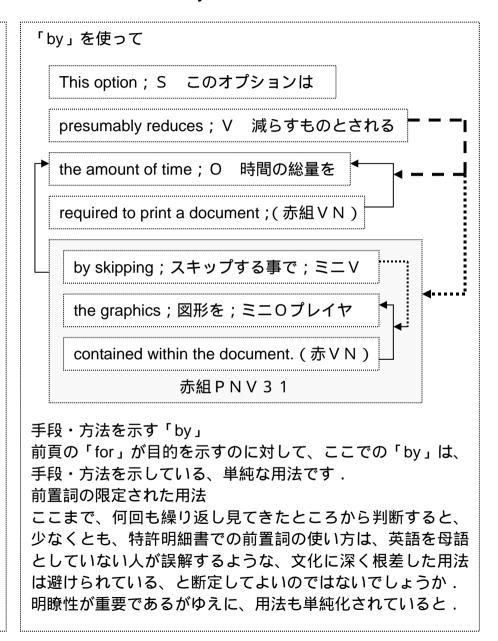
2-4-9-1. VTO 69 spred 31 : S から O へ:赤組 P N V 3 1 ;「for」;「provide」

0713 As will be readily appreciated from the foregoing summary, the invention provides a system for allowing pilots to accurately steer large airplanes during taxiway to taxiway turns, U-turns, and gate maneuvering turns. 0850 For example, as shown in FIG. 1A, **Netscape Navigator version 4.76** provides dialog box 10 with check boxes 12 and 14 for choosing an option to print all text in black. 1139 A browser typically provides a graphical user interface (GUI) for displaying information and receiving input.

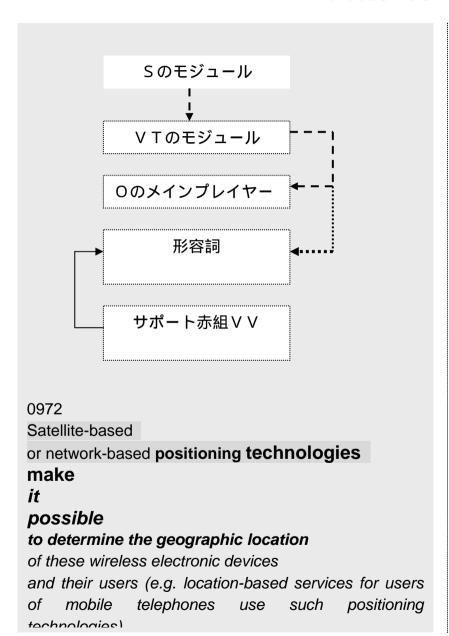


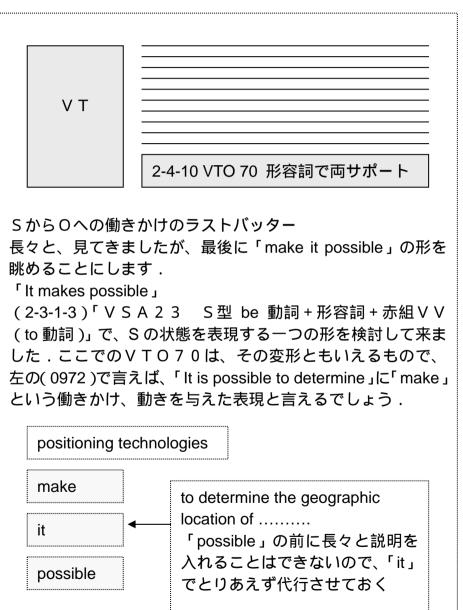
2-4-9-2. VTO 69 spred pnv : SからOへ:赤組PNV31;「by」

0853 This option presumably reduces the amount of time required to print a document by skipping the graphics contained within the document. 0856 In most instances, the printer driver varies the output quality by changing the resolution at which it renders graphics and characters. 1075 Each individual computer manipulates information by following a detailed set of instructions. commonly called a "program" or "software."



2-4-10. VTO 70 : S から O へ:形容詞で両サポート; Make it possible;概要



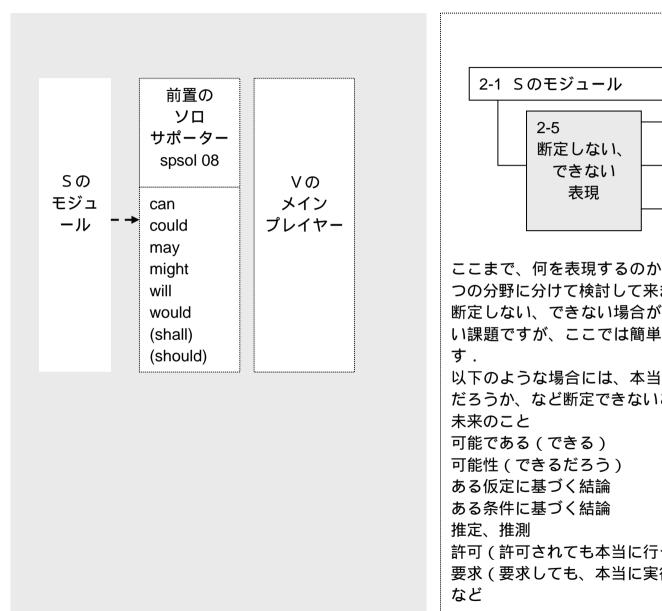


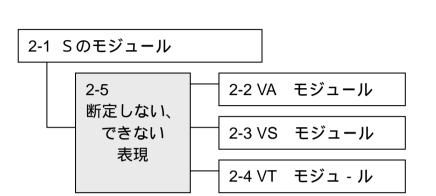
2-4-10-1. VTO 70 : SからOへ:形容詞で両サポート; make it possible

0146 The cognitive load required for a driver to sort through the choices makes the sorting operation dangerous for driving. 0687 The restricted widths of the runways and taxiways, coupled with greater airport congestion, have made it progressively more difficult for pilots of large commercial airplanes to make tight maneuvers. 0529 While generally producing a good fit, the skilled labor of the tailor or seamstress required for traditional custom tailoring makes it too costly for manufacturers and retailers of ready to wear clothing to use. and too expensive for many consumers.



2-5. 断定しない、できない場合の表現:動詞のソロサポーターを用いて;概要





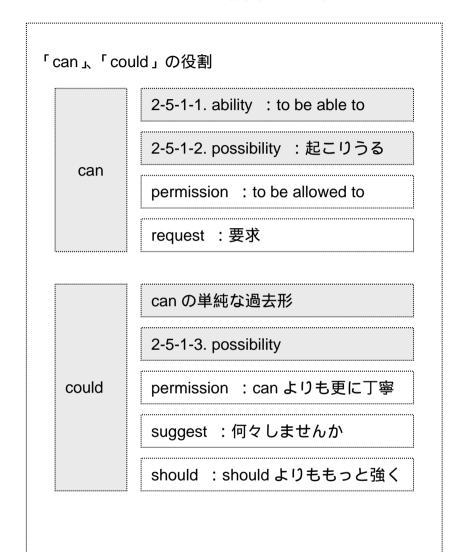
ここまで、何を表現するのか、されているのかについて、三 つの分野に分けて検討して来ました.これらの表現において、 断定しない、できない場合があります、これはなかなか難し い課題ですが、ここでは簡単に眺めるにとどめたいと思いま

以下のような場合には、本当にそうなのか、本当に生じるの だろうか、など断定できないことになります.

許可(許可されても本当に行うかどうかははっきりしない)

要求(要求しても、本当に実行してくれるかどうか不明)

2-5-1. 断定できない場合の表現:ソロサポーター「can, could」を用いて;概要



断定しない できない 2-5-1 can, could

2-5-2 may, might

2-5-3 will, would

r can 」

「can」の役割で主要なものは、左に上げた4つと言えるでしょう.そのうち、特許明細書で使われるものは、文書の性質から見ても判断がつくように、「ability」と「possibility」だけです.

r could ₁

「could」は、単に「can」の過去形である場合の他、左の表のような場合に使われます.ここでの検討の対象となるのは、「possibility」だけで、これは、「can」の場合よりも、起こりうる可能性がもっと低い(と見積もられる)場合に使われるようです.いずれの場合も、書き手の主観、判断に基づいているわけですから、数値で測れるグレードではなく、雰囲気の範疇でしょう.

2-5-1-1. spsol vs 08 : 断定できない場合の表現:「can = to be able to」

0533

The use of computers

can speed up

the collection of the information that needs to be transmitted about the adjustments to be made,

but

the unique cutting requirements

are still costly and time-consuming.

0620

The system

can therefore activate

an alarm

using a mobile radio device in the event of the vehicle having a collision or being stolen, depending on the signal generator used.

0645

As an example,

dry and wet roads

can be distinguished optically

using the portion of light reflected from the road. 1092

These data objects

can be created quickly

and are easily modified to suit each individual installation.

rcan = rbe able to =

"可能である"、つまり、事実として行われるかどうかは、その文章の責任範囲外となる.

多くの場合、「可能である」と「可能性がある」の境目は判定するのが難しく、書き手がどちらの意味で「can」を挿入しているのか、あるいはそれほど明確に意識して書いていないのか、判断に困ります.もっとも、この件は、それほど深く考える必要のない主題かもしれません.

「可能である」と判定できる例文を幾つか表示します.深く 検討すべきところも特にはないと思います.

1261

Additionally,

due to the high advertising costs

for large and frequently used web sites,

small businesses

cannot afford

to conduct advertising.

0081

An accurate location

can be determined

by measuring the distance to at least three satellites.

2-5-1-2. spsol vs 08: 断定できない場合の表現:「can = possibility」

0619 ^r possibility _J (0619): ありうる. The signal generator can be (0636)an air bag, an alarm system or a temperature If:もし超えるならば or gas sensor. 0636 can be assumed :何々と想定(仮定)されるだろう lf the relative speed (0866)exceeds might visit : 訪問するだろう a predetermined value for a given distance, it can be difficult : そしてそれは難しいだろ can be assumed that a collision is unavoidable. 0514 0866 Apparel designed for three-dimensional objects For example, given the expansive nature of the World Wide Web, such as a human body, an active Web user can be complex might visit to make, many Web sites per day, since and changes in one dimension, such as rise or waist, it in the case of trousers. can be difficult may require to keep track of various Web sites. changes in another dimension, such as the seat,

in order to insure a good fit.

2-5-1-3. spsol vs 08 :断定できない場合の表現:「could = possibility」

0837

The second document,

most likely,

is also coded in a markup language and is a text-only version of the first Web page,

but

the second document

could possibly be

a document in a native format that provides more control of the appearance of a hardcopy version of the document, such as an Adobe.RTM. PDF (Portable Document Format) file. 0843

These solutions

are rather flexible

and could be based on open standards,

and

the author of a document

retains control of the manner.

0994

Such an inconsistency

could cause

significant, practical problems.

「possibility」ありうる、起こりうる (0997)

このシステムは

could be defeated :失敗することとなろう

when :以下の場合には(条件)

条件が出されている場合は、本当にそうなるのかどうか断定できないわけですから、ほとんど自動的に「can, could」が付されることになります.

「can」と「could」の差

「can」と「could」の使い方の差は、ここまでに挙げた例文では明確にできません.ほとんど、書き手の好みによるのではないでしょうか.

0997

However,

this system

could be defeated

when

information from one source

indicates

that the husband is at his office.

and

information from another source

indicates

that the husband is at the wife's office.

2-5-2. spsol vs 08 :断定できない場合の表現:ソロサポーターmay, might を用いて:概要



断定しない、 できない

2-5-2. may, might

r may _J

「may」の主たる役割は、「can」と同じく、断定できないけれど起こりうる可能性があることを、表現することにあります。「can」との違いはどこにあるのでしょうか.難しい課題です.

^r might _J

特許明細書ではほとんど使われません.一般的には、「may」よりも、もっと起こりうる可能性が少ない、極めてあやふやな場合に使われるようです.

いずれにせよ、どのような場合に使えば良いのか、自分で文章を書く場合には、なかなか厄介なサポーターと言えるでしょう.

曖昧性を嫌う特許明細書においては、その使用方法は、大きな課題ではないとも言えるでしょう.

2-5-2-1. spsol vs 08 :断定できない場合の表現:「may = possibility」

0055

The reading of the first smart card

and subsequent **reading** of the second smart card

may be done

within a defined time period.

0197

Such failures

may occur

for example

because

the mobile device is temporarily shielded during receipt of a transmission.

0531

These

may also require

skilled labor at the retail site

in order for adjustments to be made properly.

0543

Volume manufacturers

may make

as many as

60,000 or 70,000 pairs of pants

a week in factories around the world.

^r possibility _J

断定できないときの表現として.もっともポピュラーな「may」.

その使い方については、次ページの、条件に基づく何々、という以外は、相当に書き手の好みに左右されると思われます.極端に言えば、断定するのが好きな人と、少し控えめな人との差が「may」を使うかどうかに現れるとも言えるのではないでしょうか.

1282

The profile **information**

may be evaluated

by the ISP

for advertisement insertion.

1272

Additionally,

any entity

may insert or replace

an advertisement

that is transmitted to a client.

0806

The multiple cooling **elements**

and the system of the present invention

provide for effective and safe dissipation of heat

from the computer

SO

the computer

may be worn comfortably.

2-5-2-2. spsol vs 08 : 断定できない場合の表現:「may; もし何々なら、例え何々でも」;

1057 (1057)Additionally, 例え、何々であっても even if the user also may cause delays : 遅延の原因になるだろう is accessing Web sites through a broad band connection, (0867)such as a cable or digital subscriber line (DSL) connection, may bookmark : ブックマークをするだろうけれど traffic at the Web site or on nodes between the user and the Web site might geberate :ハードコピーも生成するだろう(す also may cause るかもしれない) delays. 0867 (1218)Although may only pay : 広告主は払うだけだろう a user may bookmark もしユーザーが何々するならば a Web site, a user might generate 1218 a hardcopy version of a Web page. Alternatively, 0897 an advertiser Although may only pay the resulting hardcopy if may be a user only a roughly approximate version clicks on the advertiser's banner or icon of the original document, and views the user obtains representative hardcopies. the advertiser's web page.

2-5-2-3. spsol vs 08 : 断定できない場合の表現:「might」

0569

For example,

a typical **configuration**

might have

three types of LEDs,

one in the blue range of wavelengths, another in the green range of wavelengths, and another in the red range of wavelengths. 0866

For example,

given the expansive nature of the World Wide Web,

an active Web user

might visit

many Web sites per day, and

it can be difficult to keep track of various Web sites.

0877

While

a user

might be able

to reduce printing costs

by editing a document to simplify or reduce its content prior to printing the document,

in the case of Web-based documents,

browser applications

are designed

to provide viewing functionality with very limited editing functionality.

「might」

これらの例文で見る限り、「may」と「might」の違いは見当たりません.もっとも、「may」はある程度特許明細書の中でも使われていますが、「might」はほとんど使われていません. (0877)

一方で

ユーザーは

可能であるかもしれないが

削減することが / プリント経費を

編集することで/文書を

簡素化したり削減することで / そのコンテンツを

文書を印刷する前に、

ウエブベースの文書の場合では

ブラウザーアプリケーションは

設計されている

提供するために/視覚機能性を

極めて限られた編集機能性の下で.

0868

In other cases,

a user

might print out an entire Web page,

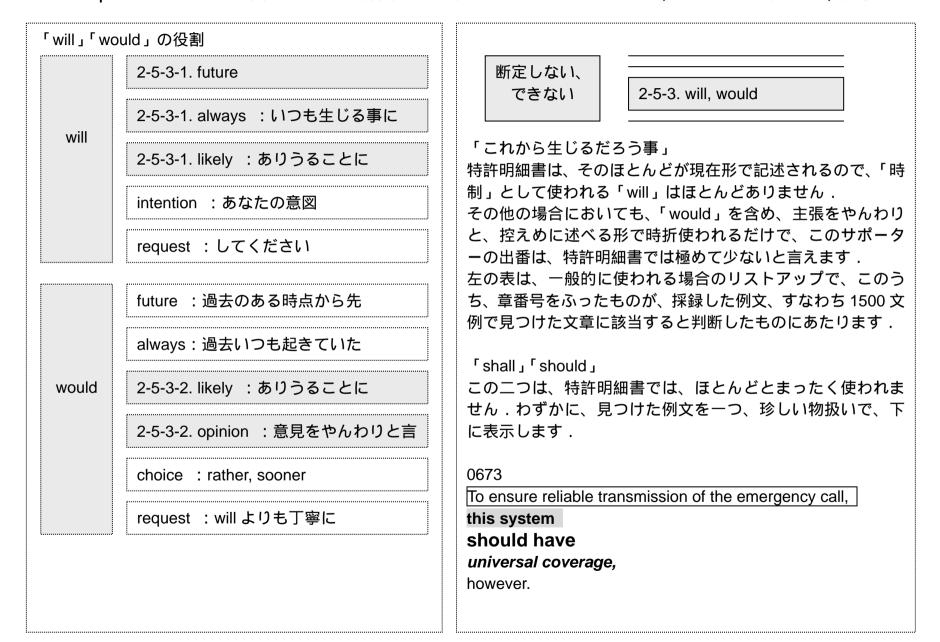
which could result

in the printing of several sheets of paper with many graphic objects,

merely to capture a few paragraphs of text

for record-keeping purposes or some other purpose.

2-5-3. spsol vs 08 :断言できない場合の表現:ソロサポーターwill, would を用いて;概要



2-5-3-1. spsol vs 08 : 断定できない場合の表現:「will」

0861

Most **enterprises**

will continue

to provide resources

for physical output of documents

at least until

the power of desktop computers

has been significantly enhanced

to include

more convenient and user friendly input methods and document processing software.

0579

Any individual **LED**

will emit

many different wavelengths of light

whose radiant flux is roughly

in accordance with the distribution indicated.

0093

The military, specifically ground forces

whose tactics require

light weight/extremely accurate navigation tools

to operate in an urban environment

will especially benefit

from this invention

while performing operations

in strange/unknown urban surroundings.

(0861)単純にこれからも続くだろう、と.

(0579)なぜ「will」を使っているのか、理由は分かりません. 普通はこのような記述では使わないでしょう.悪い文例と見 なしてください.

(0093)役に立つだろう、とずいぶん控えめな表現のように思えます.これも「will」を使う必要はなさそうです.

(0306) ある条件の場合、こうなる、と言う形ですから、一般的には「can」か「may」を使うべきでしょう.

(1215) これも同じく、もしユーザーがするなら、という条件の下に書かれているので、「can」か「may」の方が良いのではないでしょうか.

0306

When

the system

is in real mode,

the subroutine

will preferably generate

real mode addresses

using internal diagnostic instructions

1215

Thus,

if

a user

clicks on an advertiser's banner,

the user's **browser**

will load

the advertiser's web page.

2-5-3-2. spsol vs 08 : 断定できない場合の表現:「would」

1058

Therefore,

it

would be advantageous

to have

an improved method, apparatus, and computer instructions for searching a Web site.

1065

This method

would allow

someone with little knowledge of the application to perform an upgrade to the application.

0996

This system

would help

the employer

make good decisions about dispatching employees to make sales calls or service calls.

1009

Information from some sources

generally would be more reliable than others. 0999

To make the best use of these positioning technologies,

it would be important

to make use of all available information,

from multiple sources,

to determine users' locations.

(1058)主張をやんわりと述べる形で、特許明細書で要約などの締めくくりで、常用的に使われる表現方法です.

(1065)(0996) これらも、主張をやんわりと述べている形です.

(1009)(0999) これらの文章では、「would」を使わなければならない必然性は見当たりません.

(0883)極めてまれな文章です.通常使われない「seem」と「would」で極めて控えめな主張と言えるでしょう.

(0519)これもいささか控えめすぎるのではないでしょうか. 0883

Hence,

it

would seem logical

to provide

a printer driver with functionality

to reduce the content of a document prior to generating a hardcopy of the document.

0519 While

it

would be theoretically possible

to manufacture and stock a large number of garments,

the costs of maintaining large inventories

in the factory/warehouse

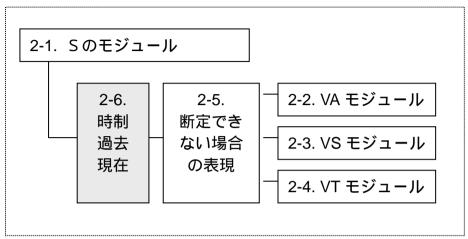
and the costs of inventorying and stocking

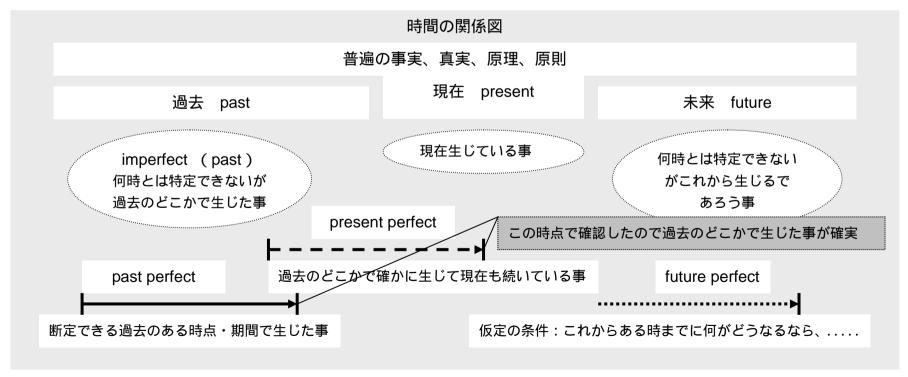
at the retail store

would be prohibitive.

2-6. 時間の関係を表現する (tense)







2-6-1. 過去の表現 (past, imperfect)

1135

The World Wide Web (WWW)

was developed

to provide a simpler, more uniform means for accessing information on the Internet. 1326

At this time

it

had become evident

that

the speculations of philosophers regarding meteorology

were inadequate

and that

better scientific knowledge

was essential

to understand the atmosphere.

1332

For instance,

in the 1940s

measurements

of upper level meteorological components,

such as temperature, humidity, pressure, and wind speed and direction,

became possible

by placing instruments on balloons

that were released into the atmosphere.

過去のどこかで生じた事

何時の時点で生じたか特定できない、あるいは特定する必要もない、過去の出来事を表現する場合には、過去形を使います.そこで「imperfect」という呼称が米国の文法書では使われています.

特許明細書の文書の99%は現在形で書かれていますから、 過去形の文章は探すのに困るぐらいです.左にわずかな例文 を表示しました.

過去完了形 (past perfect)

(1326)

珍しく「past perfect」で書かれた文章です.学校の英語で過去完了形として教えられてきた「past perfect」は、終了した時点が確認できる、だから、確かに生じたことであると断定できる対象に対して使われます.これが、通常の過去形と異なるところです.この例文においても、"At this time そのときに、そのときまでに"という「特定化」が文章の先頭でなされていることに注目してください.

1333

Meteorological science

took

an additional step

forward

in the 1950's

with the development of computers.

2-6-2. 過去に生じて今も続いている事の表現 (present perfect)

0530

Adjustable try-on garments or patterns

are known in the art

and

have been used to address the problem.

0909

In recent times,

the Internet

has experienced

phenomenal growth

with more and more people accessing data and applications on the Internet through personal computers, and more recently, network computers.

1081

This problem

is compounded

because,

as

software **systems**

have increased in complexity, the level of experience and the time required to perform each upgrade

has also increased.

現在完了形 (present perfect)

「present perfect」は学校英語で「現在完了形」として習ってきました.漢字は表意文字であるため、文字の持つ意味にとらわれる危険が多々あります.この言葉もそれで、"今もまだその状態が続いているのに「完了」とはどういうことだ"という疑問を持たせます.これは、「perfect」を「完了」と日本語訳にしたことから来る混乱で、"特定できる、確認できる"という意味での「perfect」と捉えるべきでしょう.つまり、"今現在、そのような状態が存在していることが確認できているのだから、過去のどこかの時点で生じたことは間違いないものとして確認、断言できる"という意味での「perfect」と理解した方が正しいと思われます.

未来完了形 (future perfect)

特許明細書には出てきませんが、また、一般的にもめったにお目にかかれませんが、これは、"もし、これから先のある時点までに、何々がなされるなら(future perfect) 何々します"という条件を示すときに使われます.つまり、ある時点までになされるということが確認できることですから「perfect」であるということになります.

*学校でもう少し親切に教えてくれると良いのですが.形だけ丸暗記を強いられれば英語が嫌いになるのが当り前でしょう.

0917

To date,

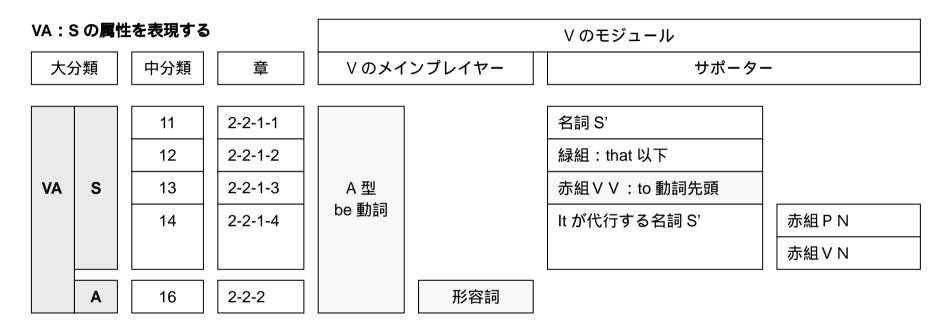
the ASP architecture

has not been employed

as widely in the wireless arena as it has in the wire-line arena.

第2章の復習 三つの表現形態の一覧表

第2章のまとめとして、以下に、三つの表現形態の一覧表を示します.ここまで見てきましたように、多くの形態がありますが、それらは、プレイヤーとサポーターの組合せの多様性であり、第一次サポーターとしては、ほとんどの場合、サポート赤組が、各所に出没しているだけと分かれば、「料理」するのもそれほど難しくはないと感じられるのではないでしょうか.



第2章 - 2: Sの属性を表現する(VA);

「A型 be 動詞」以下で、Sの属性がどのようなものであるかを記述する.

第2章-3:Sの状態を表現する(VS);

大きくは二つの形態に分かれる;

- (1)「S型 be 動詞」と形容詞の組合せ (「ed 動詞」も「ing 動詞」も形容詞に変身していると見なす)で状態表現
- (2)「自動詞」で、働き掛けをせず、単独で何かをしている状態表現

第2章 - 4:SからOへの働きかけを表現する(VT);

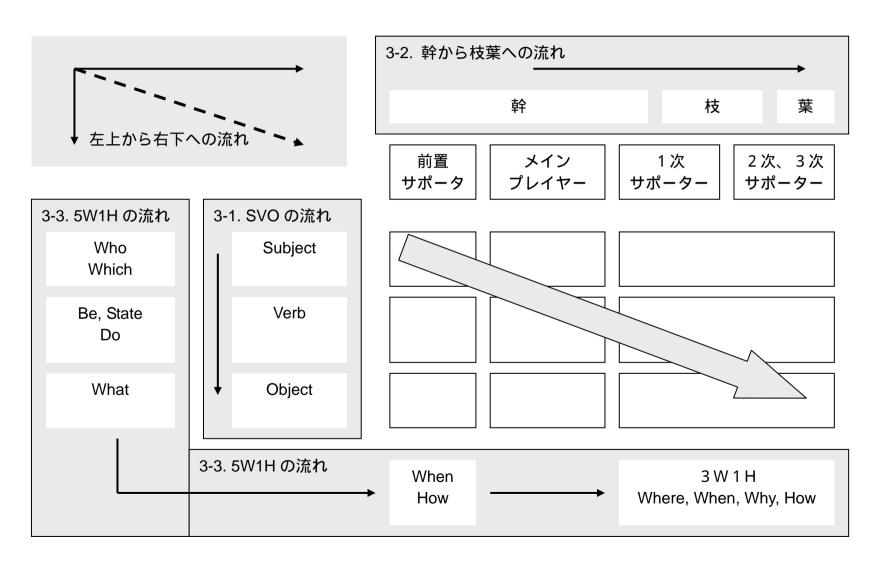
V のメインプレイヤーは文法で言う「他動詞」で、O のプレイヤーに働きかける.

一覧表を眺めることにより、全体の体系、あるいは体形がよりよく把握できるはずです.

VS:S の状態を表現する				V のモジュール		
大分類		中分類	章	V のメインプレイヤー		サポーター
	A	21	2-3-1-1	S型 be 動詞	形容詞	
						+/n p v ** = = = = = = = = = = = = = = = = = =
		22	2-3-1-2			赤組 P V : 前置詞先頭
		23	2-3-1-3			赤組VV:to 動詞先頭
		24	2-3-1-4			赤組PV:前置詞先頭
		25	2-3-1-5	become	形容詞	
vs	E	31	2-3-2-1		ed 動詞	赤組PV:前置詞先頭
		32	2-3-2-2	S 型 be 動詞		赤組 P V 3 1 : 前 + ing
		33	2-3-2-3			赤組VV:to 動詞先頭
		34	2-3-2-4			緑組:that 先頭
	В	41	2-3-3-1			赤組 P V:by 先頭
		42 2-3-3-2	2-3-3-2			赤組 P V 3 1 : by + ing
	G	46	2-3-4-1		ing 動詞	赤組 P V::前置詞先頭
	1	51	2-3-5-1			名詞
		52	2-3-5-2	自動詞(intransutive	intransutive)	赤組PV:前置詞先頭
		53	2-3-5-3	(E型 be 動詞含む)		意味上のS(there is 形)
		54	2-3-5-4			赤組VV:to 動詞先頭

第3章 記述の順序(Order)

第3章の構成と目次



第3章記述の順序のポイント

S から V へ、V から O への流れ S は S'、S が V の状態にある、S が V する O へ

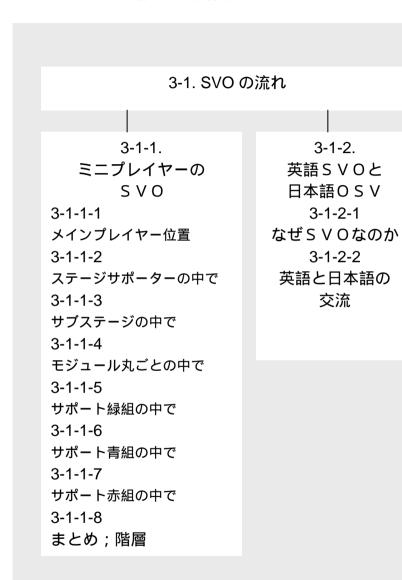
幹から枝へ、枝から葉への流れ 重要なことから瑣末へ 抽象から具体へ、結論から理由へ 事実から原因へ 文章の 記述の順序

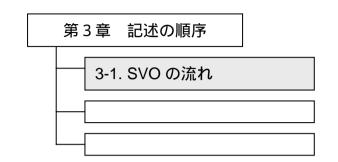
誰が(who) - Sate/Doする
- 何を(what)から、
どこで(where) いつ(when)
なぜ(why) どのように(how)
の流れ

第3章の目的は、文章の流れをつかむことにあります.そのために、3方向から文章を眺めることにします.これらはすでにある程度、これまでの章で見て来たものですが、ここで、総まとめの意味も含めて、総合的に検討することにします.記述の順序とは物事の捉え方、考え方の順序でもあり、繰り返し述べてきましたように、英語と日本語の根本的な違いが現れているところでもあります.順序の違いは処理手順の違いであり、そのことを明確に認識しない限り、英語はモノにできません.

英語と日本語で、なぜこのような違いが生じているのかについては、「はじめに」で概観してきました.この第3章では、3方面から繰り返し「流れ」に迫ることで、「英語OS」が頭の中に定着することをねらいます.例文はこれまですでに出てきたものを再度、別角度から眺めることになります.できるだけ多く、コンポーネントごとの日本語直訳をつけます.この訳をつなげても、日本語の文章としては成立しないので、頭の中が日本語OSに切り替わることは、相当程度、防げるのではないかと思います.

3-1. SVO の流れ:概要





記述の順序を3方向から眺める最初として、「SVOの流れ」を検討します.ここでは、それを2方向から検討することにします.

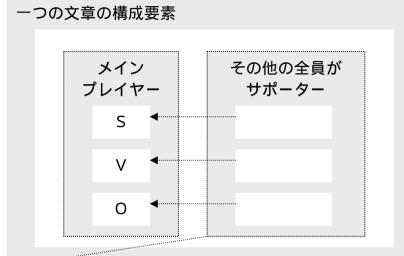
メインプレイヤーとミニプレイヤー

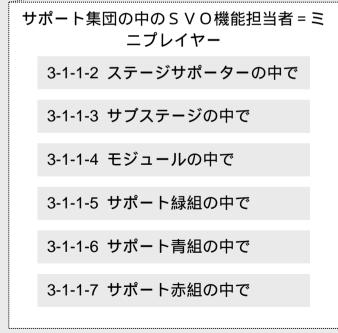
SVO の機能を果たしている者を、「プレイヤー」と呼んできました.プレイヤーには、文章の骨組みを構築している「メインプレイヤー」と、サポート集団の中で SVO 機能を果たしている「ミニプレイヤー」がいることも、既に見てきました.この章では、例文に則して、特にミニプレイヤーが、実際にどのように機能しているのかを確認していきます.

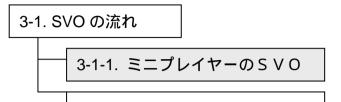
英語と日本語の順序の違い

英語と日本語の記述の順序が違うことは、ここまでにも、折に触れ述べてきました.ここで、再度、SVOの観点から、その違いをはっきりと頭の中に定着させたいと思います.日本語は順序をあまり意識しなくても良い「柔構造」ですから、ともするとこの「順序」という大課題が疎かに扱われていますが、この課題を克服しない限り、頭の中への英語の定着はありえません・極端な言い方に聞こえるかもしれませんが、それほどの大課題なのです.

3-1-1. SVO の流れ:ミニプレイヤーのS V O; 概要







メインプレイヤーとサポーター

復習です.文章の骨組みを構成している SVO のメインプレイヤー(基本はそれぞれ一つのパーツで構成)以外は、全員サポーターです.*文章の意味上、いかに重要な言葉であっても.

ミニプレイヤー

しかし、事はそれほど単純ではありません.集団を形成しているサポーターの中に、Vの役割を持つものがいると、そこにSの役割を持つもの、そして、Oの役割を持つものが現れる場合が出てきます.Vの役割は言うまでもなく「動詞」が担います.もちろん、「to動詞」や「ing動詞」のように元々動詞も、変身したとはいえしっかりとその役割機能は保持しています.これらのSVOプレイヤーを、サポート集団の中の存在ですから「ミニプレイヤー(あるいはサブプレイヤー)」と呼んでいるわけです.

サポート赤組の中の VO のミニプレイヤー

サポート赤組の中のミニ V は元動詞であり、その中の「to 動詞」と「ing 動詞」は O のミニプレイヤーを伴います.この組合せはそこら中で使われます.そして、ここでも日本語の「OV」の順序と逆になっているわけですから、これだけを見ても、日本語処理(OS)で英語が処理しきれないことが実感できると思います.

3-1-1-1. ミニプレイヤーのSVO;メインプレイヤーの位置取り

0144 (P. 35)

Mobile navigation information **systems**

contain

too much **information**

to be of efficient use to a vehicle driver.

ページ番号は、このマ ニュアルで例文とし て採録したページを 指しています

1505 (P. 58)

When

the user

clicks

on the phrase "hypermedia,"

software

running on the user's computer

obtains the link

associated with the phrase,

symbolically shown

by arrow 30,

to access hypermedia document 14.

SVOのメインプレイヤー集まれ

良い文章を書く上での指導要綱の一つとして、「SVOのメインプレイヤーは、互いにできるだけ近くに集まって骨組みを構築するように」、ということがあります.確かに、この3本柱があまり離れすぎると、一読して意味のつかみにくい文章になりかねません.

0144

<S>モバイルナビゲーション情報システム(は)

この例文では、サポート赤

組の中のミニV、ミニOに

ついては、煩雑になるた

め、注釈記号を挿入してい

ません,その代わり、コン

ポーネント日本語直訳で

は「/」を挿入し英語の順

序を守るようにしていま

<V> 含む

<O>あまりにも多くの情報(を) ありうるためには/効率的利用の 車輌の運転者にとって

1505

(以下の時に)

<MiniS> ユーザー(が)

<MiniV> クリックする

フレーズ「ハイパーメディア」(を) す.

<S> ソフトウエア(は)

走っている/ユーザーのコンピューター上で

<V> 獲得する

<O> リンク(を)

つながっている / そのフレーズに、

(そのフレーズは) 具象的に示されている

矢印30によって

アクセスするために / ハイパーメディア文書 1 4 に

もっともシンプルな訓練

SV のメインプレイヤー 2 語、又は SVO の 3 語を抜き出し、それを何回も念仏のように唱えるのが、SVO の流れを体に覚えさす上で、もっともシンプルでかつ効果的な訓練と考えられます.一度試されてはいかがでしょうか.流れ、順序はリズムでもあり、体で覚える必要度が大きいのです.

3-1-1-2. spsts : ミニプレイヤーの S V O ; ステージサポーターの中で

1340 (P.89) Using these and other advancements in remote-sensing technologies to collect data. computer models for forecasting weather conditions have been developed. 0454 (P. 88) Also, with such an ordering model, each time an order is placed sensitive information is transmitted over the Internet. 1133 (P. 76) r must i la To retrieve r search i a file or service on the Internet, r make i a client must search ^r download ₁ for the file or service. に付いていま make a connection to the computer す on which the file or service is stored. and download the file or service.

ステージサポーターの中にも、動詞や元動詞を持っている場合があります.*第1章(3-6)参照 (1340)と(1133)は、元動詞として、Oのミニプレイヤーを伴っています.*イタリック太字体で表示されている.

1340 <MiniV> 利用して <MiniO> これらのおよび他の進歩(を) 遠隔感知技術における <MiniV> 集積するために / <MiniO> データ(を)(英語 V O の順) コンピュータモデル 予知するための / 天候の状況を V: to collect 開発されてきている O: data 0454 また、そのような注文モデルでもって <MiniS> 注文が <MiniV> 出されるたびに (日本語0 Vの順) 取り扱い注意の情報(が) 0:データを 伝送される / インターネット上を 1133 V:集積する <MIniV> 取り出すためには <MiniO> ファイルあるいはサービスを / インターネット上の お客(は)サーチしなければならない ファイルあるいはサービス(を) 実現しなければならない/接続を/コンピュータへの (そのコンピュータに)ファイルあるいはサービスは蓄積されている、 そしてダウンロードしなければならない ファイルあるいはサービス(を)

(0454)の例は、ステージサポーターではなく、サブステージと見なすこともできそうです.いずれに解釈するにせよ、「an order」が S のミニプレイヤーで、「is placed」が状態を表わしている V のミニプレイヤーということに成ります.

3-1-1-3. spsus : ミニプレイヤーのS V O; サブステージの中で

1419 (P. 34) Even in rural areas, approaching emergency vehicles pose a danger to motorists because the sirens and lights of the emergency vehicles divert motorists' attention from driving. 0082 (P. 59) Since the signals produced by the satellites are not classified by the military, civilian companies have produced portable GPS receivers for determining exact locations on the earth.

サブステージのプレイヤーを「ミニ」扱いするのは気の 毒な感じもしますが、サブステージは全体で、メインス テージのサポート役を果たしているので、その中のプレ イヤーはやはり「ミニ」となります.

1419 地方地域においてさえも 接近してくる緊急車輌(は) もたらす 危険を/車の運転者に なぜなら <MiniS> サイレンとライト(は) 緊急車輌の <MiniV> そらす <MiniO> 運転者の注意(を) 運転から 0082 (以下であるがゆえに) <MiniS> 信号 創成された/衛星によって <MiniV> 一般にオープンされていない 軍部によって、 民間企業(が) 作り出した

判定するために/正確な位置(を)/地球上の

携帯用GPS受信機(を)

(注意) 左欄の例文の表 示方対象のとここの レイをの表での レイをを、通道に が 強調に、逆 が 強調す・

(0082)の「produced by the satellites」はサポート赤組 VNで、「produced」は元動詞ですが、役割としてはほとんど 形容詞に変身していますから、V の役割は持っていないと見なせます.従ってミニプレイヤーではなく、まったくのサポーターです.

3-1-1-4. ミニプレイヤーのSVO:モジュール丸ごとの中で

0480 (P. 100)

What is needed

is

a pen based method

of marking on and interacting with documents within a notepad or notebook computer.

0350 (P. 100)

For example,

selecting a Web server hosted file and dragging it into another folder

may be translated

as HTTP PUT and DELETE methods.

1084 (P. 179)

Like conventional upgrade methods,

conventional software installation methods

often required

that

a highly technically sophisticated employee physically go to each computer and add the new software.

(0480)と(0350)は、Sのモジュール丸ごとです. *第2章(1-6)参照

大きなサイズの太字体が、そのモジュールの中の SVO のミニ プレイヤー であると同時に、「what」と「selecting」と「dragging」は、S のメインプレイヤーでもあります.

0480

<MiniS> もの / <MiniV> 必要とされる

(は)

ペンベースの方法(である)

マーキングを行い/文書の上に、そして相互やり取りをする/文書と ノートパッドあるいはノートブックコンピュータ内で

0350

例えば

<<u>MV></u>選択すること / <MO>. ウエブサーバが主管しているファイルをおよび、<MO>それを<MV>引っ張り出し他のホルダーに入れること翻訳されうるだろう

HTTP PUTおよびDELETE方法として

1084

従来のアップグレード方法と同様に

従来のソフトウエアインストール方法(は)

しばしば必要とした

以下を

<MiniS> 高度の技術と洗練度を持った社員(が)

<MiniV> 実際に赴き / それぞれのコンピュータに

<MiniV> 追加する / <MiniO.> 新しいソフトウエアを

(1084) これは、丸ごと O のモジュール(*第2章(4-3) 参照)で、この場合、構造上は「that」が O のメインプレイヤーですから(メインプレイヤーは: Methods required that.) 以下の SVO はすべてミニプレイヤーということになります. (Employee go and add the software). このように、ミニプレイヤーは色々な集団の中で出没しているわけです.

3-1-1-5. spgre:ミニプレイヤーのSVO:サポート緑組の中で;(1)「It--that--」

1326 (P. 105) At this time it had become evident that the speculations of philosophers regarding meteorology were inadequate and that better scientific knowledge was essential to understand the atmosphere. 1327 (P. 150) Therefore, it was realized that instruments were necessary to measure properties on Earth's atmosphere.

1326 そのときには それは/明らかになっていた (すなわち) <MiniS> 哲学者の見通しは 気象学に関する <MiniV> 不適切であった そして(すなわち) <MiniS> より良い科学的な知識が <MiniV> 基礎的なものである 理解するためには / (天候)環境を 1327 それゆえ それは 認識されていた (すなわち) <Mini S> 器具が <MiniV> 必要である 測定するための / 特性を

地球の環境上の

既よな語徴にいすてきてる「ポードにう表式で頭く・、方いはいいでの法つがらうれよりこす 以組をよもの素んしよなつに がとたう英特直でまっ書いな サし

て第2章で検討

してきました.

*第2章(1-7)および(3-2-4)参照

文法では、「It」は「that」以下を代行しており、実質上の主語(このマニュアルではSのモジュール)は「that」以下であるとされている文章がここでの対象です.このマニュアルでは、一貫して、文章の頭から処理していくことを提唱しているので、次のように捉えます.

つまり、「It」が実質的にもSのモジュールであり、「that」以下は、状態を表現しているVのメインプレイヤーの「サポータト緑組」であるとしています.これによって「that」以下を先頭に持ってきて文章を理解するやり方を防いでいるわけです.変に分解せず、素直に頭から読み、また自分でも書いていくようにしたいものです.

3-1-1-5. spgre:ミニプレイヤーのSVO:サポート緑組の中で;(2)

0446 (P. 73) 0446 Although (以下ではあるが) the shopping cart model 再度注意 買い物カートモデル(は) is very flexible and intuitive, 例文の表示は、 たいへん柔軟でかつ人の習慣に沿っている、 それは有する it has ここでの対象 a downside の「緑組」を強 欠点も 調しており、こ (すなわちそこでは) in that it のマニュアル <MiniS> それは 標準の表示方 <MiniV> 必要とする requires many interactions 式とは異なり <MiniO> 多くの相互やり取り(を) 買い物客が行う by the purchaser. ます. 0651 (P. 74) 0651 The emergency call system 緊急通報システム(は) also contains 更に含む タイマー(を) a timer which is connected (そのタイマーは)接続されている to the arithmetic and logic unit 演算と論理ユニットに そして (そのタイマーは)起動される and is started (以下の時に) when the emergency call <MiniS> 緊急通報(が) 緑組 is activated. <MiniV> 作動を始める

サブステージ メインステージ ・サポート ・シンステージ ・サポート ・サポート ・サポート

*第1章(3-4)参照

サポート緑組の中のミニプレイヤーは上の例文のように自前のSとV、あるいはSVOを持っていて、構えは大きいのですが、ほとんどの場合は、詳細説明に出てくる役割のようです.

0651 の例文は、サポート青組(「which」以下)の中に存在している緑組です.もちろん優先度と重要度は先に出てくる青組の方が高く、緑組は更なる詳細説明に駆り出されているだけです.

3-1-1-6. spblu:ミニプレイヤーのSVO:サポート青組の中で

```
0321 (P. 59)
                                             0321
                                             本発明
The present invention
                                             (は)
is
a Web based operating system
                                             ウエブベースのオペレーティングシステム(である)
      that
                                             <MiniS>(そのOSは)
     provides
                                             <MiniV> 提供する
                                             <MiniO> 一般的なアクセス(を)
     general access
      to resources
                                             資源への
                                             (その資源は)分配されている/インターネットを通して
           distributed throughout the Internet.
1562 (P.69)
                                             1562
                                             クライアントコンピュータ
Client computers
                                             (は)
are
                                             コンピュータ(である)
computers
                                             <MiniS>(そのコンピュ - タは)
     that
                                             <MiniV> 典型的には要求する
     typically request
      information
                                             <MiniO> 情報(を)
                                             サーバーコンピュータから
           from a server computer
                 which
                                             <MiniS>(そのサーバーコンピュータは)
                 provides
                                             <MiniV> 提供する
                  the information.
                                             <MiniO> その情報(を)
```

*第1章(3-3)参照

サポート青組の「that」や「which」はミニ S プレイヤーです . SVO のプレイヤーを意識して眺めてくると、V の存在が鍵を握っていることが分かってきます .

文章を理解するためには、Vの意味を押える必要があります. 特許明細書で使われる Vの種類は、ありがたいことに極めて 限られているので、その意味でも理解しやすい文章であると 言えるでしょう.

3-1-1-7. spred vn11:ミニプレイヤーのSVO:赤組の中で;(1) VN「to 動詞」

0220 (P. 57) The functions implemented by the processing component provide the capability to process a plurality of received data elements which may be received in any order. and to add the geographic information of the received data elements to the respective segments of the segmented map representation to build up a map over time. 0870 (P. 101) The cost to print a color document is generally regarded as several cents per average page,

サポート赤組 V N (元動詞以下で名詞をサポート)先頭の「to 動詞」は元動詞としてミニ V プレイヤーであり、ミニ O プレイヤーに働きかけます.(0220)では O のメインプレイヤーをサポートしています.

0090 諸機能 搭載された/処理コンポーネントによって 提供する 実行力を <MiniV> 処理する <MiniO> 複数の受信したデータエレメント(を) (そのエレメントは)/受信される/どのような順序でも および capability <MiniV> 加える(実行力を) <MiniO> 地理上の情報(を) 受信されたデータエレメントの to process それぞれのセグメントに セグメントされた地図代表表示の 制作するための/地図(を)/繰り返し to add 0870 経費 <MiniV> プリントする <MiniO> カラー文書(を) 通常見なされている 数(4-6ぐらい)セントと 標準的なページあたり

(0870)では、S のメインプレイヤー「the cost」をサポートしており、全体で S のモジュールを形成しています. 赤組の中の VO が、日本語では当然 OV の順序であることを、再度意識してください. トコトン順序が違います.

3-1-1-7. spred vn11, vnv11:ミニS V O:赤組の中で;(2) V V、V N V「to 動詞」

0195 (P. 61)

Portable receivers

are able

to receive broadcasts

from any of the transmitters

and

are able

to display

a map

generated from the broadcast information.

1287 (P. 62)

A market determination module

accesses

the vehicle sales and dealer data structures

to determine

an ideal sales mix of vehicles

for each dealer

based upon a sampling of vehicle sales made in the dealer's local market.

サポート赤組はもっとも頻繁に使われますから、「to 動詞」を先頭とする赤組の中のミニ V プレイヤーとミニ O プレイヤーもそこら中に出現することになります .メインの SVO プレイヤーとあわせて、これらのプレイヤーが文章のリズムを作り出しています . 従って、OV の日本語のリズムとはまったく異なります .

0195 携帯受信機(は) are able できる <MiniV> 受信すること to receive <MiniO> 放送(を) どの発信者からの および できる to display <MiniV> 表示すること <MiniO> 地図(を) 生成された/放送情報から 1287 市場決定モジュール(は) アクセスする 自動車販売およびディーラーデータ構造(に) <MiniV> 決定するために <MiniO> 理想的な販売組合せ(を)/自動車の 各ディーラーに向けての 基づいての/サンプリングに/自動車販売の 達成された / ディーラーの地域市場で

コンポーネンントごとの直訳

ここまで、説明抜きで、上のようにコンポーネントごとの日本語直訳を示してきました.英語の順序のままに表示されていますから、もちろん、「日本語文章」にはなっていません.従って、この表示方式は、頭が日本語処理に切り替わることを、できるだけ防いでいることになります.

3-1-1-7. spred vn12, vnv12:ミニSVO:赤組の中で ;(3)VN、VNV「ing 動詞」

0260 (P. 101) Despite any functional advantages a new computer may have over its predecessors. a computer employing an improved microprocessor may not be a commercial success. 0620 (P. 201) The system can therefore activate an alarm using a mobile radio device in the event of the vehicle having a collision or being stolen, depending on the signal generator used.

「ing 動詞」を先頭にしての赤組VN、あるいはVNVも、たいていの場合は、ミニ O プレイヤーを持ちます.この「ing 動詞」形は、特許明細書の中のクレームにおいて「method claim」の場合の標準記述方式ですから、このマニュアルで充分に慣れておくことが大事でしょう.(0620)は第2章(4-8)で見てきたように、「using」は、直前のOのメインプレイヤー「alarm」をサポート

0260 機能上の諸利点にもかかわらず 新しいコンピュータが持っているはずの その諸先行機を超えて、 コンピュータ(は) <MiniV> 組み込んでいる <MiniO> 改良されたマイクロプロセサ(を) (意味)しないだろう 商売上の成功(を) 0620 システム(は) activate それゆえ作動さす 警報(を) alarm <MiniV> 使って <MiniO> モバイルラジオ装置(を) using 自動車の出来事の場合に <MiniV>持つ / <MiniO> 衝突を あるいは<MiniV> 盗まれた (それぞれは)使われる信号発生器に依存する(のではあるが)

しているのと同時に、Vのメインプレイヤー「activate」もサポートしている二役型の「赤組VNV」です.その次の「having」と「being stolen」は二役ではなく、単に直前の「vehicle」をサポートしているだけの「赤組VN」タイプです.サポート赤組の存在を手中にすれば、英語文章の読解および構築の半分はモノにしたと言えるのではないでしょうか.それぐらい重要な存在です.

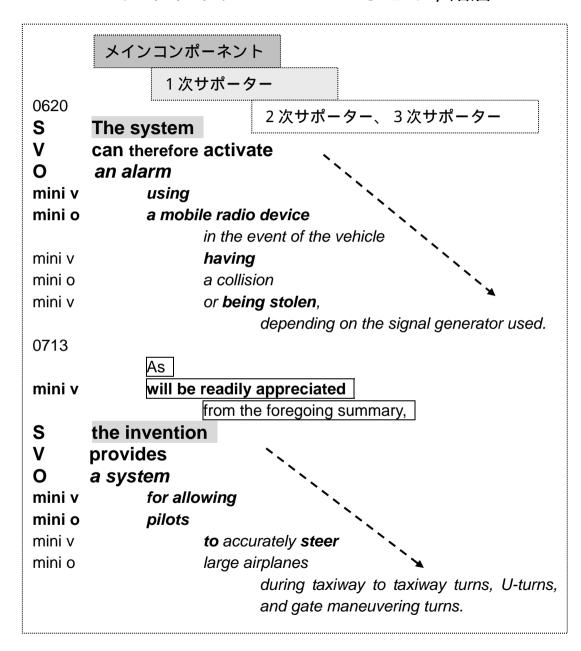
3-1-1-7. spred pv31, pnv31:ミニSVO:赤組の中で ;(4) PV31、PNV31

1035 (P. 64) Other Internet resources exist for transferring information, such as File Transfer Protocol (FTP) and Gopher. but have not achieved the popularity of the Web. 0713 (P. 203) As will be readily appreciated from the foregoing summary. the invention provides a system for allowing pilots to accurately steer large airplanes during taxiway to taxiway turns, U-turns, and gata manauvaring turns

1035 その他のインターネット資源(は) 存在する <MiniV> 転送することにおいて <MiniO> 情報(を) 例えばFTPやGopher しかし (それらの資源は)獲得していない ウエブの普及性(人気)(を) provide 0713 容易に評価されるであろうように a system 上述の要約から 発明(は) for allowing 提供する システム(を) ◀pilots <MiniV> 可能にするために <MiniO> パイロット(をして) ┫-' to steer <MiniV> 正確にハンドルをさばく <NiniO> 大型航空機(を) タキシーウエイからタキシーウエイへ、Uターン、ゲート入りターン において

*第1章(3-2-5) および第2章(4-9) 参照 前置詞を先頭にして、その後「ing 動詞」を伴う赤組 P V - PNV31」によるミニ V プレイヤー、ミニ 0 プレ イヤーの流れがここでの対象です.(0713) は上図に示 されているように、二重に、二役型のサポートがなされ ています. つまり、「for allowing」は「system」をサポートすると同時に「provide」もサポートしており、更に今度は「allow」という動詞の常用として、ミニ O プレイヤー「pilot」を伴うと同時に「to steer」も伴っていることになります.

3-1-1-8. ミニプレイヤーのSVO:まとめ;階層



メインとミニSVOの流れ:まとめ 英語文章の記述の流れは、縦軸と横軸のマトリックスの中でとらえることができます.*これは分類構成図そのものです.

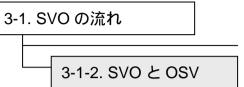
左の表示に見られるように、縦軸は、SVO の流れです.ここでは、メインプレイヤー の SVO に、それぞれのサポーターのミニ SVO が続きます.

横軸は、メインプレイヤーとサポーターであり、サポーターはその重要度に応じて、1次、2次、3次と段階に分けることができます.

全体としては、記述の順序が重要度の順序でもあることから、ここまでの例文表示のように、左上から右下に向けての流れで展開されていることになります.この流れが、第3章全体のテーマであり、この後もこのテーマに沿って、記述の順についるであり、立ちら右下への流れが、SVOの流れであり、幹から枝葉への流れであり、まて、どこで、いるだり、が、何を、どのように、どこで、いっなば」の5W1Hの流れでもあります.立ちく必要があります.

3-1-2. SVO の流れ:英語S V O と日本語O S V ; 概要





なぜSVOなのか

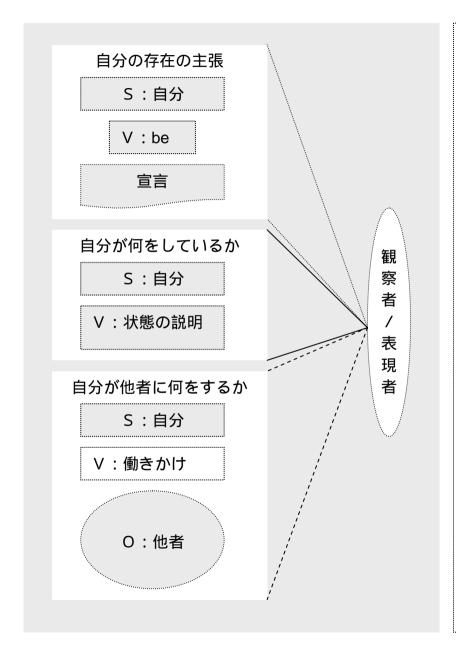
S の属性表明(宣言)および S の状態説明は、日本語の順序と基本的には大きな差はないので、比較的抵抗感無く処理できる表現形式と言えるでしょう。

一方、SからOへの働きかけは、大きく異なります.これは単に順序の違いだけではありません.その根底には、日本文化と西欧文化の基本的な違いがあります.つまり、日本文化にはSとOを対比させて、互いの存在関係を厳しく考え、識別することを避ける姿勢があります.従って、順序の違いを理解し、SVOの順序で書き、話せば良いのだなとするだけでは、解決しない課題が残ります.対立、対比を嫌う文化が、SVOで明確に表現することに抵抗する心情を生みます.簡単に言えば、われわれは、ビシッとSVOで書きたくないのです.書きたくない心情を持っていれば、結果として当然SとOの関係をぼかした文章表現として表れます.

英語と日本語の交流

自分で、英語で表現する時だけでなく、英語を日本語に翻訳するときにも、この心情が働いているのか、英語で極めて明確に書かれているSとOの関係が、日本語訳になるとその関係図式が不明瞭になってしまっている結果を、多く目にすることになります.同時に、この関係式を曖昧にして書かれている日本語文章を、明確な SVO 英語文章に翻訳することも、至難のわざとなるでしょう.

3-1-2-1. S V O と O S V: なぜ S V O なのか; 概要



3-1-2. S V O と O S V
3-1-2-1. なぜ S V O なのか

すべては自分から

英語を母語とする文化圏の人々の考え方の基本を、単純化の 危険を恐れずに述べるならば、すべては自分から発している ことにあります.従って、思考に基づいての表現は、以下の 3種に大別できます.

- (1)自分は何者であるかの宣言
- (2)自分が何をしているのか、状態の説明
- (3)自分が他者に何を働きかけているのかの説明

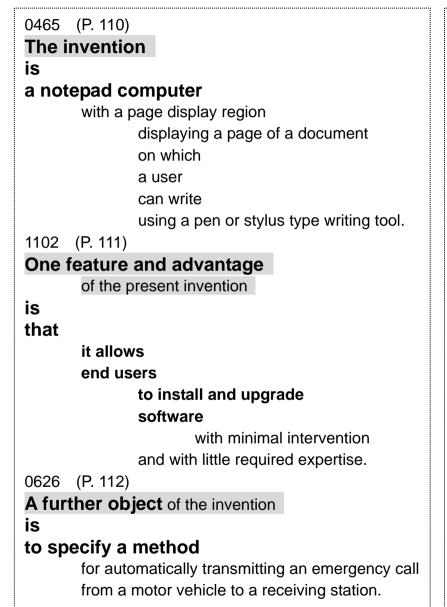
観察と報告

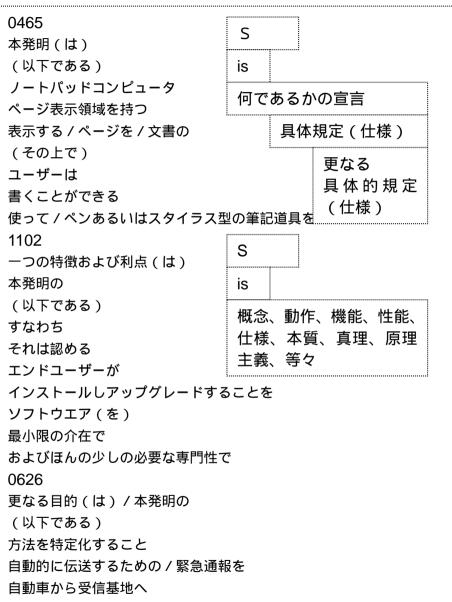
次に、主体としての自分を観察者の位置に置き、他者、自然、 事物、概念思想等を対象として眺め、報告するとき、上述の 3分野は以下のようになります:

- (1)主体(Subject)の属性は何であるか、できるだけ厳密に規定する
- (2)主体がどのような状態にあるのかを客観的に観察し、冷静に、詳細に記述する.
- (3)主体が対象(Object)に対して、何を、どのように、何のために働きかけているのかを客観的に観察し、その関係式を論理的に記述する.

この3分野は、既に、第2章で詳しく検討してきたところです.この(3-1)章では、日本語との違いを意識しながら、復習を兼ねて、なぜSVOの流れなのかをもう一度考えることにします.

3-1-2-1 VA: S V O と O S V: なぜ S V O なのか; (1) S の属性宣言





3-1-2-1 VS: S V O と O S V: なぜ S V O なのか;(2) S の状態描写

1318 (P. 122)

Images of the weather

generated by satellite photographs and radar networks

are familiar

to almost everyone.

0523 (P. 124)

lf

any one of a person's dimensions are different from the sizes

offered by a particular clothing manufacturer,

finding a good fit will be difficult

if not impossible.

0441

Therefore,

it

would be desirable to minimize

the sensitive information transmitted

when placing an order.

S がどのような状態にあるのかの記述は、SV の順ですから、基本的に日本語手順と同じであり、大きな抵抗感無しに処理できます.*但し「It...」の形式は別.

状態の報告は、当然、書き手の物の観方、考え、願望などの主観がその底に入り込んでいます.

1318

画像 / 天気の

生成された / 衛星写真やレイダーネットワークで なじみが深い

ほとんど誰にとっても

0523

(もし以下であるならば)

誰であれその人の身体寸法(が)

異なっている

サイズと

提供されている / ある衣料製造会社から 探すこと(は) / ピタリと合うものを 困難であろう

不可能ではないにせよ

0441

それゆえ

それ(は)

望ましい(と言えるだろう)

最小限にすること

伝送される取り扱い要注意の情報(を)

注文を出す際に

既知の事 実として 断定

ある状況、条件の下では、事態はこうなるだろうという、書き手の経験、観察に基づく報告

何々することは望ましいだろうと自分が考えていることを、客観的に、あるいは誰もがそう考えるだろう風に記述

それを、通常は表に出さず、できるだけ「客観的」に事実の報告という形で表現されます.書き手の主観を保持しながら、客観的装いで表現するときに多用されているのが、上の(0441)に見られるような、「It」の形式です.*これについては、第2章(3-1)で検討してきました.

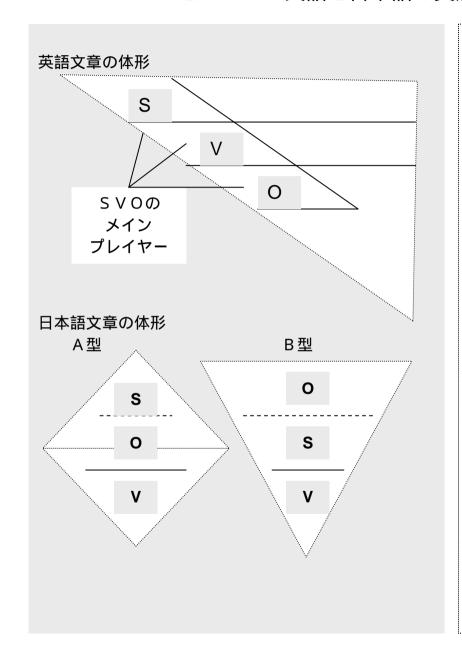
3-1-2-1 VT : S V O と O S V : なぜ S V O なのか ; (3) S から O への働きかけ

0200 (P. 171) 0200 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. S 誰が Who 松下電器産業(は) has announced 発表した development 開発(を) Vする Do of a map processing technology 地図処理技術に関する O 何を What which automatically processes (その技術は)自動的に処理する 地図(を) maps 具体的説明 into a simplified form 簡素化されたフォームに before (以下の以前に) 更なる詳細説明 they are transmitted to a PDA. それら(の地図が)伝送される/PDAに 0510 (P. 172) 0510 Using this critical information, 使うことによって/このクリティカル情報を a controller コントローラー(は) 適用する applies rules 規則(を) contained in a model モデルに含まれている 推定するために to estimate other critical dimensions その他のクリティカル寸法(を) 必要な生産に、 necessary for the production of a selected garment, 選択された衣服の and which are not easily ascertainable (そのクリティカル寸法は)簡単には取得できない directly by the customer 直接的には顧客によって without assistance. 手助け無しで

SがOに対して何をするのか.これが英語文化圏のもっとも基本となるものの観方、考え方であり、従って英語と日本語の違いがもっとも明白に現れるところです.

何をする(Do)のかの動詞は、極めてシンプルに表現されるのが普通で、説明の大半は、相手(対象物)の実体描写に費やされます.

3-1-2-2. S V O と O S V: 英語と日本語の交流: 概要





英語文章の体形

英語文章の体形は、図式的に示すと、左の図のようになり、 既に前の節で述べてきましたように、左上から右下へと流れ ていきます. *もちろん実際には常にメインプレイヤーが左隅 = モ ジュールの先頭に位置しているわけではなく前置のサポーターがいる 場合も多いのですが、図式化するとこうなります.

日本語文章の体形

日本語文章は、常に V が末尾に置かれさえすれば、そこにいたるまでの順序は、どうにでもできる柔構造ですから、左の図のようにA型(ひし形)でもB型(逆三角形)の形でも表現することが可能です..

英語文章の日本語翻訳文章が、一読して意味が把握できないものになっている場合に頻繁に出会います.この原因は、ほとんどの場合、Aのひし形で翻訳し、SとVの間に大きなOの塊りが挿入されていることにあります.

また、A型とB型の区別の意識も無く、先にも述べましたように、SとOの関係の明確化の意識が低いままで書かれた日本語文章を、英語に翻訳するのは、たいへんな労力を要する作業となります.

B型で翻訳する、B型で(オリジナル)日本語を書く この問題の一つの解決策として、B型で記述する方法の有効 性を検討して見ることにします.

3-1-2-2. S V O と O S V : 英語と日本語の交流;日本語文章を O S V で書く;(1)

0403

サーバーシステム(は)

受信する

購入者情報(を)

(それは以下を)含む

認証/購入者の

支払い情報

出荷情報

クライアントシステムからの

0539

一つのシステムにおいて

個人(は)

着る

特別の衣服(を)

有した/(寸法)測定装置を

(その装置は)「読み」取れる/システムで

コンポーネント日本語首訳

0403 (P.173)

The server system

receives

purchaser information

including

identification of the purchaser, payment information, and shipment information

from the client system.

0539 (P. 173)

In one system,

the individual

wears

a special garment

having measuring devices that can be "read" by the system.

0403

クライアントシステムからの 購入者認証、

支払い情報、

および出荷情報を

含む

購入者情報を

サーバーシステムは

受信する.

0539

一つのシステムにおいて、

システムで「読み取り」可能な

測定装置を有する

特殊な衣服を

個人は

着る.

英語原文の分割表示

OSV順序で日本語文章に変換

第2章の4「SからOへの働きかけ表現」の中の例文を材料にして、英語と日本語のSVOの違いを意識しながら、交流の道を探ります.曖昧な表現、不明確な表現をできるだけ排除するための一つの方法は、SVOのメインプレイヤーをできるだけ近接して配置することにあります.これによって、受け取り手も、素早く誤解無

「/」は

ミニプレイ

ヤーのVO

の順を再現

するために

挿入されて

います

く、読み取ることが可能になります.ここで提案しているのは、日本語の柔構造を利用して、徹底して OSV で表現する方法です.重要事項(メインプレイヤー)が先に来るトップへビーの英語に対して、V が末尾に来るボトムヘビーの日本語を更に徹底するわけです.この OSV でオリジナル日本語を書けば英語への転換も容易になるはずです.

3-1-2-2. 英語と日本語の交流;日本語文章をOSVで書く;(2)

0137 移動型ナビゲーションシステム 搭載された 組み込み型システムとして 車輌に 制限する 選択肢の数(を) 提供されている / ユーザーに ナビゲーションシステムの (以下に)基づいて 事前にセットされた好みと あるいは個人化された情報に 0201 簡素化された地図(は) 持つ 縮小されたデータサイズ(を) 比較しての / 元の地図と ということで 伝送されうる / より早く 同様に より容易である / 読むことは PDA画面で

0137 (P. 172) A mobile navigation system implemented as an embedded system in a vehicle limits the number of choices presented to the user of the navigation system accordina а predetermined set of preferences or personalized information. 0201 (P. 172) The simplified maps have a reduced data Size compared with the original maps and so can be transmitted more quickly as well as being easier to read

0137 ナビゲーションシスムを持つ ユーザーに提供されている 事前にセットされた好みや 個人化された情報に 基づいての 選択肢の数を 車輌の中に 組み込み式で 搭載されている 移動型ナビゲーションシステムは 制限する. 0201 元の地図と比較すると 縮小されたデータサイズを 簡素化された地図は 持っており それによって より早く伝送されうるし また PDA画面上での 読み取りはもっと容易になる.

(0137) この例文は、S のモジュールが大きいので、 SVO を密着させて記述することができません.S のモジュールであまりゴタゴタと説明を付け加えることが 好まれないのは、V との距離が遠くなるためもあるので しょう.

(0201)この例文は、V のコンポーネントを3個も持っているので、S との関わりが希薄になる危険性があります.特許明細書ではあまりお目にかかれない文章です.

3-1-2-2. 英語と日本語の交流:日本語文章をOSVで書く;(3)

0078 提供するために/軍隊に 位置判定システム(を) 米国国防省(は) (DOD) 創案した システム(を) (それは)極めて正確に位置確認する いかなる指示座標点でも 3次元空間における. 0511 用いて/実際のおよび推定値の クリティカル寸法(を) コントローラ(は) 判定する パターンデータ(を) (そのデータは)使われる/制作するのに 注文服(を) (その服は)提供する/格段の適合性を 以下よりも (すなわち) 顧客が 典型的に経験するであろう 小売商品の購入において 類似の大量生産衣服の

0078 (P. 175) To provide the military with a location determination system, the U.S. Department of Defense (DoD) has devised a system that can very accurately locate any point in three-dimensional space. 0511 (P. 176) Using the actual and estimated critical dimensions. the controller determines the pattern data which is used to produce custom-made clothing which provides a superior fit to that which a customer would typically experience from the retail purchase of a similar mass-produced garment.

0078 位置判定システムを 軍隊に提供するために、 3次元空間の いかなる指示座標点でも 極めて正確に位置確認できる システムを 米国国防省は (DOD) 創案(発明)した. 0511 実測のおよび推定の クリティカル寸法を用いて、 類似の大量生産衣服の 小売での購入において 顧客が 通常経験するであろう ものよりも 格段の着心地を提供する 注文服の 制作に使われる パターンデータを コントローラは 判定する.

(0511)Oのモジュールが大きい、典型的な文章です.これをSとVの間に挟むと、一読不明の訳文になってしまいます.

3-1-2-2. 英語と日本語の交流:日本語文章をOSVで書く;(4)

0405 サーバーシステム(は) 送る クライアントシステムに 確認された顧客認証(を) およびHTML文書(を) 確認証明している/商品を および含む / 注文ボタンを 1528 これ(は) 意味する (以下を) ブラウザープログラム(は) もはや活動していない (以下の間には) ビューアーが活動している 1577 この例においては われわれは 仮定する (以下を) 文書14(は) 蓄積される 遠隔地にあるサーバーB上に

0405 (P. 178) The server system sends to the client system the assigned client identifier and an HTML document identifying the item and including an order button. 1528 (P. 180) This means that the browser program is no longer active while the viewer is active. 1577 (P. 179) In this example, we assume that document 14 is stored at a remote location on server B.

0405 確認された顧客認証と 商品を確認証明し 注文ボタンも含んでいる HTML文書を クライアントシステムに サーバーシステムは 送付する. 1528 ビューアーが動いている 間は ブラウザープログラムは もう動いてはいない ことを これは 意味する. 1577 この例においては、 文書14は 遠隔地にあるサーバーBに 蓄積されている ものと われわれは 仮定する.

(0405)誰に、何をというダブル O の例文です. 「identifying」以下は「document」をサポートして いる赤組です.いささか線が錯綜しています.次の二つは、「that」以下が丸ごとOのモジュールの例文です.

3-1-2-2. 英語と日本語の交流:日本語文章をOSVで書く;(5)

0923

最近、

無線電話サービスプロバイダー(は)

更にまた始めた

提供すること(を)

無線アクセス(を)

インターネットで分配されているデータに セルラー通信リンクを介して

1077

すなわち、

ユーザー(は)

頻繁に欲する

変更することを

特定のセットを / 命令の

実行される / コンピュータで

加えるための/新しい特徴を

および除去するための / バグを

0923 (P. 183)

Recently,

wireless phone service providers

also have **begun**

to provide

wireless access

to Internet distributed data through cellular communications links.

1077 (P. 182)

That is,

users

frequently want

to change

the particular Set of instructions

to be performed by the computer

to add new features

and to fix bugs.

0923

最近になって、

セルラー通信リンクを介して

インターネットで得られるデータに

無線アクセスを

提供することを

無線電話サービスプロバイダーが

更にまた始めた.

1077

すなわち、

新しい特徴を付加するためと

バグを取り除くために

コンピュータで実行される

命令の特定のセットを

変更することを

ユーザーは

頻繁に望む.

*第2章(4-4)参照

「to 動詞」が O のメインプレイヤーの場合です.これが 更に O を伴いますから、コンポーネントごとに日本語に 変換すると、O が二つ並ぶことになります.一般的には、 (0923)では「提供することを始めた」、(1077)では「変 更することを欲する」と捉え、O のプレイヤーは一つと見 なされます.既に第2章で説明してきましたように、この マニュアルではそのような捉えかたは採用していません. つまり、例えば(1077)では、"ユーザーは望む - (何を)変更することを - (何を)命令セットを - (どのような)コンピュータで実行される - ..."というように、頭から順に処理していくやり方を提唱しているからです。「変更することを欲する」と捉えると、そこでは既に、日本語処理の順序になっていることに注目してください。英語OSを頭の中にインストールするためには、できるだけ日本語処理手順を排除しなければならないのです。

3-1-2-2. 英語と日本語の交流:日本語文章をOSVで書く;(6)

0216 最初の面において、 発明(は) 提供する 分配の方法(を) 地理上の情報の モバイル装置に 経由して 無線通信ネットワーク(を) (その)方法は(以下を)含む: 生成すること 複数のデータエレメント(を) 含む 地理情報(を) (その)各データエレメント(は) (以下に)関係し(以下を)含む 識別子(を) 特定の単独セグメントの セグメントされたマップの; および放送すること データエレメントを 経由して 無線通信ネットワーク(を) 受信されるために モバイル装置によって

0216 (P. 188) In a first aspect, the invention provides a method of distribution of geographic information to mobile devices via a wireless communications network. the method including: generating a plurality of data elements to contain the geographic information. each data element relating to and including an identifier of a specific single segment of a segmented map; and **broadcasting** the data elements via the wireless communications network for receipt by the mobile devices.

先ず最初の点として、 無線通信ネットワークを 経由して モバイル装置に 地理情報を 分配する方法を 本発明は 提供する、 その方法は以下を含む: 地理情報を 含んでいる 複数のデータエレメントを 生成すること、 セグメントされたマップの 特定の一つのセグメントの 識別子に 各データエレメントは 関係し、それを含んでいる; および モバイル装置によって 受信さるべく 無線通信ネットワークを経由して そのデータエレメントを 放送すること.

0216

(0216)クレーム文の記述方式を転用した文章です、「ing 動詞」のミニ V とそのミニ O を認識できれば解読できます。

3-1-2-2. 英語と日本語の交流:日本語文章をOSVで書く;(7)

1291 同様に 各小売ディーラー(は) 関心がある 獲得することに 自動車(を) メーカーから (その自動車は) 顧客にすぐに売れる 1301 理想的な販売組合せ ディーラーにとって 基づく サンプリングに 自動車販売の 達成された / そのディーラーの地域市場で あらかじめ設定された販売期間での

1291 (P. 146) Likewise. each retail dealer is interested in acquiring vehicles from the manufacturer which can be quickly sold to customers. 1301 (P. 143) The ideal sales mix for a dealer is based on a sampling of vehicle sales made in the dealer's local market during a predefined sales period.

同様に、 顧客にすぐに売れる 自動車を メーカーから 入手することに 各ディーラーは 関心が強い. 1301 あらかじめ設定された販売期間で ディーラーの地域市場で達成された 自動車販売の サンプリングに

*第2章(3-2)参照

Sの状態表現においては、英語と日本語の順序はどうなるのかを、簡単に検討しておきます.上の例文で見られるように、状態、状況の具体的説明は、日本語ではすべて文頭部分に配置されます.説明が短い場合は、Sの後に状態説明を入れて、Vで締めくくる形式の方が自然であろうと思われますが、ここでは、具体説明をともかく先に出し、SとVを近接させる日本語表現にこだわりました.

(1301)を S - V の具体的説明 - V の順で表現すると、次のようになります:

基づく.

ディーラーにとっての

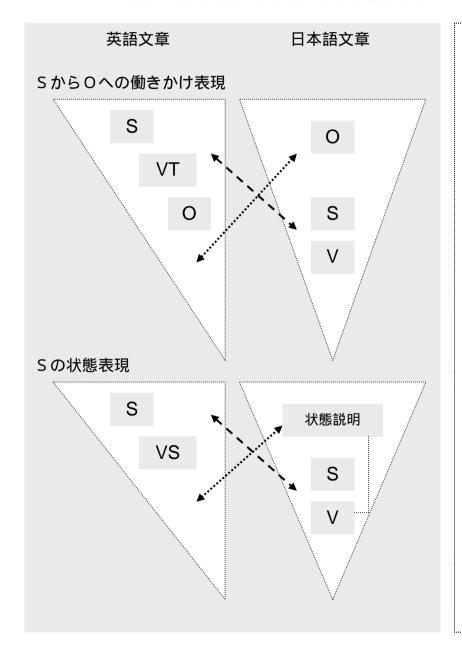
理想的な販売組合せは

1291

"(S)ディーラーにとっての理想的な販売組合せは、-(状況の説明) あらかじめ設定された販売期間においての、そのディーラーの地域市場での、自動車販売のサンプリングに-(V)基づく".

説明として挿入された部分は長くは無いのですが、やはり S と V が遠く離れると、意味の把握に支障がありますし、訳文の場合は、英文で示されている強弱(太字で大きなサイズで示した言葉)がぼけてしまう惧れがでてきます.

3-1-2-2. 英語と日本語の交流:日本語文章をOSVで書く;まとめ



日本語で明確に書くために

特許明細書(Patent Specification)に限らず、製品仕様書 (Product Specification)、システム仕様書(System Specification)などを、日本語で明確に書くためには、意識して、Sを明確に配置することは基本要項です.しかし、それだけでなく、SとVをできるだけ近接して配置することが、次の重要事項となるでしょう.

例えば、特許明細書を、意識的に、左の図の如く逆三角形で書いておけば、それを英文に翻訳する作業は極めて機械的にでき、量的にもその作業は大きく軽減されるでしょうし、骨組みの記述がそのまま英文に反映されるので、正確に転換することが保証されることになるはずです.

分かりやすく正確な日本語文章への翻訳

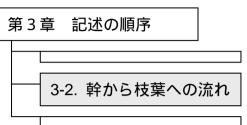
また、もし、英文特許などを日本語に翻訳する作業が要求されたときには、ここまでの例文で試みてきたように、左図のように逆三角形で転換すれば、英文の構造を反映して、骨組みの記述を再現しながら正確な翻訳が可能となり、また、一読してポイントが分かる読みやすい日本語に仕立てることができるはずです.

英語と日本語の交流

それゆえ、処理手順が大きく異なる英語と日本語の間にも、 交流は可能である、と言えるのではないでしょうか.発明、 技術、製品、システムなどは、文化を超えて、世界に普遍の 事柄ですから、その記述においても、文化の色合いの濃い通 常の日本語文章記述は脇に置いておいて、英語と交流できる、 人工的な、オープンな日本語記述を心がけるべきだし、それ は充分に可能であると思われます.

3-2. 幹から枝葉への流れ: 概要





幹から枝葉へ

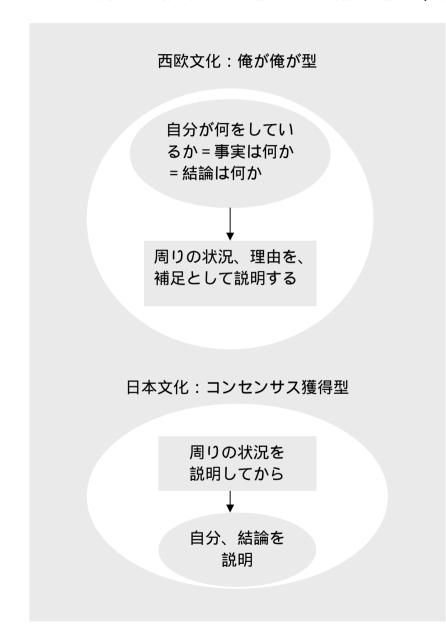
この(3-2)では、英語と日本語の表現の順序の違いを意識しながら、別の観点から英語の流れを確認していきます. 主流の流れは、幹から枝葉へです.

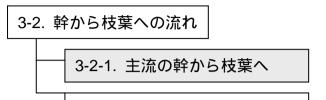
笑い話ですが、英語での会議は、各人の発言の冒頭の部分だけ聞いておけばよい、その後の説明は眠っていても問題ない、と言われます.日本語での会議は、前半部分は眠っていても大丈夫、最後の部分だけ確認しておけば、ということです. 条件、状況から本題へ

もちろん、英語の表現順序にも、日本式に、最初に仮定の条件や、それまでの流れの説明から始めていく方式も存在します.日本人であるわれわれには、ありがたい順序なのですが、残念ながら、この流れは主流ではありません.つまり、使われる頻度から言えば、統計を取ったわけではないので断言できませんが、感じでは2から3割ぐらいのものでしょう. 俺が俺がの英語

というわけで、やはり英語の主流は、「俺が俺が」の、あつかましい表現であり、われわれが英語で表現するときには、本来の控えめな態度は捨てて、大きな声で、先ず言いたいことを先に述べる方式を取る必要があります.そのようにしないと、当方の主張点が充分に理解されない惧れがあります.

3-2-1. 幹から枝葉への流れ:主流の流れ;幹から枝葉へ;概要





文化に根差す表現順序

ここまでに何度も述べてきましたように、表現の順序ともの の考え方、存在のあり方とは密接な関係があります.

英語の SVO の流れは、その文化の底流にある対立、対比のものの観方、考え方にあることを、前の節で見てきました. 俺が俺がの流れ

もう一つの順序が、ここで検討する「俺が俺が」型の流れです.常に自分が中心であり、すべてはそこから始まる考え方であり、それが記述の順序になって現れます.つまり、言いたいことを真っ先に、明瞭に、すなわち簡潔に述べる.なぜそのように考えるのか、言うのかをその後からおもむろに説明するという順序です.

コンセンサス獲得型

日本語の順序は、自分や自分が出した結論の、周りの状況や 理由、原因を説明してから主張にいたる流れです。存在の在 り様がそのようになっており、日本語もその順序でしか表現 できません。つまり、一つの文章の中で、結論を先に述べて、 その後説明をつなぐ方法はありません。英語式順序で書くた めには、(英語が一つの文章で書けるところを)結論と説明を 別の文章に分けるしか方法がありません。

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ; (1) 三語で結論を言う

0184 (P. 171)

The invention

overcomes

the problem

of lack of currency

of static information distribution via CD-ROM,

and

the problem

of the cost

of lengthy connections to the Internet

which is

a requirement

of some dynamic solutions.

問題の内容

その問題がでてくる状況、原因

二番目の問題の内容 その原因

だから解決策が必要だ という付けたし 0184

本発明(は)

克服する

問題(を)

最新性の欠如(という)

静的な情報配布(による)

メインプレイヤー

三語

CD-ROMを介しての、

および

問題を

経費(という)

長々とした接続(による)

インターネットとの

(その問題は)

要求事項である

何らかの動的な解決(への)

幹から枝葉への流れを際立たせるために、上の表のように、ここまでより更に細かく、4段あるいは5段に段階を設けて、例文を表示します.下へ、右へ行くほど重要度が低い、細部の説明になることを示しています.

メインプレイヤーは、当然一番左端に位置し、太字体で、 かつ一つ大きなサイズで示されています .メインプレイ ヤーに密着してメインコンポーネントを形成している サポーターは普通の太字体で表示されています .

(0184)

この文章は何を表しているでしょうか.本発明は問題を克服した(する)という宣言です.それが文章の骨組み

になっており、その後に、どのような問題なのか、具体的説 明が付加されています.

日本語での展開方法

われわれの、日本語での、通常の展開順序で行けば、"これこれの問題が現在はあるので、それを、本発明は克服するのですよ"となるでしょう、状況の説明から入るのは、われわれ日本人の文化であり、表現の順序はその現れであり、更に、その順序で記述しないと日本語として成立しないことになります。そのことは、上表の、コンポーネントごとの直訳をそのままつなげても、日本語の文章にはならないことで、容易に分かります。

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(2) ズケズケ言う

0847 (P. 180)
Some of these solutions
recognize
that

some Web-based documents
include
objects
that cannot be replicated
in hardcopy versions
of the documents,
but
these solutions

an accurate replication

still attempt

to provide

解決策は認識して いる 以下のような 事実があることを

しかし まだ試みている 何とかしようと

0847 それらの解決策の幾つか(は) 認識している (以下を) ある種のウエブベースの文書(は) 含む オブジェクト(を) (そのオブジェクトは)複製できない ハードコピー版においては、 (そのウエブベースの)文書の しかし それらの解決策は まだ企てている(試みている) 提供すること(を) 正確な複製(を) ソフトコピー版の 文書の

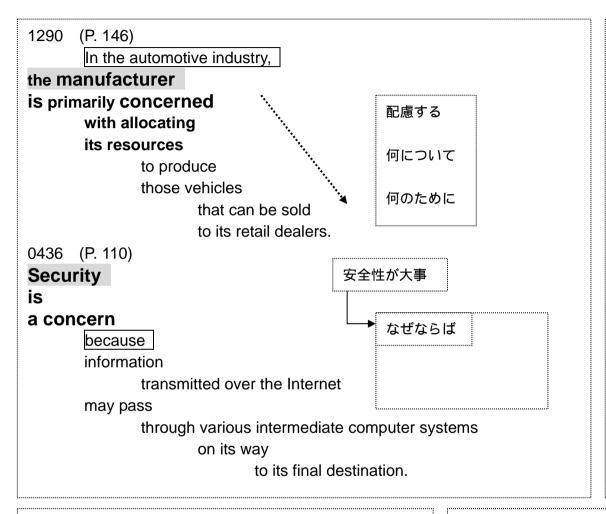
この例文は、(書き手が事実と判断している)状況の報告です.どのような現実を認識しているのか、説明が長くなるので「that」で括って、その中で展開しています.更に、そのような事実があるのに、まだ、何とかしてウエブベースの文書(=ソフトコピー版)をそっくりそのまま(ハード版で)再現しようとしている.(馬鹿じゃないの)という感じの記述になっています.「recognize」しているのに「still attempt」している、がこの文章の柱となっています.

of the softcopy version

of a document.

われわれ日本人にとっては、どぎつい表現に感じられます. 私ならば、「that」以下の状況を述べて、"そのような事実はわかっているのに、まだ試みているようですよ"、とやんわりと言いたいところです.一般に行われている翻訳の仕方ではそのような言い方になります.つまり、元々の英文の、どぎつい言い方はどこかに隠れてしまいます.これが、日本語翻訳だけを読んで理解したつもりになることの危険性でもあるわけです.内容そのもの(つまり書かれている事実)は理解できても、その雰囲気は捉えられないことになります.

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(3) 肝心の事項を先に言う

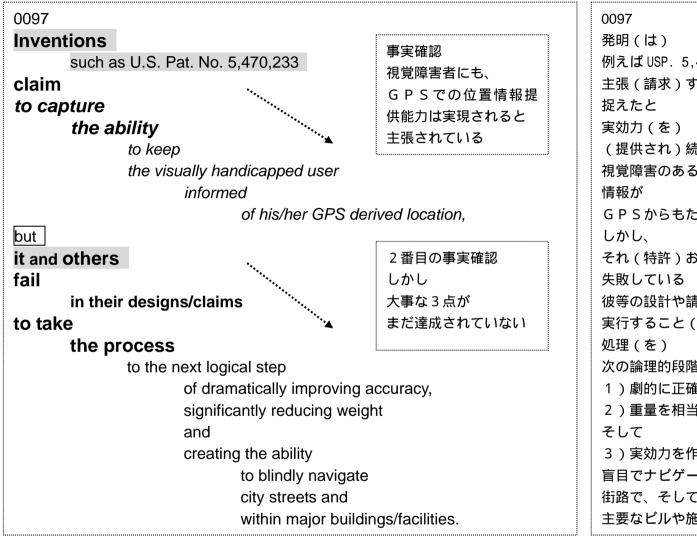


1290 自動車産業界においては、 製造業者(は) 先ず第一義的に考慮する 配分することに 資源(を) 生産するために それらの自動車(を) (それらは)販売できる 小売ディラーに 0436 安全性 (が) 関心事 (なぜならば) 情報 伝送される / インターネットを通して 诵過する 様々な中間のコンピュータシステムを通して / その途上で その最終目的地への

状況を考察してきて、"安全性が大事だ"、という結論に達したので、記述においては、その結論を先に"ドン"と出す形になっています。自分が出した状況判断を何よりも先に大きな声で述べていることになります。その後で、なぜそうなのかを具体的に説明しています。

このことからも分かるように、ともかく、結論とか意見とか、 事実はこうだということを先に出してくるのが、英語の特徴 であり、われわれが英語で表現するときには、一時、控えめ な態度を脇に置いておいて、彼等のやり方にならって、あつ かましく大きな声で述べる態度が必要になるでしょう.

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(4) 事実確認



例えば USP. 5,470, 233 主張(請求)する (提供され)続けるという 視覚障害のある利用者に GPSからもたらされた彼の位置の、 それ(特許)およびその他(は) 彼等の設計や請求項において 実行すること(を) 次の論理的段階への 1)劇的に正確度を向上する(という) 2)重量を相当に軽減する(という) 3) 実効力を作り出す(という) 盲目でナビゲートする 街路で、そして 主要なビルや施設の中で

USPXXは主張している、しかしYYはできていない、という(自分の判断による)事実確認報告.

この後、当然、自分の発明は、それら未達成事項を解決している、という主張につながっていきます.

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(5) 事実の補足説明; 一般から具体へ

0634 (P. 54) Consequently, the emergency call can therefore also be activated even before the collision occurs, that is to say at an instant when the emergency call system is still operable. 0764 (P. 54) Therefore. the wearable computer is usually carried around without having to be stowed in a bag and hand-carried like luggage. 0795 (P. 35) The chassis is formed of a material with good thermal conductivity, such as aluminum or magnesium.

(従来技術では、緊急通報装置は、衝突すると壊れて通報を発することができない惧れがあった。)この発明では、衝突を予測することによって(この文章の前に述べられている)、直前に通報を発することができる。

持ち運ばれるが (従来のように)バッグ に入れて荷物のように ではなく

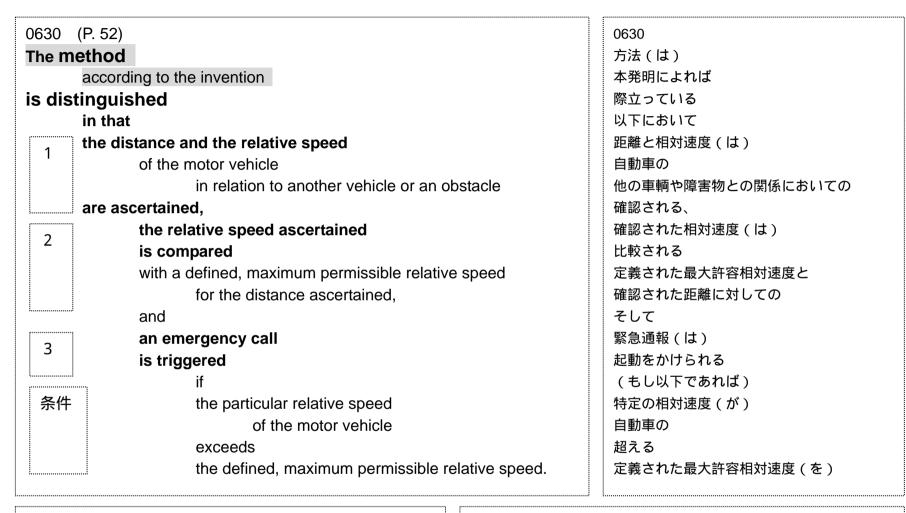
材料 特性を持った 例えばアルミ ▼

0634 その結果、 緊急通報(は) それゆえ更にまた作動しうる (以下の事前であっても) 衝突が 生じる、 すなわち、言うならば その瞬間において (その時とは) 緊急通報システム (が) まだ稼動可能な状態である 0764 それゆえ、 身体装着型コンピュータ(は) 通常、持ち運ばれる バッグの中に格納されること無しに 手で持ち運ばれること無しに / 荷物のように 0795 シャシー(は) 形成される 材料(で) 熱伝導性が良い物で 例えばアルミとかマグネシューム

(0795)一般的に先ず「材料で」と示し、次いでどのような特性を持った材料なのかを示し、次いで具体的に

名称を列挙すると言う、典型的な、一般から具体的記述の流れが示されています.

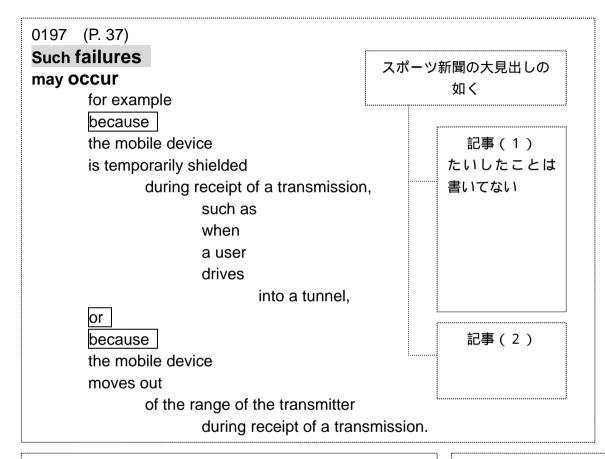
3-2-1. 主流の流れ:幹から枝葉へ:(6)機能動作展開の段階的記述



請求されている発明の装置が、どのように作動するのかの説明.距離と速度が確認され、次いでそれが比較され、その結果の値が<u>条件を超えていれば</u>、緊急通報が起動される.*と記しましたが、元の英文章では、「if」以下は一番最後に記されています.

*新聞記事や文学書では、記述が単調になるのを避けるため、同じ事柄を別の言葉で置き換えて述べるのが一般的ですが、特許明細書では、もちろん、明確化のために、同じ言葉(単語)を何度でも登場させます.

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ: (7) 事象の具体的説明



0197 そのような不具合(は) 起こりうる 例えば (以下の場合) モバイル装置(が) 一時的に遮断される 伝送を受信中に 例えば (以下の時) ユーザー(が) 走らせる トンネルの中に、 あるいは (以下の場合に) モバイル装置(が) 外に出る 伝送の地域範囲(の) 伝送を受信中に

幹から枝、枝から葉への展開の感じは、相当につかめたのではないでしょうか.上の例文は、どのような時に、そのような不具合が生じるのかの、具体的な説明です.書き方の順序で言えば、スポーツ新聞の「大見出し」に似ています.そのキャッチコピーで一目を惹きつけ、新聞を買わせようという魂胆です."そのような不具合は生じるだろう"、と見出しで注意を惹きつけ、その内容

を次に読ませようというわけです.読んでみると、何だ、たいしたことが書いているわけではないな、と失望するかも知れません.トンネルの中に車が入ったりエリア外に出れば、通信が途絶えるのは当り前じゃないかと.ともあれ、自分で英語文章を書くときには、先ずスポーツ紙の見出しを書くつもりで頭の部分を書くと良いのではないかとも思えます.

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(8) それが目的です

0289 (P. 68) lt is 左上から右下への典型的な流れ an object of the present invention to provide improved methods of operating a multi-mode microprocessor that will enable サポート書 a mixture of programs 組による、 designed to run 提供される in the various modes 方法の詳細 of the microprocessor 説明 to be efficiently executed in a multi-tasking environment. 0344 (P. 112) The object of this invention is to provide a web-based operating system that gives its users サポート general access to arbitrary resources 青組による、 distributed 提供される throughout a public network of computers, OSの詳細 specifically the Internet. 説明

0289 それ (が) 目的 本発明の 提供すること 改良された方法(を) マルチモードマイクロプロセサの動作 (そのオペレーティングは)可能にする 混合(を)/プログラムの 設計された/走るように 様々なモードにおいて マイクロプロセサの 効率的に実行するために マルチタスク環境において 0344 目的 この発明の (は) 提供すること ウエブベースのOS(を) (その05は)そのユーザーに与える 通常のアクセス(を)/任意の資源への (その資源は)分配されている 一般ネットワークを通して/コンピュータの 特にはインターネット

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(9) それは望ましい; 願望、主張とその内容

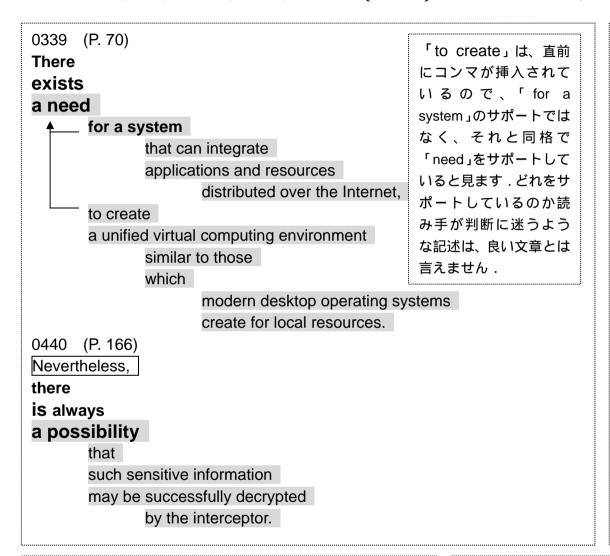
0734 (P. 68) 0734 lt それ(は) 書き手の主張(提供することは望ましいと)を、 is also desirable また望ましい 客観的装いで述べたもの 提供すること to provide 窓ガラスワイパー刃清掃システム(を) a windshield wiper blade cleaning system (そのシステムは)取り除く that removes accumulated ice, snow and other contaminants 積み上がった氷、雪その他のごみ(を) from windshield wiper blades 窓ガラスワイパー刃から to allow 可能にするために for proper wiping action 適切な拭い去り動作を of the wiper blades. ワイパー刃の 0892 (P. 129) 0892 上に同じ.書き手が主張してい lt それ(は) る、主張を柔らかくするため 特に利点があることになろう would be particularly advantageous 「would」を挿入している 提供すること to provide プリント前処理(を)/構造的文書の pre-print processing of structured documents prior to generating a hardcopy of the document 生成する前に/文書のハードコピーを that has been requested (そのことは)要求されている by a user of a browser application. ユーザーから / ブラウザーアプリの 0888 (P. 128) 0888 Hence, このことから それ(は) 上に同じ、書き手が、適切ではないと判 would not be appropriate 適切ではないだろう 断している. to create and deploy 生成し活用すること a print driver プリントドライバー(を) with built-in, content-reduction, functionality. 組み込み式のコンテンツ削減機能性を持つ

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(10)動作とその詳細説明

```
0109 (P.164)
Unit
operates
       in similar fashion
       as typical GPS'
              with the main differences
                      being in application and display.
1556 (P. 164)
Data
may move
       from server A to server B
              through
              any number of
              intermediate servers and communication links
              or other computers and data processing equipment
                      not shown in FIG. 2
                      but symbolically represented
                      by Internet 100.
0041 (P. 175)
The act
       of inserting two Smart Card devices
              into the reader
automatically starts up
an application
       which reads the details
       (including the electronic addresses)
               from the two cards.
```

```
0109
ユニット(は)
作動する
同様のやり方で
典型的なGPSと
主たる相違点は
存在する / アプリケーションと表示に
1556
データ(は)
動くだろう
サーバーAからサーバーBへ
(以下を通して)
特定できない数の
中間サーバーと通信リンク(を)
叉は他のコンピュータや DP機器(を)
図2には図示されていない
しかし象徴的に表わされている
インターネット100で
0041
行為(は)
挿入する / 二個のスマートカード装置を
読み取り機に
自動的に開始する
アプリケーション(を)
(そのアプリは)詳細を読み取る
{電子アドレスを含む}
二枚のカードから
```

3-2-1. 主流の流れ: 幹から枝葉へ:(11)「There is」の中の幹から枝葉



0339 (そこには) 存在する 必要性(が) システムへの 統合できる アプリケーションと資源(を) 分配されている / インターネット上で 創出するための 統一された仮想コンピュート環境(を) 以下と同様な (すなわち) 現代のデスクトップOS(が) ローカル資源に対して作り出している 0440 それにもかかわらず、 (そこには) 常に存在する 可能性(が)(危険性が) (すなわち) そのような取り扱い要注意の情報(が) うまく暗号解読されるかもしれない 途上介入者によって

そこには存在する、と先ず述べる、典型的な文章です. ここでの「be 動詞」は、存在するという意味の自動詞であることは、第2章(3-5)で説明しました. これで、先ず文頭でズバリと要点を述べる、幹から枝葉への流れの検討を、ひとまず終えることにします.

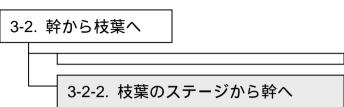
3-2-2. spsus/sts:幹から枝葉へ:枝葉のステージから幹のステージへ;概要

サブステージ 仮定、条件、理由、原因など をメインステージの展開の前 に記述する

メインステージ 幹のメインコンポーネントか ら見ると、サブステージの展 開は枝葉となる

ステージサポーター メインコンポーネントで本論 を展開していく上での 導入部の枝葉

> 本論 (幹) メインコンポーネント



枝葉から幹へ

ここまで見てきましたように、英語文章は、幹から枝葉への 流れが主流ですが、ステージの観点で眺めたとき、枝葉から 幹への流れがあることに気が付きます.

その一つは、サブステージからメインステージへの流れであり、もう一つは、ステージサポーターからメインコンポーネントへの流れです.

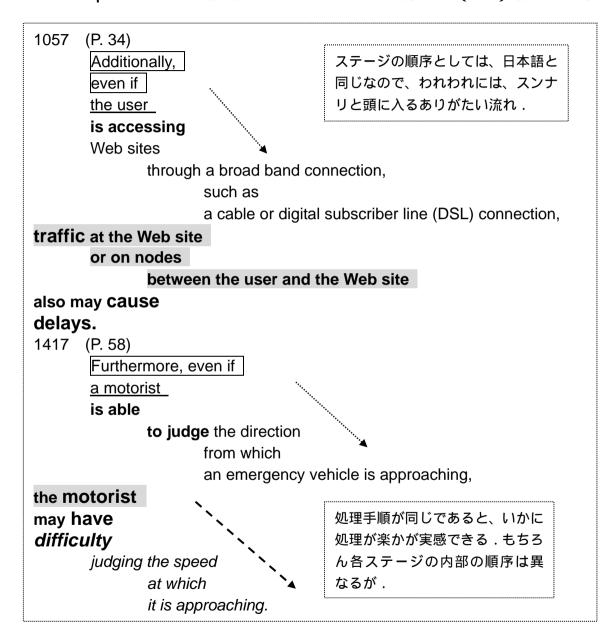
サブステージ先頭は少ない

幹から枝葉へという標準の流れに逆らう形となるためか、サブステージで理由、条件などを展開してからメインステージにつなぐ形は一般的とは言えないようです.この流れは、日本語処理の順序でもあるので、われわれ日本人にはありがたいのですが、残念ながら主流ではありません.

ステージサポーターから本論(幹)展開

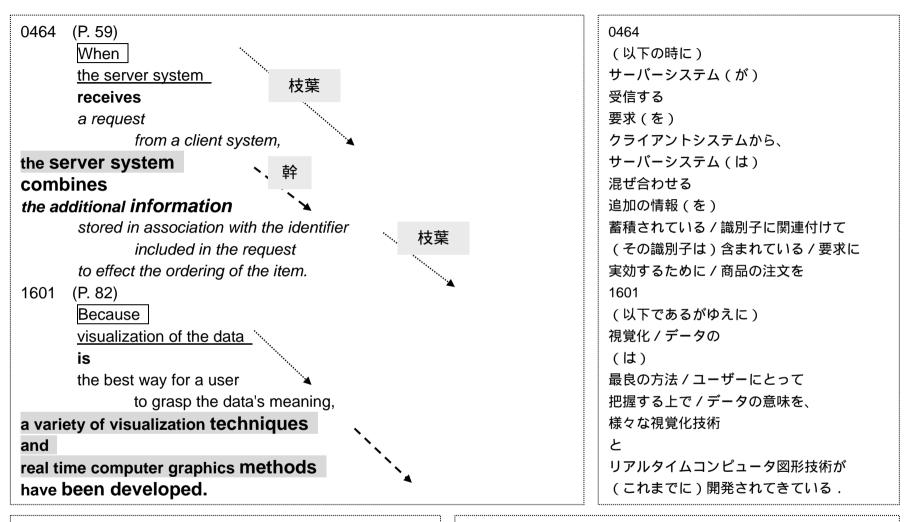
直前の文章の展開を受けたり、あるいは単独でステージサポーターで導入的展開をした後、本論の展開を図る場合、このステージサポーターは、本論から見れば枝葉となります.このサポーターの展開順序は、日本語と同じなので、処理手順上のバリアはわれわれの頭の中にはありません.スンナリと受けて、処理していくことができます.このことを見ても、記述の順序が、処理する上でいかに大きな要素を占めているかが実感できます.

3-2-2. spsus/sts : 枝葉のステージから幹へ:(1) 仮定/条件の説明が先



1057 更に追加として、 (例え以下であっても) ユーザー (が) アクセスしている ウエブサイト(に) 広帯域接続を介して、 例えば ケーブルまたはDSL接続、 交信量 / ウエブサイトトでの あるいはノード上での(交信量) ユーザーとウエブサイトの間の もまた原因となりうる 遅延(の). 1417 更に、(仮に以下であっても) 運転者(が) できる 判断すること / 方向(を) (その方向から) 緊急車輌が近づいている 運転者(は) 持つだろう 困難を 速度を判定する (そこに) それが近づいてくる(速度を).

3-2-2. spsus/sts : 枝葉のステージから幹へ:(2)何の時に、何の理由なので



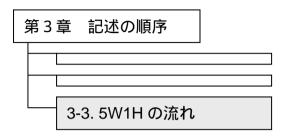
先にも述べましたが、ここでの例文のような形式は、英語 文章では主流ではありません.理由は明らかで、幹の部分 から先に書くのが主方式だからです.しかし、少数とはい え、このように理由や条件を先に説明するやり方がある ということは、先ずコンセンサスを獲得する型の、日本式心情も西欧には存在するのでしょうか.あるいは、会話型(口語型)の表現が文章記述にも反映されていると見るべきなのでしょうか.

3-2-2. spsus/sts:枝葉のステージから幹へ:(3)ステージサポーターという枝葉

```
0770 (P. 92)
                                                              0770
      In addition
                                                              加えるに
      to ensuring proper operation
                                                              確かなものとすることを/適切な作動(を)
            of internal electronic components.
                                                              内部の電子コンポーネントの、
                                                              身体装着型コンピュータ(は)
wearable computers
also must be cooled sufficiently
                                                              更に冷却されなければならない / 充分に
            to ensure the comfort of the wearer.
                                                              保証するために/装着者の快適性(を)
0864 (P. 87)
                                                              0864
                                ステージサポーターによる、
                                                              しかしながら、
      However,
                               導入型の枝葉
      as noted above
                                                              上述の如く
            with respect to printer drivers,
                                                              プリンタドライバに関して、
                                                              コンピュータユーザー(は)
computer users
do not always require
                                                              常に要求はしない
                                                              高品質のハードコピー(を)
high quality hardcopies.
            particularly when using a Web browser.
                                                              特に、使用時には/ウエブブラウザー(を)
0811 (P. 89)
                                                              0811
      By utilizing
                                                              活用することにおいて
      the extensible nature of browser applications
                                                              拡張性的特性(を)/ブラウザアプリの
      and the standard formatting of structured documents
                                                              および標準様式(を)/構造型文書の
            on the World Wide Web.
                                                              WWW上の、
a methodology
                                                              方法論(が)
is provided
                                                              提供されている
     for reducing
                                                              削減するために
     the consumption of printing supplies
                                                              消費(を)/プリント消耗品の
            in order to reduce printing costs
                                                              削減するために / プリント経費を
                  of relatively expensive printouts
                                                              相対的に高価なプリントアウトの
                        of Web-based documents.
                                                              ウエブベースの文書の
```

3-3. 5 W 1 Hの流れ:概要(1)





第3章記述の順序の最後、そしてこのマニュアルの最後は、「5W1H」の観点から、記述の内容と順序の復習を行うことにします.

記述内容の基本要素としての5W1H

既に述べてきましたが、5W1Hは、記述内容の基本要素です.もちろん、一つの文章ですべての要素を兼ね備えているわけではなく、新聞記事にせよ、特許明細書にせよ、複数の文章のある塊りで、それらが明確にされることになります.一方、誰がどのような状態にあるのか、あるいは誰に何をどうしているのかは、一つの文章の骨組みとして不可欠のものであることは、既に繰り返し見てきました.

サポーターの役目

一つの文章の中で、サポーターの仕事は、単純化して言えば、 どこで、いつ、どのように、なぜ、を説明しているものだと いうことも、既に折に触れ見てきました.

この最後の節で、第3章のここまでと同じように、例文を眺めながら、この5W1H(サポーターに限れば3W1H)がどのように並べられているかを見て行くことにします.

3-3.5 W 1 Hの流れ:概要(2)



サポーター集団の中の5W1H

サポーター集団の中に、SVO の役割を果たしているプレイヤー、すなわちミニプレイヤーが存在していることは、既に全編を通して眺め、また、この章の(3-1)において詳しく検討してきました.

これを 5 W 1 Hの観点から見ると、S は「who」であり、O は「what」となります.サポーター集団(サブステージ、緑組、青組、赤組)の中に動詞や元動詞が存在しているときには、当然 O のミニプレイヤーが数多く登場することになります.従って、残りのサポーターが、「who」と「what」以外の 3 W 1 H、すなわち「where」「when」「why」「how」の説明を担うことになるわけです.

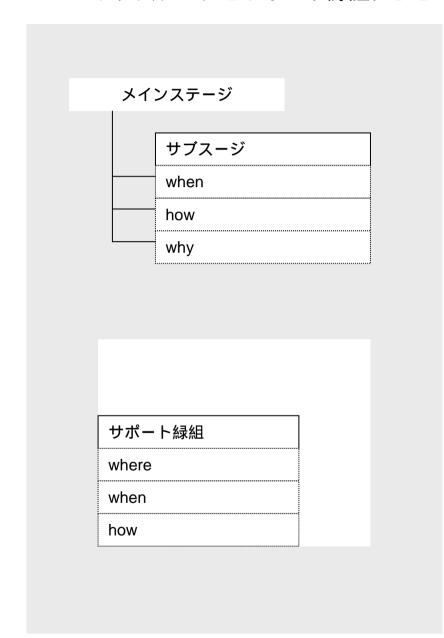
日本語順序との違い

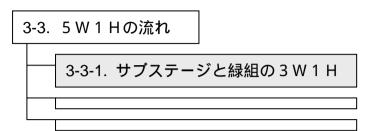
英語の VO の順が日本語では OV になるという違いが、単にメインコンポーネントだけでなくミニ V、ミニ O としてそこら中に出てくることが、処理手順上の第一の障壁であることを繰り返し眺めてきました.第二の障壁は、幹から枝葉に流れる英語式と、枝葉から幹に向かう日本式の順序の違いでした.この幹から枝葉 / 枝葉から幹を、5 W 1 Hの観点から眺めると、日本式順序は、「where」「when」「how」「why」が先に説明されるということになります.

(3-3)の課題

ここでの(3-3)課題は、従って、日本式順序との違いを常に 意識しながら、英語文章の各コンポーネントがどのような役 割を果たしているのか、5W1Hでチェックしながら、再度 確認して行こうとするものです.

3-3-1. サブステージとサポート緑組による3W1H;概要





サブステージと緑組

サブステージとサポート緑組は、一つの集団全体で、3W1Hのどれか一つの説明を行っていると見ることができます. 集団の先頭に置かれている「ステージサポーター」や「関係代名詞」などの符号でもって、何について説明しているのかを表明する場合もあり、その看板だけでは、何について説明しているのかは分からない場合もあります.これらに関しては、第1章(3-4)や(3-5)で既に概要を見てきましたので、ここでは、文章全体の流れの中からもう一度確認するだけにとどめることにします.

先頭の符号(看板)「because」など

以下のページの、右欄に参考として示したコンポーネント直訳を見るとよく分かると思いますが、「because」などのステージサポーターや関係代名詞などは、ある意味で便利な記号(符号)であり、これ一つを頭に配置するだけで、以下のコンポーネントに何らの細工、変化、付加無しに、目的の内容説明ができます。同時に、これらの符号は、日本語には転換し難いものであることもよく分かると思います。

3-3-1-1. spsus : サブステージと緑組: サブステージ(1); when(1) するとき

0443 (P. 188) When 何々するとき=何々すれ the purchaser ば = 動作条件 selects an item from the electronic catalog, the server computer system metaphorically adds that item to a shopping cart. 1463 (P.149) When ステージの中に、どこからどこ へ、の説明も含まれています. the switch is set to pass information from the compact disk device to the navigation data processor, the processor is able to determine and report detailed directions to a desired destination.

サブステージの役割の中で一番多いのは、「when」でしょう.既に第1章でも記しましたが、何々が行われる時、というのは一種の仮定の条件ですから、ここでの「when」は単純な「何時」ではありません.

0443 (以下の場合に) (mini-who)買い物客(が) 選ぶ (mini-what)商品(を) (where)電子カタログから (who)サーバーコンピュータシステム(は) 転義的に加える (what) その商品(を) (where)買い物籠に 1463 (以下の時に) (mini-who) スイッチ(が) セットされ (mini-what)渡す/情報(を) (where) CD装置から (where) ナビゲーションデータ処理装置に (who)処理装置は できる (what)判定し報告すること (mini-what)詳細の方向を (where)希望目的地への.

* サポーターの中の、「どこで、何時、...」は、上記コンポーネント訳の頭に注記し、5 W 1 H を意識するようにします.

3-3-1-1. spsus : サブステージと緑組: サブステージ(1); when(2)の場合

```
0877 (P. 127)
                                                               0877
       While
       a user
       might be able
       to reduce printing costs
              by editing a document
              to simplify or reduce
              its content
                     prior to printing the document,
in the case of Web-based documents,
browser applications
are designed
       to provide
       viewing functionality
              with very limited editing functionality.
      (P. 149)
1498
                                                               1498
       When
                                条件:文書が以下の如きも
       a document
                                のであれば
       is
                                                               (が)
       primarily text
       and includes links
              to other data objects
                     according to the hypertext format,
the document
is said
                                その文書は、こう呼ばれる
                                                               呼ばれる
to be a hypertext document.
                                ものである
```

(以下の状況にある一方で) (mini-who)ユーザー(は) 可能であろう (mini-what)削減すること/プリント経費を (how どのように)編集することで/文書を (why 何のために)簡素化するあるいは縮小する そのコンテンツ(を) (when 何時)文書をプリントするに先立って、 ウエブベースの文書の場合は、 (who)ブラウザーアプリケーション(は) 設計されている (what)提供するために 視覚機能性(を) (how)極めて制限された編集機能を伴って. (以下の場合においては) (mini-who)文書 一義的にはテキスト(であり) そして含んでいる/リンク(を) (where)他のデータオブジェクトへの (how) ハイパーテキスト様式に基づいて、 (who)(そのとき)文書(は) (how) ハイパー文書として(存在していると)

3-3-1-1. spsus : サブステージと緑組: サブスージ(2); why なぜならば、それゆえに

```
0686 (P. 137)
                                                     0686
     Because
                                                     (以下であるがゆえに)
                                                     (mini-who) ほとんどの空港(は)
     most airports
                                                     建設された
      were constructed
                                                     (mini-what 何のために)扱うために
            to handle
            smaller, more maneuverable airplanes
                                                     (mini-what)より小型のもっと扱いやすい航空機(を)
                  with shorter wheelbases and tracks.
                                                     (how)より短い機首 - 主車輪と主車輪間を持った、
large airplane maneuvering
                                                     (who)大型航空機の操縦(は)
becomes even more difficult.
                                                     更にもっと難しいものになってきている
0192 (P. 82)
                                                     0192
      Since
                                                     (以下であるがゆえに)
     the information
                                                     (mini-who)情報(は)
            held on a Web server computer
                                                     (where) ウエブサーバーに保持されている
can be updated
                                                     更新される
     whenever appropriate,
                                                     (when)いつでも適当なときに、
it
                                                     (who) それは
is possible
                                                     可能である
     to ensure
                                                     (what)確かなものとすること
     that
                                                     (以下を)
     the information
                                                     (mini-who)情報(は)
            accessed by end users
                                                     (how) エンドユーザーがアクセスする
                  via their Web Browsers
                                                     (where) ウエブブラウザーを介して
                                                     最新の状態にある.
      is current.
```

原因、理由(であるがゆえに、なので)の「why」. サブステージの役割の次は、このように「why」を展開することにあります.

各コンポーネントがどのような役割を果たしているかを、先頭の注釈 (where, when など)で確認.

3-3-1-1. spsus : サブステージと緑組: サブステージ(3); how

0653 lf, もし何々ならば、という仮定の条 for example. 件は、一つの仮定の状態と見て 「how」に分類しています. a driver still manages to steer clear of an obstacle and thus avoid a collision despite the relative speed being above the limit value. the revocation of the emergency call prevents auxiliary forces from being alerted. 0692 (P. 161) In smaller airplanes, 「such that」は、目的なのか、結果 pilots なのか.ガイド上を維持するように steer 操縦するのか、(うまく)操縦する the airplane から維持できているのか. such that the cockpit of the airplane remains over a painted nosewheel guideline or the estimated nosewheel location remains over the nosewheel guideline while executing taxiway-to-taxiway turns.

0653 (how)(もし以下であるならば) (how) 例えば (mini-who)運転者(が) それでも何とかする (mini-what)避けるハンドル操作を/障害物を (mini-what) そうして避ける/衝突を (how)相対速度が(以下である)にもかかわらず (how)制限値を越えている、 (who)緊急通報の取り消し(は) 防ぐ (what) 支援部隊が (how)警報を受けること(を) 0692 (how)より小さな航空機においては、 (who)パイロット(は) ハンドル操作する (what) 航空機(を) (how) そのようにして (mini-who) 航空機の操縦席(は) 維持する (how)ペイントされた機首降着車輪ガイドライン上に あるいは (mini-who)推定された機首降着車輪位置(は) 維持される (how)機首降着車輪ガイドライン上に タキシーウエイからタキシーウエイのターン時に

3-3-1-2. spgre : サブステージと緑組:緑組(1); where

```
0817 (P. 72)
                                                                                                                                                                              0817
The availability
                                                                                                                                                                               (who)入手可能
                    of laser printers, color printers, and color copiers
                                                                                                                                                                               (how レイザープリンタ、カラープリンタ、カラーコピア
                                       along with personal computers
                                                                                                                                                                               (how)パソコンと歩調をあわせての
fostered
                                                                                                                                                                              育てた
an environment
                                                                                                                                                                               (what)環境を
                                                                                                                                                                               (where)(その環境においては)
                    in which
                    businesses
                                                                                                                                                                               (mini-who)企業(は)
                    demanded
                                                                                                                                                                              要求した
                    better software and hardware
                                                                                                                                                                               (mini-what)より良いソフトおよびハードウエア(を)
                                       to produce
                                                                                                                                                                               (why)作り出すために
                                       more complex and more colorful publications.
                                                                                                                                                                               (mini-what)更に複雑で更に色彩に富んだ出版(を).
1362 (P. 73)
                                                                                                                                                                              1362
The method
                                                                                                                                                                               (who) 方法(は)
includes
                                                                                                                                                                              含む
the steps
                                                                                                                                                                               (what)段階(を)
                    of collecting historical forecast information
                                                                                                                                                                               (how) これまでの予報情報の集積することの
                                       from a plurality of weather models,
                                                                                                                                                                               (where)複数の天候モデルから
                                                                                                                                                                               (where)(Facility)
                                        wherein
                                       the historical forecast information
                                                                                                                                                                               (mini-who) これまでの予報情報(は)
                                                                                                                                                                              含む
                                       includes
                                       at least one predicted weather component,
                                                                                                                                                                               (mini-what) 少なくとも一つの天候コンポーネント(を)
                                       and wherein
                                                                                                                                                                               (where)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stable)(stab
                                                                                                                                                                               (mini-who) これまでの予報情報(は)
                                       the historical forecast information
                                       corresponds
                                                                                                                                                                              対応する
                                       to a past period of time.
                                                                                                                                                                               (how)過去のその時期に
```

3-3-1-2. spgre : サブステージと緑組:緑組(2); when

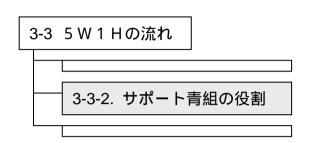
```
0550 (P. 139)
                                                     0550
     Very often,
                                                     (when)極めてしばしば
customers
                                                     (who)顧客(は)
feel embarrassed or awkward
                                                    恥ずかしく感じたり居心地の悪さを感じる
     when
                                                     (when)(以下の時に)
     such measurements
                                                     (mini-who) そのような寸法(が)
                                                    採寸される
      are taken
                                                     (how)他の人によって
           by another person,
                                                    そして
and
this
                                                     (who)このことが
                                                    導く
can lead
                                                     (how) 気が進まぬ思いに
     to reluctance
           to obtain custom-fitted clothing.
                                                     (how)顧客に合わせた衣服を買い求めることに.
1440 (P. 123)
                                                     1440
Simplified navigation directions
                                                     (who) 簡素化されたナビゲーション方向(が)
                                                    提供される
are provided
     when
                                                     (when)(以下の時に)
     a navigation compact disk
                                                     (mini-who)ナビゲーションCD(が)
     is not available
                                                    準備できていない
           in a shared compact disk reader.
                                                     (where どこで)共用CDリーダーで.
0383 (P.119)
                                                     0383
The invention
                                                     (who)発明(は)
is effective
                                                    有効である
                                                     (when)(以下の場合においても)
      even when
     the animated images
                                                     (mini-who)動画画像(が)
                                                    圧縮されている.
     are compressed.
```

3-3-1-2. spgre : サブステージと緑組: 緑組(3); how

```
0477 (P. 103)
                                                      0477
Documents.
                                                      (who)文書(は)
      the primary form
                                                      (how)初源的な形式
            in which
                                                      (where)(Facility)
            people obtain and produce information,
                                                      (how)人々が獲得し生成する/情報を
are most familiar and manipulable
                                                      もっとも慣れ親しまれかつ扱いやすい
                                                      (how)紙のページの形式で
      in the form of paper pages.
0844 (P. 123)
                                                      0844
      While
                                                      (when)(以下の場合においてはそうである一方)
     it may be important
                                                      それは重要であろう
            in certain circumstances
                                                      (where どこで)ある種の状況において
                                                      (why)確かなものとする(こと)
            to ensure
                                                      (mini-what)(以下を)
                  that
                  an author
                                                      (mini-who) 作者が
                  retains control of the manner
                                                      保持する / (mini-what) やり方の制御を
                        in which
                                                      (how)(そのやり方において)
                        a document
                                                      (mini-who)文書(は)
                        is presented.
                                                      示される、
a person
                                                      (who)人(は)
      who is viewing the document
                                                      (how)閲覧する/文書を
                                                      持つ
has
no control
                                                      (what)制御(命令)権の何も
      over desired changes
                                                      (where どこで)望むべき変更に対して
                                                      (how その) やり方において
            in the manner
            in which
                                                      (how)(そのやり方において)
            the document
                                                      (mini-who)文書(は)
            is printed.
                                                      プリントされる.
```

3-3-2. spblu : サポート青組の役割: 概要





サポート青組の役割

ここまでに見てきましたように、サポート青組は、赤組の大活躍に比べると極めて地味で、また役割もシンプルです.基本的には、SのモジュールやOのモジュールの中のプレイヤーの詳細説明が役目で、また、サポート赤組の中のミニプレイヤーの補助説明にも駆り出されます.

役割は「how」

5 W 1 Hの観点で役割を見れば、青組はどのようなものであるかの具体的説明をしているので、「how」という役目が当てはまるでしょう.

復習を兼ねて、少しだけ例文を眺めることにします.特に複雑な関係は存在しないので、気楽に眺めていくことにします.

3-3-2. spblu : サポート青組の役割:(1) Sのモジュールの中で; how

0317 (P. 102) 0317 余談 Additionally, 更に、 portions of the DOS 曖昧な「above」. which are comparatively large 1 メガ以上の容 比較的大きく 量を持ったメモ and infrequently used or relatively slow リーの事なのか、 are placed 1 メガの外に配 配置される 置されるのか. in memory メモリーに above 1 megabyte 1980 年代のMS 社のパテントな and used only in protected mode. 保護モードで ので、発明内容は 0156 (P. 166) "チョー古い". 0156 Currently, 最近、 there are 存在する several mobile navigation systems available which are based on the global positioning satellite (GPS) system. 0803 (P. 100) 0803 In accordance with another aspect of the present invention, additional electronic and/or processing devices within the computer which generate heat 脱線 when operating サポート青組の曖昧性. 稼動時に 「which」が代行しているのは are thermally coupled 直前の「computer」か、Sのメ 熱パイプに to a heat pipe, such as a copper heat pipe. インプレイヤの「devices」か.

意味からは「devices」.

DOSの一部分(は) 一部分がどのよう 頻繁には使われず なものか状況説明 あるいは相対的に遅い 1 メガバイトを超える および(以下で)のみ使われる 入手可能な幾つかの移動体ナビゲーションシステム (以下に)基づいている 全地球位置測定衛星システム 本発明の他の面によれば、 追加の電子およびあるいは処理装置(は) コンピュータ内の (それは)熱を発生する how 熱伝導的に結合されている 例えば、銅製熱パイプ

3-3-2. spblu : サポート青組の役割:(2) Oのモジュールの中で; how

```
0073 (P. 188)
                                                             0073
Hand-held unit
then transmits
present position (PP) GPS satellite Signals
and desired destination
       to a base station
             which contains
             map database
             and surveyor quality GPS computer system.
0533 (P. 119) (P. 209)
                                                             0533
The use of computers
can speed up
the collection of the information
      that needs to be transmitted
             about the adjustments to be made,
but
                                                             しかし
the unique cutting requirements
are still costly
and time-consuming.
1334
                                                             1334
Computers
enabled
models
      to be developed
      utilizing equations
             that approximated
             the physical processes of the atmosphere.
```

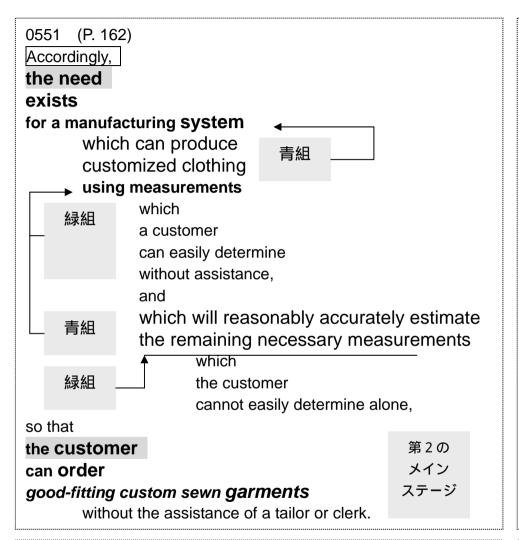
```
ハンドヘルド装置
次いで伝送する
現在位置GPS衛星信号
および希望の目的地(を)
ベース基地局へ
(その基地局は)含む
地図データベースと
探査水準を持ったGPSコンピュータシステム(を)
使用(は)/コンピュータの
スピードアップできる
集積(を)/情報の
(その集積は)必要とする/伝送されること(が)
調整に関して/なされるべき、
個別裁断の必要性(は)
まだ経費がかかり
時間が掛かる(状況にある)
コンピュータ(は)
可能にした
モデル(を)
開発されるべき
方程式を応用して
(その方程式は)近似値を出す
                   how
天候環境の物理的変移(の)
```

3-3-2. spblu : サポート青組の役割:(3) 状態説明の手助け; how

```
1108 (P. 98)
By providing the ISP
       with the ability to insert the advertisement.
advertisements
appear
       on small web sites
              that do not normally attract
              advertisers.
1611 (P. 105)
Thus,
it is desirable
       to have
       a system
              that allows a user
                     at a small client computer
                            connected to the Internet
              to locate, retrieve and manipulate
              data objects
       when
       the data objects
       bandwidth-intensive and compute-intensive.
0457 (P. 457)
The client system
is provided
       with an identifier
              that identifies a customer.
```

```
1108
提供することによって / ISPに
実行する力(を)/挿入するという/広告(を)
広告(は)
現れる
小さなウエブサイトに
(そのサイトは)通常惹き付けない
                      how
広告主(を)
1611
ということで、
それは望ましい
持つこと
システム(を)
(それは)認める/ユーザー(を)
小さなクライアントコンピュータ側の
                       how
接続されている/インターネットに
場所を探り当て、引き出し、そして扱う
データオブジェクト(を)
(以下の場合に)
そのデータオブジェクト
(は)
帯域志向であり演算志向である.
0457
クライアントシステム(は)
提供される
識別子と共に
(それは)認証確認する/顧客(を)
                     how
```

3-3-2. spblu : サポート青組の役割:(4) 状況説明の詳細; how

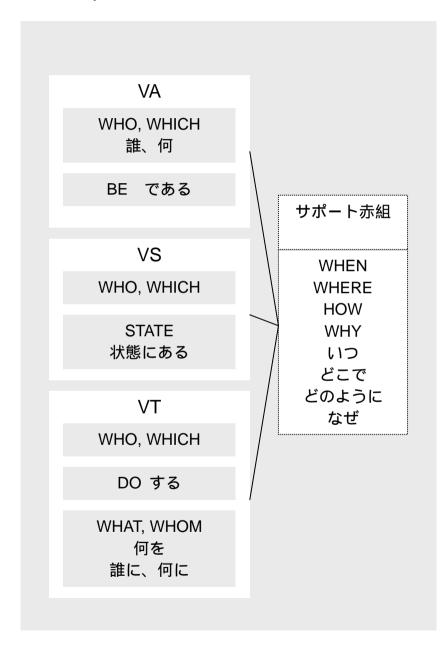


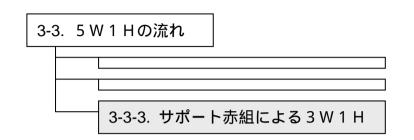
余興として、やけに長い文章を一つ.もちろん、良い文章とは言えません.青組や緑組の弱点は、誰を代行しているのかが、時として不明確になることですから、この文章も読み手を惑わせます.

0511 従って、 必要性(が) 存在する 製造システムに対して (そのシステムは)生産できる 個別対応衣服(を) (そのシステムは)用いる/寸法値(を) (その寸法値の下で) 顧客(は) 容易に測定できる 手助け無しに そして (その寸法値は)かなり正確に見積もる 残りの必要な寸法(を) (その残りの寸法については) 顧客(は) 簡単には1人では測定できない、 (以上のことによって) 顧客(は) 注文できる ピタリと合う個別縫製衣服を 洋服屋あるいは店員の手助け無しに

上のように分解して、初めて、互いの関係が分かる ことになり、把握に手間が掛かります.

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H: 概要(1) 骨組みと赤組





文章の骨組みと赤組

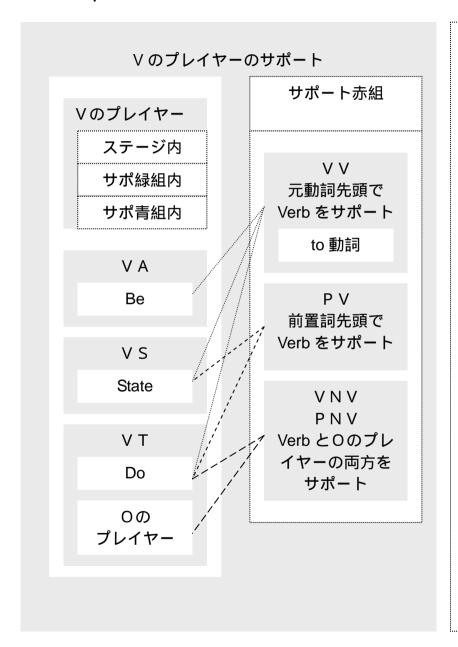
文章で何を叙述するか、その分野を三つに大別して、第2章で詳しく見てきました.それらの文章の骨組みを構成しているのが、SV または SVO のメインプレイヤーであることも、ここまでに充分に理解してきました.

更に、サポート赤組が、いたるところで使われており、サポート集団でもっとも重要なのはこの組であることも、ここまでの中で理解してきました.極言すれば、文章は、骨組みとこのサポート赤組を押さえれば、読んで理解することの大半、あるいはほとんどを達成できます.また、自分で文章を書く際にも、骨組みの周りにこの赤組で修飾することができれば、たいていのことは表現できると言えるのではないでしょうか.

赤組による3W1H

第1章では、赤組の種類を確認しました.第2章では、どこで使われているかを見てきました.ここでは、このマニュアルのトリとして、この赤組の仕事を、5W1Hの観点からもう一度眺めて、幕にしたいと思います.赤組は、3W1Hを具体的に、明確に、詳細に説明するのを主な仕事にしています.それゆえ、多彩な姿で登場せざるをえないわけです.

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H: 概要(2) Vのプレイヤーのサポート



三集団内のVのプレイヤーのサポート

サポート赤組がサポートに駆り出される V のプレイヤーは、 三種の集団に存在することは、これまでに見てきたとおりです. すなわち、ステージ (メインとサブ) サポート緑組と青 組の三集団です.

三種のVのプレイヤーのサポート

三種の叙述の核となる V のプレイヤーのサポートを、赤組は行いますが、V A 属性の表現において、「be」をサポートしている「to 動詞」を、「S=S'」の「S'」に完全変身しているとみるなら、この属性表現では赤組の出番はありません.

赤組PV, PNV

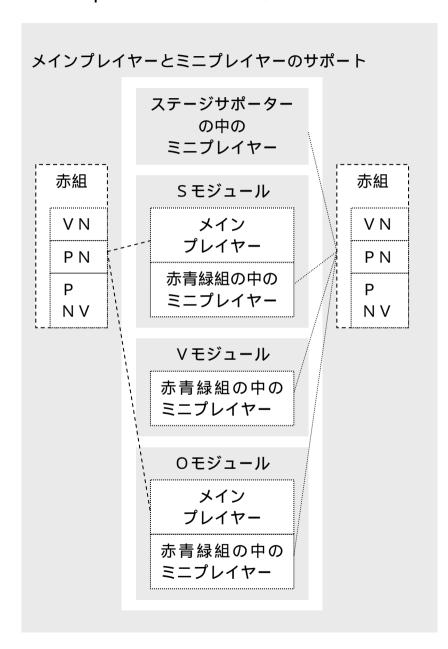
前置詞を先頭にした赤組による V のプレイヤーのサポートが、もっとも多彩で、もっとも扱いの難しい対象です.ここまでに繰り返し述べてきましたように、前置詞という記号を日本語に持たないわれわれにとっては、読む上ではまだ何とかなるにしても、自分で書こうとするときには、どの記号を使えばよいのか、頭を悩まされる存在です.

rwhere, when, how j

すなわち、言い換えれば、この前置詞一つで、「where, when, how」の微妙な在り様が規定されるので、これらを使いこなすには、多くの例文で、徹底的に「場数」を踏むしかないだろうと思われます.既に、このマニュアルにおいて、多くの例文で、おおよその感触はつかめたはずなので、多くの文書を読んで、その努力をさらに続けるしかないのでしょう.

*英語文化圏の人々が、場所とか方角とか、また、時間とか互いの関係に神経質と思えるほどうるさいのはなぜなのでしょう.いささか付き合いきれない感じもします.

3-3-3. spred : サポート赤組による 3 W 1 H : 概要 (3) 名詞プレイヤーのサポート



Sと0のメインプレイヤーのサポート

サポート赤組で名詞プレイヤーをサポートする仕事のうち、 もっとも大事なのは、もちろんSと〇のメインプレイヤーの サポートです。

ミニプレイヤーのサポート

しかし、仕事はそれだけでは終らず、左の表に示されているように、名詞ミニプレイヤーのサポートにも活躍します.そのサポート相手のほとんどは、ミニ O プレイヤーと言えるでしょう.サポート赤組の中のミニ O プレイヤーをサポートする場合も珍しくありません.

親亀子亀孫亀

このように、緑組の中に赤組、青組の中に赤組、赤組の中に 赤組、その中にまた赤組と、必要であれば際限なく説明を続 ける事ができることになります.もっとも、あまり長い文章 は締まりも悪くなることを書き手は意識していますから、そ れほど気にする必要もありません.

VO

それ以上に要注意は、元動詞を先頭にした赤組がミニ O を伴うことは、当然順序が VO で、日本語の OV と異なりますから、この段階でも、頭の中が日本語処理のままですと、円滑に読んだり書いたりできないことにあります.更に、枝葉の説明が後ろに来るという英語の順序が加わって、縦軸の SVO と横軸の幹枝葉の 2 方向での順序の違いが生じていることになるわけですから、日本語手順が頭の中に残っている限り、処理上の壁がそれこそ毎秒 1 回ぐらいの割合で生じることになります.以下の例文において、コンポーネントごとの日本語直訳を参考にしながら、そのことを再確認してください.

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(1)

1483 (P. 35) Localized computer **networks connected** to the Internet may **be incompatible** with other computer systems and localized networks in terms of the physical layer of communication including the specific hardware. used to implement the network. *「including」先頭の赤組VNは、「physical layer」をサポートしてい ると判断します. 1069 (P. 35) サポート赤組は1ポイント大きな文字 Since that time, で、かつ、先頭の元動詞または前置詞が computer systems 太字体で表示されています have evolved **into** extremely complicated devices. 0093 The military, specifically ground forces whose tactics require light weight/extremely accurate navigation tools to operate in an urban environment will especially benefit from this invention *「benefit」のサポートと判断できる.まれな形. performing operations in strange/unknown urban surroundings. *「the military is」のSVが省略されている変形緑組

1483

独自化されたコンピュータネットワーク 接続されている / インターネットに < 赤 V N メイン how > 非互換である (でありうる) 他のコンピュータシステムと < 赤 P V メイン how > 他の独自化されたネットワークと 通信の物理層という意味において < 赤 P V メイン how > 含む / 特定のハードウエア (を) < 赤 V N ミニ how > 組み込むことに使われる / ネットワークに < 赤 V N ミニ > * 5 個の赤組が動員されています .

表記注

1069

そのとき以来、 コンピュータシステム 進化してきた

<赤PVメイン how > 赤組前置詞先頭でVのメイン プレイヤサポートで役割 how

極めて複雑な装置に.<赤PVメイン how> 0093

軍隊、特に地上軍

その戦術は必要とする < 緑組 >

軽量かつ極々正確なナビゲーション器機(を)

作戦展開する / 都市部環境の中で < 赤 V N ミニ why >

特に利益を享受するだろう

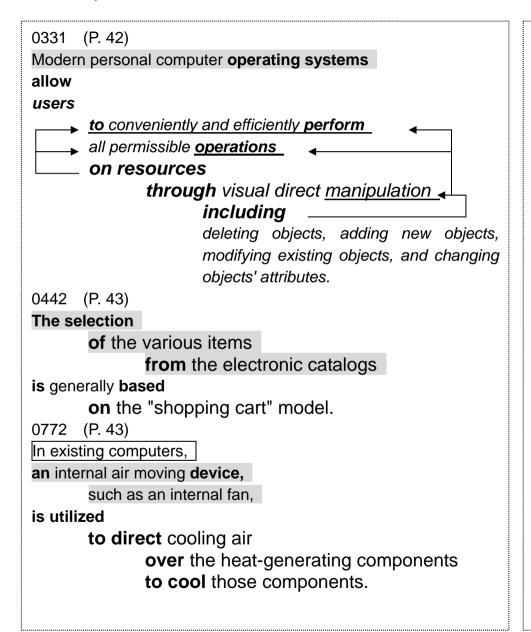
この発明によって < 赤 P V メイン where >

(以下の場合において) < 緑組 >

作戦を遂行する

見知らぬ / 不案内な都市部周辺において

3-3-3. spred : サポート赤組による 3 W 1 H : 例文で確認 (2)



現在のパソコンOS(は) 可能にする ユーザー (が以下をすることを) 不都合無しにかつ効率的に遂行すること(を) すべての行ってよい操作を 資源の上で<赤PNVミニ where> 視覚的直接操作を通して < 赤 P N V ミニ how > (その操作は以下を)含む<赤VNミニhow> 削除すること / オブジェクトを、追加すること / 新規オブ ジェクトを、修正すること/既存オブジェクトを、および 変更すること / オブジェクトを 0442 選択 様々な商品の<赤PNメインhow> 電子カタログから < 赤PNメイン where > 通常は(以下に)基づく 「買い物カート」モデルに、<赤PVメイン where> 0772 現在のコンピュータにおいては<赤P転用where> 内部の空気流動装置(は) 例えば内部ファン 利用されている 導く/冷却空気を<赤VVメイン why> 熱を発生するコンポーネントの上に<赤PVミニ where> 冷やすために / それらのコンポーネントを < 赤 V N ミニ why >

0331

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(3)

```
0871(P. 43)
Given that
       Web-based documents
       are frequently filled
              with colorful text and colorful graphics.
the cost
       to print a single page
              from a Web-based document.
       even if printed in solitary black.
can be much higher
       than printing a page
              from a simple text document
                     that has been produced
                     by a word processing program.
0084 (P. 52)
This invention
relates
to map positioning hardware
       for continuously establishing
       a user's geographical position
       and
       providing
       progressive vectors/directions
       to/within selected destinations or facilities
              by voice output
              and/or Braille map displays.
```

0871 (以下の状況であるということから) ウエブベースの文書(は)<緑組> しばしば満たされている 色彩豊かな文字や図形/画像で<赤PVミニhow> 経費 プリントするための / 1ページを < 赤 V N メイン why > ウエブベース文書の、 < 赤 P N ミニ where > たとえプリントされたとしても/全部黒色で、 より高くなるだろう プリントするよりも / 1ページを 簡素な文字(だけ)文書の<赤PNミニ where> (その文書は)作られた<青組> ワープロプログラムで、<赤PVミニhow> *ここでの < why > は、なぜ = 何のために 0084 この発明(は) 関する 地図上位置確認ハードウエアに < 赤 P V メイン how > 継続的に確立するために < 赤 P N ミニ why > ユーザーの地理上の位置(を) および 提供する(ために)<赤PNミニwhy> 順次示す方角あるいは方向(を) 選択された目的地あるいは施設へ叉はその内へく赤PNV 第二のミニO > / 音声出力で < 赤 P N V ミニ how > およびあるいはブレイユ型地図表示で.

3-3-3. spred : サポート赤組による 3 W 1 H : 例文で確認 (4)

```
0521 (P. 53)
Nevertheless.
there are
literally thousands of combinations
       of waist, hips, rise and inseam measurements
              that are possible
                     for a pair of trousers
       if
       a large population
      to be fit well.
0541 (P. 54)
Thus,
measurements
can be taken or made
      interactively and accurately,
but
each garment
must still be cut
      to the unique dimensions
              so ascertained.
1040
Each logical block of information
       accessible to a client.
       called a "page" or a "Web page",
is identified
by a URL.
```

0521 それにもかかわらず、 そこには存在する 文字通り何千という組合せ(が) ウエスト、ヒップ、股ト、インシーム寸法の<赤PNメイ ン how > / (それらの寸法は)ありうる < 青組 > ズボンにとって < 赤 P V how/why > (もし以下であるべきならば) < サブステージ > 多くの人々(が) 状態にある うまく(体に)合っている<赤VVメインhow> 0541 しかして、 寸法(は) 採寸されあるいは確定されうる 相互作用的におよび正確に しかし < 第2メインステージ> それぞれの衣服(は) それでもまだ裁断されなければならない 個別の平面に沿って<赤PVメイン how> そのように確認されたように<赤VN変形ミニhow> 1040 各論理ブロック(は)/情報の<赤PNメインhow> アクセス可能な / クライアントに < 赤 V N メイン how 後置 形容詞 > / 「ページ」叉は「ウエブページ」と呼ばれる < 赤 V N メイン how > / 識別される URLによって < 赤PVメイン how >

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(5)

```
1128 (P. 56)
                                                   1128
     When
                                                   (以下の時に)
                                                   そこには存在する
     there are
     a large number of requesting computers.
                                                   極めて多くの要求しているコンピュータ(が)
it
                                                   それは
may be necessary
                                                   必要であろう
     to have
                                                   持つこと<赤VVメイン why>
     more than one server computer system ____
                                                   一つ以上のサーバーコンピュータシステム(を)
           to handle the requests.
                                                   さばくために/要求を<赤VNVミニwhy>
1501 (P. 56)
                                                   1501
FIG. 1
                                                   図1(は)
                                                   示す
shows
                                                   例(を)
examples
     of hypertext and hypermedia documents
                                                   ハイパーテキストおよびハイパーメディア文書の<赤PN
     and links
                                                   メイン how > / およびリンクの / (そのリンクは)
       ...... associating data objects
                                                   関連さす / データオブジェクト(を) < 赤 V N ミニ why >
                 in the documents
                                                   文書の中の < 赤 P Nwhere >
                                                   その他のデータオブジェクトに < 赤 P V ミニ where >
       to other data objects.
1179
                                                   1179
A language
                                                   言語(は)
is used
                                                   使用される
     to define the format
                                                   定義づけるために / フォーマット(を) < 赤 V V メイン why
                                                   ページ(の) < 赤 P N ミニ why 目的 >
           for a page
                 to be displayed
                                                   表示される < 赤 V N ミニ why 目的 >
                       in the WWW.
                                                   WWWで<赤PVミニ where>
```

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(6)

```
0628 (P. 56)
                                                     0628
In particular,
                                                     特に、
the emergency call system
                                                     緊急通報システム(は)
                                                     含む、
contains.
      as the signal generator,
                                                     信号発生器として、
                                                     測定手段(を)
measuring means
                                                     接続された/演算および論理ユニットに<赤VNメイン
      connected to the arithmetic and logic unit
                                                     how > / 判定するために < 赤 P N メイン why 目的 >
      for determining
      the relative speed
                                                     相対速度(を) < determining のミニO >
            and the distance of the motor vehicle
                                                     および自動車の距離(を)
                                                     他の車輌あるいは障害物との関係における < 赤 P N ミニ >
      in relation to another vehicle or an obstacle,
      in which case
                                                     その場合において < 緑組 >
     the arithmetic and logic unit
                                                     演算および論理ユニットは
      can perform
                                                     遂行する
      a comparison
                                                     比較(を)
            between the relative speed determined \leftarrow
                                                     (以下の間の)判定された相対速度(と)<赤PNミニhow
                  using the measuring means ___
                                                     用いての/測定手段(を)<赤VVミニhow>
           and a maximum permissible value
                                                     最大許容値(の間の)
                  for the relative speed
                                                     相対速度に対しての<赤PNミニhow>
                        at the measured distance.
                                                     測定された距離においての<赤PNミニ how>
      and
                                                     および<緑組第二>
                                                     緊急通報(は)
     the emergency call
      can be activated
                                                     作動される
                                                     (以下の場合には) <緑組第二の中のサブステージ>
           the maximum permissible relative speed
                                                     最大許容相対速度(が)
                  for a given distance
                                                     所定の距離に対する
                                                     超える.
            is exceeded.
```

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(7)

```
0801 (P. 121)
The phase-change material.
      for example, paraffin,
is operable
      for absorbing
      heat
             from the processing device.
      and
      changing
                  *「for」が省略されている
      phase
      (e.g. from solid to liquid)
             upon absorption of an amount of heat. _
*両方をサポートしている赤組PNVと見なす.
1414 (P. 121)
The direction
      from which
      a siren is approaching
may be difficult
      for motorists
      to judge
             due to sound reflections
                   from buildings.
```

```
0801
位相変移材料(は)
例えばパラフィン
実行しうる
吸収することを < 赤 P V メイン whv 目的 >
熱を
処理装置から<赤PNVミニ where>
および
変更することを < 赤 P V メイン why 目的 >
位相(を)
(例えば固体から液体へ)
吸収に際して/熱量の<赤PNVミニ when>
1414
方向(は)
(以下からの) <緑組>
サイレンが近づいてくる
困難であろう
運転者にとって < 赤 P V メイン whom >
判定するのは < 赤 V N V why/how > *
音の反響に因って < 赤 V N ミニ後置形容詞 > * *
建物からの. < 赤 P N ミニ where > * * *
*「difficult」と「judge」の両方サポート
* *「to judge」が名詞に変身しているとして、「due to」
は後置の形容詞
* * * 小さいながらも暦とした「reflections」の赤組サポ
ーター
```

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(8)

```
0224 (P. 145)
                                                    0224
In a preferred embodiment of the invention,
                                                    好ましい実施例として / 本発明の
data
                                                    データ(は)
is transmitted
                                                    伝送される
     for receipt
                                                    受信されるものとして < 赤 P V メイン why 目的 >
           by the mobile devices
                                                    移動体装置によって < 赤 P N ミニ how >
      as a plurality of separate broadcast data streams,
                                                    複数の分離された放送データストリームとして<赤PVメ
     such as
                                                    イン how > / 例えば
      on a plurality of different communication
                                                    複数の異なる通信チャネルに < 赤 P N メイン where > *
      channels
                                                    *どれをサポートしているか判定は難しいが、「for
                                                    receipt」と同格で「is transmitted」を直接サポートしてい
                                                    ると判断する.
0655 (P. 146)
                                                    0655
      Since
                                                    (以下であるがゆえに) < サブステージ >
                                                    加速感知器(が)
     acceleration sensors
                                                    既に備えられている
     are already provided
           for releasing
                                                    開放するために<赤PVメイン why目的>
           the air bag
                                                    エアバッグ(を)
                                                    自動車内の<赤PNミニ where>
                 in motor vehicles,
it
                                                    それ(は)
is particularly advantageous
                                                    特に利点が大きい
                                                    (以下の場合には) < サブステージ >
      the emergency call system
                                                    緊急通報システム(が)
      is connected
                                                    接続されている
           to said acceleration sensors.
                                                    前記加速感知器に<赤PVメイン where>
```

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(9)

```
1430 (P. 163)
                                                     1430
The movement information
                                                     動き情報(は)
may consist
                                                      (以下で)構成する
      of any suitable information
                                                     どれでもの適切な情報 < 赤 P N メイン how >
            associated with relative movement
                                                     関係する動きを伴った<赤VNミニhow>
                  of first and second vehicles,
                                                     第一と第二の車輌の、< 赤PNミニ whose >
            including a straightforward warning
                                                     含む
            signal.
                                                     一方方向の警告信号(を)
but preferably includes
                                                     しかし/望むらくは含む
the navigation information
                                                     ナビゲーション情報(を)
      relating to the second vehicle.
                                                     第二車輌に関しての<赤VNメイン how>
0784 (P.165)
                                                     0784
This inefficiency
                                                     この非効率性(は)
results
                                                      (以下の)結果となる
      in higher internal temperatures
                                                     より高い内部温度 < 赤 P V メイン how >
      and less reliable operation.
                                                     より低い信頼性での動作
1127 (P. 165)
                                                     1127
Computer systems
                                                     コンピュータシステム(は)
sometimes rely
                                                     時折(以下に)依存する
      on a server computer system
                                                     サーバーコンピュータシステム(に)<赤PVメイン
            to provide information
                                                     whom/where > / 情報を提供するのに < 赤 V N ミニ why >
                  to requesting computers
                                                     要求を出しているコンピュータへの < 赤 P N V ミニ where
                        on a network.
                                                     > / ネットワーク上の < 赤 P N ミニ where >
0563 (P. 162)
                                                     0563
Many different types of devices
                                                     多くの様々に異なる型の装置(が)
                                                     存在する
exist
      for sensing color images.
                                                     感知するために / カラー画像を < 赤 P V メイン why >
```

3-3-3. spred : サポート赤組による3W1H:例文で確認(10)

1028 (P. 165) 1028 When capitalized. 大文字の時は、 the term "Internet" 「インターネット」という言葉(は) refers (以下を)指す to the collection of networks and gateways ネットワークとゲートウエイの集合体(を)<赤PVメイ that use the TCP/IP suite of protocols. ン where/how > / (それは)用いるTCP/IP連結体/ プロトコルの < 青組 > 0712 (P. 190) 0712 In accordance 以下によれば with still further aspects of this invention, まだ更なる面において / 本発明の the cockpit display device 操縦室の表示装置(は) 提供する presents video images ビデオ映像(を) from multiple cameras 複数のカメラからの < 赤PN V メイン where > in a split-screen format 画面分割様式で < 赤 P N V メイン how/where > or allows あるいは可能にする pilots パイロット(が) 選ぶことを to select views individually. 画面表示を個々に. 0043 (P. 191) 0043 Optionally, 追加として、 a mail agent メールエイジェント(は) at the recipient's mail server 受信者側のメイルサーバーにおける < 赤 P N メイン where automatically files 自動的にファイルする the business card details 名刺詳細(を) in the correct place. 正しい場所に<赤PNVメイン where>

第3章のまとめ(1): S V O の流れ



SVOの流れ

日本語と英語の順序の違い

(1)Sの属性表現

これは基本構造として同じ順序なので、われわれ日本語を母語とする者にとっても抵抗感無く処理できます.

(2) Sの状態表現

この表現形式も、モジュールの順序としては、基本的な差はないので、それほど厄介ではありません.但し、日本語は柔構造であり、V を末尾に配置さえすれば、そこまでの途上の順序は、左の図のように、自由に並べることができます.

更に、S を表に出さずに表現しても、文章として成立するという、英語から見れば離れ業のような状況も、そこにはあります.

Sの明確化

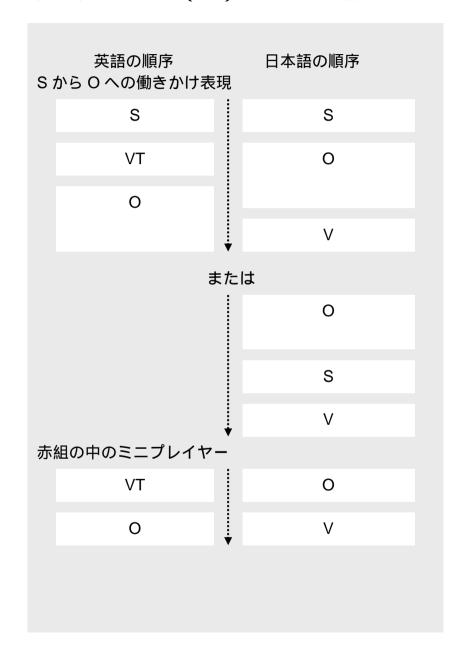
一般の文章は、日本語の特性の一つであるこのような自由度を抱えたまま表現しても、何ら差し支えは無いと思われますが、特許、製品、システム等の仕様書を日本語で書く場合には、意識してSを明確に記す努力が必要でしょう.

*システムの仕様書とは、ここでは、単に情報システム、バイオシステムなどだけではなく、以下のような幅広い対象を含んで述べています:政治、経済、社会の仕組みの分析と報告、事業、販売、財務等の計画と報告.

人為的日本語文章

すなわち、母語である日本語の特性を生かして、また、読み 手も日本語を母語としていると想定して、自由に文章を書く 場合とは別に、上記のような仕様書を記述する場合には、意 識して、人為的に、別の日本語で書く努力が要るでしょう.

第3章のまとめ(2): S V O の流れ



SVOの流れ:続き

日本語と英語の順序の違い:続き

(3)Sから0への働きかけ表現

日本語と英語の順序の違いは、決定的に、このSから〇への働きかけの表現の場合に現れます.なぜこのような違いが生じているのかについては、文化の違いをベースにして、少しだけ検討してきました.

日本語と英語の交流

英語文章を日本語文章に転換する、日本語文章を英語文章に 転換するという双方向の交流において、日本語の順序を左の 図の如く OSV の順序で記述する方法を、この第3章で、概要 だけ説明してきました.これによって、英語文章の強調点を 保持再現し、また逆方向の、日本語文章から英語文章への転 換も正確にできると思われます.

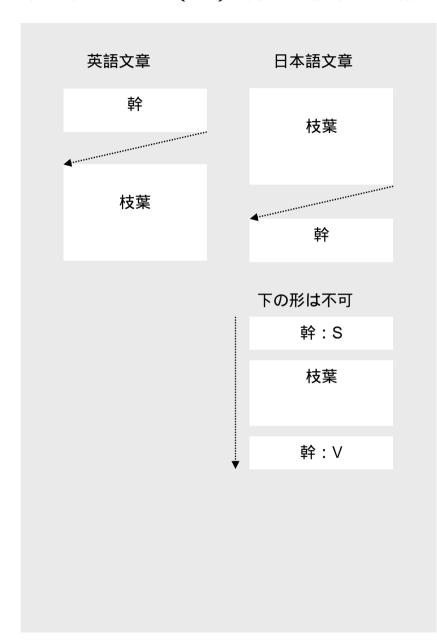
ミイプレイヤーの VO と OV

ここでの課題は、単に SVO のモジュールおよびその中の SVO メインプレイヤーの順序だけでなく、当然のことですが、ミニプレイヤーの SVO、特にサポート赤組の中の VO の順序さえ、日本語では OV になるところにあります・結果として、どうなるか、ここまでに表示してきたコンポーネントごとの日本語直訳の順序を見て分かるとおり、恐ろしいまでに互いの順序が違うことになります・

英語OSの導入

英語で受発信処理(読む聞く、書く話す)を行うためには、 どうしても、日本語処理とは別に、英語OSを導入して処理 せざるをえない、という結論に行き着いてしまいます.

第3章のまとめ(3): 幹から枝葉への流れ



幹から枝葉へ、枝葉から幹へ

SVO の流れだけでなく、更に恐ろしいことに、英語文章と日本語文章では、主張の順序が異なります. なぜこのように順序が違うのかについても、互いの文化の違いに基づいて、簡単に検討してきました.

日本語と英語の交流

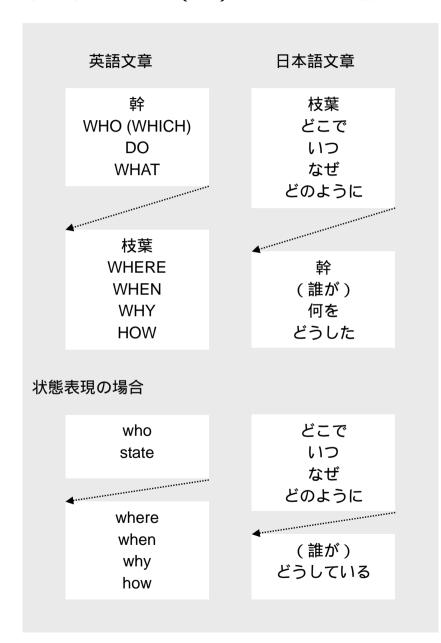
日本語である限り、この順序は変えることはできません.英語の順序で、日本語で書こうとすれば、主張の部分とその説明の部分を二つの文章に分けて記述するか、間にコロン(:) あるいはセミコロン(;)を挿入して、以下の説明を箇条書きにするしか方法は無さそうです.

先に述べた「仕様書」を書く場合、あるいは、それらを英語 文章に転換することを想定して書く場合には、Sを確実に記 述する必要性について述べました.それだけでなく、英語文 章と日本語文章の双方向の交流を実現するためには、Sと V をできるだけ近接させて記述することが、明確な文章の実現 につながります.

日本人の英語

日本人が話す英語、書く英語文章が、西欧人にとってわかりにくいとよく言われます.その主たる原因は、発音とか文法上の誤りにあるのではなく、この幹と枝葉の順序の違いを明確に意識せずに、つまり日本語発想のまま「英語風」に表現していることにあると断言しても良いでしょう.西欧人にとっては、発音とか前置詞の誤りとかの瑣末で、引っかかっているのでは無く、われわれの発想展開そのものが理解できないのです.特に西欧の人の大半は、世の中には、別の発想展開をする民族がいるという事実に不慣れですから.

第3章のまとめ(4):5W1Hの流れ



5 W 1 H の流れ

新聞記事の基本要素と言われている、5 W 1 Hプラス Do、すなわち、「誰が who」、「何を what」、「どこで where」、「いつ when」、「どのように how」、「なぜ why」、「している Do, State」の観点から英語文章を眺めると、「Who-Do-What」が幹にあたり、その他が枝葉の部分での説明であることがわかります.言い方を変えれば、「Who-Do-What」がプレイヤーであり、その他がサポーターであるとも言えます.

*状態の表現の場合には、もちろん、幹の部分は「Who-State」だけです.「state」は状態.

3 W 1 H

サポーターの役目はプレイヤーの行い、在り様、属性の具体的説明で、これがお粗末であると文章として貧しいものになってしまいます。文章を構築する場合には、骨組みをしっかり立てないといけない、つまり、メインプレイヤーを明確に配置しなければならないだけでなく、次に、サポーター、すなわち3W1Hを明確に述べる修飾者(modifier)を適切に付加させる必要があることが、ここから理解できます。

英語OSを頭の中にインストール

くどいようですが、頭の中に英語OSをインストールし、それを日々稼動させて処理が素早く正確に行えるようにしない限り、この厄介な英語での受発信処理はできないと思われます.このマニュアルをここまで学んでこられた方には、中学一年から積んできた貴重な知識やスキルの再編成を基礎にして、すでにしっかりと英語OSの基礎はインストールされたはずです.

これでこのマニュアルを終了することにします.

あとがき

外国語体験

私は、これまでの生涯において、四度ばかり、外国語という大課題に直面しました.

一度目は、9歳の時に、父親の転勤に伴い、生まれ育った 阪神間から東京に引っ越して来た時でした.この時初め て、世の中には自分のしゃべっているのとは別の言葉があ るのだと気がつきました.東京の言葉は9歳の子供には外 国語であり、大いなるカルチャーショックでした.

二度目は学生の時で、一年以上、日本語を話す機会がまったくなかった環境で、世界の多様性を実感しました. 三度目は、1980年代前半、勤めていた企業のプロジェクトで、シリコンバレーのソフト会社にアプリケーションソフト開発を委託し、野心的なシステム開発に取り組んだ時で、システムの狙いや概念の討議に、更には、プロジェクトの推進管理に、大汗を流しました.

四度目は、1990 年代前半から中期にかけて、今度は、シリコンバレーに本拠を置く外国資本の会社に、日本地域担当役員として働いた時となります.このときは、三度目の経験の何倍もの重圧で「英語」がのしかかってきて、ビジネスの基本は言語であるという当たり前の事実を、嫌というほど思い知らされました.自分の言語能力の足りなさを嘆き、また、当時、ビジネスでお付き合い願った、日本の超大手IT企業の技術者の多くの方の英語力不足に、自分のことを棚に上げて、驚きました.

体験を通して考えていたこと

これらの経験を通して、当時から漠然と考え、あるいは感じていたことは、次のような項目でした.

- 1)日本語と切り離して別の処理をしないと、とてもじゃないが英語でリアルタイムのやり取りはできない.
- 2)英語ではズバリと先ず結論を言わないと、論理展開の輪に加われないが、この方式は自分の性質には合わない. これは、自分に固有の性格と生まれ育った日本文化のあり方の混合の結果であるからそう簡単には変えられない.
- 3)無理をして英語風に表現すると、本来の自分がどこかに行ってしまうような惧れを感じる.モノの観方や考え方と言語はどうやら考えている以上に密接な関係がある.
- 4)修得すべきは、世界の人々とコミュニケーションを取るための唯一の手段である開かれた英語、つまり国際共通語である英語で、英米文化に根差した英語ではない.例えば、自分の英語が日本人式発音であるのは当然と受け入れられるので、このことはコミュニケーション上まったく問題にならない.
- 5)日本語に翻訳されたものだけで情報や知識を修得していると、本質を外して理解してしまう危険性がある.例えば、日本語に翻訳された書籍で読んだ感じと、元の英米の書籍を読んだ感じは随分違う.

6)台湾のIT関連の技術者はなぜ英語ができるのか.聞いてみると、大学のテキストは英語であり、英語ができないと卒業できない、という極めて単純な事実と、翻って日本では、ほとんどすべて日本語の教科書、マニュアルで学べるという事実がもたらす良い点と悪い点.

このマニュアルの制作

以上のような背景の下に、ここ数年、ビジネス現場という修羅場を離れて、冷静にもう一度、「自分も含めて大半の日本人が英語を苦手としているのはなぜなのか、英語とは一体何なのか、もっと効率的に修得する方法があるのではないか」と取り組んできた結果が、この「英語OSを(頭の中に)インストールしよう」というマニュアルです.

基本プログラム

私自身は、職業としては商品の企画屋であり、学問的には 社会学が専門で、言語学はまったくの素人ですから、この マニュアルも言語の専門家から、とんでもない分析と方法 だと非難されるかもしれません.しかし、このマニュアル は、英語の研究書でも、文法の解説書でもありません.英 語を受信処理し、発信処理する上で基礎となる、英語文章 の構造と手順の理解と実行上の基本プログラムですから、 処理を行う上で有効かどうかだけが評価の基準となると 考えています.

単純な方式

私が当初、自分自身の学習のために発見し編み出した方式 はきわめて単純なものです.

このマニュアルで勉強していただいた方にはお分かりの ように、英語文章を構造的に眺め、主たる構成単位である コンポーネントに分割して縦に並べると、英語は上から下に SVO の順で流れ、左から右へ主たる要素(メイン)から従たる要素(サブ)に流れていることが、明確に理解できる、というものです.たったこれだけのことを伝えたくて、このマニュアルをまとめたようなものです.

同時に、自分の母語である日本語は、これとはまったく逆の流れであるという、当り前の事実を再認識し、これでは自分が英語に苦労してきたのも当然であったと、今更ながら呆然とする思いでした.これは同時に、日本語の利点と欠点を再認識する結果ともなりました.

滑らかなオペレーションに向けて

この単純な方式が把握できれば、OSプログラムは既に頭の中にインストールされたと見なしてもよいのではないでしょうか.この後は、そのOSを滑らかに作動させるために、繰り返しのオペレーションを積み重ねるだけとなるでしょう.どのようにそのトレーニングをすれば良いのかは、このマニュアルでは課題から外しましたが、以下の方法が多分お奨めです.

すなわち、自分で活用するための、文章とコンポーネント のデータベースを作ることで、その中身は:

(1)自分の専門分野、興味分野の文書を教材にして、その中から、適当な文章を選び、その枝葉を取り払ってメインコンポーネントだけの文章に仕立てます.

それらを集め、覚え、慣れる.これは頭の中に SVO の流れに準じた処理回路を作り上げるのと、動詞を軸にして、書く、話すのアウトプットに有効です.

(2)名詞プレイヤーとそれを修飾しているコンポーネント(このマニュアルで言うサポート赤組および青組)をつないだものを抜き出し集める.これは同じく VO の回路を定着させるだけでなく、幹から枝葉への流れの回路を作り上げる上で有効なはずですし、自分で文章を書くときには利用できる素材となります.

教材としてUSパテント

このマニュアルの例文には、USパテントアプリケーションおよび認可パテントを利用させていただきました. その理由は以下にあります:

- (1)公開文書であること
- (2)権利を主張するために、できるだけ明快に記述されているので教材として最適
- (3)技術情報の宝庫であるから、技術者、技術系学生のみならず、商品企画、事業企画、販売企画等の人々も読み慣れておく必要がある
- (4)パテント明細書のみならず製品仕様書やシステム仕様書を記述する上で参考になる

私は言語に特別の才能もなく、英語が好きでもないのですが、冒頭にも記しましたように、仕事をする上でやむをえず取り組んで来ました.効率よく修得する方法を知らなかったため、随分無駄な努力もしたような気がします. 私と同じように、英語で苦労している人に、このマニュアルが何らかのヒントになり、効率よく修得していく上で少しでも役に立てば、それは私にとって大きな幸いです. 世界の中で、極めて孤立した存在であると同時に完成度が高く、かつ柔軟な「日本語」を、われわれは幸いなことに母国語として、幼児期からあまり苦労せずに身に付けることができたのですから、英語で少しぐらい苦労するのは仕方がないと思います.

外国語を身に付けることは、同時に母国語の長所と短所を 知ることでもあります.日本語の柔軟性を応用すれば、日 本語で論理的に記述することも、それほど難しいことでは ないはずです.

最後になりましたが、このマニュアルをまとめる機会を与 えていただいた、日本アイアール株式会社の矢間社長に感 謝の念を記して終りにします.

> 2004年3月31日 篠原泰正

このマニュアルで勉強された方で、内容にご意見、あるいは英語に関する質問があれば、篠原宛に下記のアドレスまでメールをください.私の知識と能力の範囲内の事項であれば、返事させていただきます.

yshino@nihon-ir.co.jp

USパテント「文章解体新書」

- コンポーネントメソッドによる、 英語OSインストールマニュアル -

2004年4月15日 第1冊発行

著者 篠原泰正 発行者 矢間伸次

発行所 日本アイアール株式会社 160-0007 東京都新宿区荒木町 5-4 電話 03-3357-3467(代)

FAX 03- 3357- 8277

e-mail: ir@nihon-ir.co.jp http://www.nihon-ir.co.jp/